

HITACHI
Inspire the Next⁺
日立ラインプリンター
Prinfina IMPACT GX5450

Prinfina

PC-PN5450 取扱説明書



マニュアルはよく読み、保管してください。

- ・製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分に理解してください。
- ・このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

はじめに

このたびは、日立プリンタをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書は、プリンタの取り付け方法や正しい操作方法などについて説明したものです。
ご使用いただく前に、必ず最後までお読みください。

■ 重要なお知らせ

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- ・ 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- ・ 本製品を運用した結果については前項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 規制、対策などについて

- 電波障害自主規制について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。この装置を接続したパーソナルコンピュータ（クラス B 正規装置）は、クラス A 情報技術装置になります。取り扱いには特にご注意ください。
- 電源の瞬時電圧低下対策について
落雷等による電源の瞬時電圧低下対策に対して不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）
- 高調波ガイドライン適合について
本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。
JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立正-第 3-2 部：限度値-高調波電流発生限度値（1 相当の入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標値レベルに適合して設計・製造した製品です。
- 輸出管理規制について
本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制等外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、お問い合わせ先にお問い合わせください。
- 保守用部品について
本プリンタの保守用部品の保有期間は製造打ち切り後 5 年です。

(C) Hitachi, Ltd. 2014. All rights reserved.

プリンタを安全にお使いいただくために

●安全に関する共通的な注意について

次に述べられている安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

- ・操作は、このマニュアル内の指示、手順に従って行ってください。
 - ・装置やマニュアルに表示されている注意事項は必ず守ってください。
- これを怠ると、けが、火災や装置の破損を引き起こすおそれがあります。

●シンボルについて

安全に関する注意事項は、次に示す見出しによって表示されます。これは安全注意シンボルと「警告」および「注意」という見出し語を組み合わせたものです。



これは、安全注意シンボルです。人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起するために用います。起こりうる傷害または死を回避するためにこのシンボルのあとに続く安全に関するメッセージに従ってください。



これは、死亡または重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用います



これは、軽度の傷害、あるいは中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。



これは、装置の重大な損害、または周囲の財物の損害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。



【表記例 1】感電注意

△の図記号は注意していただきたいことを示し、△の中に「感電注意」などの注意事項の絵が描かれています。



【表記例 2】分解禁止

⊘の図記号は行ってはいけないことを示し、⊘の中に「分解禁止」などの禁止事項の絵が描かれています。



【表記例 3】電源プラグをコンセントから抜け

●の図記号は行っていただきたいことを示し、●の中に「電源プラグをコンセントから抜け」などの強制事項の絵が描かれています。

●操作や動作は

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。

装置について何か問題がある場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求め先にご連絡いただくか、保守員をお呼びください。

●自分自身でもご注意を

装置やマニュアルに表示されている注意事項は、十分検討されたものです。それでも、予測を越えた事態が起こることが考えられます。操作に当たっては、指示に従うだけでなく、常に自分自身でも注意するようにしてください。

 警告



異常な熱さ、煙、異常音、異臭
 万一異常が発生した場合は、電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグを抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。



ケースカバーの取り外し
 ケースカバーを取り外さないでください。内部に高電圧の部分があり、触れると感電の原因になります。



アース線の接続
 感電防止のために、アース付きのコンセントに接続してください。接続しないと感電するおそれがあります。

- ・コンセントのN線がアースに接続されていることを確認の上接続してください。
- ・アース線は専門業者の施工したコンセントのアース端子に接続してください。



プリンタ内部への異物の混入
 通気孔などから内部にクリップや虫ピンなどの金属類や燃えやすい物などを入れないでください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



電源コードの扱い
 電源コードは必ず付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。取り扱いを誤ると、電源コードの銅線が露出したりショートや一部断線で、過熱して感電や火災の原因になります。

- ・ものを載せない
- ・引っ張らない
- ・押しつけない
- ・折り曲げない
- ・加工しない
- ・熱器具のそばで使わない
- ・束ねない



プリンタの上に物を置く
 花びん、植木鉢など水の入った容器や虫ピン、クリップなどの小さな金属物を置かないでください。内部に入った場合、そのまま使用すると、感電や発煙、発火の原因になります。



電源プラグの抜き差し

- ・電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。電源コード部分を引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
- ・休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。
- ・電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。



電源プラグの接触不良やトラッキング
 電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で加熱し、火災の原因になります。

- ・電源プラグは根本までしっかり差し込んでください。
- ・電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取ってから、差し込んでください。
- ・グラグラしないコンセントを使ってください。



落下などによる衝撃
 落下させたり、ぶつけるなど衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災の原因になります。



使用する電源
 使用できる電源は交流100Vです。それ以外では使用しないでください。電圧の大きさに従って内部が破損したり加熱・劣化して感電や火災の原因になります。

 警告



修理・改造・分解

本書の指示に従って行うオプションなどの増設作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。火災や感電、やけどの原因になります。特に電源ユニット内部は高電圧部が数多くあり、万一さわると危険です。



日本国外での使用

本プリンタは日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており、本プリンタは適合していません。



タコ足配線

同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。コードやコンセントが過熱し、火災の原因になるとともに、電力使用量オーバーでブレーカーが落ち、ほかの機器にも影響を及ぼします。



温度差のある場所への移動

移動する場所間で温度差が大きい場合は、表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、発火や感電の原因となります。使用する場所で、数時間そのまま放置してからご使用ください。



湿気やほこりの多い場所での使用

浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。



通気孔

通気孔は内部の温度上昇を防ぐものです。物を置いたり立てかけたりして通気孔をふさがないようにください。内部の温度が上昇し、発煙、発火や故障の原因になります。



揮発性液体の近くでの使用

マニキュア、ペディキュアや除光液など揮発性の液体は、プリンタの近くで使わないでください。プリンタの中に入って引火すると火災の原因になります。



オプションの接続

オプション接続するときは、電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブル類をプリンタから外してください。また、マニュアルの説明に従い、マニュアルで使用できることが明記されたオプションを使用してください。それ以外のオプションを使用すると、接続仕様の違いによる故障から発煙、発火、火災や故障の原因になります。



ポリ袋の取扱い

ポリ袋をかぶったりすると窒息するおそれがあります。特に小さなお子様のいる所では、取り出したらすぐにお子様の手の届かない所へかたづけてください。

 注意



プリンタ内部品への接触
使用直後のプリンタの印字機構部は、高温になっています。冷めるまで待ってください。触れるとやけどの原因になります。



アルミ電解コンデンサーについて
このプリンタに使用されているアルミ電解コンデンサーは有寿命部品です。設計寿命は、月200時間使用で約5年です。寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。特に電源ユニットでの電解液漏れは、発煙の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を越えて使用する場合は、有寿命部品単位で交換してください。また、業務用など昼夜連続運転相当では5年より寿命は短くなります。



金属などの端面への接触
移動するなど鉄板やプラスチックなどの端面に触れる必要がある場合は、注意して触れてください。けがをするおそれがあります。



不安定な場所での使用
傾いたところや狭い場所など不安定な場所には置かないでください。印刷中のプリンタは強い振動を発生するため、落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
また、トップカバーをあけて消耗品の交換などを行っている時に、トップカバーが閉じてけがをするおそれがあります。



目的以外での使用
踏み台など目的以外に使用しないでください。壊れたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。



ケーブルの接続
ケーブルは足などに引っかけないように、配線してください。足をひっかけると、けがをするおそれがあります。



接続端子への接触
ネットワークケーブルのコネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。金属片のある場所に置かないでください。発煙したり、接触不良などにより故障の原因になります。



プリンタの移動
本プリンタは、本体のみで約90kgあります。プリンタを移動する場合にはできるだけ専門の業者に依頼してください。
・プリンタ本体を持ち上げて移動しないでください。壊れたり倒れたりしてけがや故障の原因となります。
・移動する場合には必ず二人以上で移動してください。一人で移動すると腰などを痛めたり、けがの原因となります。



リボンセパレータ
リボンセパレータのエッジは鋭利になっていますので、触れないでください。けがをするおそれがあります。

注意



動作中のカバーの開閉
プリンタのカバーは動作中に開けないでください。けがの原因になります。



屋外での使用
屋外では使用しないでください。故障の原因になります。



電波障害について
ほかのエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・テレビやラジオなどからできるだけ離す
- ・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
- ・コンセントを別にする



プリンタの廃棄
プリンタを廃棄するときには、廃棄物管理表（マニフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、お買い求め先にご相談いただくか、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理表は、(社)全国産業廃棄物連合協会に用意されています。

警告マークについて

この取扱説明書では、安全上の注意事項を記述した箇所に、警告表示とともにその内容を示す警告マークを配置して、一目で分かるように配慮しています。

使用している警告マークの意味は以下のとおりです。内容をよく理解したうえで、お読みください。



高温による傷害の危険性について記述していることを示します。



発火する危険性について記述していることを示します。



触れる事によって傷害が起こる可能性について記述していることを示します。



機器を分解することにより、感電などの傷害が起こる可能性について記述していることを示します。



一般的な禁止事項を記述していることを示します。



一般的な強制指示事項を記述していることを示します。

■取扱説明書の表記方法

●商標・略称について

- ・ Microsoft Windows は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Microsoft® Windows® XP Operating System (以下 Windows XP)
- ・ Microsoft® Windows Server® 2003 Operating System (以下 Windows Server 2003)
- ・ Microsoft® Windows Vista® Operating System (以下 Windows Vista)
- ・ Microsoft® Windows Server® 2008 Operating System (以下 Windows Server 2008)
- ・ Microsoft® Windows® 7 Operating System (以下 Windows 7)
- ・ Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Operating System (以下 Windows Server 2008 R2)
- ・ Microsoft® Windows® 8 Operating System (以下 Windows 8)
- ・ Microsoft® Windows Server® 2012 Operating System (以下 Windows Server 2012)
- ・ ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- ・ QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・ その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

お問い合わせ先

●プリンタの操作方法などについてのお問い合わせ

HCAセンタ(ハイタック・カスタマ・アンサ・センタ)にお問い合わせください。

製品の技術的なお問い合わせについて回答いたします。

ただし、各言語によるユーザプログラム等の技術支援は除きます。

また、明らかに故障であると思われる内容につきましては、販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。

HCAセンタ (ハイタック・カスタマ・アンサ・センタ)

フリーダイヤル 0120-2580-12

ご利用時間 9:00~12:00、13:00~17:00

(土日・祝日を除く)

■コールバック方式

受付担当者がお問い合わせ内容を承り、専用エンジニアが折り返し電話またはメールでお答えします。

●故障や保守サービスについてのお問い合わせ

トラブルが発生した場合は、まず、取扱説明書をご確認ください。

故障と判断される場合は、販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。

目次

プリンタを安全にお使いいただくために

第1章 お使いになる前に

製品の内容	1-3
使用上のご注意	1-4
設置場所について	1-4
電源について	1-5
各部の名称とはたらき	1-6
装置外観	1-6
印字機構部の名称	1-7
印字機構部のはたらき	1-8
プリンタを設置する	1-9
設置手順	1-9
輸送用テープの取り外し	1-10
添付品の取り出し	1-11
プリンタの固定	1-12
カールコレクタとフェンスの取り付け	1-13
パソコンとの接続	1-14
電源コードの接続	1-17
電源の投入と切断	1-19
電源を投入する	1-20
電源を切断する	1-21
省電力モード	1-21
リボンの取り付け	1-22

オプションの取り付け.....	1-27
IFカバーを取り外し、コネクタを確認する.....	1-28
LANアダプタと付属品を準備する.....	1-31
LANアダプタを取り付ける.....	1-32
LANアダプタ PC-PB20301編.....	1-32
LANアダプタ PC-PB20211編.....	1-36
LANアダプタからテスト印字を行う.....	1-40
オプションの取り外し.....	1-41
LANアダプタの取り外し(PC-PB20301 編).....	1-41
LANアダプタの取り外し(PC-PB20211 編).....	1-45

第2章 プリンタドライバ

プリンタドライバの概要.....	2-2
表記について.....	2-2
プリンタドライバの動作環境.....	2-2
プリンタドライバのインストール.....	2-3
プリンタドライバの設定.....	2-9
Windows Server 2003 の設定画面.....	2-9
Windows XP の設定画面.....	2-19
Windows Vista/Windows server 2008/	
Windows 7/Windows Server 2008 R2/	
Windows 8/Windows Server 2012 の設定画面.....	2-29
印刷設定可能範囲について.....	2-42
用紙サイズ.....	2-42
印刷設定可能範囲.....	2-44
用紙の印刷方向.....	2-46

第3章 プリンタの機能とその使い方

操作パネルの機能.....	3-2
操作パネルのスイッチとランプ.....	3-3
印字モードの変更方法.....	3-5
書式登録の選択方法.....	3-6
表示パネル.....	3-7
メニュー設定の変更.....	3-8
メニュー設定の遷移.....	3-8
メニュー設定の操作方法.....	3-9
設定モード.....	3-10
設定モードの項目.....	3-10
設定モードの遷移.....	3-12
設定モード項目の詳細.....	3-13
リボン交換モード.....	3-18
リボン交換モードの項目.....	3-18
書式登録モード.....	3-19
書式登録モードの項目.....	3-19
書式登録モードの遷移.....	3-20
設定モード項目の詳細.....	3-21

第4章 用紙のセットと交換

印字用紙のセット.....	4-2
印字用紙の交換.....	4-10
用紙切れ時の動作について.....	4-12
用紙厚の調整.....	4-13
印字位置の調整.....	4-14
印字開始位置の調整.....	4-14
用紙の上下方向の調整.....	4-18
用紙の左右方向の調整.....	4-20
用紙張力の調整.....	4-24

第5章 用紙について

使用できる用紙について.....	5-2
連続帳票用紙.....	5-3
とじ穴の開けかた.....	5-19
プレプリント用紙を使用するとき.....	5-20
取り扱い上のご注意.....	5-21
再生紙の利用について.....	5-22
使用できない用紙.....	5-25
帳票設計時のご注意.....	5-27
帳票設計.....	5-27

第6章 保守と点検

リボンの点検.....	6-2
リボンの交換.....	6-4
リボンカセットの交換.....	6-5
サブリボンの詰め替え.....	6-7
用紙ジャムの修復.....	6-14
リボンジャムの修復.....	6-16
プリンタがうまく動かないとき.....	6-19
故障個所の診断.....	6-19
エラーコードとその対応.....	6-20
こんなときには.....	6-21
保守メニュー設定モード.....	6-26
保守員設定モード.....	6-27
保守員印字モード.....	6-34
保守員診断モード.....	6-39
テスト印字.....	6-44
清掃方法について.....	6-46
リボン走行路の清掃方法.....	6-47
用紙走行路の清掃方法.....	6-49
用紙収納部の清掃方法.....	6-51
アフターサービス.....	6-52

付 録

プリンタの概略仕様.....	A-2
印字品質.....	A-3
外観図.....	A-4
標準外観図.....	A-4
インタフェース仕様.....	A-6
ネットワーク接続.....	A-8
ESC/P コマンド.....	A-9
文字コード表.....	A-12
カタカナコード表.....	A-12
拡張グラフィックコード表.....	A-13
漢字コード表.....	A-14
制限事項.....	A-20
消耗品の廃棄について.....	A-22
有償交換部品のご案内.....	A-23

第 1 章

お使いになる前に

この章では、プリンタの主な特長や製品の内容、使用上の注意事項、各部の名称とはたらき、設置方法、リボンカセットの取り付け、電源の投入／切断について説明します。

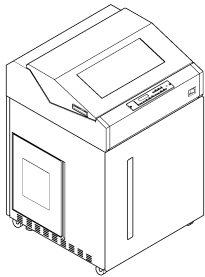
製品の内容	1-3
使用上のご注意	1-4
設置場所について	1-4
電源について	1-5
各部の名称とはたらき	1-6
装置外観	1-6
印字機構部の名称	1-7
印字機構部のはたらき	1-8
プリンタを設置する	1-9
設置手順	1-9
輸送用テープの取り外し	1-10
添付品の取り出し	1-11
プリンタの固定	1-12
カールコレクタとフェンスの取り付け	1-13
パソコンとの接続	1-14
電源コードの接続	1-17
電源の投入と切断	1-19
電源を投入する	1-20
電源を切断する	1-21
省電力モード	1-21
リボンの取り付け	1-22
オプションの取り付け	1-27

オプションの取り付け	1-27
IFカバーを取り外し、コネクタを確認する	1-28
LANアダプタと付属品を準備する	1-31
LANアダプタを取り付ける	1-32
LANアダプタ PC-PB20301編	1-32
LANアダプタ PC-PB20211編	1-36
LANアダプタからテスト印字を行う	1-40
オプションの取り外し	1-41
LANアダプタの取り外し(PC-PB20301 編)	1-41
LANアダプタの取り外し(PC-PB20211 編)	1-45

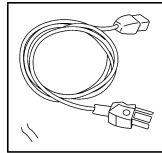
製品の内容

お使いになる前に、以下の製品がそろっていることを確認してください。

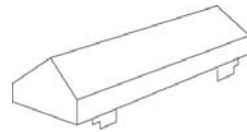
なお、プリンタが入っていた箱や輸送用固定材は、プリンタの保管・輸送の際に必要なになりますので捨てないでください。



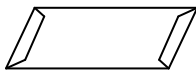
プリンタ本体



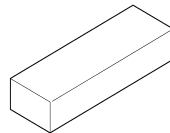
電源コード
(4m 1本)



カールコレクタ
1個



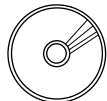
保証登録書



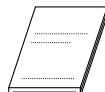
リボン
(1個)



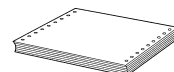
フェンス
(1個)



セットアップディスク
(CD-ROM 1枚)



クイックガイド
(1冊)



テスト用紙



お願い

- ・本プリンタにはプリンタケーブルは含まれていません。プリンタケーブルは、別途用意してください。
- ・なお、不明な点については、担当営業または販売店までお問い合わせください。
- ・本プリンタに添付されているリボンはジョイントスキップ対応リボンです。ジョイントスキップ機能について、ジョイントスキップ非対応のリボンを使用する場合は本章 1-22 ⑤ 「リボンの取り付け」を参照してください。
- ・保証書に必要な事項が書かれていることを確認してください。
お買い求めのときに、正しい記載のなかった保証書は無効となり、無償保証を受けられないことがあります。
- ・保証書は大切に保管してください。

使用上のご注意

このプリンタを使用する際には、以下の点に十分留意されるようお願いいたします。
不明な点については、担当営業またはお買い上げの販売店にご相談ください。

設置場所について



警告



浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。



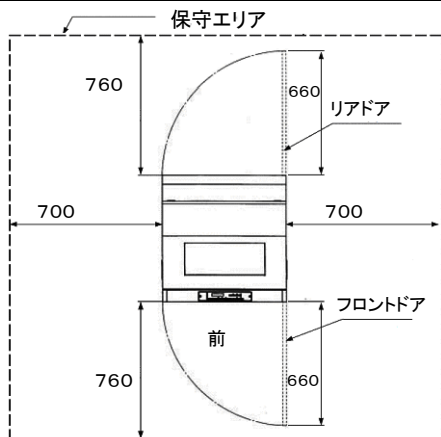
一般的禁止

- ・長時間直射日光の当たる場所や、エアコンの前など極端に温度や湿度が変わる場所には設置しないでください。
温度と湿度が、以下の範囲内の場所に設置してください。
周囲温度: 5°C~40°C
周囲湿度: 30%~80% (結露しないこと)
- ・水平で安定した場所に設置してください。
- ・通風口をふさがないでください。
- ・振動のある場所には設置しないでください。
- ・落としてたり、ぶつけたりして衝撃を与えないでください。
- ・ほこり、腐食性ガス、潮風にさらされる場所は避けてください。
- ・磁石はもちろん、テレビやスピーカーなど磁気の強いものの近くに設置しないでください。
- ・紙など燃えやすいものの上に設置しないでください。



お願い

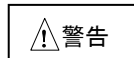
プリンタを設置するときに必要なスペースは、右図のとおりです。十分なスペースがないと正しい設置や操作ができません。図を参考にしてゆとりのある水平な設置場所を確保してください。



電源について

次の電圧、周波数の範囲の電源を利用してください。

- ・電源電圧:AC100V±10%
- ・電源周波数:50/60Hz,±2Hz

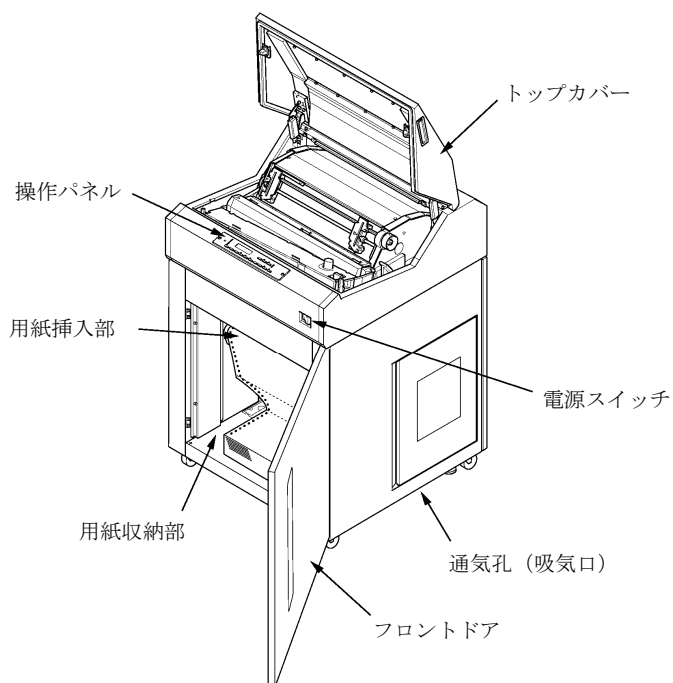


万一、プリンタから発熱・異臭・異常音が発生したら、すぐに電源を切断した上で、保守会社へご連絡ください。
感電や発火・発煙のおそれがあります。

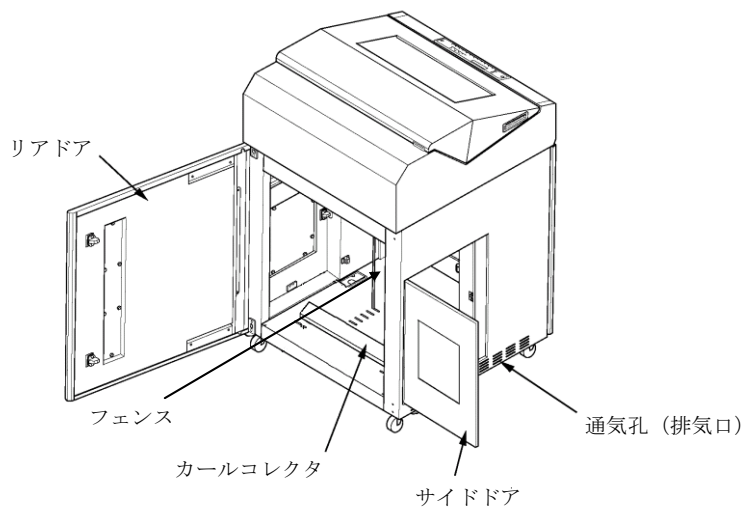
各部の名称とはたらき

装置外観

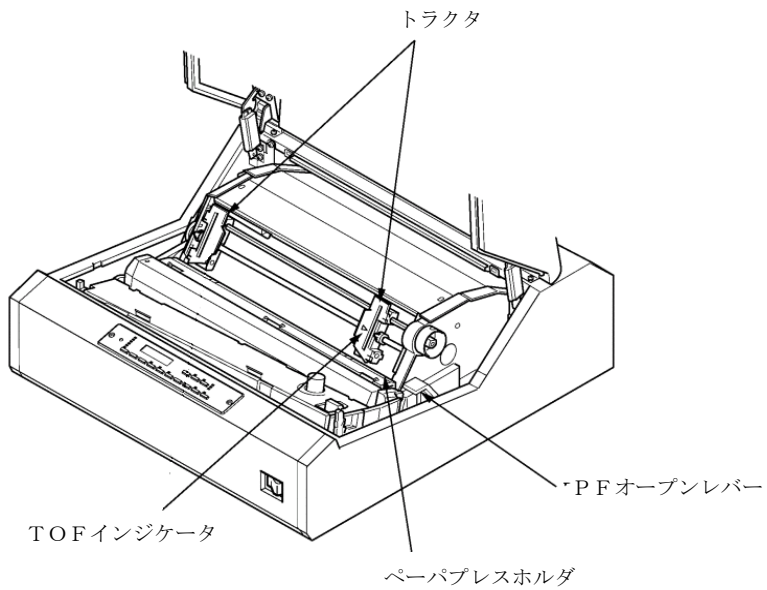
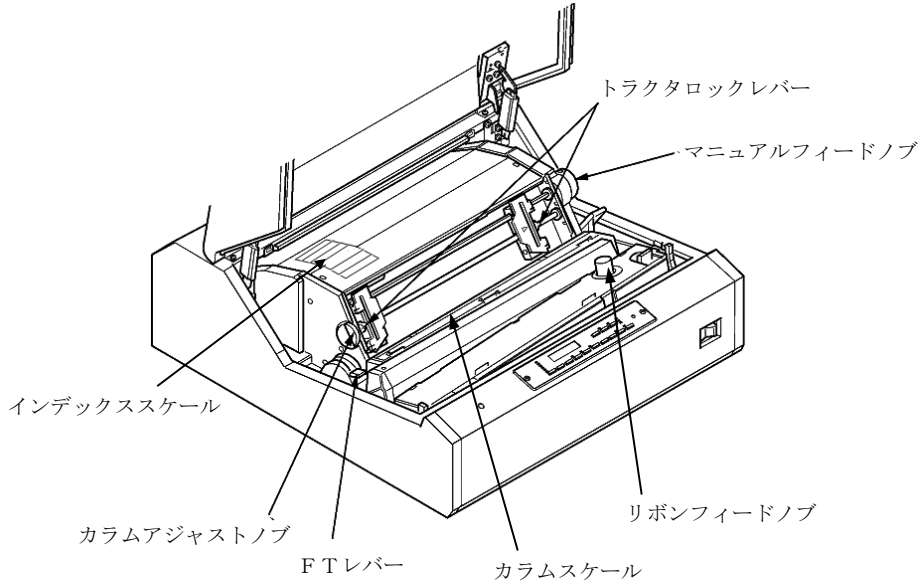
前面



後面



印字機構部の名称



印字機構部のはたらき

名 称	機 能
インデックススケール	用紙を取り付けるとき、印刷開始行を合わせるために使用します。
TOFインジケータ	用紙のTOFを印字開始位置にセットするときに使用します。
トラクタおよび トラクタロックレバー	トラクタロックレバーが上方にあるとき、トラクタはロック状態です。 トラクタロックレバーを手前に引くとロックが外れてトラクタを左右に移動することができます。
マニュアルフィードノブ	用紙を手動で送るために使用します。
PFオープンレバー	用紙やインクリボンを交換するとき、紙送り部を開閉するために使用します。また、リボンセパレータの点検・交換、リボン、用紙走行路の清掃を容易にするためなどに使用します。
コラムアジャストノブ	水平方向の用紙位置を微調整するために使用します。調整範囲は約5mmです。
コラムスケール	水平方向の印字位置合わせをするときに使用します。
FTレバー	用紙の厚さに応じて印字ヘッドとプラテン間の隙間を調整するときに使用します。
リボンフィードノブ	このノブを時計方向に回すことによりリボンを手動で走行させることができます。
ペーパーレスホルダ	リボンカセットの交換するときに開閉します。

TOF : 「Top of Form」の略で連続帳票用紙の第1行目のことです。

プリンタを設置する

プリンタが届いたら、箱から出して輸送用梱包材を取り外し、フェンスおよびカールコレクタを取り付けてパソコンや電源と接続します。

設置手順

プリンタは下記の手順を確認しながら設置してください。

- 1 カバー、保護シートなどを固定している輸送用テープを外す
- 2 リアドアを開けて、添付品を取り出す
- 3 プリンタを固定する
- 4 フェンス、カールコレクタを取り付ける
- 5 パソコンと接続する
- 6 電源コードを接続する
- 7 リボンを取り付ける
- 8 必要に応じて、オプションを取り付ける
- 9 プリンタドライバをインストールする

輸送用テープの取り外し

輸送中の振動などからプリンタを保護するため、輸送用テープが取り付けられています。プリンタを使用する前に、必ず取り外してください。



お願い

取り外した輸送用固定材は、箱と一緒に保管しておき、再びプリンタを輸送する場合や保管する場合に使用してください。



警告



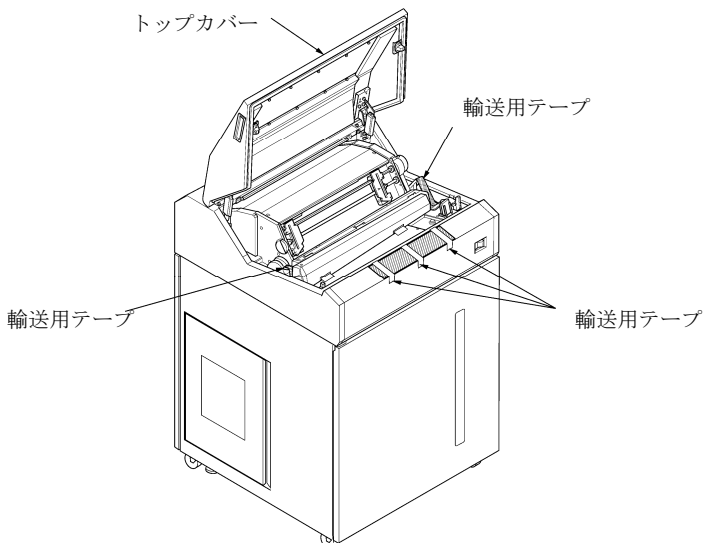
一般的禁止

ポリ袋をかぶったりすると窒息するおそれがあります。特に小さなお子様がいる所では、取り出したらすぐにお子様の手の届かない所へかたづけてください。

1 カバー、保護シートなどを固定している輸送用テープを外す

フロントドア、トップカバー、リアドアなどを固定している輸送用テープとトップカバーの保護シートを取り外します。

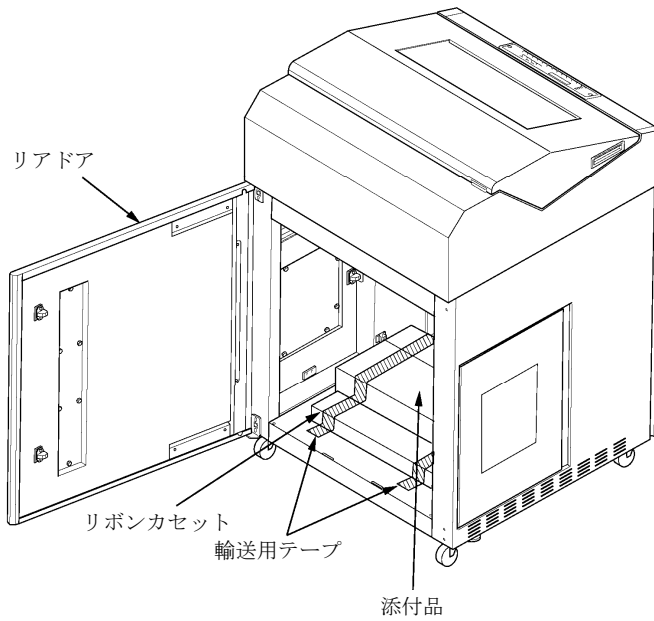
2 トップカバーを開け、輸送用テープを取り外す



添付品の取り出し

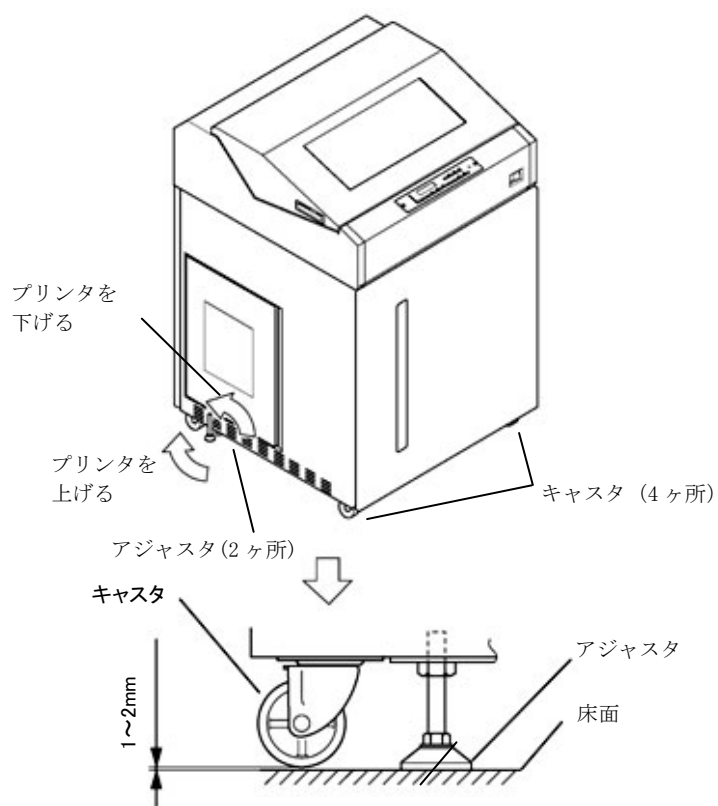
リアドアを開け、輸送用テープをはがして添付品を取り出します。

「第1章 製品の内容」に記載されている構成品が、全てそろっていることを確認してください。



プリンタの固定

スパナまたはモンキーレンチを用いてアジャスタ2本を均等に下げ、キャスタが床面より1～2mm離れるように固定してください。



お願い

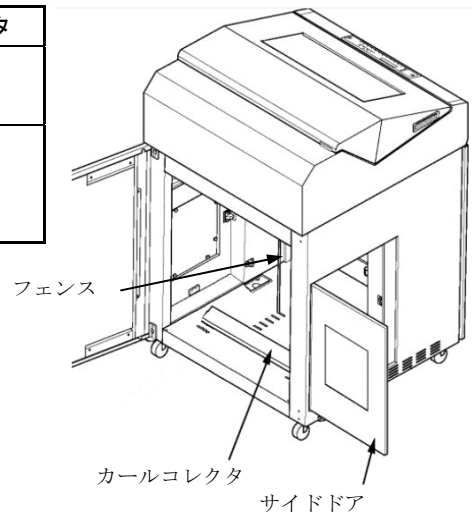
- ・アジャスタ設置後、プリンタ本体が水平になっていることを確認してください。
- ・アジャスタが2本とも床に接触していることを確認してください。

カールコレクタとフェンスの取り付け

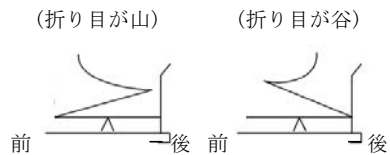
カールコレクタを取り付け、フェンスを使用する用紙の頁長にあわせて、ラックにセットしてください。

使用する用紙の長さに応じてフェンスを指定の位置に取り付けてください。

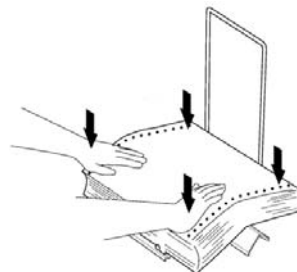
用紙長	フェンス	カールコレクタ
8 インチ以下	8	9 以下
9 インチ	9	
10 インチ	10	10~12
11 インチ	11	
12 インチ	12	



- 用紙の折りたたみをスムーズに行い用紙ジャムを防止するため、用紙の先頭頁を右図のようにセットしてください。



- カールコレクタ上に堆積した用紙が折り目部でカールしているときは、右図のように手で押しつけて平らにしてください。
500 ページごとに 1 回押しつけることをお勧めします。
- 用紙はジョブごとにカールコレクタから取り去り、積み過ぎないようにしてください。



パソコンとの接続

このプリンタは、IEEE1284 準拠の平行インタフェースを備えています。
プリンタケーブルは純正品(オプション:HT-4996-66E)をご利用ください。



警告



プリンタケーブルを抜き差しするときは、必ずパソコンと本プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあとに行ってください。
感電の原因となります。



警告



一般的禁止

プリンタケーブルの接続は間違いがないようにしてください。
誤った接続状態で使用すると、プリンタ本体およびパソコン本体が故障する原因となることがあります。

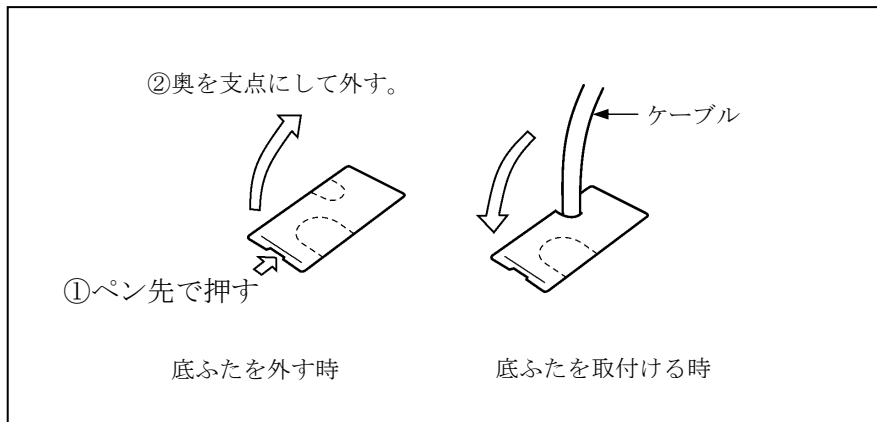
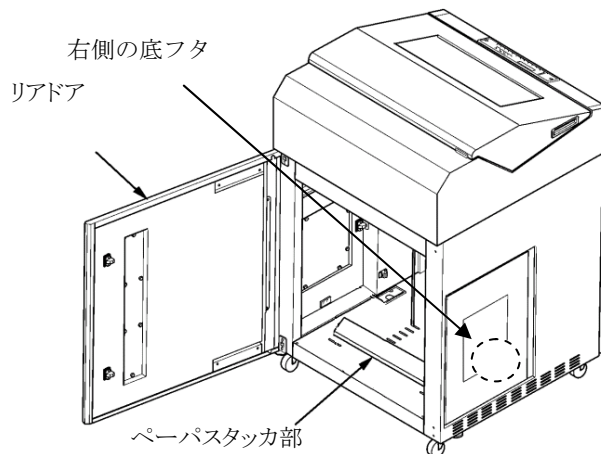
パソコンとの接続は、次の手順で行います。

1 プリンタとパソコンの電源を切る

プリンタの電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。

2 プリンタケーブルを引き込む

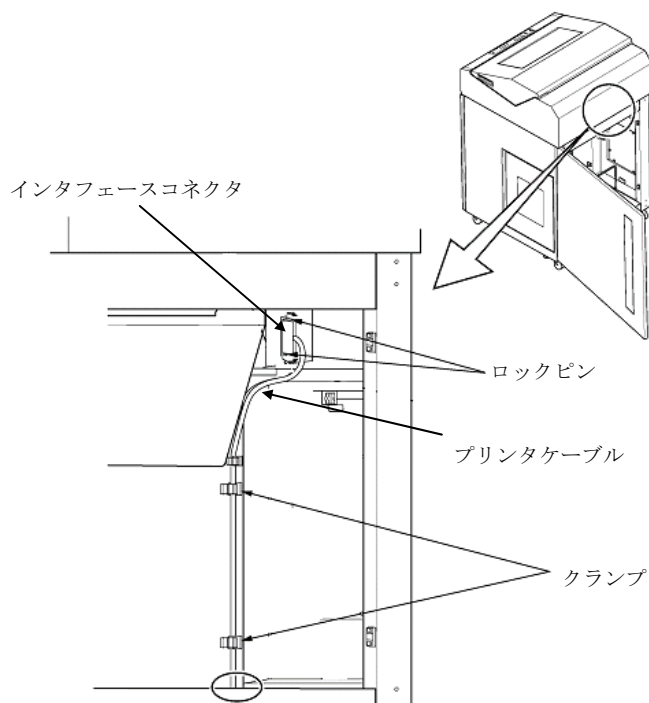
リアドアを開けて、ペーパースタッカ部 右奥の底フタを外し、プリンタケーブルを引き込みます。



3 プリンタケーブルを固定する

プリンタケーブルをインタフェースコネクタに接続して、左右のロックピンで固定してください。

プリンタケーブルをクランプで固定して下さい。



4 プリンタケーブルのもう一方のコネクタをパソコンに接続する

接続の方法は、お使いになるパソコンのマニュアルをご覧ください。

プリンタケーブルは、純正品(オプション:HT-4996-66E)を使用してください。

電源コードの接続

警告



発火注意

- ・表示された電源電圧以外のコンセントは使用しないでください。また、タコ足配線をしてしないでください。火災・感電のおそれがあります。
- ・必ずアース付きのコンセントを使用してください。アース接続を行わないで、万一漏電した場合、火災・感電の恐れがあります。なお、アース接続出来ない場合は、販売会社または保守会社にご相談ください。
- ・上位装置または他の機器のサービスコンセントは使用しないでください。装置の故障や火災の原因となります。
- ・電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。
- ・電源コードは、必ず付属のものを使用してください。

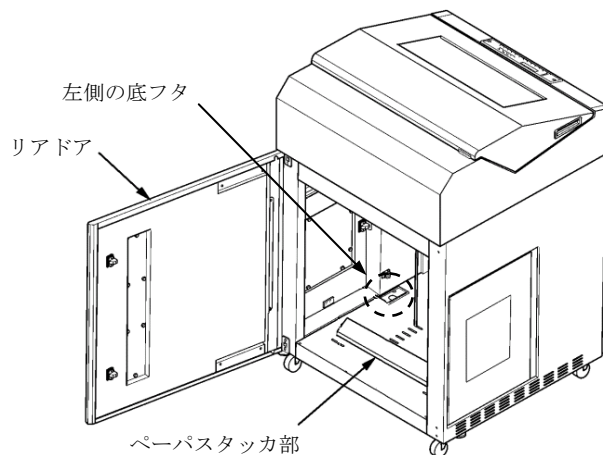
電源コードの接続は、次の手順で行います。

1 プリンタとパソコンの電源を切る

電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。

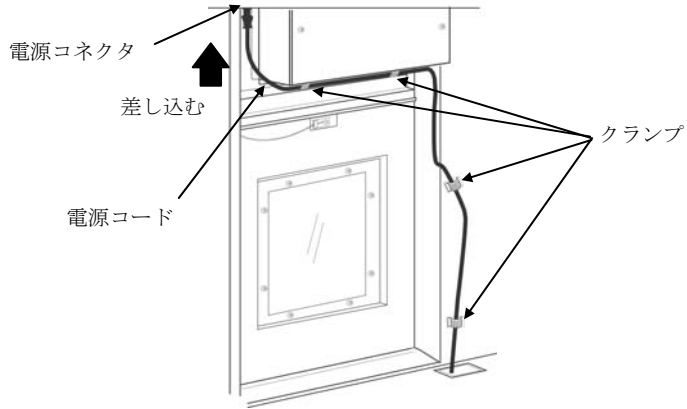
2 電源コードを引き込む

リアドアを開けて、ペーパースタッカ部 左奥の底フタを外し、プリンタ底面から電源コードを引き込みます。



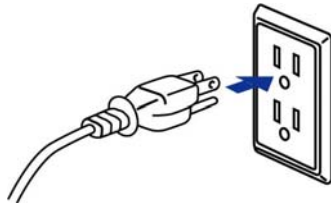
3 電源コードを接続する

電源コードをプリンタの電源コネクタに差し込み、クランプで固定します。



電源コードはたるみを残さないようにクランプで固定してください。
スタッカ内に電源コードのたるみがあると、用紙が引っかかり、スタッカジャムの原因になることがあります。

4 電源コードのもう一方のプラグをコンセントに接続する



電源の投入と切斷

プリンタの電源の入れかたと切りかたについて説明します。

⚠ 注意



お願い

購入後初めてプリンタに電源を入れるときは、次の点を確認してください。

- ・ 輸送用テープが取り外してあること
- ・ 電源コンセントの電源電圧が100V、15A 周波数が50 または 60Hz であること

⚠ 警告

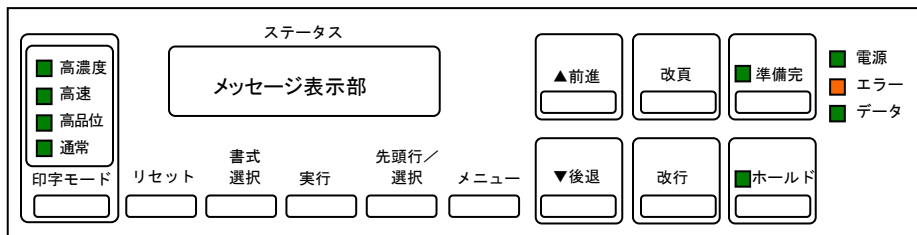


一般的禁止

- ・ 電源の切斷は、緊急の場合を除いて必ず電源スイッチで行ってください。電源プラグを電源コンセントから抜いて電源を切ると、プリンタ内の回路を傷めたり、印字データを壊したりする場合があります。
- ・ 印字ハンマが動いているときは、電源を切らないでください。
- ・ 電源を切ったあと、再び電源を入れる場合は5秒以上待ってください。5秒以内に電源を入れると、電源を入れることができない場合があります。電源が入らなくなった場合は、一度切ったあと、30秒以上たってから入れなおしてください。

電源を投入する

プリンタ左側面の電源スイッチにより、電源のオン、オフを行います。

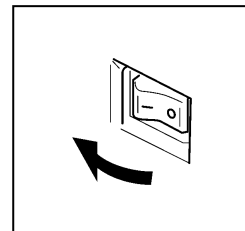


プリンタの前面にある電源スイッチをオンにしてください。

(「|」側に倒します。)

操作パネルの電源ランプが点灯し、メッセージ表示部に“ジコシンダンチュウ”と表示します。

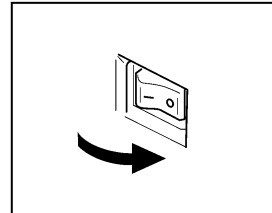
自己診断が終了し、プリンタが使用できる状態になります。



電源が入らない場合、または操作パネルの表示部にエラーメッセージが表示された場合は、「第 6 章 保守と点検」を参照してください。

電源を切断する

印字が終了していることを確認してください。
プリンタの前面にある電源スイッチをオフにしてください。（「O」側に倒します。）
操作パネルの電源ランプが消灯します。



注意



一般的禁止

プリンタの印刷動作中に電源をオフしないでください。
また、電源オフ後に電源をオンにする場合は、5秒以上経ってからにしてください。

電源オフ直後、操作パネルのメッセージ表示部に一瞬“POWER ALARM”等のエラーメッセージが表示される場合がありますが、機器には異常ありません。

省電力モード

10分間印刷が行われないとプリンタは省電力モードに移行します。メッセージ表示部に“パワーセーブチュウ”のメッセージが表示されます。印字データを受信するとこの状態は解除されます。

リボンの取り付け

本プリンタには、リボンのつなぎ目を避けて印刷するジョイントスキップ機能があります。ジョイントスキップ機能とは、ジョイントスキップ対応リボンを使用して、リボンのつなぎ目を印字ヘッド上をスキップさせ、リボンつなぎ目での印刷を避けることで、リボン擦れによる汚れ、リボンのほつれを低減する機能です。リボンのつなぎ目が印字ヘッドを通過する間の数秒間はスキップのため印字が停止します。



お願い

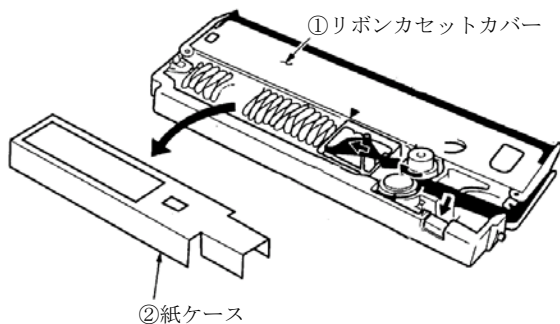
- ・本プリンタに添付されているリボンはジョイントスキップ対応リボンです。本プリンタで使えるリボンについては「第6章 リボンの交換」を参照してください。
- ・ジョイントスキップ機能を使用する場合は、「第6章 保守員設定モード 16 ジョイントスキップ 検出」の設定を「有効」（工場出荷時は有効に設定されています）にし、ジョイントスキップ対応リボンを使用してください。ジョイントスキップ非対応のリボンを使用する場合は設定を「無効」にしてください。
- ・ジョイントスキップ検出機能の設定が「有効」のとき、ジョイントスキップ非対応のリボンを使用すると、しばらくすると「リボンスキップ検出」とメッセージが表示されます。（本メッセージは障害ではありません。メッセージが表示されたままでもプリンタはご使用になれます）ジョイントスキップ非対応のリボンをお使い頂く場合や、メッセージを消去する場合は「第6章 保守員設定モード 16 ジョイントスキップ 検出」の設定を「無効」にしてください。
- ・「リボンスキップ検出」のメッセージを表示中、ジョイントスキップ対応リボンに交換した場合、操作パネルの「実行」「選択」「準備完」のスイッチを同時に押し、メッセージを消去してください。

リボンの取り付けは、次の手順で行います。

1 リボンカセットを準備する

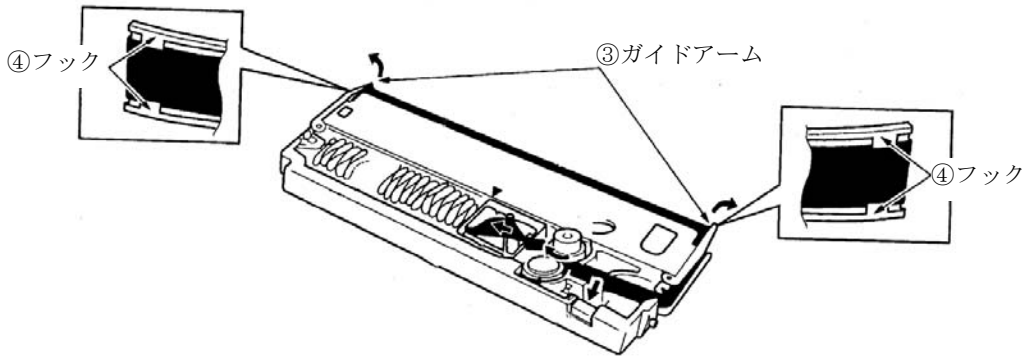
リボンカセットを箱から取り出し、次の手順で、リボンカセットをプリンタにセットするための準備を行います。

①リボンカセットカバーを開け、②紙ケースを取り出します。

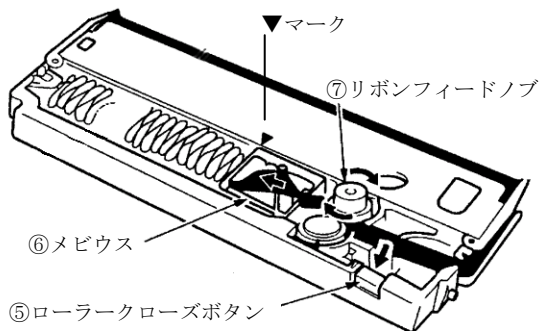


紙ケースは必ず取り外してください。リボンジャムの原因となります。

③左右のガイドアームを矢印方向に開き、④フックにきちんとリボンが通っていることを確認します。



⑤ローラークローズボタンを矢印方向に押して、ローラーを閉じ、▼マークまで⑥メビウスを移動させます。⑦リボンフィードノブを時計回りに回転させ、リボンのたるみを取ります。リボンカセットカバーを閉じて、プリンタにリボンカセットをセットする準備は終了です。



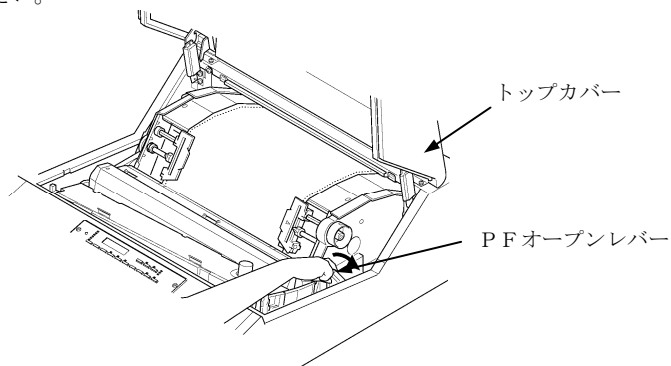
新品リボンをセットしたときのメビウスの位置はリボンカセットの右側となりますが、メビウスは印字動作に伴ってリボンが周回されることで徐々に左側へ移動し、やがて自動的に左側まで完全に移動します。

2 プリンタの電源を切る

電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。

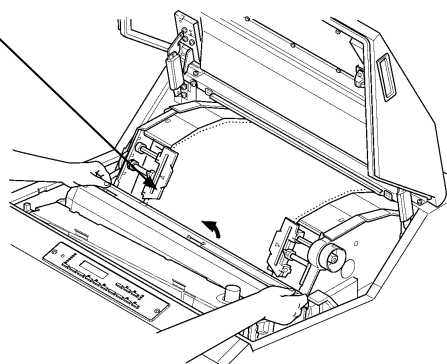
3 トップカバーを開けて、PF オープンレバーを解除する

トップカバーを開けて、PFオープンレバーを一番奥の位置まで押し、紙送り部を開いてください。



4 ペーパープレスホルダを開く

ペーパープレスホルダ

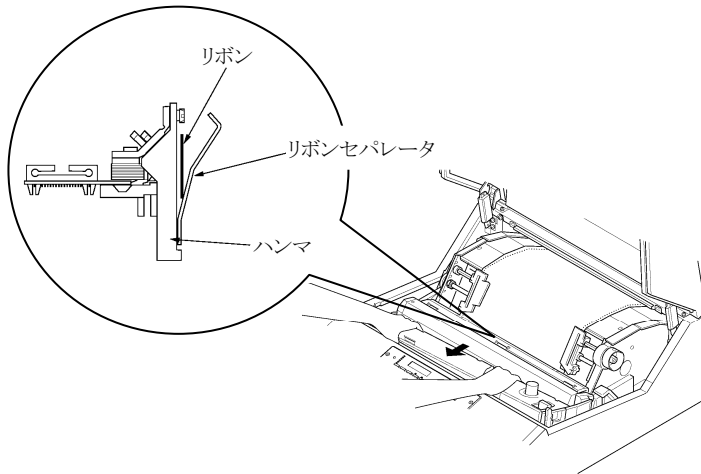



5 リボンのたるみを取る

リボンフィードノブを時計回りに回し、リボンのたるみを取ります。

6 リボンカセットをセットする

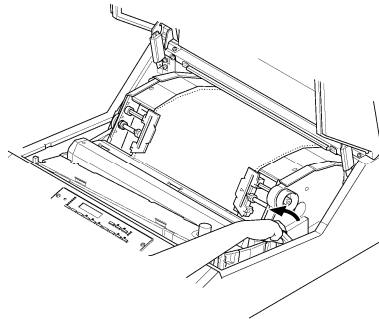
リボンをリボンセパレータとハンマの間に挿入し、リボンカセットをプリンタにセットした後、リボンカセットをカチッとロックするまで手前に引きます。




 リボンセパレータのエッジは鋭利になっていますので、触れないでください。
けがをするおそれがあります。
一般的禁止

7 ペーパープレスホルダを閉じ、PFオープンレバーを手前に引く

ペーパープレスホルダを閉じて、PFオープンレバーを手前に引き、プラテンを閉じてください。



 PFオープンレバーはゆっくり閉じてください。勢いよく閉じると印刷面にリボン汚れが付く場合があります。
お願い

8 トップカバーを閉じる

トップカバーを閉じて、リボンカセットの取り付けは完了です。

注意



リボンを取り付けるとき、ねじれたりしないように注意してください。

オプションの取り付け

オプションのLANアダプタは次の手順を確認しながら取り付けてください。

LANアダプタを取り付けたあと、テスト印字を行います。用紙のセット方法は、「第4章 用紙のセット」を参照し、添付品のテスト用紙をプリンタにセットしてください。

注意



- ・弊社指定のLANアダプタ以外を内蔵して使用しないでください。
- ・ケーブル類はしっかり差し込んでください。
誤動作や故障の原因になることがあります。

留意事項

- ・LANアダプタを内蔵した場合は、セントロインタフェースに接続しても印字することはできません。
- ・LANアダプタに関しては、LANアダプタの取扱説明書を参照してください。
- ・ネットワークケーブルはしっかり差し込んでください。
- ・LANアダプタ使用時は、「付録」を参照し、設定項目を確認してください。
工場出荷時から、設定を変更していない場合は、そのまま使用することができます。

- 1 LANアダプタIFカバーを外し、接続するコネクタを確認する
- 2 内蔵するLANアダプタとLANアダプタの添付品を準備する
- 3 LANアダプタをプリンタに取り付ける
- 4 LANアダプタからテスト印字を行う
- 5 LANアダプタIFカバーを取り付ける
- 6 ネットワークケーブルをプリンタに接続する

I Fカバーを取り外し、コネクタを確認する

1 プリンタの電源を切る

電源スイッチが(「O」側)に倒されていることを確認します。

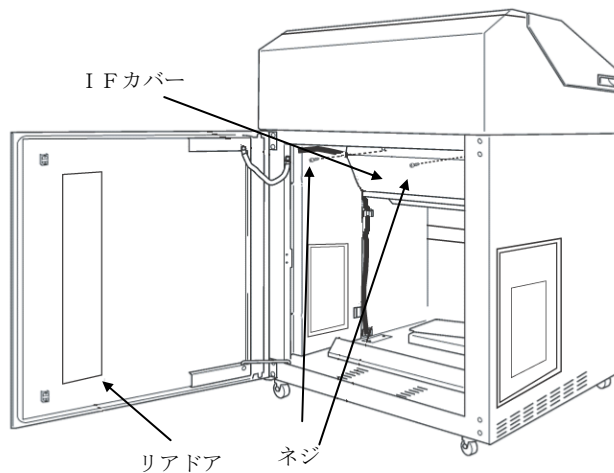
2 電源コードをコンセントから抜く

3 用紙を取り出す

リアドアを開けてください。中に用紙が入っている場合は、用紙を取り出し用紙収納部を空にしてください。

4 IFカバーのネジ2本(プリンタ内側の上)を外す

IFカバーを押さえながら、ネジ(2カ所)を外してください。



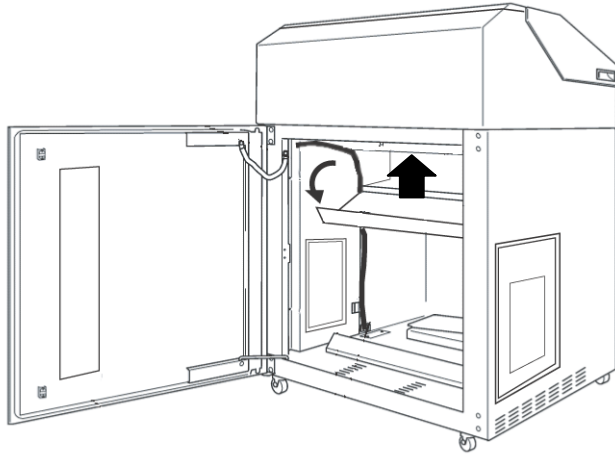
⚠ 注意



必ずIFカバーを押さえながら作業してください。
IFカバーは、プリンタ本体に固定されていないため、勢いよく開けるとカバーが外れ、けがをする場合があります。

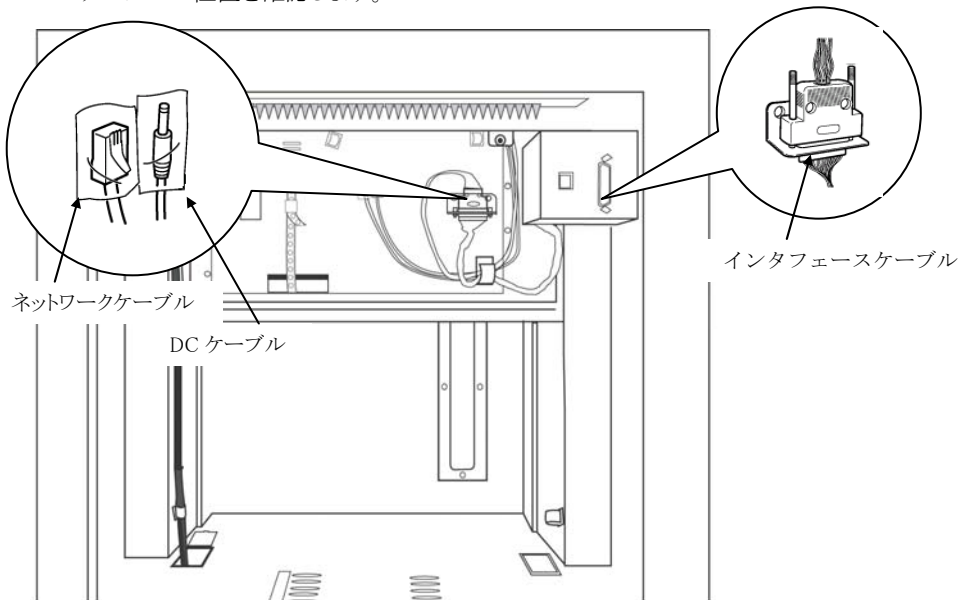
5 IFカバーを外す

IFカバーをゆっくりと開き、上方向に持ち上げて外します。



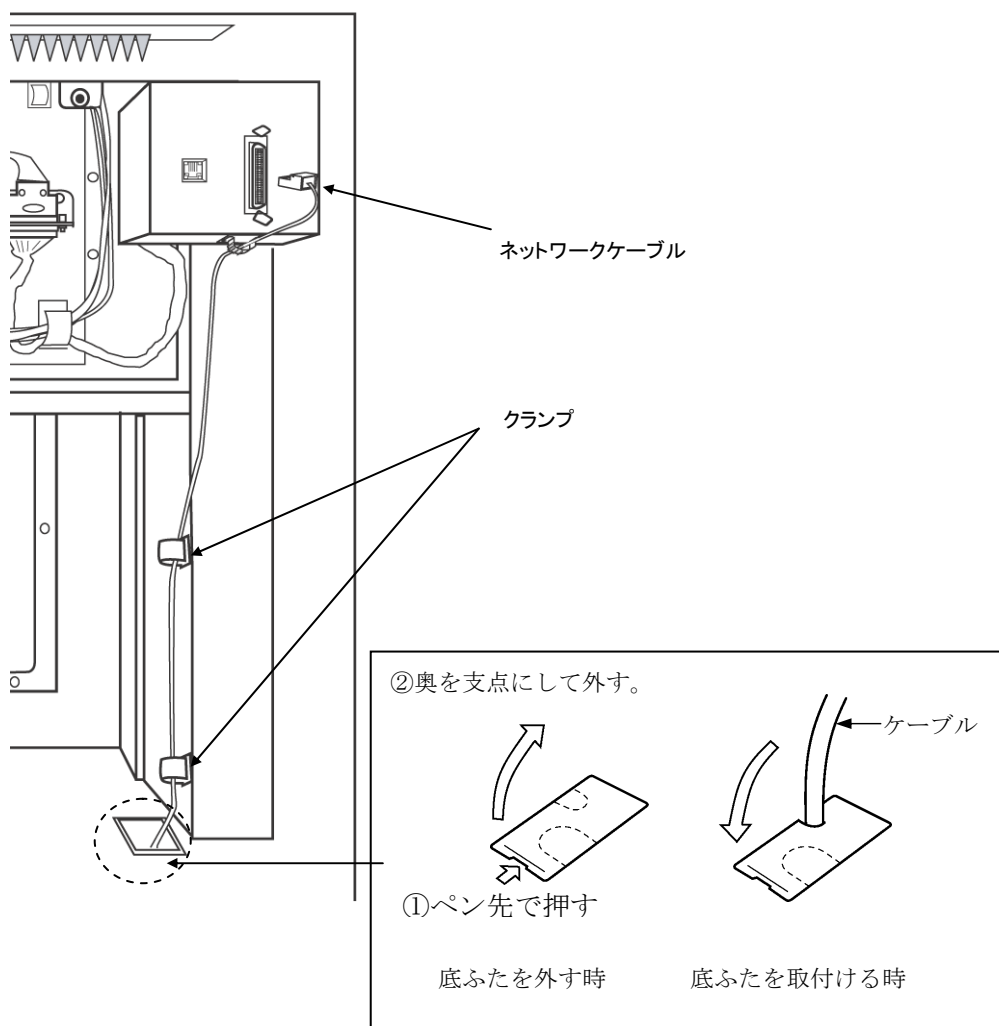
6 LANアダプタに接続するケーブルを確認する

ネットワークケーブル、DCケーブルと、プリンタに固定されているインタフェースケーブルの位置を確認します。



7 ネットワークケーブルを引き込む

ペーパースタッカ部 右奥の底フタを外し、ネットワークケーブルを引き込みます。
ネットワークケーブルは、用紙走行経路にかからないように、しっかりとクランプに固定してください。

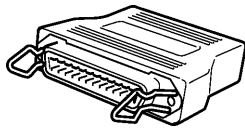


LANアダプタと付属品を準備する

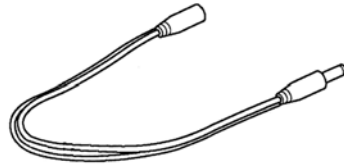
本プリンタにLANアダプタ PC-PB20301 を内蔵するためには、LANアダプタ本体と、LANアダプタ内蔵用オプション(PC-LP20301)に含まれるDCケーブルを使用します。
(変換コネクタやマジックテープは使用しません。)

LANアダプタ PC-PB20211 を内蔵する場合は、LANアダプタ付属のDCケーブルを使用します。(ACアダプタは使用しません。)

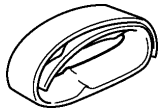
PC-LP20301 構成品



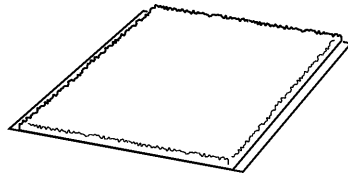
変換コネクタ



DCケーブル

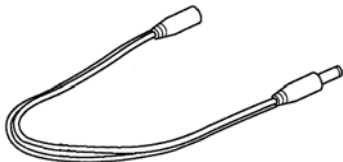


両面マジックテープ



マジックテープシート

PC-PB20211 付属品



DCケーブル

※本プリンタのオプションのLANアダプタ PC-PB20301S1 はLANアダプタ PC-PB20301 と PC-LP20301 のセットです。

LANアダプタを取り付ける

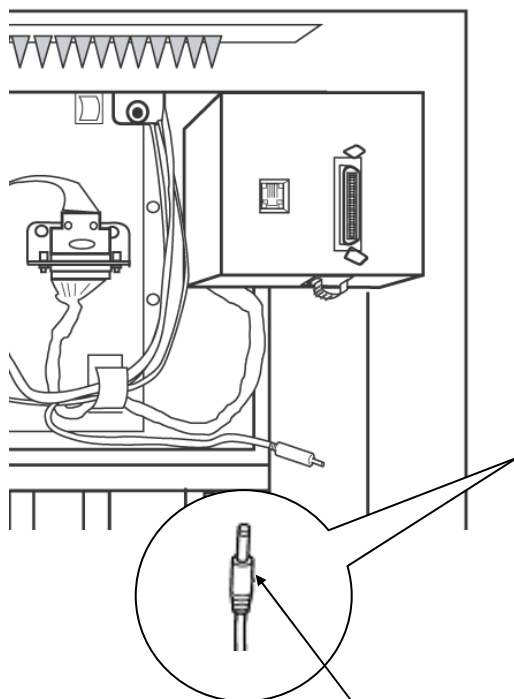
LANアダプタにより、取り付け方法が異なります。

ご使用になるLANアダプタの形名を確認し、手順に従って取り付け作業を行ってください。

LANアダプタ PC-PB20301編

1 DCケーブルを引き出す

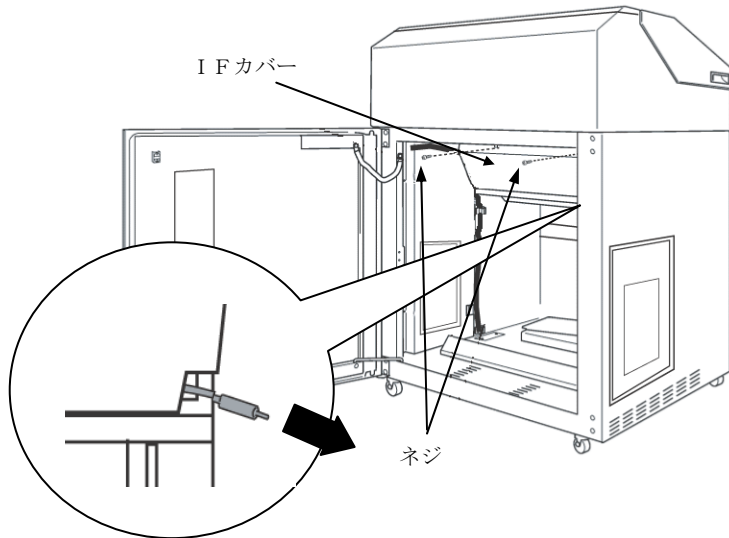
プリンタ側のDCケーブルの包装材を外し、IFカバーの右側から外に引きだせるように移動します。



DCケーブルをプリンタの右側に移動

2 IFカバーを閉じる

プリンタ側のDCケーブルがIFカバーの右側から出るように、ゆっくりとIFカバーを閉じ、ネジ(2カ所)で固定します。IFカバーにDCケーブルを挟まないよう注意してください。



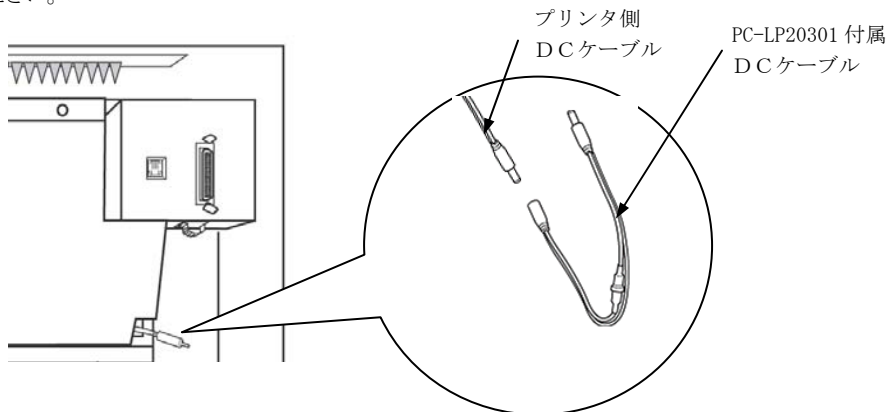
注意



IFカバーにDCケーブルを挟まないように注意してください。

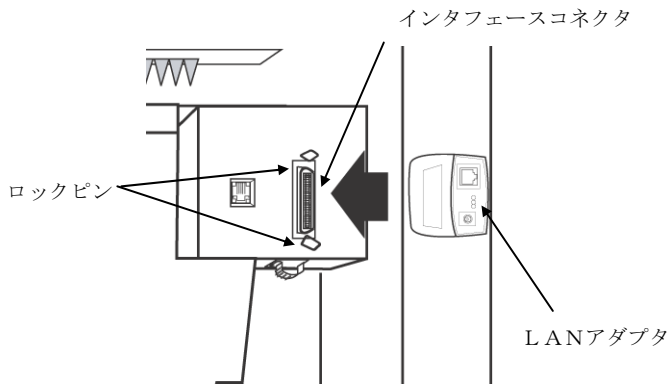
3 LANアダプタのDCケーブルと接続する

プリンタのDCケーブルとPC-LP20301 付属のDCケーブルのコネクタを接続してください。



4 LANアダプタを接続する

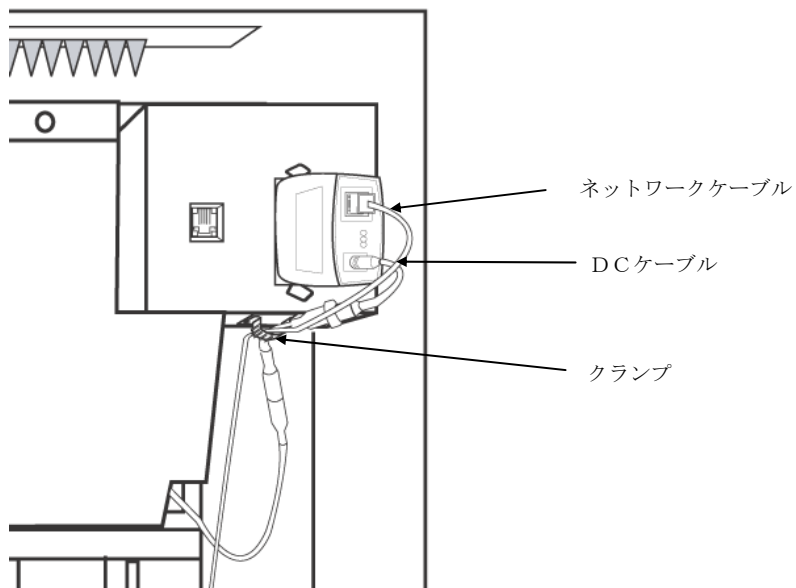
プリンタのインタフェースコネクタにLANアダプタを差し込み、左右のロックピンで固定します。



5 LANアダプタにケーブルを接続する

LANアダプタに、ネットワークケーブルとDCケーブルを接続します。

ケーブルの余長を調整し、クランプで固定してください。



LANアダプタからテスト印字を行う場合は、次節の「LANアダプタからテスト印字を行う」を参照し、DIPスイッチを変更してテスト印字を行ってください。テスト印字終了後は、必ずDIPスイッチを元に戻してください。

6 リアドアを閉める



お願い

LANアダプタ使用時は、設定モードの接続形態がLAN接続になっていることを確認して使用してください。

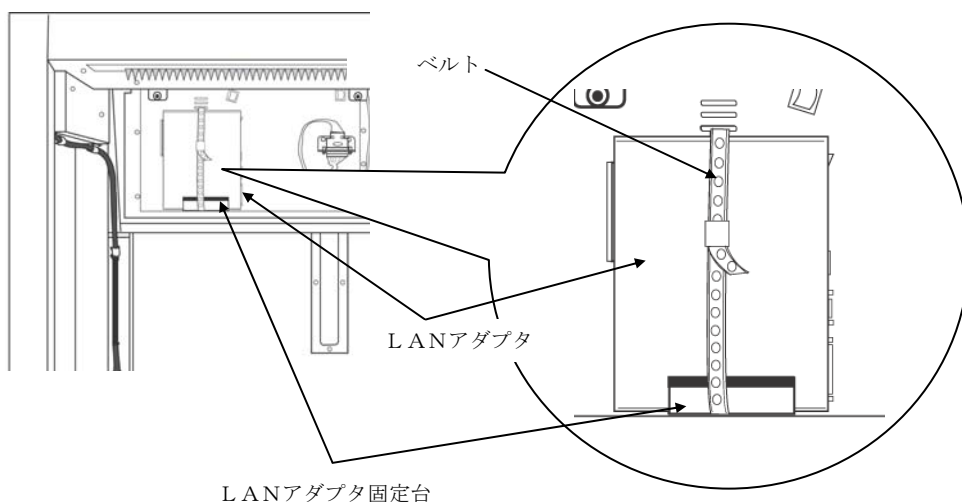
7 プリンタの電源を入れる

プリンタの電源コードをコンセントへ差し込み、電源スイッチをオンにしてください。
(「|」側に倒します。)

LANアダプタ PC-PB20211編

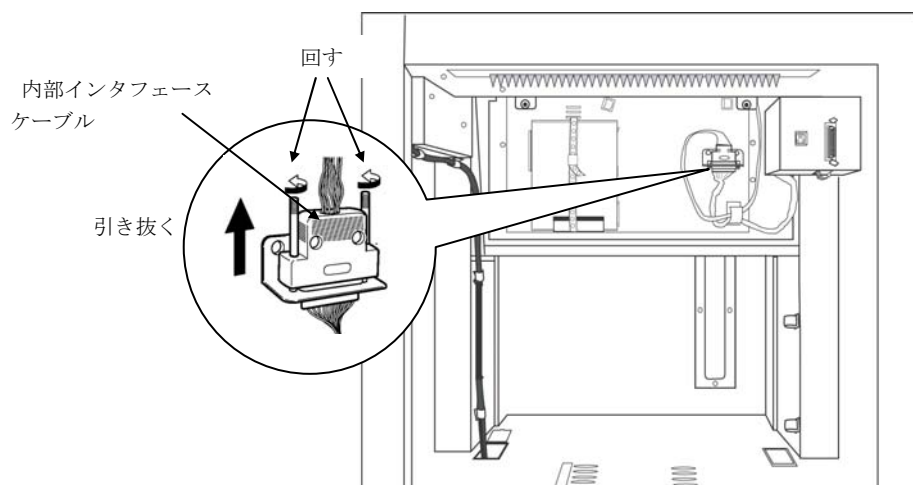
1 LANアダプタを固定する

内蔵するLANアダプタを、下図のようにLANアダプタ固定台の上に置き、ベルトで固定してください。



2 内部インタフェースケーブルを外す

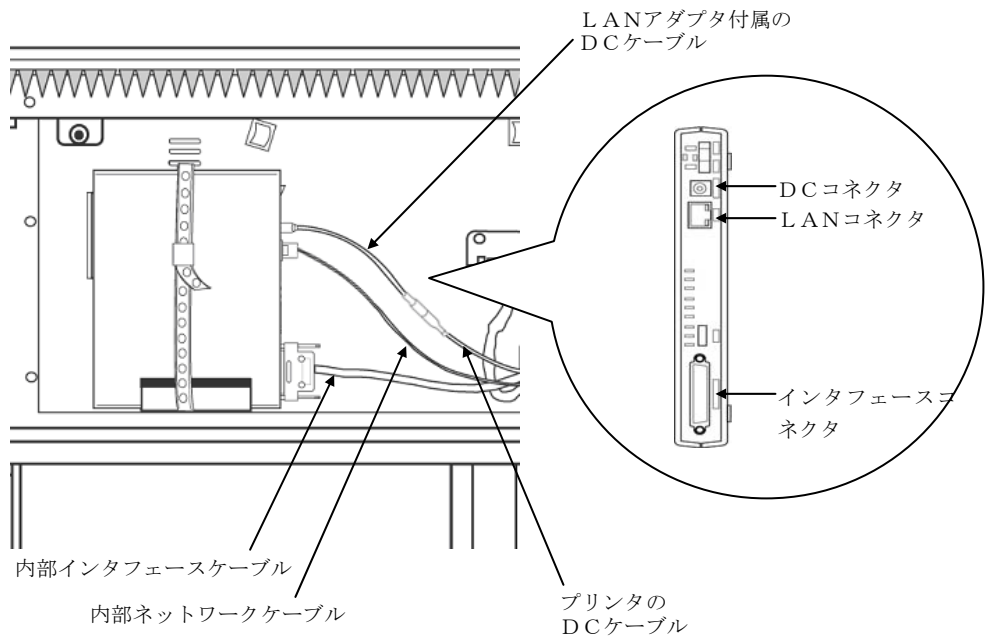
プリンタに固定されている内部インタフェースケーブルをコネクタから外します。



3 ケーブルを接続する

プリンタの内部ネットワークケーブル、DCケーブル(LANアダプタに付属のDCケーブルを接続してください)、プリンタの内部インタフェースケーブルをLANアダプタに接続してください。

(LANアダプタPC-PB20111の場合はプリンタのDCケーブルを直接LANアダプタへ接続してください。)



1 4 LANアダプタの電源スイッチをオンにする

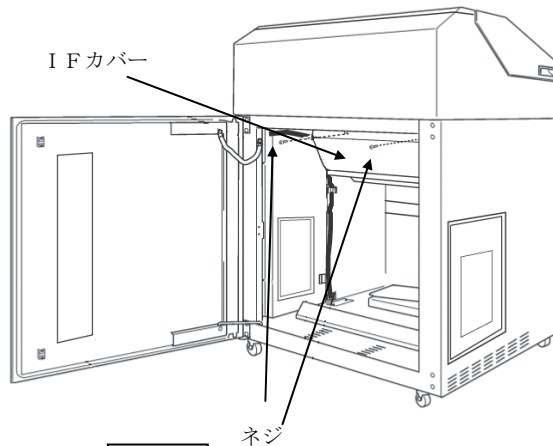
各コネクタの接続を確認し、LANアダプタの電源スイッチをオンにします。



LANアダプタからテスト印字を行う場合は、次節の「LANアダプタからテスト印字を行う」を参照し、DIPスイッチを変更してテスト印字を行ってください。テスト印字終了後は、必ずDIPスイッチを元に戻してください。

5 IFカバーを取り付ける

ゆっくりとIFカバーを閉じ、ネジ(2カ所)で固定します。



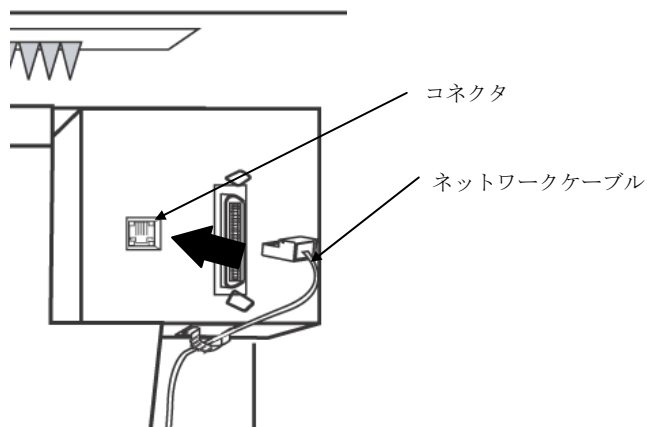
注意



IFカバーにインタフェースケーブルやDCケーブルを挟まないように注意してください。

6 ネットワークケーブルを接続する

ペーパースタッカ部の右奥から引き込んだネットワークケーブルを、プリンタ側のコネクタに接続します。ネットワークケーブルは、用紙走行経路にかからないように、しっかりとクランプで固定してください。



7 リアドアを閉める



お願い

LANアダプタ使用時は、設定モードの接続形態がLAN接続になっていることを確認して使用してください。

8 プリンタの電源を入れる

プリンタの電源コードをコンセントへ差し込み、電源スイッチをオンにしてください。
(「|」側に倒します。)

LANアダプタからテスト印字を行う

LANアダプタの取扱説明書を参照して、LANアダプタのテスト印字(自己診断結果)を印字します。

1 プリンタに電源コードを接続する

2 LANアダプタの取扱説明書を参照し、テスト印字を行う

LANアダプタからのテスト印字は、LANアダプタの DIP スイッチを変更することで行います。詳細は、LANアダプタ付属の CD-ROM にある取扱説明書を参照してください。

LAN アダプタのDIPスイッチを変更する場合は、プリンタの電源をオフの状態で行ってください。

LANアダプタのテスト印字を行うには

- PC-PB20301 の場合は、DIP スイッチ 3番をオンにし、プリンタの電源スイッチをオンにします。
- PC-PB20211 の場合は、DIP スイッチ 3番をオンにし、プリンタとLANアダプタの電源スイッチを投入します。

3 テスト印字終了後、LANアダプタの DIP スイッチを元に戻す



お願い

LAN アダプタのテスト印字終了後は変更した DIP スイッチを元に戻してください。
DIP スイッチを変更したまま使用すると、電源投入時に毎回テスト印字が行われます。

4 プリンタの電源コードを外す

オプションの取り外し

LANアダプタの取り外し(PC-PB20301 編)

1 プリンタの電源を切る

電源スイッチが(「〇」側)に倒されていることを確認します。

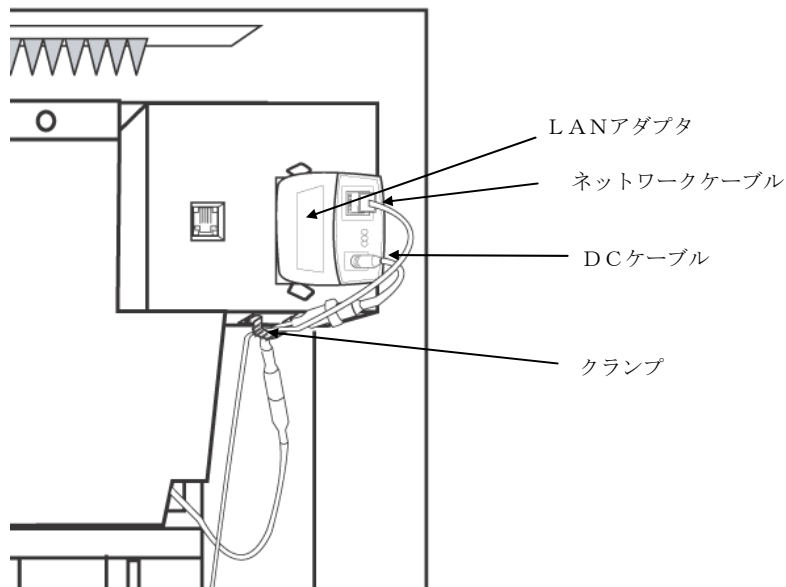
2 電源コードをコンセントから抜く

3 用紙を取り出す

リアドアを開けてください。中に用紙が入っている場合は、用紙を取り出し用紙収納部を空にしてください。

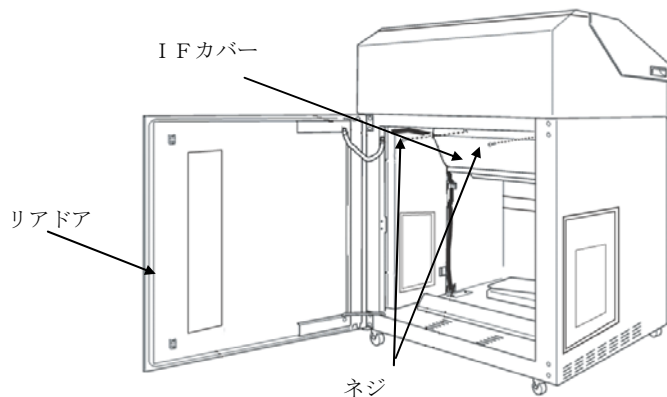
4 LANアダプタを外す

クランプを外し、LANアダプタに接続されている、ネットワークケーブルとDCケーブルを外した後、左右のロックピンを解除し、LANアダプタを取り外します。



5 IFカバーのネジ2本（プリンタ内側の上）を外す

IFカバーを押さえながら、ネジ(2カ所)を外してください。



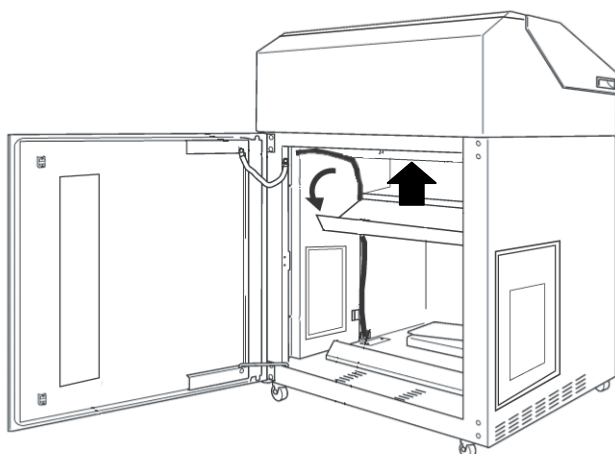
⚠ 注意



必ずIFカバーを押さえながら作業してください。
IFカバーは、プリンタ本体に固定されていないため、勢いよく開けるとカバーが外れ、けがをする場合があります。

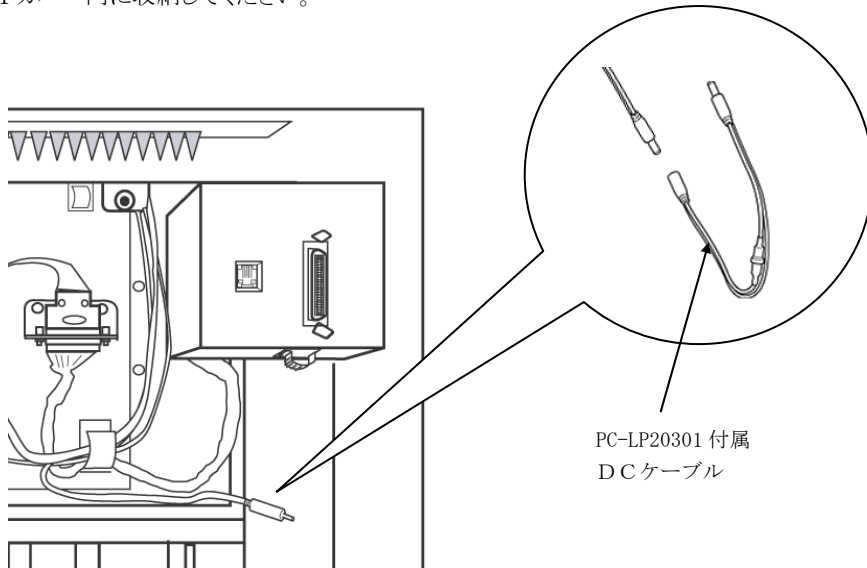
6 IFカバーを外す

IFカバーをゆっくりと開き、上方方向に持ち上げて外します。



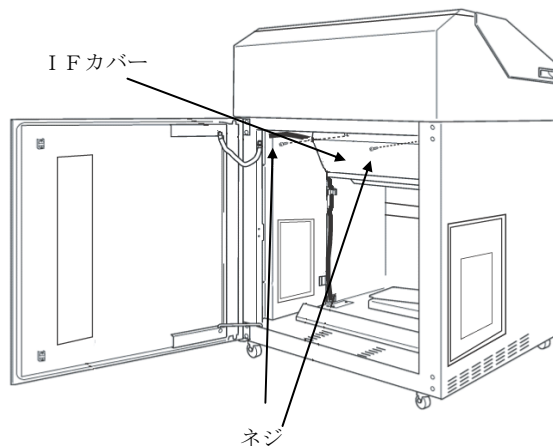
7 DCケーブルをプリンタに収納する

LANアダプタ添付のDCケーブルをコネクタから外します。プリンタ側のDCケーブルは、IFカバー内に収納してください。



8 IFカバーを取り付ける

ゆっくりとIFカバーを閉じ、ネジ(2カ所)で固定します。



注意



IFカバーにインタフェースケーブルやDCケーブルを挟まないように注意してください。

9 リアドアを閉める

10 プリンタの電源を入れる

プリンタの電源コードをコンセントへ差し込み、電源スイッチをオンにしてください。

(「|」側に倒します。)

LANアダプタの取り外し(PC-PB20211 編)

1 プリンタの電源を切る

電源スイッチが(「〇」側)に倒されていることを確認します。

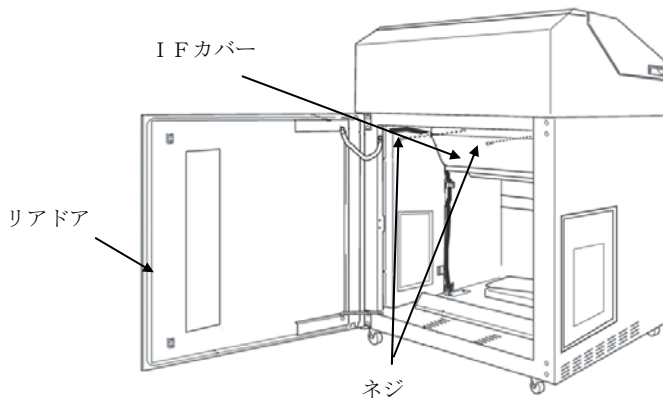
2 電源コードをコンセントから抜く

3 用紙を取り出す

リアドアを開けてください。中に用紙が入っている場合は、用紙を取り出し用紙収納部を空にしてください。

4 IFカバーのネジ2本(プリンタ内側の上)を外す

IFカバーを押さえながら、ネジ(2カ所)を外してください。



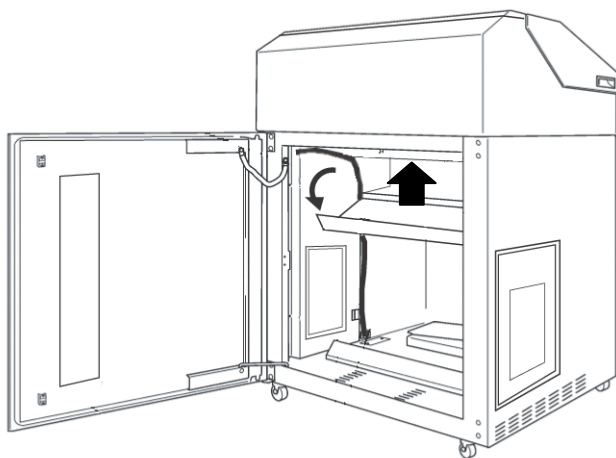
⚠ 注意



必ずIFカバーを押さえながら作業してください。
IFカバーは、プリンタ本体に固定されていないため、勢いよく開けるとカバーが外れ、けがをする場合があります。

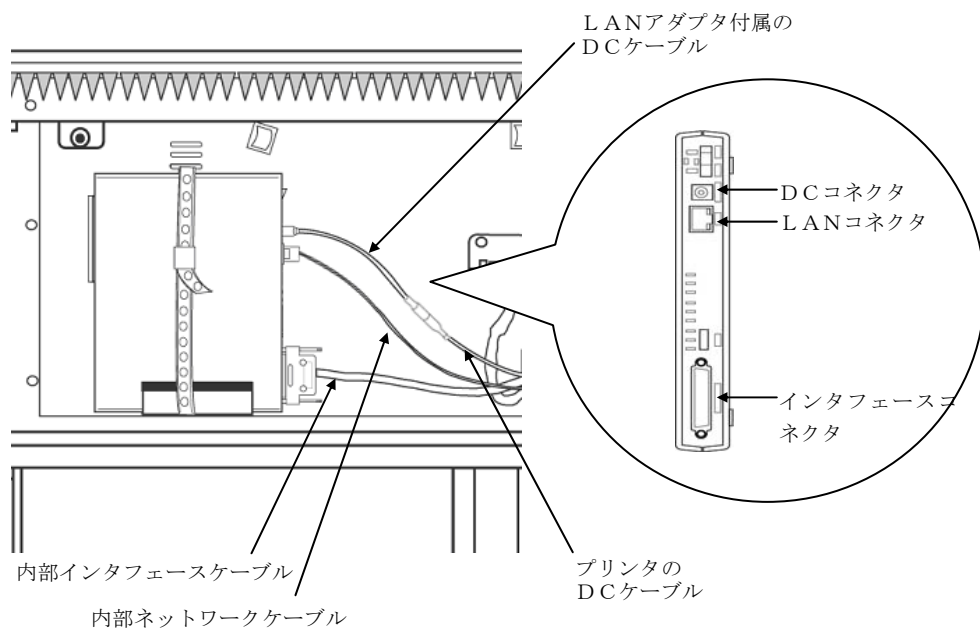
5 IFカバーを外す

IFカバーをゆっくりと開き、上方向に持ち上げて外します。



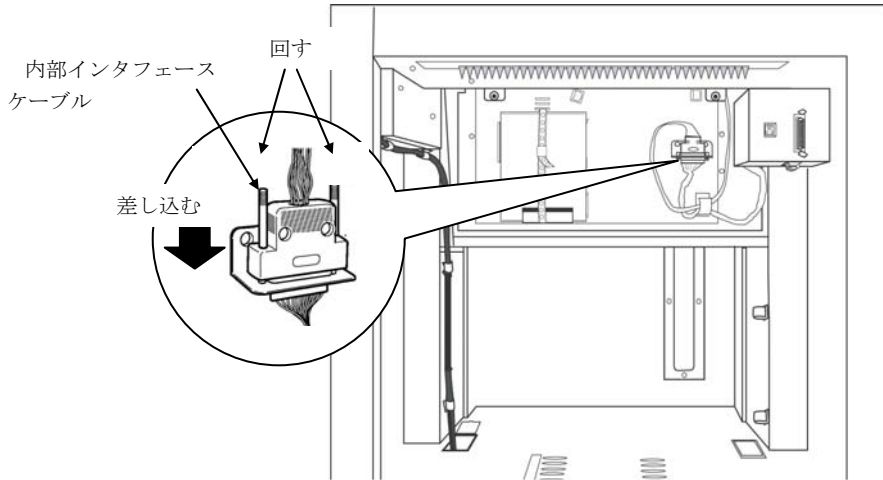
6 ケーブルを外す

LANアダプタに接続されている内部ネットワークケーブル、内部インタフェースケーブル、DCケーブルを外してください。



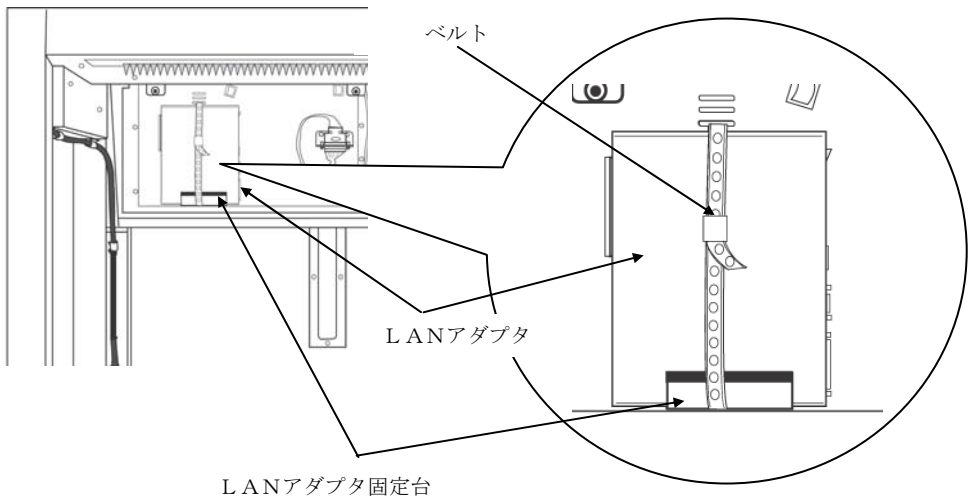
7 インタフェースケーブルを固定する

内部インタフェースケーブルをプリンタのコネクタに固定します。



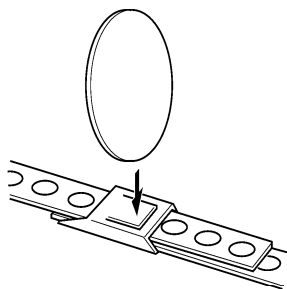
8 LANアダプタを外す

内蔵されているLANアダプタのベルトをゆるめ、取り外します。

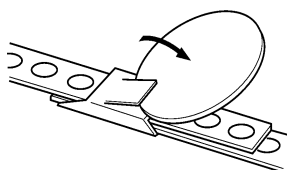


ベルトをゆるめづらい場合は、次の手順で行ってください。

- ①ベルトのストッパへコイン等を差し込んでください。



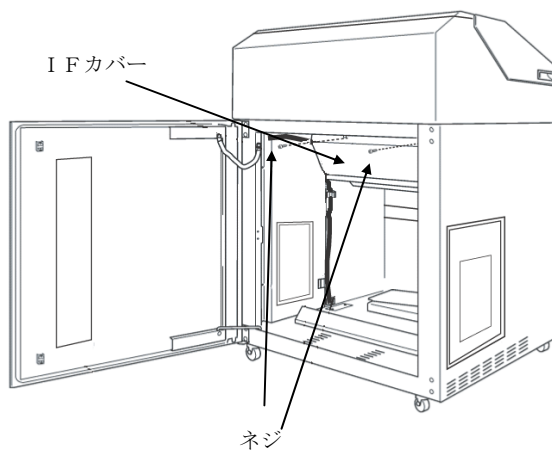
- ②差し込んだ部分を支点にコイン等を倒し、ストッパを起してください。



- ③ストッパを起こした状態を保ちベルトをゆるめてください。

9 IFカバーを取り付ける

ゆっくりとIFカバーを閉じ、ネジ(2カ所)で固定します。



注意



IFカバーにインターフェースケーブルやDCケーブルを挟まないように注意してください。

7 リアドアを閉める



お願い

LANアダプタ使用時は、設定モードの接続形態がLAN接続になっていることを確認して使用してください。

8 プリンタの電源を入れる

プリンタの電源コードをコンセントへ差し込み、電源スイッチをオンにしてください。

(「|」側に倒します。)

第 2 章

プリンタドライバ

この章では、プリンタドライバの概要、インストールの方法、および設定について、PC-PN5600 SERIES を例に説明します。

プリンタドライバの概要.....	2-2
表記について.....	2-2
プリンタドライバの動作環境.....	2-2
プリンタドライバのインストール.....	2-3
プリンタドライバの設定.....	2-9
Windows Server 2003 の設定画面.....	2-9
Windows XP の設定画面.....	2-19
Windows Vista／Windows Server 2008／ Windows 7／Windows Server 2008 R2／ Windows 8／Windows Server 2012 の設定画面.....	2-29
印刷設定可能範囲について.....	2-42
用紙サイズ.....	2-42
印刷設定可能範囲.....	2-44
用紙の印刷方向.....	2-46

プリンタドライバの概要

プリンタに添付されているプリンタドライバの基本的なことがらについて説明します。
ここでは、画面表示を PC-PN5600 SERIES の例で説明しています。

表記について

- ・ Microsoft®Windows®XP Operating System 日本語版
- ・ Microsoft®WindowsServer®2003 Operating System 日本語版
- ・ Microsoft®Windows Vista® Operating System 日本語版
- ・ Microsoft®WindowsServer®2008 Operating System 日本語版
- ・ Microsoft®Windows®7 Operating System 日本語版
- ・ Microsoft®WindowsServer®2008 R2 Operating System 日本語版
- ・ Microsoft®Windows®8 Operating System 日本語版
- ・ Microsoft®WindowsServer®2012 Operating System 日本語版

本書中では、上記オペレーティングシステムをそれぞれ Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows Server 2008 R2、Windows 8、Windows Server 2012 と表記しています。

プリンタドライバの動作環境

対象機種	OS
DOS/V 互換機	Windows XP (32bit 日本語版) Windows Server 2003 (32bit 日本語版) Windows Server 2003 (64bit 日本語版) Windows Vista (32bit 日本語版) Windows Vista (64bit 日本語版) Windows Server 2008 (32bit 日本語版) Windows Server 2008 (64bit 日本語版) Windows 7 (32bit 日本語版) Windows 7 (64bit 日本語版) Windows Server 2008 R2 (64bit 日本語版) Windows 8 (32bit 日本語版) Windows 8 (64bit 日本語版) Windows Server 2012 (64bit 日本語版)

プリンタドライバのインストール

プリンタドライバのインストール方法について説明します。

また、日立プリンタのホームページにて最新プリンタドライバのダウンロードサービスを行っていますので、ご利用ください。

URL : <http://www.hitachi.co.jp/printer/>

.. ガイド ..

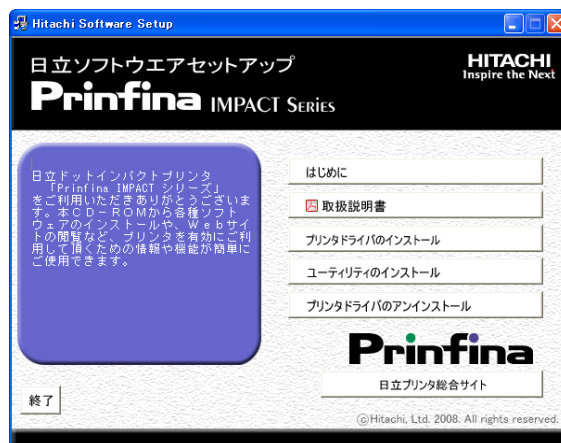
日立ソフトウェアセットアップでの自動インストールは Windows XP / Server 2003(32bit)のみ対応しています。

本プリンタと Windows XP および Windows Server 2003 がインストールされたパソコンとをパラレルケーブルで接続する場合は、プリンタのインストールプログラムを使用せず、Plug & Play 後のウィザードに従って、プリンタドライバのインストールを行ってください。

1 日立ソフトウェアセットアップを起動する

CD-ROMをパソコンにセットすると、自動的に「日立ソフトウェアセットアップ」が起動します。

※自動的に起動しない場合は、[マイコンピュータ]から[CD-ROMドライブ]を選択し、[Autorun.exe]をダブルクリックしてください。



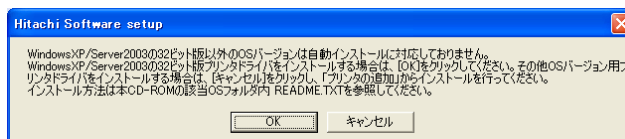
※Plug & Play でプリンタが認識された場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

※インストーラ「プリンタドライバ セットアップ」を起動する

[プリンタドライバのインストーラ]をクリックして「プリンタドライバ セットアップ」を起動します。



確認画面が表示されますので、画面に従い次に進んでください。



※日立ソフトウェアセットアップでの自動インストールは Windows XP/Server 2003(32bit)のみ対応しています。その他の OS バージョンの場合は「プリンタの追加」から行ってください。インストール方法は CD-ROM 内の該当 OS フォルダ内「README.TXT」を参照してください。

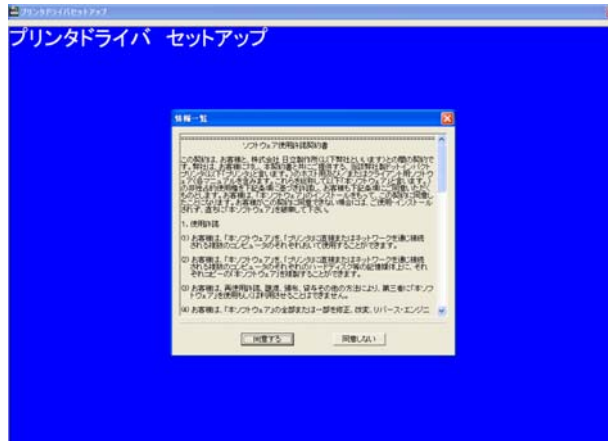
ラインプリンタ用プリンタドライバをクリックします。



2 「使用許諾」の内容を確認する

プリンタドライバセットアップが起動して「使用許諾」が表示されます。

内容を確認して、同意していただける場合は[同意する]をクリックします。

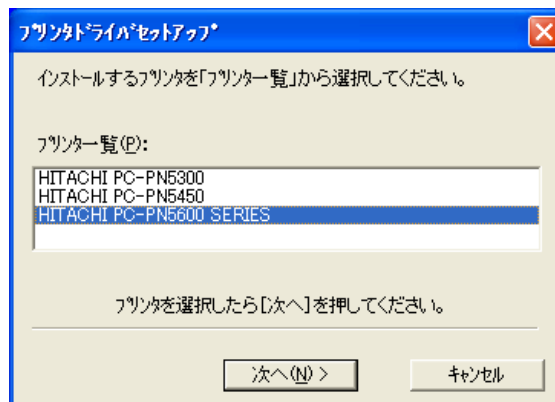


3 インストールするプリンタの形名を選択する

インストールが可能なプリンタの一覧が表示されます。

画面に従って、「プリンター一覧」からインストールするプリンタの形名を選択して[次へ]をクリックします。

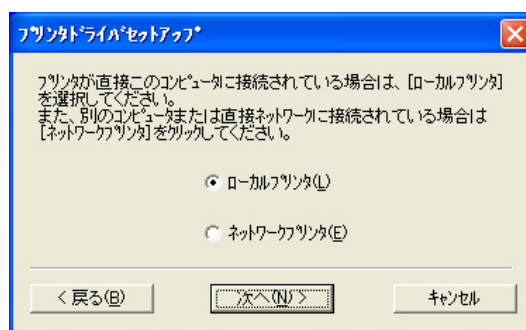
※「UNIDRV.DLL ファイルが必要です。」というダイアログが表示された場合、画面の指示に従って、CABファイルのパスを入力してください。



4 プリンタの接続方法を選択する

「ローカルプリンタ」を選択して[次へ]をクリックします。

※ネットワークプリンタの設定は、LANアダプタ(オプション)のマニュアルを参照してください。

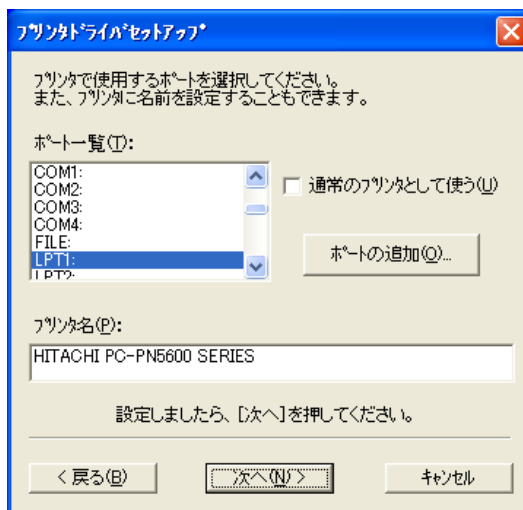


5 プリンタで使用するポートを選択する

画面に従って、「ポート一覧」からプリンタの出力先のポートを選択します。

ローカルポートへの出力は、通常「LPT1」を選択します。

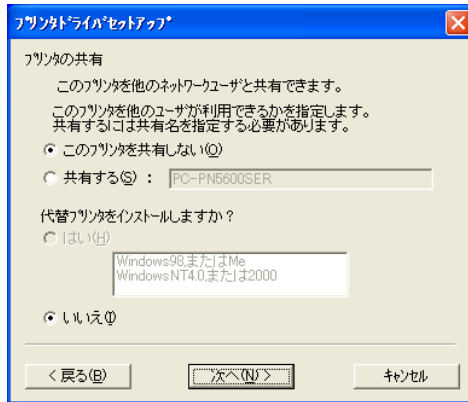
また、プリンタ名には任意の名称を付けることが可能です。



6 プリンタの共有について選択する

[次へ]をクリックします。

(この画面ではプリンタの共有は選択できません。共有する場合はインストール後にプリンタのプロパティで設定してください。)



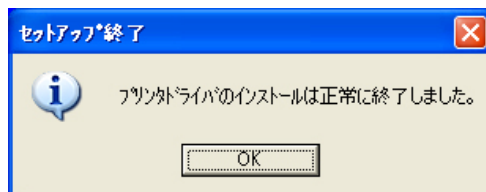
7 インストールを開始する

選択したインストール条件が表示されますので、内容を確認して[完了]をクリックします。



8 セットアップ終了

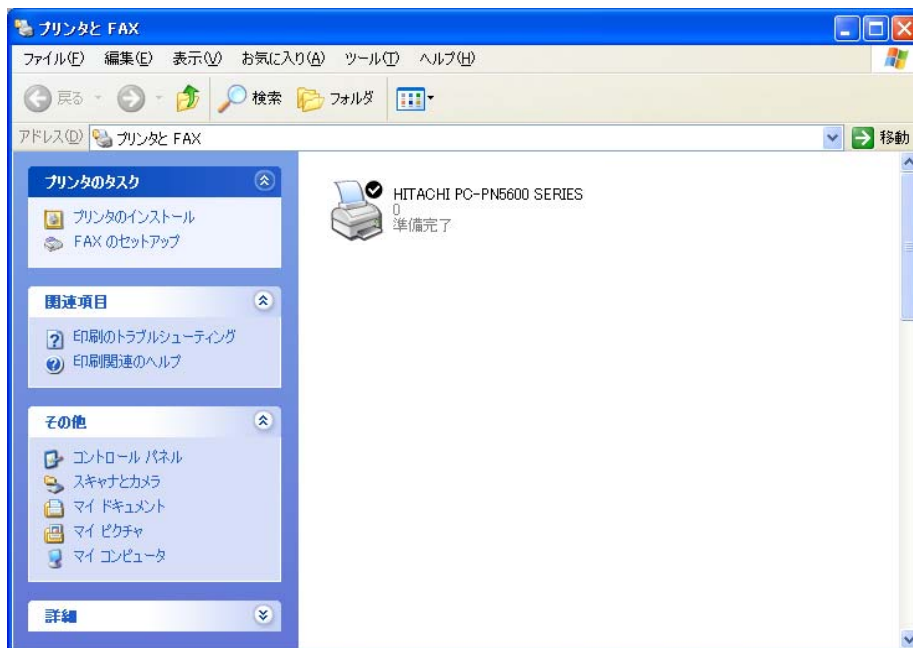
プリンタドライバのインストールが終了しました。



9 インストールが完了したことを確認する

[コントロールパネル]から[プリンタ]を開き、インストールしたプリンタのアイコンが表示されていることを確認します。

以上でプリンタドライバのインストールは終了です。



プリンタドライバの設定

ここでは、プリンタドライバの設定画面について説明します。

Windows Server 2003 の設定画面

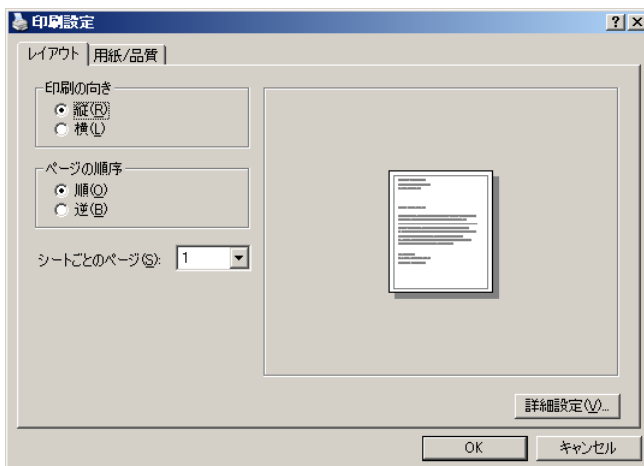
Windows Server 2003 でのプリンタドライバの設定は、「印刷」、「印刷設定」、「プリンタのプロパティ」ダイアログボックスで行います。

各ダイアログボックスで、設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。

.. ガイド ..

- アプリケーションによっては、データ保存時に印刷に関する設定(プリンタドライバの設定を含む)を保存します。このため、アプリケーション側から変更するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。
- 新しい用紙を作成する場合は、「マイコンピュータ」のプリンタを開き、ツールバーの「ファイル」から「サーバのプロパティ」をクリックして、作成してください。
用紙幅は、プリンタにセット可能な範囲内で設定してください。

アプリケーションからの設定画面（印刷）



各アプリケーションでのプリンタの設定項目から表示するプリンタのプロパティです。印刷時に用紙サイズや解像度などの印刷に関する設定が行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンタ設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションごとに異なります。ここでは、ワードパットを例に説明します。

1 ワードパットの[ファイル]メニューから、[印刷]を選択する

2 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[適用]をクリックすると、変更した設定を保存します。このときダイアログボックスは開いたままです。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を適応しないで「印刷」ダイアログボックスを終了します。

[印刷]をクリックすると変更した設定で印刷が開始されます。

〔スタート〕からの設定画面（印刷設定）



用紙サイズや解像度などの印刷に関する既定値を設定します。

アプリケーションで用紙やプリンタの設定を行わない場合は、この設定値で印刷します。

【設定画面の表示と設定の変更】

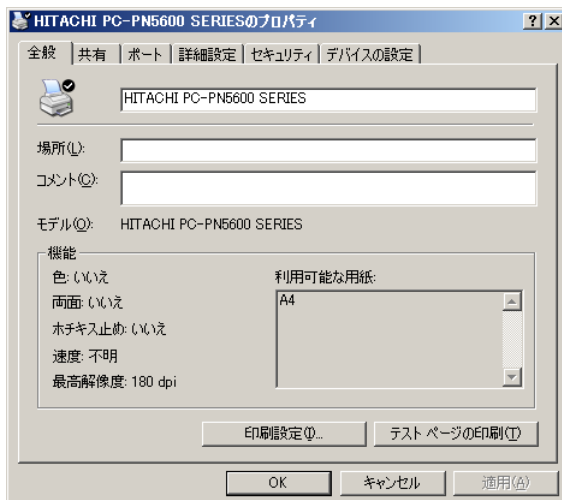
- 1 [スタート]から、[設定][プリンタ]の順に選択する
- 2 該当するプリンタのアイコンをクリックし、[ファイル]メニューから[印刷設定]を選択する
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存して「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。

[適用]をクリックすると、変更した設定を保存します。このときダイアログボックスを開いたままです。

プリンタのプロパティ



プリンタドライバやポートの選択などが行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

- 1 [スタート]から、[設定][プリンタ]の順に選択する
- 2 該当するプリンタのアイコンをクリックし、[ファイル]メニューから[プロパティ]を選択する
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。

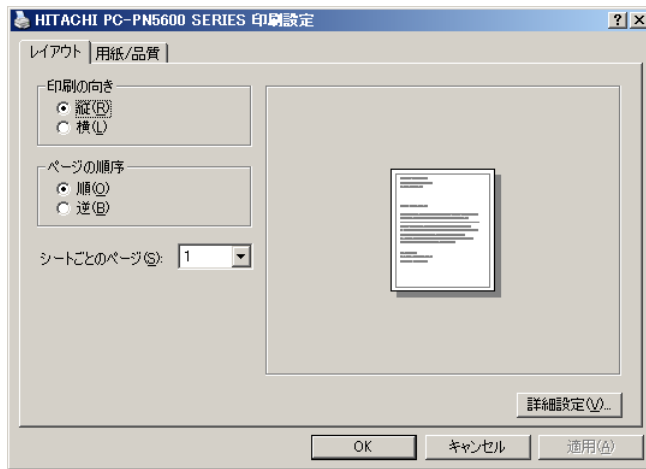
[適用]をクリックすると、変更した設定を保存します。このときプロパティは開いたままです。

ダイアログ一覧

(注1)のダイアログは「印刷」、「印刷設定」ダイアログボックスで表示されます。

(注2)のダイアログは「プリンタのプロパティ」ダイアログボックスでのみ表示されます。

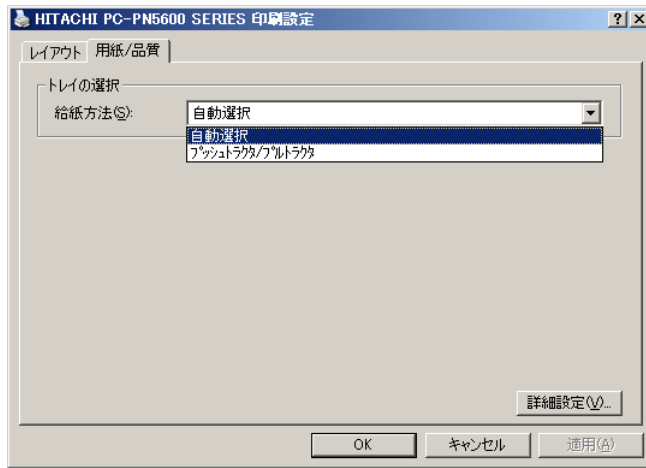
〔レイアウト〕 (注1)



印刷の向き、ページ順序、シートごとの印刷ページなど、レイアウトに関する設定などを行います。

設定項目	内容
印刷の向き	印刷の向きを指定します。
ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
シートごとのページ	1枚の用紙に何ページ分印刷するのかを指定します。

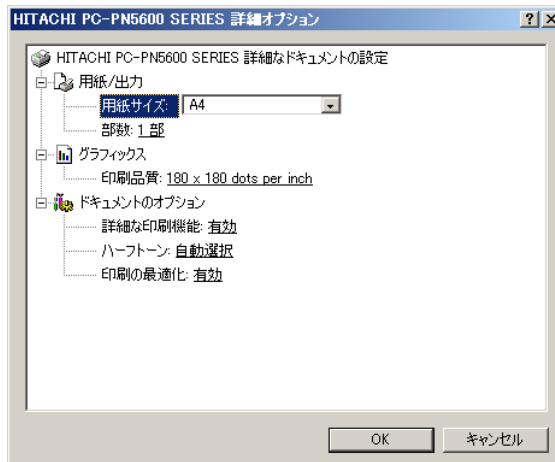
〔用紙/品質〕 (注1)



給紙方法の設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。

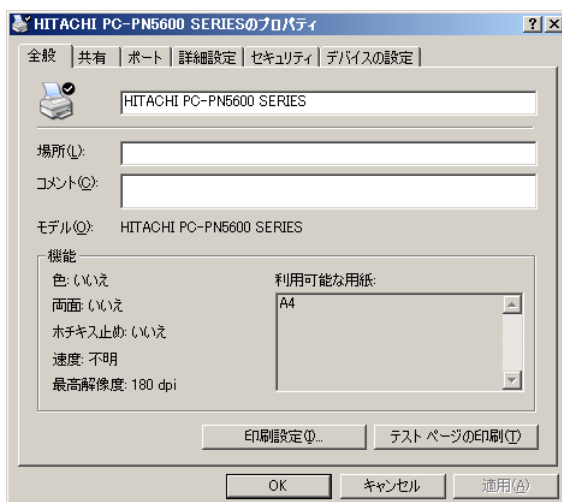
〔詳細〕 (注1)



次の項目の設定が行えます。

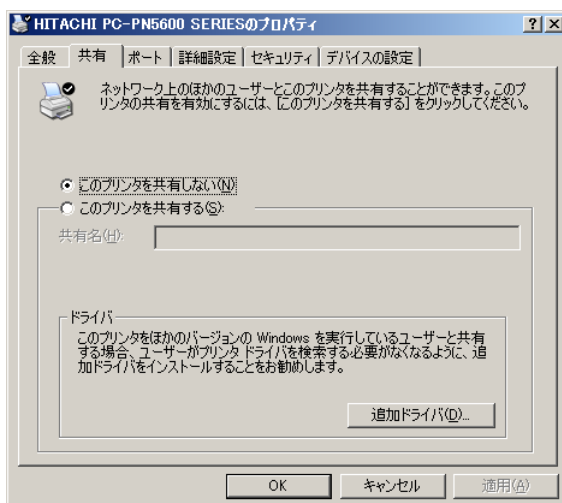
設定項目	設定内容	備考
用紙/出力	用紙サイズ	用紙サイズを選択します。
	部数	印刷部数を設定します。
グラフィックス	印刷品質	解像度を設定します。
ドキュメントのオプション	詳細な印刷機能	印刷機能の設定を有効にするか、しないかを設定します。 有効：[ページの順序][シートごとのページ]および[部数]の設定が有効になります。 無効：[ページの順序][シートごとのページ]および[部数]の設定が無効(初期値)になります。
	ハーフトーン	ハーフトーンの種類を設定します。
	印刷の最適化	印刷の最適化を有効にするか、しないかを設定します。

〔全般〕 (注 2)



プリンタの場所の入力、コメントの入力、機能一覧の表示、印刷設定、テストページの印刷を行います。

〔共有〕 (注 2)

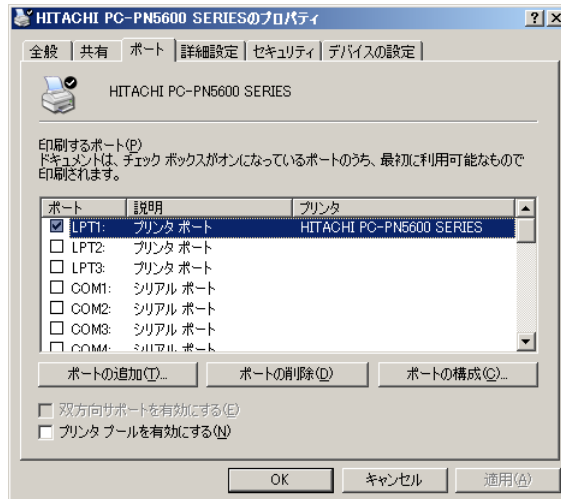


プリンタの共有に関する設定や代替ドライバのインストールを行います。ただし、代替ドライバはサポートしません。



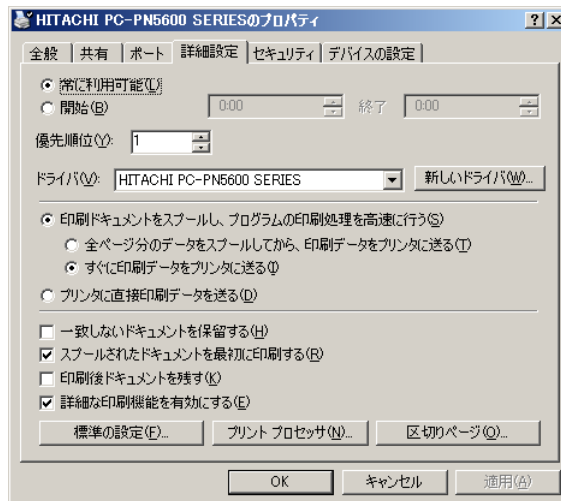
サーバー側が 64bit 、クライアント側が 32bit など、OS の bit 数が異なる場合でプリンタの共有をする場合は、サーバー、クライアントのそれぞれにプリンタドライバをインストールする必要があります。

〔ポート〕 (注2)



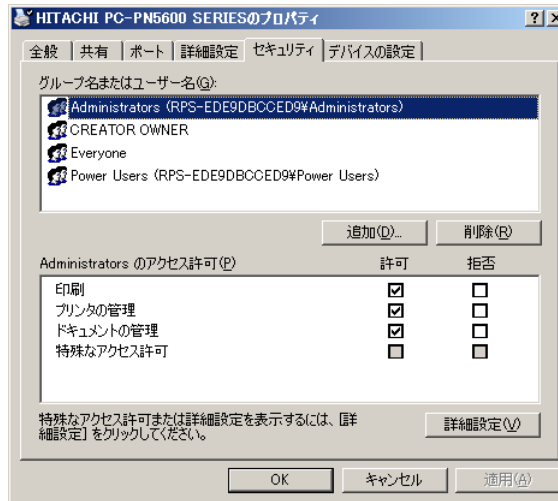
印刷先のポートに関する設定を行います。

〔詳細設定〕 (注2)



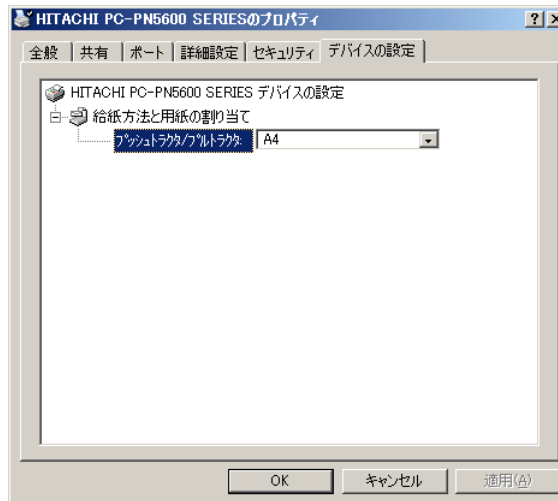
プリンタの利用可能時間、優先順位、プリントプロセッサ、区切りページを設定します。

〔セキュリティ〕 (注 2)



プリンタのセキュリティに関する設定を行います。

〔デバイスの設定〕 (注 2)



給紙方法と用紙の割り当ての設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法と用紙の割り当て	給紙方法に対して、用紙を割り当てます。

Windows XP の設定画面

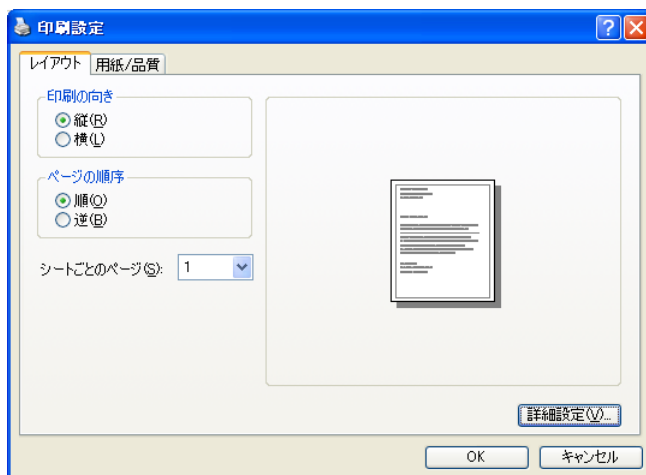
Windows XP でのプリンタドライバの設定は、「印刷」、「印刷設定」、「プリンタのプロパティ」ダイアログボックスで行います。

各ダイアログボックスで、設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。

.. ガイド ..

- アプリケーションによっては、データ保存時に印刷に関する設定(プリンタドライバの設定を含む)を保存します。このため、アプリケーション側から変更するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。
- 新しい用紙を作成する場合は、「マイコンピュータ」のプリンタを開き、ツールバーの「ファイル」から「サーバのプロパティ」をクリックして、作成してください。用紙幅は、プリンタにセット可能な範囲内で設定してください。

アプリケーションからの設定画面（印刷）



各アプリケーションでのプリンタの設定項目から表示するプリンタのプロパティです。
印刷時に用紙サイズや解像度などの印刷に関する設定が行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンタ設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションごとに異なります。
ここでは、ワードパットを例に説明します。

1 ワードパットの[ファイル]メニューから、[印刷]を選択する

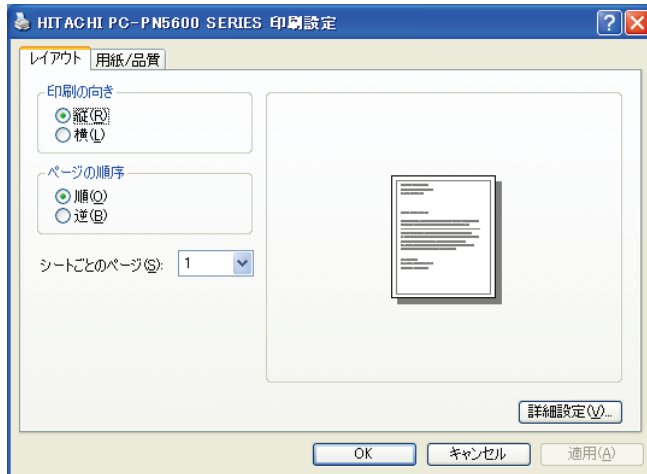
2 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[適用]をクリックすると、変更した設定を保存します。このときダイアログボックスは開いたままです。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を適応しないで「印刷」ダイアログボックスを終了します。

[印刷]をクリックすると変更した設定で印刷が開始されます。

〔スタート〕からの設定画面（印刷設定）



用紙サイズや解像度などの印刷に関する既定値を設定します。
アプリケーションで用紙やプリンタの設定を行わない場合は、この設定値で印刷します。

【設定画面の表示と設定の変更】

- 1 [スタート]から、[プリンターとFAX]を選択する
- 2 該当するプリンタのアイコンをクリックし、[ファイル]メニューから[印刷設定]を選択する
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存して「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ダイアログボックスを終了します。

[適用]をクリックすると、変更した設定を保存します。このときダイアログボックスを開いたままです。

プリンタのプロパティ



プリンタドライバやポートの選択などが行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

- 1 [スタート]から、[プリンターとFAX]の順に選択する
- 2 該当するプリンタのアイコンをクリックし、[ファイル]メニューから[プロパティ]を選択する
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了します。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。

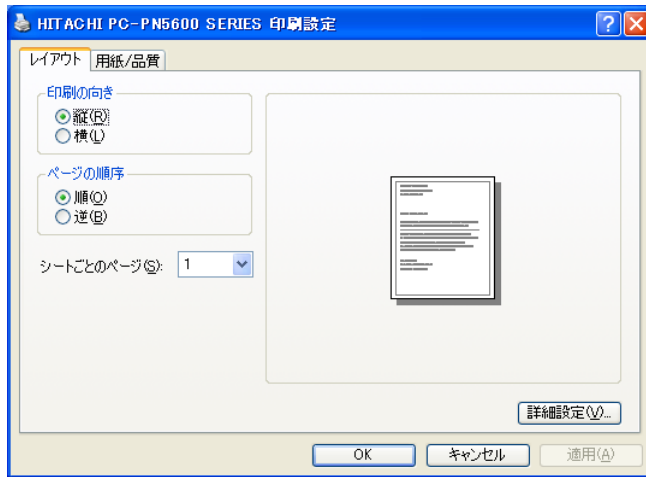
[適用]をクリックすると、変更した設定を保存します。このときプロパティは開いたままです。

ダイアログ一覧

(注1)のダイアログは「印刷」、「印刷設定」ダイアログボックスで表示されます。

(注2)のダイアログは「プリンタのプロパティ」ダイアログボックスでのみ表示されます。

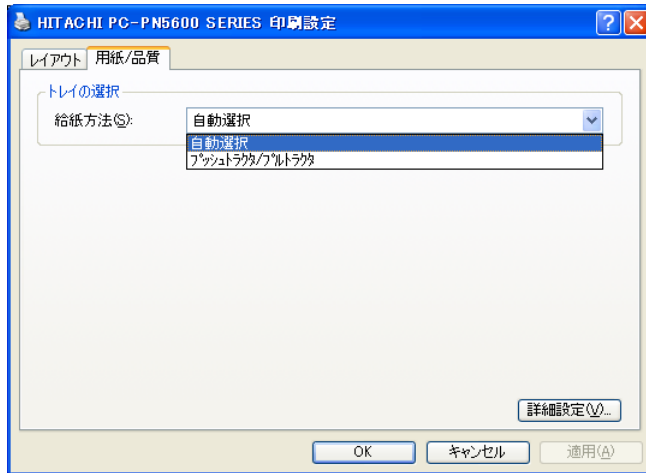
〔レイアウト〕 (注1)



印刷の向き、ページ順序、シートごとの印刷ページなど、レイアウトに関する設定などを行います。

設定項目	内容
印刷の向き	印刷の向きを指定します。
ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
シートごとのページ	1枚の用紙に何ページ分印刷するのかを指定します。

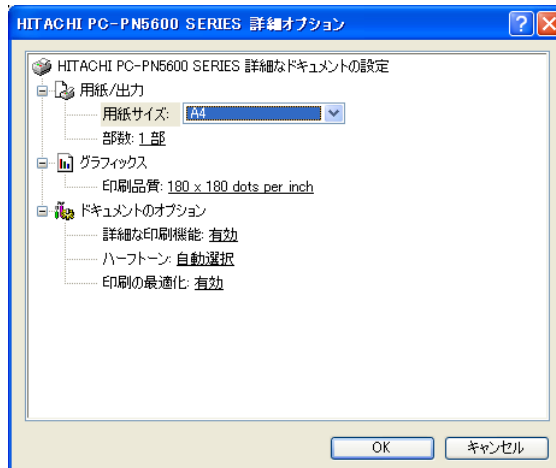
〔用紙/品質〕 (注1)



給紙方法の設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。

〔詳細〕 (注1)



次の項目の設定が行えます。

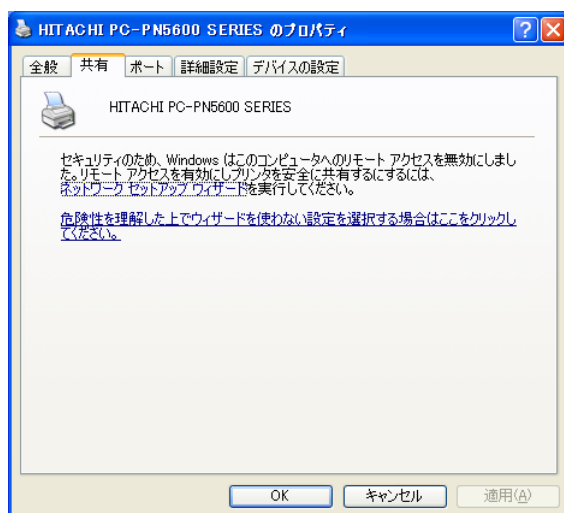
設定項目	設定内容	備考
用紙/出力	用紙サイズ	用紙サイズを選択します。
	部数	印刷部数を設定します。
グラフィックス	印刷品質	解像度を設定します。
ドキュメントのオプション	詳細な印刷機能	印刷機能の設定を有効にするかしないかを設定します。 有効：[ページの順序][シートごとのページ]および[部数]の設定が有効になります。 無効：[ページの順序][シートごとのページ]および[部数]の設定が無効(初期値)になります。
	ハーフトーン	ハーフトーンの種類を設定します。
	印刷の最適化	印刷の最適化を有効にするかしないかを設定します。

〔全般〕 (注 2)



プリンタの場所の入力、コメントの入力、機能一覧の表示、印刷設定、テストページの印刷を行います。

〔共有〕 (注 2)



プリンタの共有に関する設定や代替ドライバのインストールを行います。ただし、代替ドライバはサポートしません。



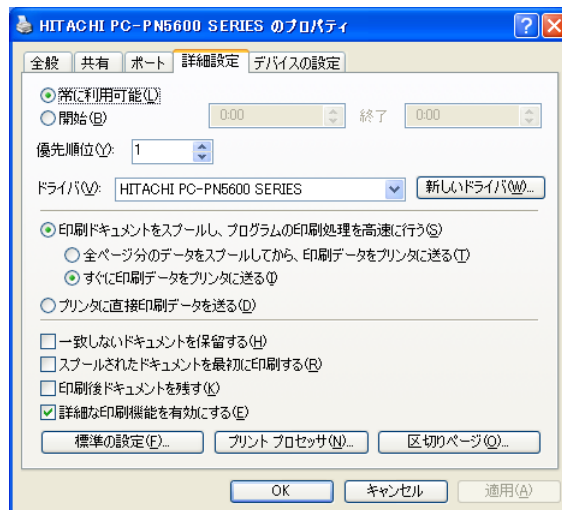
- ・上記のような画面が表示される場合は、ウィザードに従ってネットワークのセットアップを実行してください。
- ・サーバー側が 64bit 、クライアント側が 32bit など、OS の bit 数が異なる場合でプリンタの共有をする場合は、サーバー、クライアントのそれぞれにプリンタドライバをインストールする必要があります。

〔ポート〕 (注2)



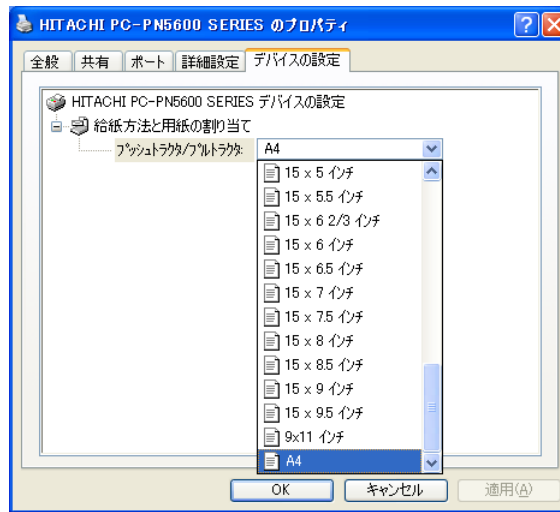
印刷先のポートに関する設定を行います。

〔詳細設定〕 (注2)



プリンタの利用可能時間、優先順位、プリントプロセッサ、区切りページを設定します。

【デバイスの設定】 (注 2)



給紙方法と用紙の割り当ての設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法と 用紙の割り当て	給紙方法に対して、用紙を割り当てます。

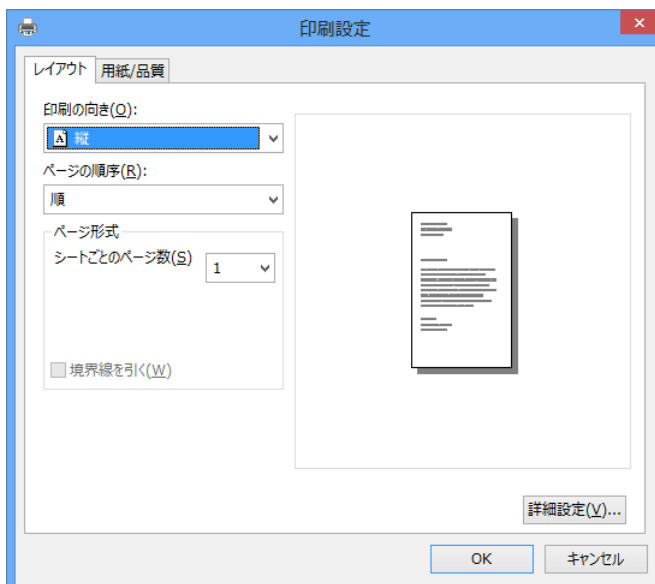
Windows Vista／Windows Server 2008／ Windows 7／Windows Server 2008 R2／ Windows 8／Windows Server 2012 の設定画面

Windows Vista/Windows Server 2008/Windows 7/Windows Server 2008 R2/
Windows 8/Windows Server 2012 でのプリンタドライバの設定は、「印刷」、
「印刷設定」、「プリンタのプロパティ」ダイアログボックスで行います。
各ダイアログボックスで、設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。

.. ガイド ..

- ・アプリケーションによっては、データ保存時に印刷に関する設定(プリンタドライバの設定を含む)を保存します。このため、アプリケーション側から変更するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。
- ・新しい用紙を作成する場合は、「プリンタ」のプリンタアイコン以外の任意の場所を右クリックし、「管理者として実行」-「サーバーのプロパティ」の「用紙」タブで作成してください。用紙幅は、プリンタにセット可能な範囲内で設定してください。
画面はWindows 8 を例に説明しています。

アプリケーションからの設定画面（印刷）



各アプリケーションでのプリンタの設定項目から表示するプリンタのプロパティです。印刷時に用紙サイズや解像度などの印刷に関する設定が行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンタ設定のプロパティを表示する方法は、アプリケーションごとに異なります。ここでは、ワードパットを例に説明します。

1 ワードパットの[ファイル]メニューから、[印刷]を選択する

2 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると、

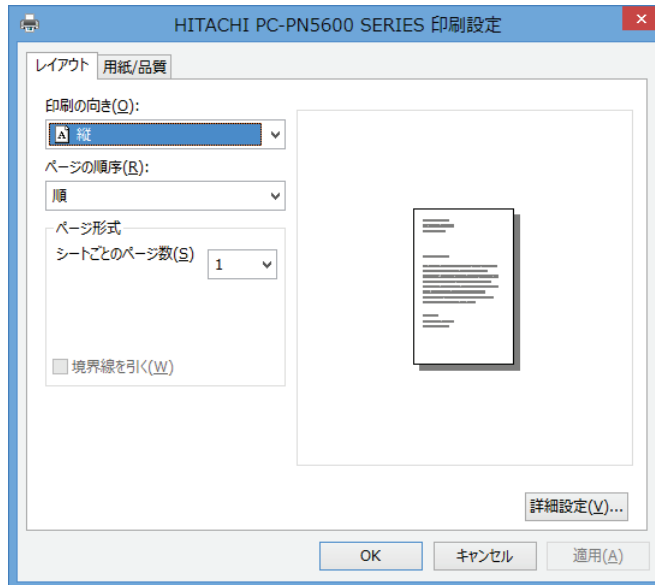
変更した設定を保存してプロパティを終了します。

[キャンセル]をクリックすると、

変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。

[印刷]をクリックすると変更した設定で印刷が開始されます。

〔スタート〕からの設定画面（印刷設定）



用紙サイズや解像度などの印刷に関する既定値を設定します。

アプリケーションで用紙やプリンタの設定を行わない場合は、この設定値で印刷します。

【設定画面の表示と設定の変更】

- 1 [チャーム]から、[設定][コントロールパネル][デバイスとプリンター]の順に選択する
- 2 該当するプリンタのアイコンをクリックし、[ファイル]メニューから[印刷設定]を選択する
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する
[OK]をクリックすると、
変更した設定を保存してプロパティを終了します。
[キャンセル]をクリックすると、
変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。

.. ガイド ..

変更した設定を以前の設定に戻すには以下の2通りの方法があります。

- (1) 設定を変更した後、変更した項目で右クリックして[変更したオプションを元に戻す]ボタンを表示させクリックする。
- (2) [詳細設定]ダイアログの「詳細なドキュメントの設定」を右クリックして、[変更したオプションを元に戻す]ボタンを表示させクリックする。

プリンタのプロパティ



プリンタドライバやポートの選択などが行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

- 1 [チャーム]から、[設定][コントロールパネル][デバイスとプリンター]の順に選択する
- 2 該当するプリンタのアイコンをクリックし、[ファイル]メニューから[プロパティ]を選択する
- 3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する
[OK]をクリックすると、
変更した設定を保存してプロパティを終了します。
[キャンセル]をクリックすると、
変更した設定を保存しないでプロパティを終了します。
[適用]をクリックすると、
変更した設定を保存します。このときプロパティは開いたままです。

.. ガイド ..

変更した設定を以前の設定に戻すには以下の2通りの方法があります。

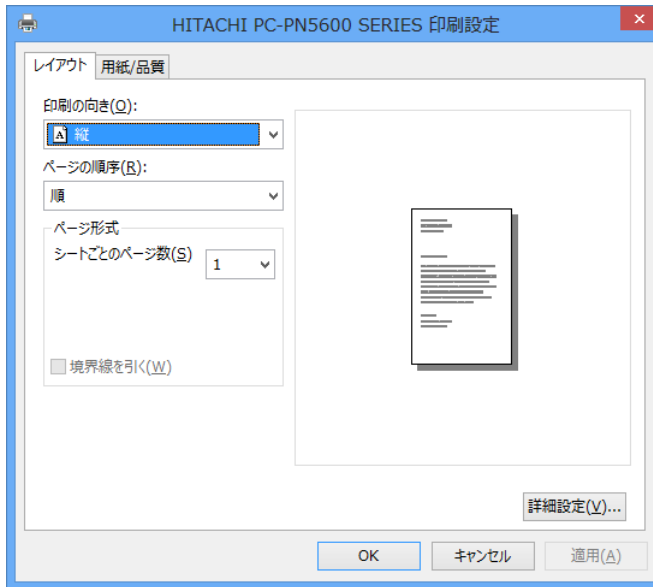
- (1) 設定を変更した後、変更した項目で右クリックして[変更したオプションを元に戻す]ボタンを表示させクリックする。
- (2) [詳細設定]ダイアログの「詳細なドキュメントの設定」を右クリックして、[変更したオプションを元に戻す]ボタンを表示させクリックする。

ダイアログ一覧

(注1)のダイアログは「印刷」、「印刷設定」ダイアログボックスで表示されます。

(注2)のダイアログは「プリンタのプロパティ」ダイアログボックスでのみ表示されます。

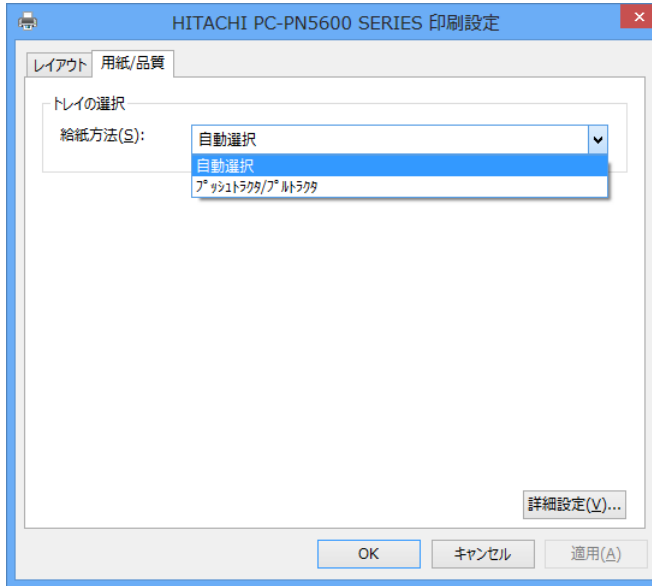
〔レイアウト〕 (注1)



印刷の向き、ページ順序、シートごとの印刷ページなど、レイアウトに関する設定などを行います。

設定項目	内容
印刷の向き	印刷の向きを指定します。
ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
シートごとのページ	1枚の用紙に何ページ分印刷するのかを指定します。

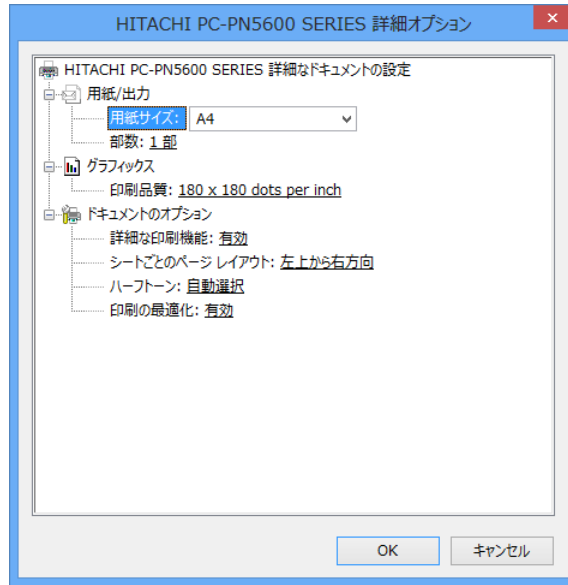
〔用紙/品質〕 (注1)



給紙方法の設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。

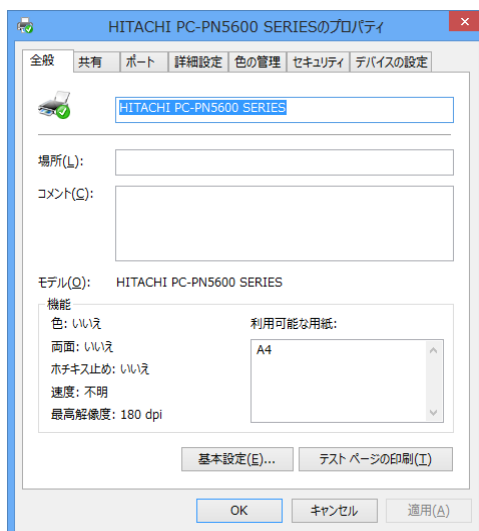
〔詳細〕 (注1)



次の項目の設定が行えます。

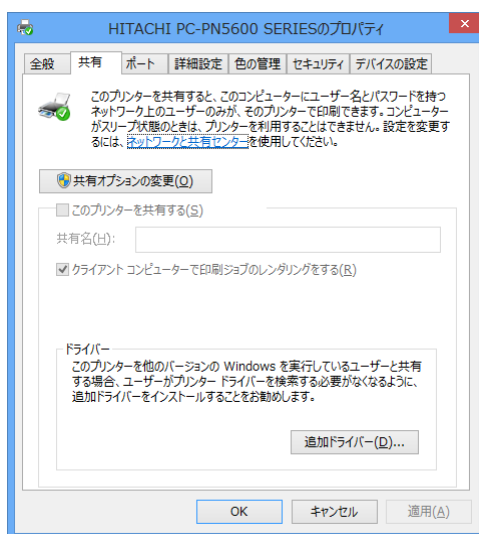
設定項目	設定内容	備考
用紙/出力	用紙サイズ	用紙サイズを選択します。
	部数	印刷部数を設定します。
グラフィックス	印刷品質	解像度を設定します。
ドキュメントのオプション	詳細な印刷機能	印刷機能の設定を有効にするかしないかを設定します。 有効：[ページの順序][シートごとのページ]および[部数]の設定が有効になります。 無効：[ページの順序][シートごとのページ]および[部数]の設定が無効(初期値)になります。
	ハーフトーン	ハーフトーンの種類を設定します。
	印刷の最適化	印刷の最適化を有効にするかしないかを設定します。

〔全般〕 (注 2)



プリンタの場所の入力、コメントの入力、機能一覧の表示、印刷設定、テストページの印刷を行います。

〔共有〕 (注 2)

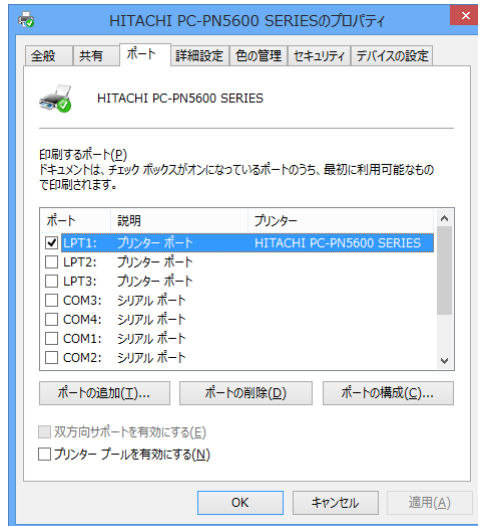


プリンタの共有に関する設定や代替ドライバのインストールを行います。ただし、代替ドライバはサポートしません。



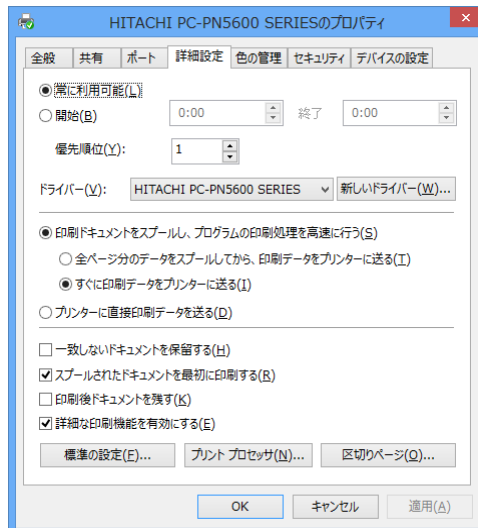
・サーバー側が 64bit 、クライアント側が 32bit など、OSの bit 数が異なる場合でプリンタの共有をする場合は、サーバー、クライアントのそれぞれにプリンタドライバをインストールする必要があります。

〔ポート〕 (注2)



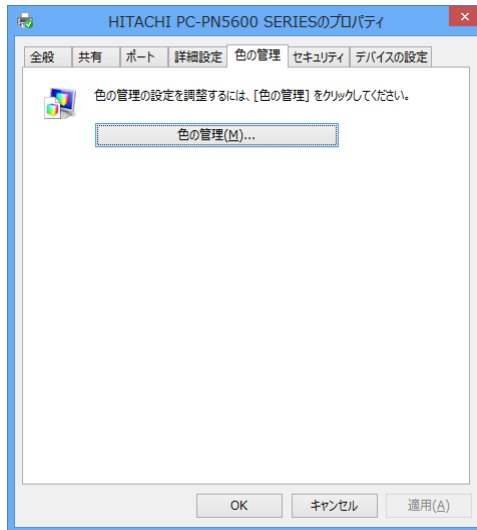
印刷先のポートに関する設定を行います。

〔詳細設定〕 (注2)



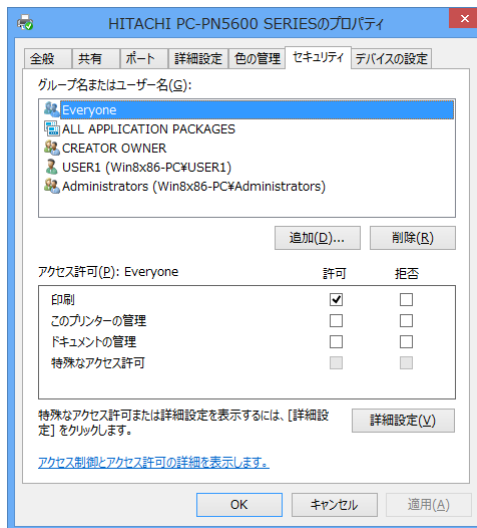
プリンタの利用可能時間、優先順位、プリントプロセッサ、区切りページを設定します。

【色の管理】 (注 2)



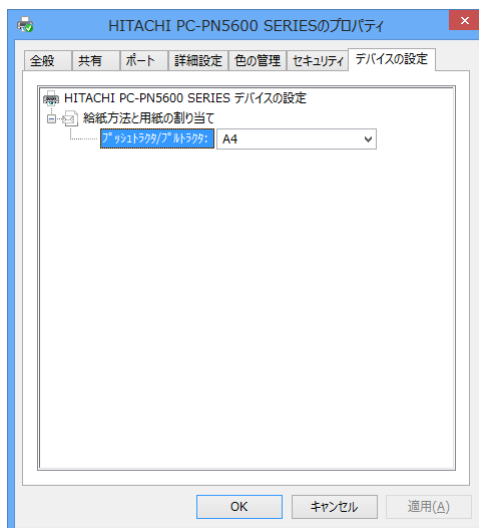
プリンタの色の管理に関する設定を行います。

【セキュリティ】 (注 2)



プリンタのセキュリティ管理に関する設定を行います。

【デバイスの設定】 (注2)



給紙方法と用紙の割り当ての設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法と 用紙の割り当て	給紙方法に対して、用紙を割り当てます。

印刷設定可能範囲について

このプリンタドライバで使用できる用紙サイズおよび印刷設定可能範囲は、次のようになっています。

用紙サイズ

.. ガイド ..

下表がプリンタドライバで表示される用紙サイズです。表示されない用紙サイズは、「マイコンピュータ」のプリンタを開き、ツールバーの「ファイル」から「サーバのプロパティ」をクリックして、作成してください。

単位:mm

用紙	縦（ポートレート）		横（ランドスケープ）	
	用紙幅	用紙長	用紙幅	用紙長
9 x 11 インチ	228.60	279.40	—	—
10 x 11 インチ	254.00	279.40	—	—
10 x 14 インチ	254.00	355.60	—	—
12 x 11 インチ	304.80	279.40	—	—
15 x 3 インチ	381.00	76.20	—	—
15 x 4 インチ	381.00	101.60	—	—
15 x 4.5 インチ	381.00	114.30	—	—
15 x 4 2/3 インチ	381.00	118.53	—	—
15 x 5 インチ	381.00	127.00	—	—
15 x 5.5 インチ	381.00	139.70	—	—
15 x 5 2/3 インチ	381.00	143.93	—	—
15 x 6 インチ	381.00	152.40	—	—
15 x 6.5 インチ	381.00	165.10	—	—
15 x 6 2/3 インチ	381.00	169.33	—	—
15 x 7 インチ	381.00	177.80	—	—
15 x 7.5 インチ	381.00	190.50	—	—
15 x 8 インチ	381.00	203.20	—	—
15 x 8.5 インチ	381.00	215.90	—	—
15 x 9 インチ	381.00	228.60	—	—
15 x 9.5 インチ	381.00	241.30	—	—

用紙	縦（ポートレート）		横（ランドスケープ）	
	用紙幅	用紙長	用紙幅	用紙長
15 x 10 インチ	381.00	254.00	—	—
15 x 10.5 インチ	381.00	266.70	—	—
15 x 10 インチ(3 等分)	381.00	84.67	—	—
15 x 10 インチ(4 等分)	381.00	63.50	—	—
15 x 11 インチ	381.00	279.40	—	—
15 x 11.5 インチ	381.00	292.10	—	—
15 x 11 インチ(3 等分)	381.00	93.13	—	—
15 x 11 インチ(4 等分)	381.00	69.85	—	—
15 x 11 インチ(5 等分)	381.00	55.88	—	—
15 x 11 インチ(6 等分)	381.00	46.57	—	—
15 x 12 インチ	381.00	304.80	—	—
15 x 12.5 インチ	381.00	317.50	—	—
15 x 12 インチ(4 等分)	381.00	76.20	—	—
15 x 13 インチ	381.00	330.20	—	—
15 x 13.5 インチ	381.00	342.90	—	—
15 x 13 インチ(4 等分)	381.00	82.55	—	—
15 x 14 インチ	381.00	355.60	—	—
A4	210.00	297.00	—	—
ユーザ定義サイズ			—	—

.. ガイド ..

ユーザ定義サイズは、プリンタにセット可能な最大用紙幅まで指定できますが、本取扱説明書の用紙規格を参照して、印刷可能範囲内で使用してください。

印刷設定可能範囲

単位: mm

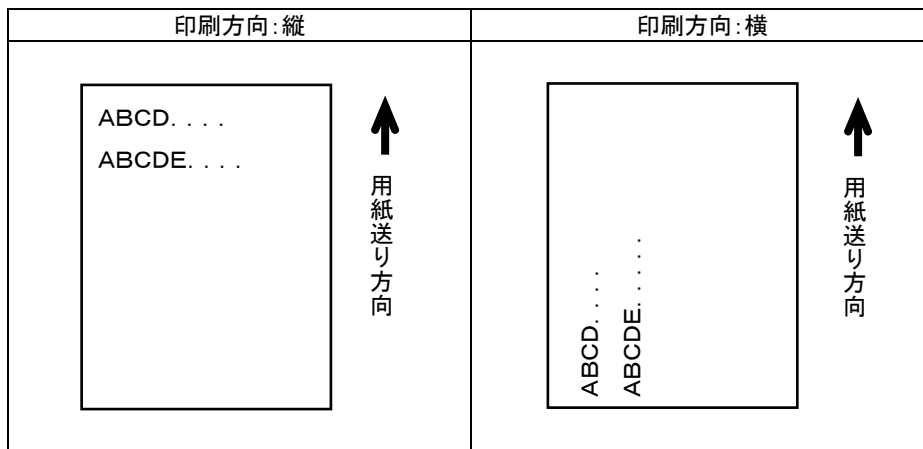
用紙	余白	
	左端	右端
9 x 11 インチ	0	0
10 x 11 インチ	0	0
10 x 14 インチ	0	0
12 x 11 インチ	0	0
15 x 3 インチ	0	35.56
15 x 4 インチ	0	35.56
15 x 4.5 インチ	0	35.56
15 x 4 2/3 インチ	0	35.56
15 x 5 インチ	0	35.56
15 x 5.5 インチ	0	35.56
15 x 5 2/3 インチ	0	35.56
15 x 6 インチ	0	35.56
15 x 6.5 インチ	0	35.56
15 x 6 2/3 インチ	0	35.56
15 x 7 インチ	0	35.56
15 x 7.5 インチ	0	35.56
15 x 8 インチ	0	35.56
15 x 8.5 インチ	0	35.56
15 x 9 インチ	0	35.56
15 x 9.5 インチ	0	35.56
15 x 10 インチ	0	35.56
15 x 10.5 インチ	0	35.56
15 x 10 インチ(3 等分)	0	35.56
15 x 10 インチ(4 等分)	0	35.56
15 x 11 インチ	0	35.56
15 x 11.5 インチ	0	35.56
15 x 11 インチ(3 等分)	0	35.56
15 x 11 インチ(4 等分)	0	35.56
15 x 11 インチ(5 等分)	0	35.56
15 x 11 インチ(6 等分)	0	35.56
15 x 12 インチ	0	35.56
15 x 12.5 インチ	0	35.56
15 x 12 インチ(4 等分)	0	35.56
15 x 13 インチ	0	35.56
15 x 13.5 インチ	0	35.56
15 x 13 インチ(4 等分)	0	35.56
15 x 14 インチ	0	35.56
ユーザ定義サイズ	0	35.56

.. ガイド ..

- ・連続紙を使用時に、アプリケーションによりヘッダ、フッタの位置がずれる場合があります。この場合、アプリケーションでヘッダ、フッタの位置を調節して印刷してください。

用紙の印刷方向

印刷方向は、プリンタドライバの設定画面の「印刷の向き」の設定により、次のようになります。



.. ガイド ..

アプリケーションにより、Windows 画面への表示方法や印刷方法が異なる場合があります。

第 3 章

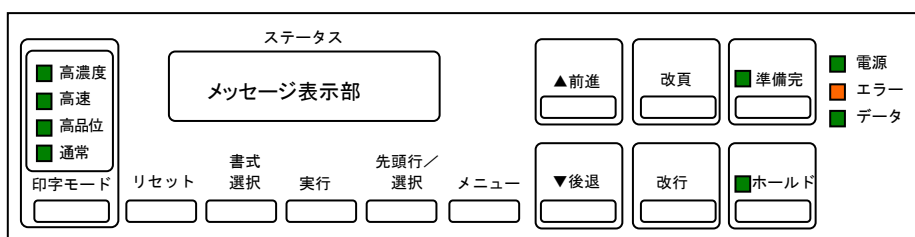
プリンタの機能と その使い方

操作パネルの機能.....	3-2
操作パネルのスイッチとランプ	3-3
印字モードの変更方法.....	3-5
書式登録の選択方法	3-6
表示パネル.....	3-7
メニュー設定の変更.....	3-8
メニュー設定の遷移	3-8
メニュー設定の操作方法	3-9
設定モード.....	3-10
設定モードの項目	3-10
設定モードの遷移.....	3-12
設定モード項目の詳細.....	3-13
リボン交換モード.....	3-18
リボン交換モードの項目	3-18
書式登録モード	3-19
書式登録モードの項目.....	3-19
書式登録モードの遷移.....	3-20
設定モード項目の詳細.....	3-21

操作パネルの機能

操作パネルには、プリンタの状態を示すパネルランプとメッセージ表示部、プリンタの機能や状態を切り替える操作スイッチがあります。

操作パネル











操作パネルのスイッチとランプ

パネルランプは、点灯、消灯、点滅でプリンタの状態を表しています。







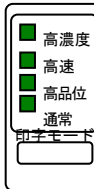
また、操作スイッチを押すことで、プリンタの状態や機能が選択できます。

ランプが示す状態表示と各操作スイッチの機能は次の通りです。

スイッチ/ ランプ	名 称	使用可能 状態*1	機 能
 電源	電源ランプ(緑)	—	電源が入っているとき点灯します。
 エラー	エラーランプ(赤)	—	プリンタに障害が発生したとき点灯します。
 データ	データランプ(緑)	—	プリンタ内部に印字データがあるとき点灯します。
	準備完スイッチ	準備完 (除ホールド) 準備未完	準備完と準備未完の切り替えをします。このスイッチを押すたびに準備完状態と準備未完状態が交互に切り替わります。 印字中に用紙切れとなった場合、 準備完 スイッチを押すとオーバーライド機能(1行分のデータの印字、改行を行う)が働きます。準備未完・ホールド時、 準備完 スイッチ押下により準備完・ホールドへ移行します。準備未完へ移行する際、外字登録、ダウンロード、文字、頁長、TOF位置、改行量、現在までの改行数を除き初期化します。
	準備完ランプ(緑)	—	プリンタが準備完状態(上位装置からの印字データを印字できる状態)のとき点灯します。準備未完状態(上位状態からの印字データを印字できない状態)のときは消灯します。
	改頁スイッチ	準備完・ホールド または 準備未完	次のTOF位置まで用紙を送ります。
	改行スイッチ	準備完・ホールド または 準備未完	用紙を1行分送ります。押し続けると、1行ずつ連続して紙送りを行います。
	前進スイッチ	準備完・ホールド または 準備未完	用紙を1/90インチ(約0.28mm)上に送ります。押し続けると、1/90インチずつ連続して紙送りを行います。
	後退スイッチ	準備完・ホールド または 準備未完	用紙を1/90インチ(約0.28mm)下に送ります。押し続けると、1/90インチずつ連続して紙送りを行います。

*1 スイッチ操作ができる状態を示しています。

TOF : 「Top of Form」の略で連続帳票用紙の第1行目ことです。

スイッチ/ ランプ	名 称	使用可能 状態*1	機 能
	ホールドスイッチ	準備完	印字データがある場合、印字を一時停止します。再び押すと印字を再開します。
	ホールドランプ (緑)	—	ホールド中に点灯します。
	メニュースイッチ	準備未完	メニュー設定モードへ移行します。また、メニュー設定やテスト印字動作を終了します。
	先頭行/ 選択スイッチ	準備未完	設定モードや設定項目を選択します。また、用紙のミシン目をTOFインジケータ(右側のトラクタの三角マーク)にあわせてから、このスイッチを1秒以上押すと用紙がTOF位置まで後退します。
	実行スイッチ	準備完・ホールド または 準備未完	このスイッチを3秒以上押すとブザーを0.5秒鳴動させ、現在の印字ヘッド位置が、TOFに設定されます。また、メニュー設定時に設定値の登録やテスト印字を実行します。
	書式選択スイッチ	準備未完	登録した書式を選択します。
	リセットスイッチ	準備未完 (エラー状態)	リセット可能エラーを解除します。また、ブザーを停止します。
	印字モードスイッチ	準備未完	印字モードを通常→高品位→高速→通常・高濃度→高品位・高濃度→高速・高濃度→通常の順に切り替えます。
	高濃度ランプ(緑)	—	高濃度モード時に点灯します。
	高速ランプ(緑)	—	高速モード時に点灯します。
	高品位ランプ(緑)	—	高品位モード時に点灯します。
	通常ランプ(緑)	—	通常モード時に点灯します。
	メッセージ表示部	—	プリンタの状態を表示します。

*1 スイッチ操作ができる状態を示しています。

TOF : 「Top of Form」の略で連続帳票用紙の第1行目ことです。

印字モードの変更方法

印字モードはコマンドおよび印字モードスイッチと本章でご説明する、設定モードの「印字モード」「高速解除内設定」の設定によって変更が可能です。

印字モード切り替えはコマンドが優先されます。コマンドによる印字モードの切り替えを無効にするには、設定モードの「印字モード変更契機」を「パネルノミ」に設定してください。「パネルノミ」に設定されている場合は、印字モードスイッチによる変更のみが有効になります。

1 プリンタをオフライン状態にする

準備完 スイッチを押し、準備完ランプを消灯させます。

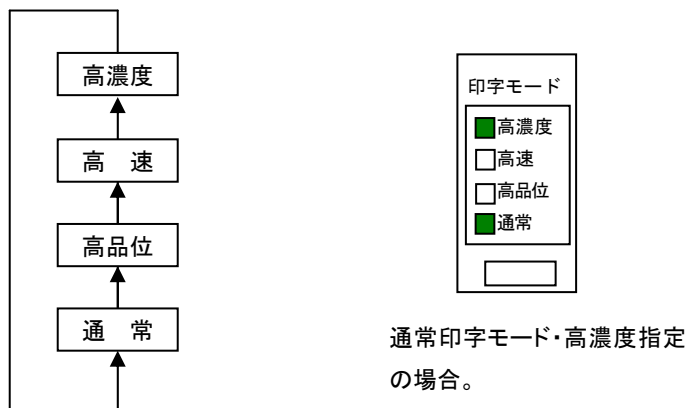
メニュー設定が工場出荷時の場合は、電源投入時にオフライン状態になります。

2 印字モードを選択する

印字モード スイッチを押し、印字モードを選択します。

印字モードは、操作パネル左側のランプで状態を表しています。

ランプは、[通常] [高品位] [高速] の順で切り替わり、高濃度指定の場合は、印字速度のランプと[高濃度]のランプ二つが点灯します。



3 プリンタを印字可能な状態にする

準備完 スイッチを押し、準備完ランプが点灯したことを確認してください。

表示パネルに“プリント デキマス”と表示され、印字可能な状態となります。

書式登録の選択方法

書式登録モードはプリンタに登録した複数の設定値を簡単なボタン操作で切り替えることができます。書式登録モードで設定した内容の切り替えはコマンドが優先されます。プリンタドライバを使用しない環境などで、コマンドによる切り替え指示がない場合に有効です。

1 プリンタをオフライン状態にする

準備完 スイッチを押し、準備完ランプを消灯させます。
メニュー設定が工場出荷時の場合は、電源投入時にオフライン状態になります。

2 登録した書式を選択する

書式選択 スイッチを押すと現在、選択されている書式番号と用紙名称が表示されます。

前進 と **後退** スイッチを使用して、登録した1～16の書式を選択してください。

実行 スイッチで選択した書式を確定した後、**書式選択** スイッチを押してください。
自己診断が開始され、選択した書式がプリンタに記憶されます。

3 プリンタを印字可能な状態にする

準備完 スイッチを押し、準備完ランプが点灯したことを確認してください。
表示パネルに“プリント デキマス”と表示され、印字可能な状態となります。



お願い

書式登録モード使用せず、プリンタの各設定で使用させる場合は、書式選択「0」を選択してください。(工場出荷時)

表示パネル

表示パネルには、プリンタの設定や選択されている状態、メッセージなどが表示されます。

【表示パネル部】

通常表示時

								A						
													B	

メッセージ表示時

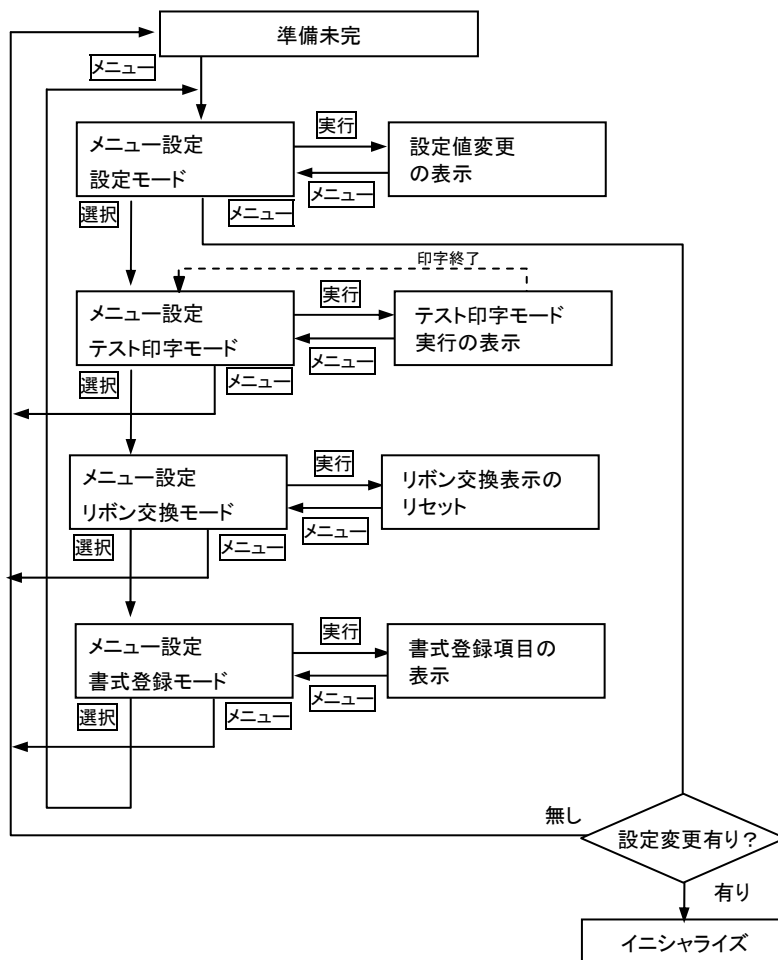
								A						
								C						

【表示内容】

位置	表示内容	表示例	備考
A	プリンタ状態	フ リントﾞ キマス オフライン	オンライン状態 オフライン状態
B	ラインカウンタ	111111	0～999999を表示する。 (1カウント: 2400ドットライン) ※1文字のフォント構成が高さ24ドット であり、100行(2400ドット)で 1カウントとする。
C	メッセージ	リボ ンスキップ デ キマセン	ジョイントスキップ 検出機能の設定が有効のとき、ジョイントスキップ 非対応リボンを使用時、もしくはジョイントスキップ 対応リボンのリボンつなぎ目を検出できなかったとき表示されます。 対処方法： 「第6章 リボンの交換 お願い」 「第6章 保守員設定モード」 No. 16 ジョイントスキップ 検出」
		リボ ンリコウカンシテカタ サイ	リボンの交換時期です。 リボンを交換してください。 対処方法： 「第6章 リボンの交換」
		ハ ンワー ーセーブ チュウ	省電力モード 状態です。 10分間印刷が行われないとプリンタは省電力モード になります。印刷が再開されるとこの状態は解除されます。

メニュー設定の変更

メニュー設定の遷移



メニュー設定の操作方法

1 プリンタをオフライン状態にする

準備完スイッチを押し、プリンタをオフライン状態にします。
準備完ランプが消灯していることを確認してください。

2 **メニュー**スイッチを押しして“メニューセッテイ セッテイモード”の表示にします。

3 **実行**スイッチを押すと、設定項目と現在の設定値を表示します。

選択スイッチを押すごとに、設定項目が順番に表示されます。

4 設定値の変更は **前進**スイッチと**後退**スイッチで行います。

5 設定値を変更した後、**実行**スイッチを押します。

変更内容が登録されるとともに、次の設定項目が表示されます。

登録しない場合は、**メニュー**スイッチを押してください。

“メニューセッテイ セッテイモード”表示に戻ります。

6 “メニューセッテイ セッテイモード”から、オフラインに戻るときは、**メニュー**スイッチを1回押してください。

(設定値が変更された場合は、イニシャライズが行われます。)

7 **準備完**スイッチを押すと、表示が“プリント デキマス”になり、印字ができます。

設定モード

設定モードの項目

設定モードにおいて、下記の項目を設定できます。

設定内容は、電源をオフしても記憶されます。

No.	項目	設定内容	設定値
1	改行ピッチ	改行動作時の紙送り量を設定する。	8 lpi (約 3.2mm) 6 lpi (約 4.2mm) 4 lpi (約 6.4mm) 3 lpi (約 8.5mm)
2	ページ長	改頁動作時の紙送り量を行単位で設定する。	1 ギョウ～99 ギョウ (デフォルトは 66 ギョウ)
3	印字モード	印字モードのデフォルトを設定する。	ツウジョウ コウヒンイ コウソク コウノウド+ツウジョウ コウノウド+コウヒンイ コウノウド+コウソク
4	高速解除内設定	文字品位選択、または漢字高速印字指定で、高速解除が指定された場合の印字密度を設定する。	ツウジョウ コウヒンイ
5	印字モード変更契機	印字モード(通常、高品位、高速)を変更する契機を設定する。	パネルノミ &コマンド
6	高濃度	操作パネルの「 <u>印字モード</u> 」スイッチで高濃度が選択された場合の印字動作を設定する。 標準:コピー強化 中1:二重印字 中2:三重印字 中3:四重印字 強1:コピー強化+二重印字の複合 強2:コピー強化+三重印字の複合 強3:コピー強化+四重印字の複合 段差紙:段差紙 段差紙強1:段差紙+二重印字の複合 段差紙強2:段差紙+三重印字の複合 段差紙強3:段差紙+四重印字の複合	ヒョウジュン チュウ1 チュウ2 チュウ3 キョウ1 キョウ2 キョウ3 ダンサシ ダンサシキョウ1 ダンサシキョウ2 ダンサシキョウ3
7	スラッシュ付きゼロ	ANK ローマンフォントの数字「0」(30H)のフォントを設定する。	ムコウ ユウコウ

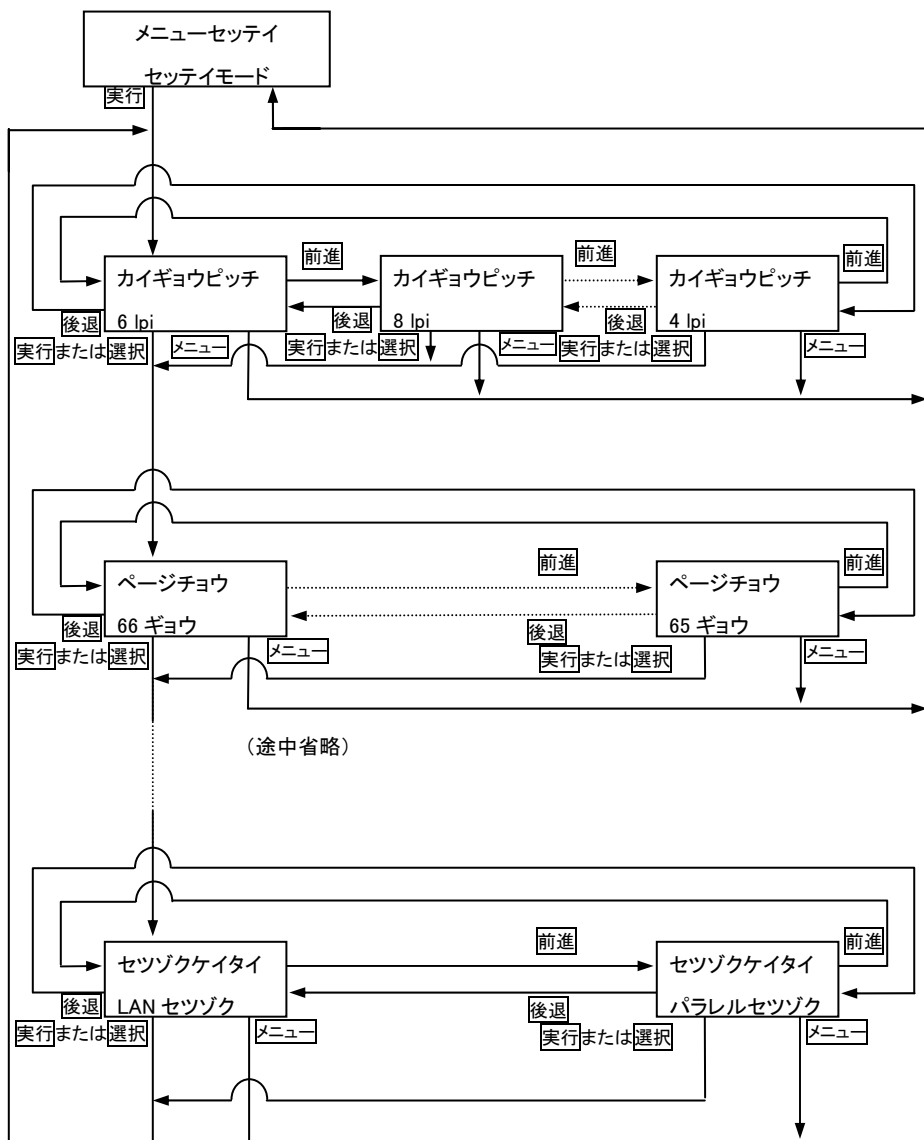
注: 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	項目	設定内容	設定値
8	バーコード選択	バーコードの大きさを選択する。	<u>ツウジョウ</u> シュクショウ1 シュクショウ2
9	フォント	ANKの文字書体を選択する。	<u>ローマン</u> OCR-B
10	漢字フォント	漢字の文字書体を選択する。	<u>明朝</u> ゴシック
11	立ち上がりモード	電源投入時のプリンタの状態を設定する。	<u>ジュンビミカン</u> ジュンビカン
12	ホールド時間	ホールド状態を自動解除するまでの時間を分単位で設定する。	0~5 (デフォルトは5分)
13	ブザー鳴動切替	エラー時のブザー鳴動を設定する。	<u>タンパツ</u> レンゾク ナラナイ
14	印字方向設定	印字方向の設定を行う。	<u>コマンド</u> リョウホウコウ カタホウコウ
15	TOF位置でのFF	TOF位置での改頁コマンド(FF)を受信した場合の動作を設定する。	<u>ムコウ</u> ユウコウ
16	接続形態	プリンタの接続形態を設定する。	<u>LANセツゾク</u> パラレルセツゾク

注: 下線部の設定はデフォルト値です。

設定モードの遷移

注)下記の「**実行** スイッチまたは **選択** スイッチ」において **実行** スイッチを押下した場合は、現在表示している設定値の登録を行い、次の項目へ移行します。



設定モード項目の詳細

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
1	改行ピッチ	改行動作時の紙送り量を規定する。 ・ 改行 スイッチ、コマンド、(LF)共に有効。 ・上位から改行量設定コマンドを受信した場合は、コマンドに従う。 〈設定内容〉 ・8 lpi : 1 改行 1/8 インチで改行。 ・ 6 lpi : 1 改行 1/6 インチで改行。 ・4 lpi : 1 改行 1/4 インチで改行。 ・3 lpi : 1 改行 1/3 インチで改行。
	カ イ キ ヨ ウ ヒ ッ チ 8 l p i	
	カ イ キ ヨ ウ ヒ ッ チ 6 l p i	
	カ イ キ ヨ ウ ヒ ッ チ 4 l p i	
	カ イ キ ヨ ウ ヒ ッ チ 3 l p i	
2	ページ長	改頁動作時の紙送り量を行単位で設定する。 ・ 改頁 スイッチ、コマンド(FF)共に有効。 ・上位からページ長設定コマンドを受信した場合はコマンドに従う。 〈設定内容〉 ・XX : 1~99 66 行 ・89~99 行(4lpiの場合)、67~99 (3lpiの場合)の設定は無効とする。
	ハ シ ヨ ウ X X キ ヨ ウ	

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要																																																																																																																																																																																																																																																
3	<p>印字モード</p> <table border="1" data-bbox="293 343 765 401"> <tr><td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>モ</td><td>-</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ツ</td><td>ウ</td><td>シ</td><td>ヨ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="293 421 765 479"> <tr><td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>モ</td><td>-</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ヒ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="293 498 765 556"> <tr><td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>モ</td><td>-</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="293 575 765 633"> <tr><td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>モ</td><td>-</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ノ</td><td>ウ</td><td>ト</td><td>+</td><td>ツ</td><td>ウ</td><td>シ</td><td>ヨ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="293 653 765 710"> <tr><td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>モ</td><td>-</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ノ</td><td>ウ</td><td>ト</td><td>+</td><td>コ</td><td>ウ</td><td>ヒ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="293 730 765 788"> <tr><td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>モ</td><td>-</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ノ</td><td>ウ</td><td>ト</td><td>+</td><td>コ</td><td>ウ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	イ	ン	シ	モ	-	ト															ツ	ウ	シ	ヨ	ウ																イ	ン	シ	モ	-	ト															コ	ウ	ヒ	ソ	ク																イ	ン	シ	モ	-	ト															コ	ウ	ソ	ク																	イ	ン	シ	モ	-	ト															コ	ウ	ノ	ウ	ト	+	ツ	ウ	シ	ヨ	ウ										イ	ン	シ	モ	-	ト															コ	ウ	ノ	ウ	ト	+	コ	ウ	ヒ	ソ	ク										イ	ン	シ	モ	-	ト															コ	ウ	ノ	ウ	ト	+	コ	ウ	ソ	ク											<p>印字モードのデフォルトを設定する。</p> <p>〈設定内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常 : 縦 180dpi×横 120dpi ・高品位 : 縦 180dpi×横 180dpi ・高速 : 縦 180dpi×横 90dpi ・高濃度+通常 : 高濃度+縦 180dpi×横 120dpi ・高濃度+高品位 : 高濃度+縦 180dpi×横 180dpi ・高濃度+高速 : 高濃度+縦 180dpi×横 90dpi
イ	ン	シ	モ	-	ト																																																																																																																																																																																																																																													
ツ	ウ	シ	ヨ	ウ																																																																																																																																																																																																																																														
イ	ン	シ	モ	-	ト																																																																																																																																																																																																																																													
コ	ウ	ヒ	ソ	ク																																																																																																																																																																																																																																														
イ	ン	シ	モ	-	ト																																																																																																																																																																																																																																													
コ	ウ	ソ	ク																																																																																																																																																																																																																																															
イ	ン	シ	モ	-	ト																																																																																																																																																																																																																																													
コ	ウ	ノ	ウ	ト	+	ツ	ウ	シ	ヨ	ウ																																																																																																																																																																																																																																								
イ	ン	シ	モ	-	ト																																																																																																																																																																																																																																													
コ	ウ	ノ	ウ	ト	+	コ	ウ	ヒ	ソ	ク																																																																																																																																																																																																																																								
イ	ン	シ	モ	-	ト																																																																																																																																																																																																																																													
コ	ウ	ノ	ウ	ト	+	コ	ウ	ソ	ク																																																																																																																																																																																																																																									
4	<p>高速解除内設定</p> <table border="1" data-bbox="293 1309 765 1367"> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td>カ</td><td>イ</td><td>シ</td><td>ヨ</td><td>ナ</td><td>イ</td><td>セ</td><td>ツ</td><td>テ</td><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ツ</td><td>ウ</td><td>シ</td><td>ヨ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="293 1387 765 1445"> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td>カ</td><td>イ</td><td>シ</td><td>ヨ</td><td>ナ</td><td>イ</td><td>セ</td><td>ツ</td><td>テ</td><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ヒ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	コ	ウ	ソ	ク	カ	イ	シ	ヨ	ナ	イ	セ	ツ	テ	イ							ツ	ウ	シ	ヨ	ウ																コ	ウ	ソ	ク	カ	イ	シ	ヨ	ナ	イ	セ	ツ	テ	イ							コ	ウ	ヒ	ソ	ク																<p>文字品位選択で高品位、または漢字高速印字指定で高速解除が指定された場合の印字密度を設定する。</p> <p>〈設定内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常 : 縦 180dpi×横 120dpi ・高品位 : 縦 180dpi×横 180dpi <p>(注) 設定項目3の印字モードで、通常、又は高品位が選択された場合、本設定項目画面は表示しない。</p>																																																																																																																																																																
コ	ウ	ソ	ク	カ	イ	シ	ヨ	ナ	イ	セ	ツ	テ	イ																																																																																																																																																																																																																																					
ツ	ウ	シ	ヨ	ウ																																																																																																																																																																																																																																														
コ	ウ	ソ	ク	カ	イ	シ	ヨ	ナ	イ	セ	ツ	テ	イ																																																																																																																																																																																																																																					
コ	ウ	ヒ	ソ	ク																																																																																																																																																																																																																																														

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要																																																																																																																								
5	<p>印字モード変更契機</p> <table border="1" data-bbox="294 363 760 421"> <tr><td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>・</td><td>モ</td><td>-</td><td>ト</td><td>・</td><td>ハ</td><td>ン</td><td>コ</td><td>ウ</td><td>ケ</td><td>イ</td><td>キ</td></tr> <tr><td>ハ</td><td>ネ</td><td>ル</td><td>ノ</td><td>ミ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="294 440 760 498"> <tr><td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>・</td><td>モ</td><td>-</td><td>ト</td><td>・</td><td>ハ</td><td>ン</td><td>コ</td><td>ウ</td><td>ケ</td><td>イ</td><td>キ</td></tr> <tr><td>&</td><td>コ</td><td>マ</td><td>ン</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	イ	ン	シ	・	モ	-	ト	・	ハ	ン	コ	ウ	ケ	イ	キ	ハ	ネ	ル	ノ	ミ											イ	ン	シ	・	モ	-	ト	・	ハ	ン	コ	ウ	ケ	イ	キ	&	コ	マ	ン	ト											<p>印字モードを変更する契機を設定する。</p> <p>〈設定内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルノミ：操作パネルの 印字モード スイッチの設定のみを有効とする。ANK 文字の文字品位選択コマンドおよび漢字高速印字設定／解除コマンドでの設定は無視する。 ・&コマンド：操作パネルの 印字モード スイッチの設定、ANK 文字の文字品位選択コマンドおよび漢字高速印字設定／解除コマンドによる設定ともに有効とする。印字直前に設定されたモードを有効とする。 																																																												
イ	ン	シ	・	モ	-	ト	・	ハ	ン	コ	ウ	ケ	イ	キ																																																																																																												
ハ	ネ	ル	ノ	ミ																																																																																																																						
イ	ン	シ	・	モ	-	ト	・	ハ	ン	コ	ウ	ケ	イ	キ																																																																																																												
&	コ	マ	ン	ト																																																																																																																						
6	<p>高濃度</p> <table border="1" data-bbox="294 871 760 929"> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ノ</td><td>ウ</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ヒ</td><td>ヨ</td><td>ウ</td><td>シ</td><td>・</td><td>ユ</td><td>ン</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="294 948 760 1006"> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ノ</td><td>ウ</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>チ</td><td>ユ</td><td>ウ</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="294 1025 760 1083"> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ノ</td><td>ウ</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>チ</td><td>ユ</td><td>ウ</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p style="text-align: center;">:</p> <p style="text-align: center;">:</p> <table border="1" data-bbox="294 1180 760 1238"> <tr><td>コ</td><td>ウ</td><td>ノ</td><td>ウ</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>タ</td><td>ン</td><td>サ</td><td>シ</td><td>キ</td><td>ョ</td><td>ウ</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	コ	ウ	ノ	ウ	ト											ヒ	ヨ	ウ	シ	・	ユ	ン									コ	ウ	ノ	ウ	ト											チ	ユ	ウ	1												コ	ウ	ノ	ウ	ト											チ	ユ	ウ	2												コ	ウ	ノ	ウ	ト											タ	ン	サ	シ	キ	ョ	ウ	3								<p>操作パネルの印字モードスイッチで高濃度が選択された場合の印字動作を設定する。</p> <p>〈設定内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準：コピー強化 ・中1：二重印字 ・中2：三重印字 ・中3：四重印字 ・強1：コピー強化と二重印字の複合 ・強2：コピー強化と三重印字の複合 ・強3：コピー強化と四重印字の複合 ・段差紙：段差紙 ・段差紙強1：段差紙と二重印字の複合 ・段差紙強2：段差紙と三重印字の複合 ・段差紙強3：段差紙と四重印字の複合
コ	ウ	ノ	ウ	ト																																																																																																																						
ヒ	ヨ	ウ	シ	・	ユ	ン																																																																																																																				
コ	ウ	ノ	ウ	ト																																																																																																																						
チ	ユ	ウ	1																																																																																																																							
コ	ウ	ノ	ウ	ト																																																																																																																						
チ	ユ	ウ	2																																																																																																																							
コ	ウ	ノ	ウ	ト																																																																																																																						
タ	ン	サ	シ	キ	ョ	ウ	3																																																																																																																			
7	<p>スラッシュ付きゼロ</p> <table border="1" data-bbox="294 1367 760 1425"> <tr><td>ス</td><td>ラ</td><td>ッ</td><td>シ</td><td>ユ</td><td>ツ</td><td>キ</td><td>セ</td><td>・</td><td>ロ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ム</td><td>コ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="294 1474 760 1532"> <tr><td>ス</td><td>ラ</td><td>ッ</td><td>シ</td><td>ユ</td><td>ツ</td><td>キ</td><td>セ</td><td>・</td><td>ロ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ユ</td><td>ウ</td><td>コ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	ス	ラ	ッ	シ	ユ	ツ	キ	セ	・	ロ						ム	コ	ウ													ス	ラ	ッ	シ	ユ	ツ	キ	セ	・	ロ						ユ	ウ	コ	ウ												<p>ANK ローマンフォントの数字「0」(30H)のフォントを設定する。</p> <p>〈設定内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ムコウ：0 ・ユウコウ：0 																																																												
ス	ラ	ッ	シ	ユ	ツ	キ	セ	・	ロ																																																																																																																	
ム	コ	ウ																																																																																																																								
ス	ラ	ッ	シ	ユ	ツ	キ	セ	・	ロ																																																																																																																	
ユ	ウ	コ	ウ																																																																																																																							

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
8	バーコード選択	バーコードの大きさを選択する。 〈設定内容〉 ・ ツウジョウ ：通常 ・シユクシヨウ1：縮小1 ・シユクシヨウ2：縮小2 (注) JAN、カスタマバーコードは縮小しない。
	ハ： - : コ - ト : セ : ン : タ : ク :	
	ツ カ シ ョ ウ	
	ハ： - : コ - ト : セ : ン : タ : ク :	
シ ョ ク シ ョ ウ 1		
9	フォント	ANK の文字書体を選択する。 〈設定内容〉 ・ ローマン ：ローマン ・OCR-B：OCR-B
	フ : オ : ン : ト :	
	ロ - マ : ン	
	フ : オ : ン : ト :	
0 C R - B		
10	漢字フォント	漢字の文字書体を選択する。 〈設定内容〉 ・ ミンチョウ ：明朝 ・ゴシック：ゴシック
	フ : オ : ン : ト :	
	ミ ン チ ョ ウ	
	フ : オ : ン : ト :	
ゴ シ ッ ク		
11	立上がりモード	電源投入時のプリンタの状態を設定する。 〈設定内容〉 ・ ジュンビミカン ：準備未完 ・ジュンビカン：準備完
	タ : チ : ア : カ : リ : モ - ト :	
	シ ョ ン ヒ ミ カ ン	
	タ : チ : ア : カ : リ : モ - ト :	
シ ョ ン ヒ カ ン		
12	ホールド時間	ホールド状態を自動解除するまでの時間を分単位で設定する。 〈設定内容〉 ・0/1/2/3/4/ <u>5</u>
	ホ : - : ル : ト : シ : カ : ン :	
	X フ ン	

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
13	ブザー鳴動切替	エラー時のブザー鳴動を設定する。 〈設定内容〉 ・ タンパツ ：0.5秒間鳴動する。 ・レンゾク：鳴動し続ける。 ・ナラナイ：無鳴動
	フ：ザ：-：メイト：ウ：キリカエ	
	タ：ン：ハ：ツ：	
	フ：ザ：-：メイト：ウ：キリカエ	
	レ：ン：ソ：ク	
14	印字方向設定	印字方向を設定する。 〈設定内容〉 ・ コマンド ： <u>単方向印字指定／解除コマンド受信時はコマンドに従う。(初期状態は両方向)</u> ・リョウホウコウ：両方向で印字を行う。 ・カタホウコウ：片方向で印字を行う。
	イ：ン：シ：ホ：ウ：コ：ウ：セ：ツ：テ：イ：	
	コ：マ：ン：ド：	
	イ：ン：シ：ホ：ウ：コ：ウ：セ：ツ：テ：イ：	
	リ：ョ：ウ：ホ：ウ：コ：ウ：	
15	TOF 位置での FF	TOF 位置で改頁コマンド(FF)を受信した場合の動作を設定する。 〈設定内容〉 ・ ムコウ ：改頁動作を行わない。 ・ユウコウ：改頁動作を行う。
	T：O：F：イ：チ：テ：ノ：F：F：	
	ム：コ：ウ：	
	T：O：F：イ：チ：テ：ノ：F：F：	
	ユ：ウ：コ：ウ：	
16	接続形態	プリンタの接続形態を設定する。 〈設定内容〉 ・ LAN 接続 ：STROBE 受信時のみ応答信号として ACK を返す。 ・パラレル接続：BUSY 信号 LOW になる時に ACK を返す。
	セ：ツ：ソ：ク：ケイタイ：	
	L：A：N：セ：ツ：ソ：ク：	
	セ：ツ：ソ：ク：ケイタイ：	
	ハ：ラ：レ：ル：セ：ツ：ソ：ク：	

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

リボン交換モード

リボン交換モードの項目

リボン交換を行った後、リボン交換モードで、リボン交換の警告表示をリセットします。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
1	リボン交換モード リボン交換モード リボン交換モード リボン交換モード	実行スイッチを押下すると、リボン交換警告表示およびリボンの消費量をリセットします。 警告表示が表示されていない場合はリボンの消費量をリセットします。



お願い

リボンの交換を行った場合は、必ず警告表示のリセットを行ってください。
また、警告表示のリセットをリボン交換時以外のタイミングで行った場合、適切な交換時期をお知らせすることができませんので、ご注意ください。

書式登録モード

書式登録モードの項目

書式登録モードでは、下記の項目を設定できます。使用する帳票にあわせて、事前に各項目を設定することで、用紙のセットが簡単に行えます。

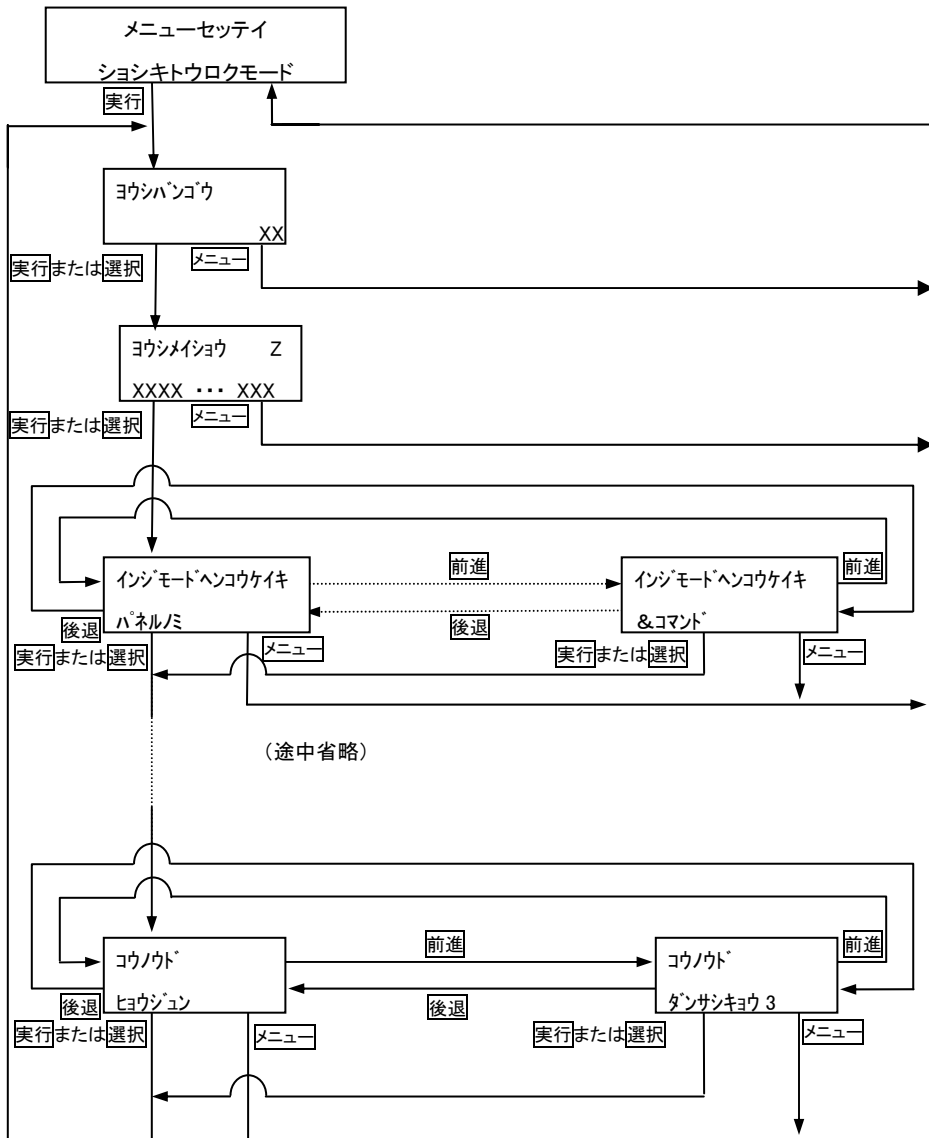
設定内容は、電源をオフしても記憶されます。

No.	項目	設定内容	設定値
1	用紙番号	書式登録する番号を選択する。	1～16
2	用紙名称	16文字以内で用紙名称を入力する。	
3	改行ピッチ	改行動作時の紙送り量を設定する。	8 lpi (約 3.2mm) 6 lpi (約 4.2mm) 4 lpi (約 6.4mm) 3 lpi (約 8.5mm)
4	ページ長	改頁動作時の紙送り量を行単位で設定する。	1 ギョウ～99 ギョウ (デフォルトは 66 ギョウ)
5	印字モード	印字モードのデフォルトを設定する。	ツウジョウ コウヒンイ コウソク コウノウド+ツウジョウ コウノウド+コウヒンイ コウノウド+コウソク
6	高速解除内設定	文字品位選択、または漢字高速印字指定で、高速解除が指定された場合の印字密度を設定する。	ツウジョウ コウヒンイ
7	印字モード変更契機	印字モード(通常、高品位、高速)を変更する契機を設定する。	パネルノミ &コマンド
8	高濃度	操作パネルの「印字モード」スイッチで高濃度が選択された場合の印字動作を設定する。	ヒョウジュン チュウ1 チュウ2 チュウ3 キョウ1 キョウ2 キョウ3 ダンサシ ダンサシキョウ1 ダンサシキョウ2 ダンサシキョウ3

注: 下線部の設定はデフォルト値です。

書式登録モードの遷移

注)下記の「実行」スイッチまたは「選択」スイッチにおいて「実行」スイッチを押下した場合は、現在表示している設定値の登録を行い、次の項目へ移行します。



設定モード項目の詳細

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
1	<p>用紙番号</p> <p>ヨウジハ: *ンコウ:</p> <p>.....X X</p>	<p>用紙番号を1～16を選択する。</p> <p>〈設定内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・XX: 1～16 ・下段の 15、16 桁目に入力候補数字を表示する。 ・用紙番号の選択は、「前進」スイッチ、「後進」スイッチで行なう。 「前進」スイッチ : 1→2→3→4～16→1 「後進」スイッチ : 1→16→15→14～1→16 「実行」スイッチで選択する用紙番号を確定する。

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要																																									
2	<p>用紙名称</p> <table border="1" data-bbox="299 343 764 401"> <tr> <td>ヨ</td><td>ウ</td><td>シ</td><td>メ</td><td>イ</td><td>シ</td><td>ヨ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>A</td> </tr> <tr> <td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td><td>X</td> </tr> </table>	ヨ	ウ	シ	メ	イ	シ	ヨ	ウ												A	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	<p>用紙名称を 16 文字以内で入力する。</p> <p>〈設定内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上段 16 桁目に入力候補文字を表示する ・ 下段にカーソルによる入力箇所を表示し、用紙名称を表示する。 ・ カーソルの左右移動は、「改行」スイッチ、「ホールド」スイッチで行ない、入力確定した文字列内での移動する。 <p>「改行」スイッチ :カーソル左移動 「ホールド」スイッチ:カーソル右移動 入力候補文字の選択は、「前進」スイッチ、「後退」スイッチ、「改頁」スイッチ、「準備完」スイッチで行い、入力候補文字の並びは以下の通りとする。</p> <p style="text-align: center;">←「改頁」 「準備完」→</p> <p>A B C D ~ W X Y Z a b c d ~ w x y z 0 1 2 3 ~ 6 7 8 9 アイウエオ</p> <p>↑ 前 進 カキクケコ サシスセソ タチツテト ナニヌネノ ハヒフヘホ</p> <p>後 退 マミムメモ ヤユヨ</p> <p>↓ ラリルレロ ワロン`° アイウエオヤユヨ ! # \$ % & ' () * + - /</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「リセット」スイッチにより、カーソル位置の入力候補文字を確定し、カーソルは右に移動する。 ・ 「印字モード」スイッチにより、カーソル位置にスペースを挿入し、カーソルは右に移動する。 ・ 「書式選択」スイッチにより、カーソル位置の文字を削除する。削除後、カーソルの位置はそのまま、文字列は右に移動する。
ヨ	ウ	シ	メ	イ	シ	ヨ	ウ												A																								
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X																							

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
3	改行ピッチ	改行動作時の紙送り量を規定する。 ・ 改行 スイッチ、コマンド、(LF)共に有効。 ・上位から改行量設定コマンドを受信した場合は、コマンドに従う。 <設定内容> ・8 lpi : 1 改行 1/8 インチで改行。 ・ 6 lpi : 1 改行 1/6 インチで改行。 ・4 lpi : 1 改行 1/4 インチで改行。 ・3 lpi : 1 改行 1/3 インチで改行。
	カ イ キ ヨ ウ ヒ ッ チ 8 l p i	
	カ イ キ ヨ ウ ヒ ッ チ 6 l p i	
	カ イ キ ヨ ウ ヒ ッ チ 4 l p i	
	カ イ キ ヨ ウ ヒ ッ チ 3 l p i	
4	ページ長	改頁動作時の紙送り量を行単位で設定する。 ・ 改頁 スイッチ、コマンド(FF)共に有効。 ・上位からページ長設定コマンドを受信した場合はコマンドに従う。 <設定内容> ・XX : 1~99 66 行 ・89~99 行(4lpiの場合)、67~99 (3lpiの場合)の設定は無効とする。
	ヘ ッ シ ュ チ ヨ ウ X X キ ヨ ウ	

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
5	印字モード	印字モードのデフォルトを設定する。 〈設定内容〉 ・ 通常 : 縦 180dpi×横 120dpi ・高品位 : 縦 180dpi×横 180dpi ・高速 : 縦 180dpi×横 90dpi ・高濃度+通常 : 高濃度+縦 180dpi×横 120dpi ・高濃度+高品位 : 高濃度+縦 180dpi×横 180dpi ・高濃度+高速 : 高濃度+縦 180dpi×横 90dpi
	インシ:モ-ト ツウシ:ヨウ	
	インシ:モ-ト コウヒンイ	
	インシ:モ-ト コウソク	
	インシ:モ-ト チョウコウソク	
	インシ:モ-ト コウノウト+ツウシ:ヨウ	
	インシ:モ-ト コウノウト+コウヒンイ	
	インシ:モ-ト コウノウト+コウソク	
	インシ:モ-ト コウノウト+チョウコウソク	
6	高速解除内設定	文字品位選択で高品位、または漢字高速印字指定で高速解除が指定された場合の印字密度を設定する。 〈設定内容〉 ・ 通常 : 縦 180dpi×横 120dpi ・高品位 : 縦 180dpi×横 180dpi (注)設定項目3の印字モードで、通常、又は高品位が選択された場合、本設定項目画面は表示しない。
	コウソク:カ:イシ:ヨナ:イ:セ:ツ:テ:イ ツウシ:ヨウ	
	コウソク:カ:イシ:ヨナ:イ:セ:ツ:テ:イ コウヒンイ	

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
7	<p>印字モード変更契機</p> <p>イ:ン:シ:モ-ト:ハ:ン:コ:ウ:ケ:イ:キ: ハ:ネ:ル:ノ:ミ:</p> <p>イ:ン:シ:モ-ト:ハ:ン:コ:ウ:ケ:イ:キ: &:コ:マ:ン:ド:</p>	<p>印字モードを変更する契機を設定する。</p> <p>〈設定内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルノミ：操作パネルの 印字モード スイッチの設定のみを有効とする。ANK 文字の文字品位選択コマンドおよび漢字高速印字設定／解除コマンドでの設定は無視する。 ・&コマンド：操作パネルの 印字モード スイッチの設定、ANK 文字の文字品位選択コマンドおよび漢字高速印字設定／解除コマンドによる設定ともに有効とする。印字直前に設定されたモードを有効とする。
8	<p>高濃度</p> <p>コ:ウ:ノ:ウ:ト: ヒ:ョ:ウ:シ:ユ:ン:</p> <p>コ:ウ:ノ:ウ:ト: チ:ユ:ウ:1:</p> <p>コ:ウ:ノ:ウ:ト: チ:ユ:ウ:2:</p> <p>コ:ウ:ノ:ウ:ト: タ:ン:サ:シ:キ:ョ:ウ:3:</p>	<p>操作パネルの印字モードスイッチで高濃度が選択された場合の印字動作を設定する。</p> <p>〈設定内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準：コピー強化 ・中1：二重印字 ・中2：三重印字 ・中3：四重印字 ・強1：コピー強化と二重印字の複合 ・強2：コピー強化と三重印字の複合 ・強3：コピー強化と四重印字の複合 ・段差紙：段差紙 ・段差紙強1：段差紙と二重印字の複合 ・段差紙強2：段差紙と三重印字の複合 ・段差紙強3：段差紙と四重印字の複合

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

第4章

用紙のセットと交換

印字用紙のセット.....	4-2
印字用紙の交換.....	4-10
用紙切れ時の動作について.....	4-12
用紙厚の調整.....	4-13
印字位置の調整.....	4-14
印字開始位置の調整.....	4-14
用紙の上下方向の調整.....	4-18
用紙の左右方向の調整.....	4-20
用紙張力の調整.....	4-24

印字用紙のセット

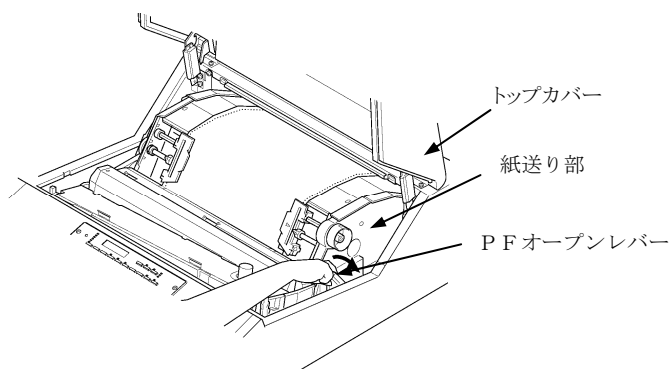
この節では、プリンタに用紙をセットし、用紙の種類とTOF位置を合せる方法について説明します。TOF位置とは、「Top Of Form」の略で、連続用紙の第1行目の位置を表します。

1 プリンタをオフライン状態にする

準備完 スイッチを押し、プリンタをオフライン状態にします。
準備完ランプが消灯していることを確認してください。

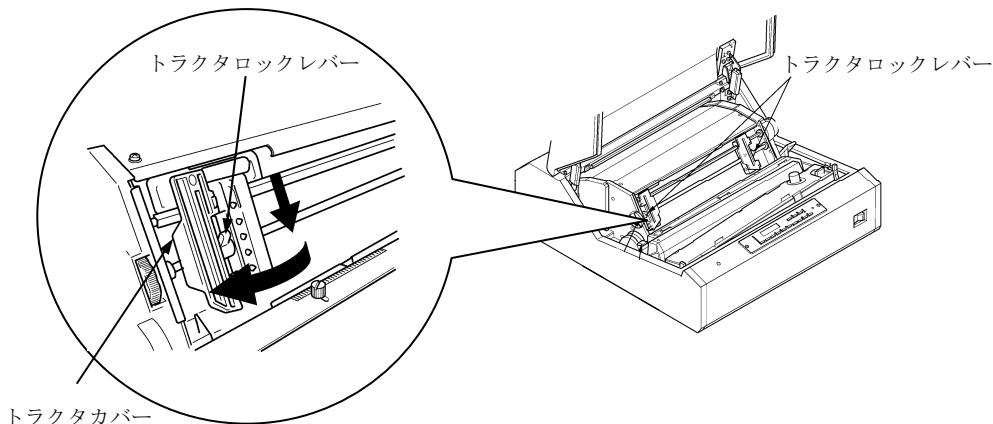
2 トップカバーを開け、PFオープンレバーを用紙セット可能位置に移動する

トップカバーを開けてPFオープンレバーを一番奥の位置まで押して、紙送り部を開けてください。



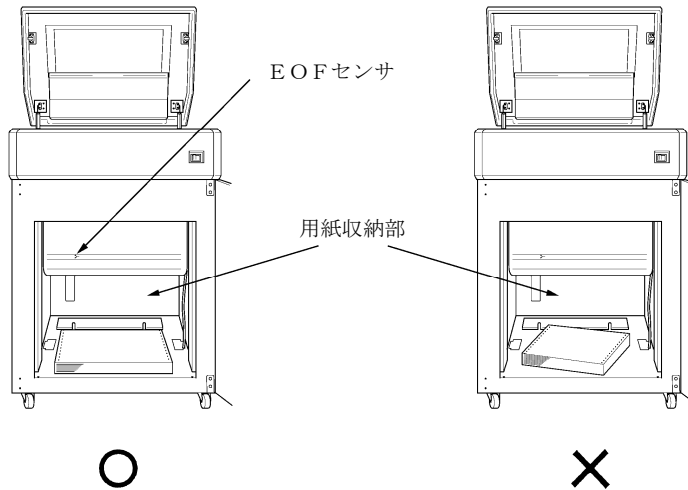
3 トラクタカバーをオープンする

左右のトラクタロックレバーを下に倒してロックを解除し、トラクタカバーを開いてください。



4 フロントドアを開け、用紙収納部に用紙を置く

フロントドアを開けてください。用紙を箱から出し、用紙が斜めにならないように置き、EOFセンサの下に用紙がくるよう、収納部に正しく置いてください。



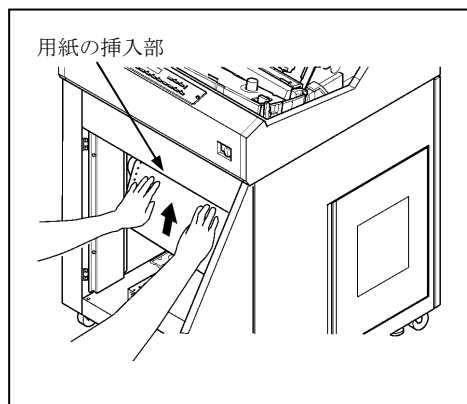
注意



用紙を箱に入れたまま用紙収納部に置くと、印字品質の低下や用紙ジャムの原因となりますので、必ず箱から出して用紙をセットしてください。

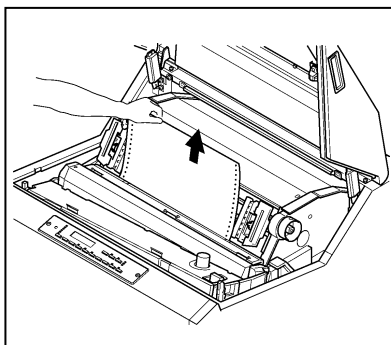
5 用紙を挿入する

用紙の先端を用紙挿入部から挿入し、用紙がトラクタに届くまで押し上げてください。



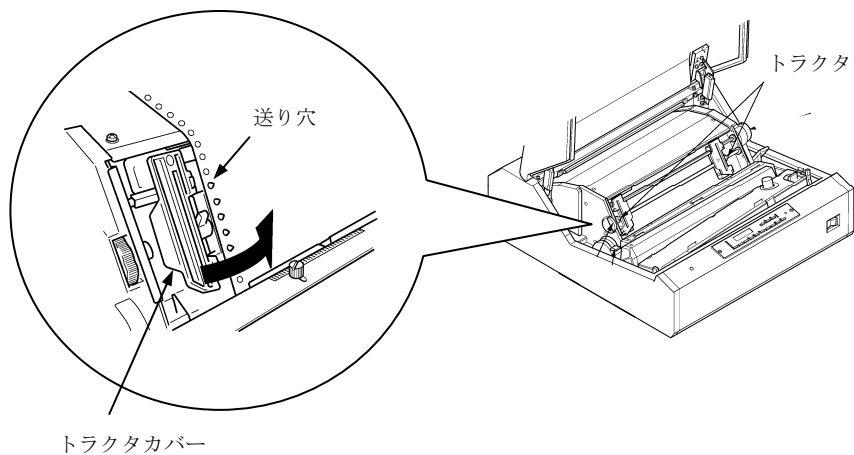
6 用紙を引き上げる

トラクタ部まで押し上げた用紙を、セットしやすい位置まで引き上げます。



7 用紙を取り付けてトラクタカバーを閉じる

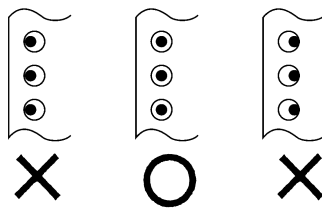
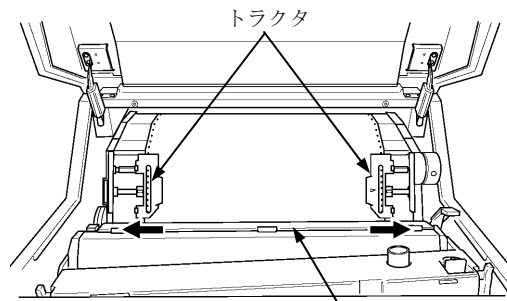
用紙両端の送り穴を左右のトラクタのピンにあわせて用紙を取り付けて、左右のトラクタカバーを閉じてください。



8 用紙の位置を調整する

カラムスケールで印字位置を確認しながら左右のトラクタを動かして用紙位置を調整してください。

用紙の位置が決まったらトラクタロックレバーを上に戻し、トラクタをロックしてください。



このとき、用紙を強く張りすぎたり、ゆるめすぎたりしないようにしてください。

- ・用紙はトラクタと平行になるようにセットしてください。
- ・カラムスケールの目盛り 1～136 の間で印刷できます。
- ・左側のトラクタは、カラムスケール目盛り 7 のところまで動かせます。

9 PF オープンレバーを閉じる

PFオープンレバーを手前に引き、プラテンを閉じてください。

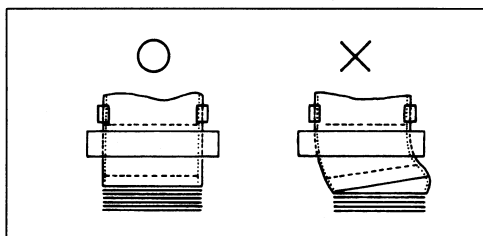


お願い

PFオープンレバーはゆっくり閉じてください。勢いよく閉じると印刷面にリボン汚れが付く場合があります。

10 用紙収納部の用紙の位置を、トラクタにセットした用紙の位置に合わせる

用紙が斜めになったり、極端に後ろにセットすると印刷時に用紙に負荷がかかりジャムの原因となります。用紙は、用紙収納部に正しくセットしてください。



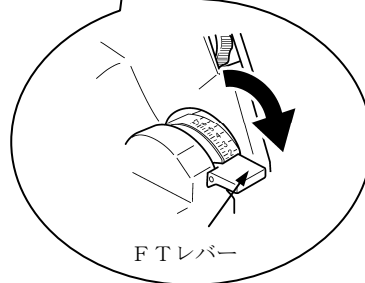
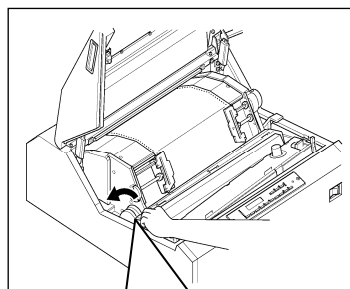
11 FTレバーの位置を設定する

FTレバーで印字ヘッド部の用紙の通る隙間を調整します。

FTレバーを手前に引いてください。下表を参照して、FTレバーを最適な位置に設定してください。

FTレバー設定の目安

印字用紙の種類		FTレバー設定位置
1P	55～70 kg	1～2
	90～110 kg	2～3
2P	30～45 kg	1～2
3P	30～34 kg	2～3
4P	30～34 kg	3～4
5P	30～34 kg	3～5
6P	30～34 kg	4～5
7P	30～34 kg	4～6
8P	30～34 kg	5～7



注意



- ・印刷時にリボンがばたつく場合は用紙厚みに対して印字ヘッドと用紙クリアランスが狭いため、リボンがばたつかない位置までFTレバーの設定位置を大きくしてください。
- ・FTレバーは用紙の厚さに対して適切な位置に設定してください。不適切なFTレバー設定位置でのご使用を続けられますと、用紙ジャムやリボン破れなどのトラブルの他、印字ズレや印字汚れなど印字品質低下の原因となります。

12 用紙の位置合わせ方法を選択する

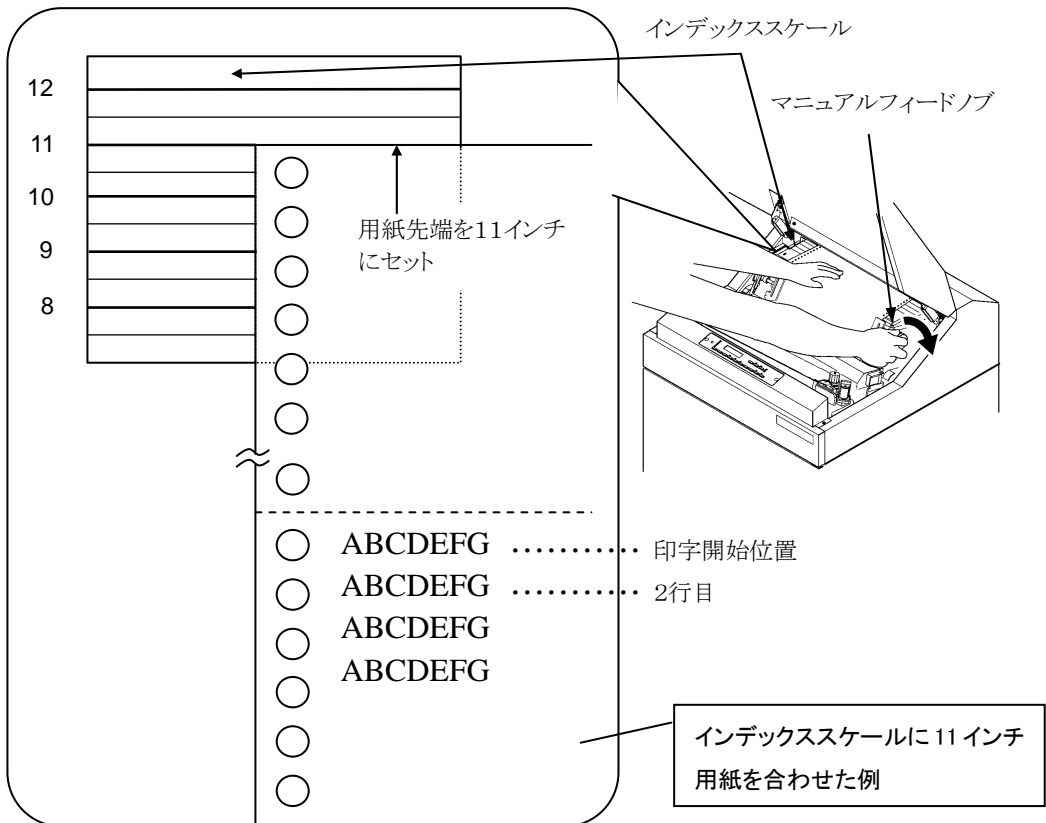
用紙の位置合わせは、「インデックススケール」で行う方法と、「TOF インジケータ」で行う方法の2通りがあります。

運用方法に合わせて、どちらかの用紙位置合わせ方法を選択してください。

- ・ インデックススケール を使用する場合は、手順12を参照してください。
- ・ TOF インジケータ を使用する場合は、手順13、14を参照してください。

13 インデックススケールで用紙位置を合わせる

マニュアルフィードノブを回しながら、インデックススケールの適切な目盛りに用紙のTOF位置を合わせてください。用紙を合わせたら、手順15に進んでください。



注意

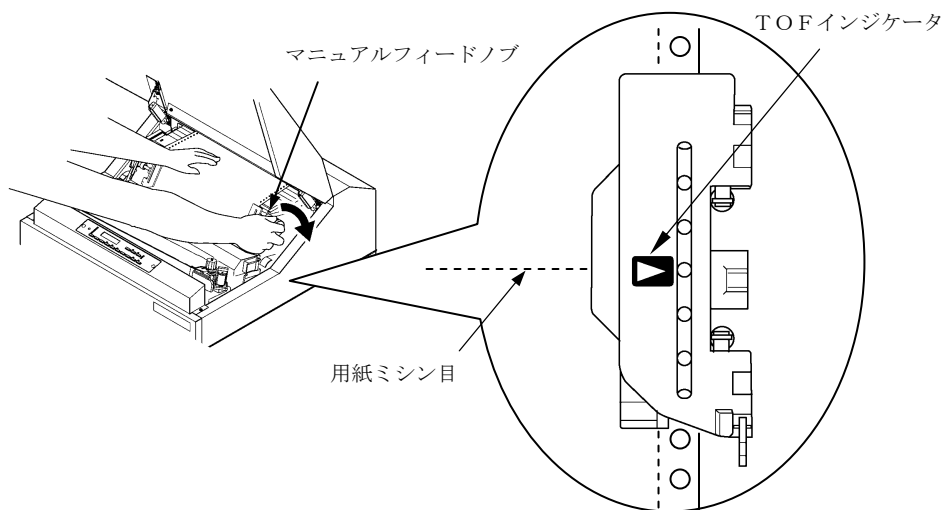


一般的禁止

- ・ PFオープンレバーを閉じた状態で、マニュアルフィードノブを手前に回し、用紙の戻し動作をしないでください。用紙ジャムやプリンタが破損するおそれがあります。

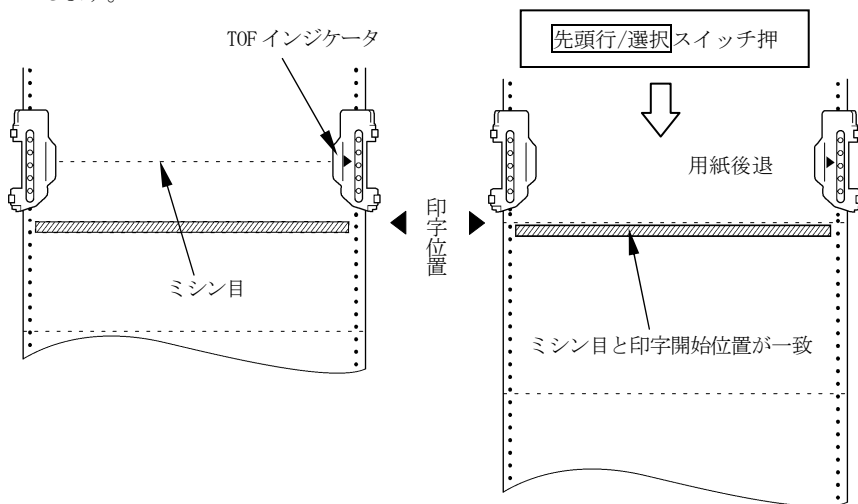
14 TOF インジケータで用紙位置を合わせる

マニュアルフィードノブを回して、TOF インジケータに用紙ミシン目を合わせてください。



15 印字開始位置をセットする

先頭行/選択 スイッチを1秒以上押してください。用紙が印字開始位置まで後退します。



注意



- ・最初の用紙ミシン目を TOF インジケータに合わせてください。
- ・**先頭行/選択** スイッチを2回以上押すと、用紙がトラクタから外れて、用紙ジャムが起る場合があります。

16 トップカバーを閉める

注意



一般的禁止

- ・ トップカバーを閉めないまま印字を開始すると、用紙先頭頁が飛び出して、用紙ジャムの原因となることがあります。
- ・ 厚手の用紙を使用するときにFT レバーを極端に小さい値に設定すると、用紙ジャムやリボンジャムなどの障害となるばかりでなく、プリンタの故障になります。

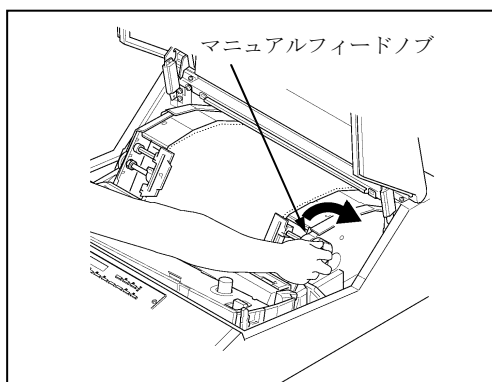
印字用紙の交換

プリンタの電源がオンの状態では、操作パネルの準備完ランプが消灯していることを確認してください。

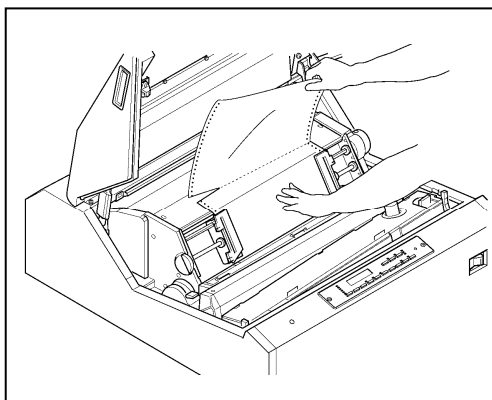
準備完ランプが点灯しているときは、**準備完**スイッチを押し、準備完ランプを消灯してください。

1 用紙を切断位置まで送る

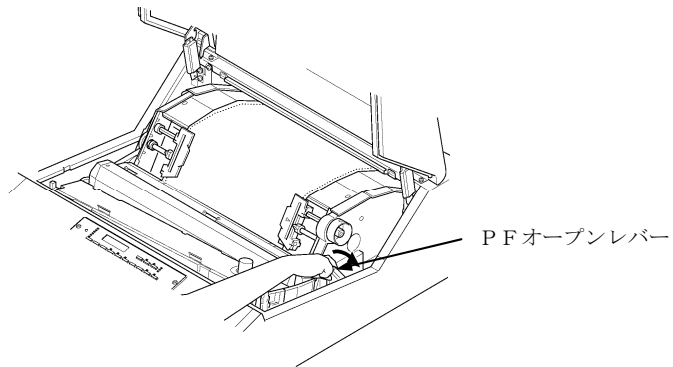
操作パネルの**改頁**スイッチとマニュアルフィードノブを使って用紙を切断しやすい位置まで送ってください。



2 用紙をミシン目の部分で切り取る

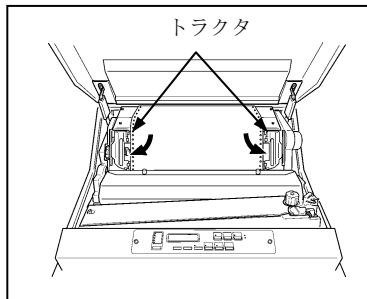


3 PFオープンレバーを一番奥の位置まで押す



4 用紙を外す

左右のトラクタカバーを開けてトラクタから用紙を外し、用紙挿入部へ送り込んで用紙を取り外してください。このとき、用紙のミシン目をリボンセパレータに引掛けないように注意深く用紙を取り外してください。



5 用紙をセットする

「第4章 印字用紙のセット」の手順に従って新しい用紙をセットしてください。

用紙切れ時の動作について

用紙切れを検出すると、操作パネルに次のメッセージが表示されます。

03 ヨウシガ アリマセン

このとき PE 停止位置設定により以下に示す位置で印字停止します。

PE 停止位置設定	印字停止位置
停止位置 1	PE 検出時のページを印字し、次ページの TOF 位置で印字停止する。
停止位置 2	用紙下端から約 15mm のところで印字停止する。 この後、準備完スイッチ押下によりオーバーライド印字が可能。



お願い

- ・用紙切れ検出後、印字停止まで印字速度が低下しますが、プリンタの故障ではありません。
- ・PE停止位置1のとき、実際用の紙のサイズとメニュー設定のサイズを合わせてください。
また、用紙をプリンタにセットするときは、用紙サイズと同じインデックススケール位置に合わせてセットしてください。
サイズやセット位置が合っていないと、次のページのTOF位置で印字停止ができません。

※出荷時は「停止位置 1」に設定されています。変更する場合は、保守員設定モードで設定してください。

オーバーライド印字の操作手順

「停止位置2」が設定されている場合、**03 ヨウシガ アリマセン** が表示された状態で

操作パネルの **準備完** スwitch 押すと、1行印字を行います。

さらに印字を行いたい場合は、**準備完** スwitch を繰り返し押ししてください。



一般的禁止

準備完 スwitch を繰り返し押しして、印字することのできる回数(目安)は以下の通りです。これを超えて **準備完** スwitch を押すと、カラ印字となり印字ヘッドやプラテンを傷めますので注意してください。

行ピッチ	回数(目安)
1/6 インチ (6lpi)	3 回
1/8 インチ (8lpi)	4 回
1/180 インチ }	106 回 }
105/180 インチ	2 回
106~255/180 インチ	1 回

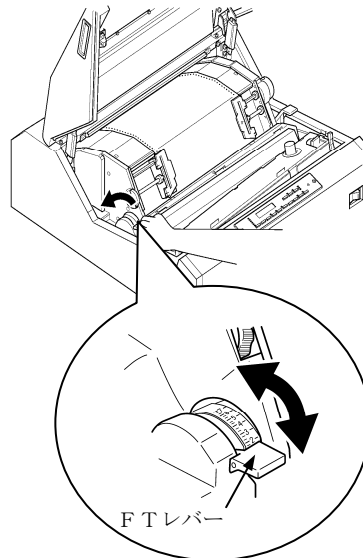
用紙厚の調整

用紙厚を調整するためにFTレバーを使用します。

1 下表を参考にしてFTレバーを設定する

FTレバー設定の目安

印字用紙の種類		FTレバー 設定位置
1P	55～70 kg	1～2
	90～110 kg	2～3
2P	30～45 kg	1～2
3P	30～34 kg	2～3
4P	30～34 kg	3～4
5P	30～34 kg	3～5
6P	30～34 kg	4～5
7P	30～34 kg	4～6
8P	30～34 kg	5～7



- ・上表の目安はすべての種類の用紙に当てはまるものではありませんので、事前にテスト印字（「第6章 テスト印字」参照）を行い、最適な位置を決めてください。
- ・鮮明な印字結果を得るために、3部紙以下の用紙を推奨します。

注意



一般的禁止

- ・厚手の用紙を使用するときにFTレバーを極端に小さい値に設定しないでください。用紙ジャムやリボンジャムなどの障害となるばかりでなく、プリンタの故障になります。
- ・印字が薄くなった時に、FTレバーで濃度の調整を行わないでください。リボンが切れる原因となります。



- ・印刷時にリボンがばたつく場合は用紙厚みに対して印字ヘッドと用紙クリアランスが狭いため、リボンがばたつかない位置までFTレバーの設定位置を大きくしてください。
- ・FTレバーは用紙の厚さに対して適切な位置に設定してください。不適切なFTレバー設定位置でのご使用を続けられますと、用紙ジャムやリボン破れなどのトラブルの他、印字ズレや印字汚れなど印字品質低下の原因となります。

印字位置の調整

印字開始位置の調整

1 プリンタをオフライン状態にする

操作パネルの準備完ランプが消灯していることを確認してください。

準備完ランプが点灯しているときは、**準備完** スイッチを押し、準備完ランプを消灯してください。

2 トップカバーを開ける

3 用紙の位置合わせ方法を選択する

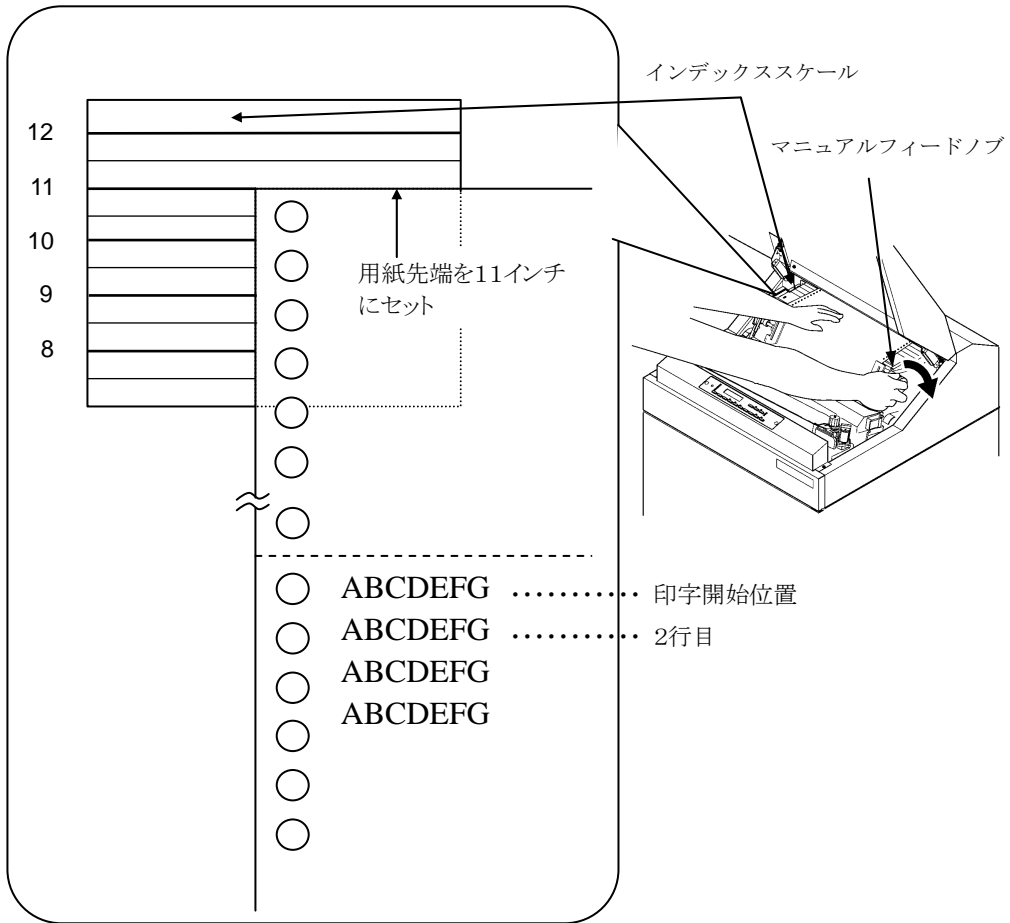
用紙の位置合わせは、「インデックススケール」で行う方法と、「TOF インジケータ」で行う方法の2通りがあります。

運用方法に合わせて、どちらかの用紙位置合わせ方法を選択してください。

- ・ インデックススケール を使用する場合は、手順4 を参照してください。
- ・ TOF インジケータ を使用する場合は、手順5、6 を参照してください。

4 インデックススケールで用紙位置を合わせる

マニュアルフィードノブを回しながら、インデックススケールの適切な目盛りに用紙のTOF位置を合わせてください。用紙を合わせたら、手順7に進んでください。



インデックススケールに11インチ用紙を合わせた例

注意

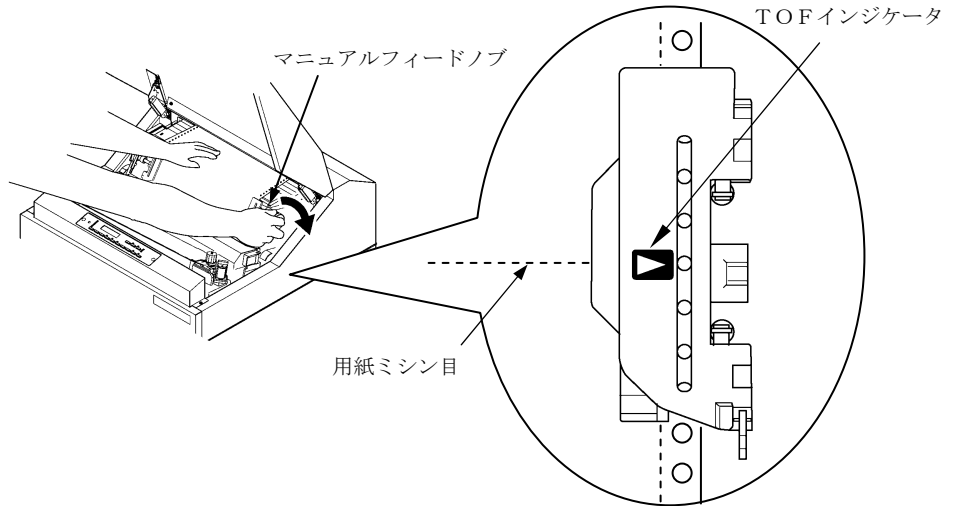


一般的禁止

- ・PFオープンレバーを閉じた状態で、マニュアルフィードノブを手前に回し、用紙の戻し動作をしないでください。用紙ジャムやプリンタが破損するおそれがあります。

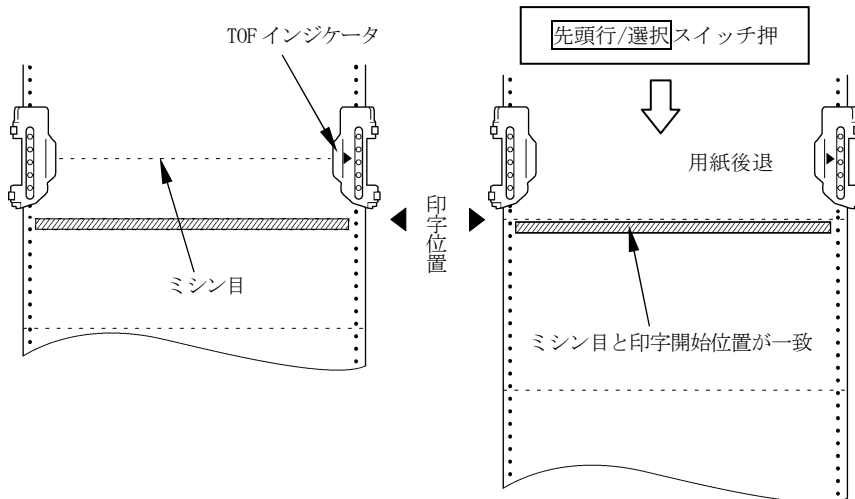
5 TOF インジケータで用紙位置を合わせる

マニュアルフィードノブを回して、TOFインジケータに用紙ミシン目を合わせる



6 印字開始位置をセットする

先頭行/選択 スイッチを1秒以上押してください。用紙が印字開始位置まで後退します。



注意



- ・ 最初用の紙ミシン目を TOF インジケータに合わせてください。
- ・ **先頭行/選択** スイッチを 2 回以上押すと、用紙がトラクタから外れて、用紙ジャムが起る場合があります。

7 プリンタをオフライン状態にする

トップカバーを閉め、**準備完**スイッチを押してください。準備完ランプが点灯します。

注意



一般的禁止

- ・ トップカバーを閉めないまま印字を開始すると、用紙先頭頁が飛び出して、用紙ジャムの原因となることがあります。
- ・ 厚手の用紙を使用するときにFTレバーを極端に小さい値に設定すると、用紙ジャムやリボンジャムなどの障害となるばかりでなく、プリンタの故障になります。

用紙の上下方向の調整

文字が上寄りに印字されているとき

1 プリンタをオフライン状態にする

操作パネルの準備完ランプが消灯していることを確認してください。準備完ランプが点灯しているときは、**準備完**スイッチを押し、準備完ランプを消灯してください。

	年	月	日	金額
	98	3	15	6,500
	98	3	30	9,800
	98	4	10	4,733

文字が上寄りに印字されているとき

2 微調整 **前進** スイッチを押して上方向に用紙を移動する

微調整 **前進** スイッチを押す毎に、用紙が約 0.28 mm 前進します。

3 プリンタをオフライン状態にする

準備完 スイッチを押してください。準備完ランプが点灯します。

文字が下寄りに印字されているとき

1 プリンタをオフライン状態にする

操作パネルの準備完ランプが消灯していることを確認してください。準備完ランプが点灯しているときは、**準備完**スイッチを押し、準備完ランプを消灯してください。

	年	月	日	金額
	98	3	15	6,500
	98	3	30	9,800
	98	4	10	4,733

(B) 文字が下寄りに印字されているとき

2 微調整 **後退** スイッチを押して下方向に用紙を移動する

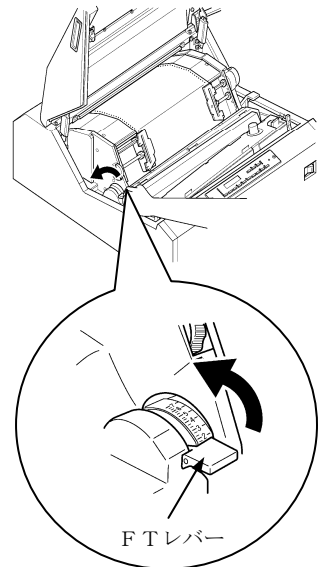
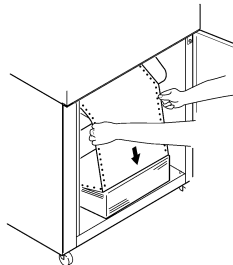
微調整 **後退** スイッチを押す毎に、用紙が約 0.28mm 後退します。

3 用紙のたるみを取る

下方向に用紙を移動した場合は、用紙がたるみますので以下の手順でたるみを取ってください。

FTレバーを一番奥の位置まで押してください。

用紙を静かに下に引っ張ってください。



FTレバーを元の位置に戻してください。

準備完 スイッチを押し、準備完ランプが点灯していることを確認してください。

用紙の左右方向の調整

文字が右寄りに印字されているとき

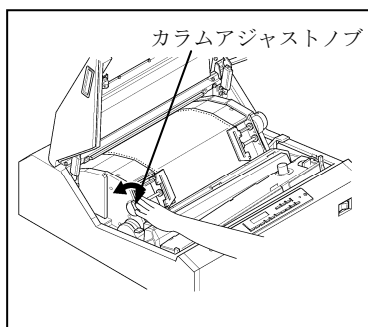
1 プリンタをオフライン状態にする

操作パネルの準備完了ランプが消灯していることを確認してください。準備完了ランプが点灯しているときは、**準備完了**スイッチを押し準備完了ランプを消灯してください。

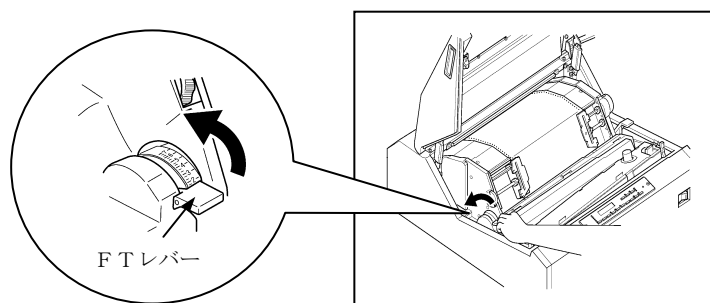
年	月	日	金額
98	3	15	6,500
98	3	30	9,800
98	4	10	4,733

(A) 文字が右寄りに印字されているとき

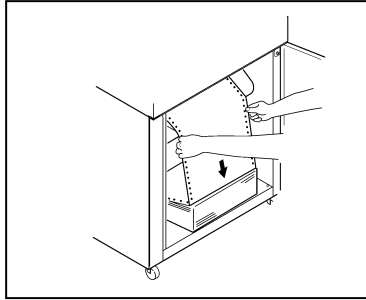
2 カラムアジャストノブを上に戻して用紙を右へ移動する



3 FTレバーを一番奥の位置まで押す



4 用紙を静かに下に引っ張る



5 FTLレバーを元の位置に戻す

6 プリンタをオンライン状態にする

準備完 スイッチを押してください。準備完ランプが点灯します。

- ・カラムアジャストノブの最大調整範囲は 3mm です。
- ・左右のずれが 3mm を越える場合、トラクタを動かして用紙の位置を調整してください。その後、カラムアジャストノブを回して微調整してください。
- ・用紙の左右の位置を大幅に移動した場合は、トラクタ部と用紙収納部の用紙の左右の位置を合せてください。左右の位置がずれていると用紙のジャムの原因になります。

文字が左寄りに印字されているとき

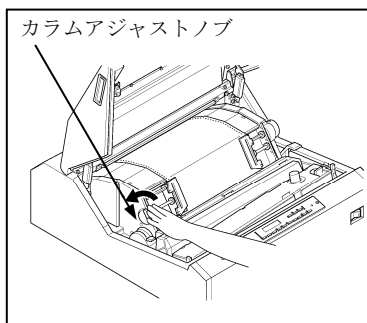
1 プリンタをオフライン状態にする

操作パネルの準備完了ランプが消灯していることを確認してください。準備完了ランプが点灯しているときは、**準備完** スイッチを押し準備完了ランプを消灯してください。

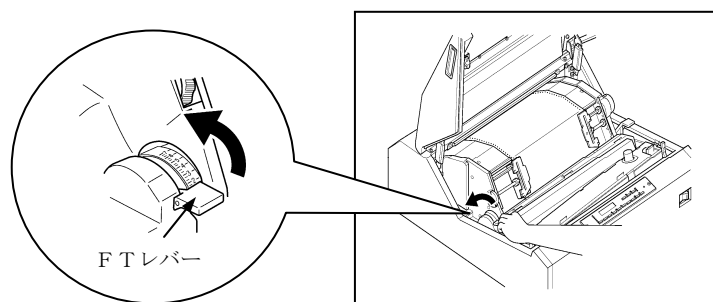
	年	月	日	金額
	98	3	30	9,800
	98	3	15	6,500
	98	4	10	4,733

(B) 文字が左寄りに印刷されているとき

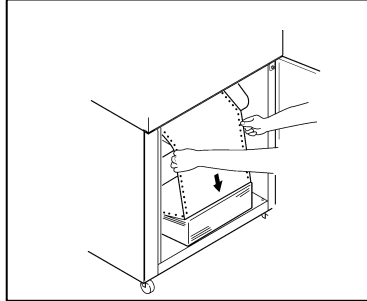
2 カラムアジャストノブを下に回して用紙を左へ移動する



3 FTレバーを一番奥の位置まで押す



4 用紙を静かに下に引っ張る



5 FTレバーを元の位置に戻す

6 プリンタをオンライン状態にする

準備完 スイッチを押してください。準備完ランプが点灯します。

- ・カラムアジャストノブの最大調整範囲は 3mm です。
- ・左右のずれが 3mm を越える場合、トラクタを動かして用紙の位置を調整してください。その後、カラムアジャストノブを回して微調整してください。
- ・用紙の左右の位置を大幅に移動した場合は、トラクタ部と用紙収納部の用紙の左右の位置を合せてください。左右の位置がずれていると用紙のジャムの原因になります。

用紙張力の調整

印字したあとに用紙の送り穴が、縦または横方向に広がっている場合は、用紙張力の調整が必要です。以下の手順に従って、調整を行ってください。

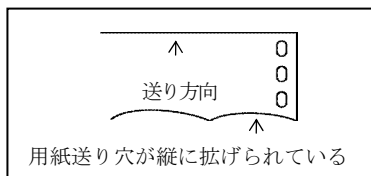
⚠ 注意



一般的禁止

用紙の送り穴が広がられた状態で使用しますと用紙ジャムが発生する可能性があります。

用紙の送り穴が縦に広げられた場合

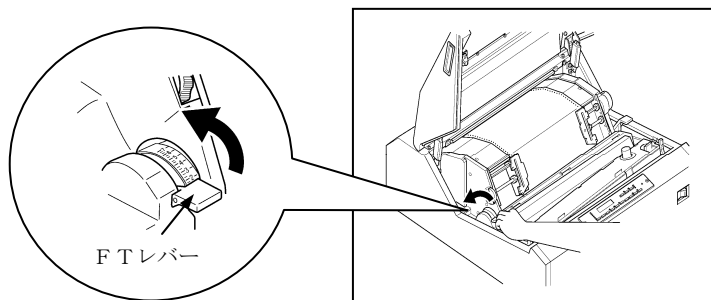


1 FTレバーの設定値を大きくする

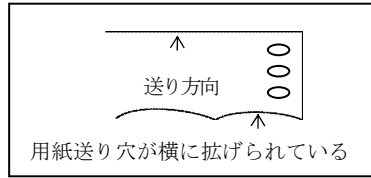
印字ヘッド部と用紙とのクリアランスが狭い可能性があります。

FTレバーの設定位置を大きくして用紙の送り穴が広がらないFTレバー位置でご使用ください。

それでも直らない場合は、保守員に連絡してください。



用紙の送り穴が横に拡げられた場合



1 プリンタをオフライン状態にする

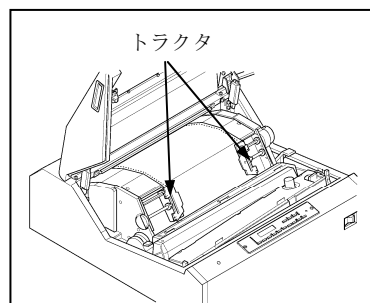
操作パネルの準備完了ランプが消灯していることを確認してください。準備完了ランプが点灯しているときは、**準備完了** スイッチを押し、準備完了ランプを消灯してください。

2 トラクタのロックを解除する

トップカバーを開けてください。左右のトラクタロックレバーを下に倒してトラクタのロックを解除してください。

3 用紙の張りを調整する

トラクタの位置を調整して用紙の張りをやや弱くしてください。



4 左右のロックレバーを上側に倒してトラクタを固定する

第5章

用紙について

この章では、本プリンタで印刷できる用紙と取り扱い上の注意点について説明します。

使用できる用紙について.....	5-2
連続帳票用紙	5-3
とじ穴の開けかた	5-19
プレプリント用紙を使用するとき.....	5-20
取り扱い上のご注意	5-21
再生紙の利用について.....	5-22
使用できない用紙	5-25
帳票設計時のご注意.....	5-27
帳票設計	5-27

使用できる用紙について

本プリンタで印字できる用紙は下記のとおりです。ご確認のうえご使用ください。
 なお、用紙の詳細については、「用紙の種類」をご確認ください。

使用可能用紙一覧

(※1) ○が使用可能用紙です。

用紙種類 型名	普通紙		複写紙			はがき用紙	ラベル紙	封筒用紙	宅配伝票	OA和紙
	上質紙	再生紙	裏カーボン紙	ケミカルカーボン紙	ワнтаムカーボン紙					
PC-PN5450	連続用紙	○	○	○	○	○	○	○	○	○

用紙の種類

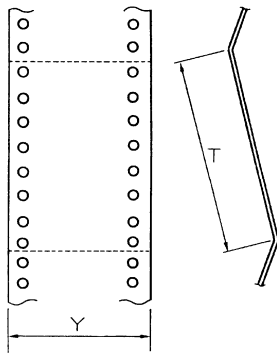
用紙の種類・名称	特 徴	
普通紙	上質紙	複写可能処理を施していない原紙。
	再生紙	古紙を利用したもの。
複写紙	裏カーボン紙	原紙の裏にカーボンを塗布して重ね合わせたもの。
	ケミカルカーボン紙 (化学感圧紙)	原紙に特殊な化学薬品処理をして重ね合わせたもの。
	ワнтаムカーボン紙	複写可能処理を施していない用紙の間にカーボン紙を挟み込んであるもの。
はがき用紙	はがき用として作成された厚手の用紙。	
ラベル用紙	原紙の裏側にのりが塗布されており、はく離可能なシール状の用紙。	
封筒用紙	重ね合わせた用紙の一部が封筒状にのり付けされたもの。	
宅配伝票	おおむね6～8枚の複写紙を重ね合わせたもので、一部にはがき、ラベル紙等を重ね合わせたものがあります。	
OA和紙	OA用の和紙。	

連続帳票用紙

このプリンタで使用できる連続帳票用紙は、次のとおりです。

用紙の寸法

連続帳票用紙の寸法を下図に示します。



記号	寸法
Y (用紙幅)	89~406 (3.5~16 インチ)
T (折りたたみ長さ)	203~305 (8~12 インチ)

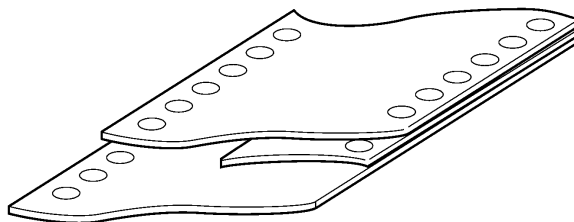
用紙枚数と連量

オリジナルを含む用紙の構成枚数と用紙の厚さ(連量)の組合わせは、下表のとおりです。下表以外の用紙の組み合わせでは、用紙送り精度の乱れなどがより発生しやすくなります。

連量の単位: kg

用紙種類	複写枚数	枚数							
		1枚目	2枚目	3枚目	4枚目	5枚目	6枚目	7枚目	8枚目
普通紙	1枚	55～110							
裏カーボン紙	2枚	34～45	34～45						
	3枚	34	34	34					
	4枚	34	34	34	34				
	5枚	34	34	34	34	34			
	6枚	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)		
	7枚	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	
	8枚	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)	(34)
ケミカルカーボン紙	2枚	30～43	30～43						
	3枚	30～34	30～34	30～34					
	4枚	30～34	30～34	30～34	30～34				
	5枚	30～34	30～34	30～34	30～34	30～34			
	6枚	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)		
	7枚	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	
	8枚	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)
ワнтаイムカーボン紙	2枚	30～34	30～34						
	3枚	30～34	30～34	30～34					
	4枚	30～34	30～34	30～34	30～34				
	5枚	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)			
	6枚	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)	(30～34)			

- 注 1) 用紙の重ね合わせ枚数は、用紙の種類によって異なり、最大は8部紙(オリジナル含む)ですが、鮮明な印刷を得るために3部紙以下の用紙を推奨します。
- 注 2) ()内の用紙は、高濃度モードでの使用例を示しています。
- 注 3) 連量とは用紙の寸法を示す四六判(788mm×1091mm)1000枚当たりの重量を kg 表示したものです。
- 注 4) ワンタイムカーボン複写用紙に使用するカーボン紙は 11kg の厚さを使用してください。
- 注 5) 上質紙は、インパクト用紙の使用を推奨します。
LBP 用紙は使用した場合、用紙の性質上静電気の影響を受けやすく、用紙走行時の負荷が増大して用紙ジャムが発生しやすくなります。
- 注 6) 紙質は、上質紙、発色形ノーカーボン用紙、複写用紙(裏カーボン紙)とします。
何れも用紙の原紙の組織は均一且つ不透明で、特に伸縮が少なく、印刷に適するものである必要があります。
- 注 7) 用紙の厚さは、次の値を満足させてください。
1部紙 : 0.15mm以下(110kg 紙)
複写紙の合計: 0.5mm以下 ただし0.2mm以下を推奨します。
- 注 8) 用紙の連量オーバーや厚さオーバーは、印刷鮮明度や複写性の低下、印字汚れ、紙送り系への過負荷に伴う用紙障害を誘発する場合があります。
- 注 9) 1ページ内の用紙厚さが異なるような段差紙(下図参照)を使用する場合、段差部(用紙部数が少ない側の稜線部)より5mmの範囲は複写性が低下するので印刷を避けてください。
- 注 10) 段差紙とは、2枚目以降を紙厚合計0.15mm(30kg 紙×3枚分)まで削除した用紙を言います。



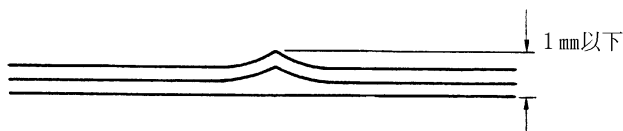
- 注 11) 紙質は用紙の強度や用紙の腰の強さと強い相関があり、プリンタの高速紙送り動作時の耐久性や送り性能に非常に影響があります。できるだけ品質の良い用紙をご使用ください。
- 注 12) 用紙の印刷面はなめらかなほど印刷品質は向上します。
- 注 13) 段差紙、プレプリント紙、特殊帳票を作成する場合には、大量に発注する前に少量(1~2箱)作成し、プリンタで出力し、不具合がないことを確認してください。

用紙のとじかた

連続帳票用紙の重ね合わせのとじ方は、「点のり」としてしてください。のり付け方法には、いろいろありますが、折り曲げやすいように点のりで、各層間で交互の位置にのり付けする方法をおすすめします。また、両端とも同じ方法でとじてください。

	綴じ方法	適用する用紙枚数	備考
点のり		8枚まで	本プリンタに最も適したとじ方です。左の図は、帳票の片側のみ示していますが、実際には両側をのり付けてください。
紙ホチキス		3枚まで	用紙枚数が多くなるほど、用紙層ズレが出やすくなります。左の図は、帳票の片側のみ示していますが、実際には両側を紙ホチキスでとじてください。

注 1) 完成した用紙の折りたたみ部分を平らに伸ばしたときのふくらみは、下図に示すように 1 mm 以下になるようにしてください。

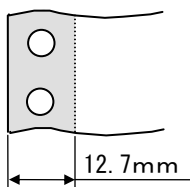


注 2) インクリボンやプリンタを損傷するので、金属ホチキスとは使用しないでください。

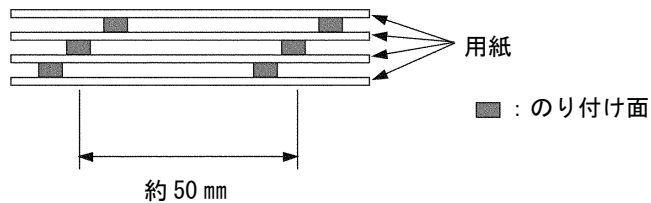
注 3) 帳票のスプロケット穴の層間でのズレは、0.4 mm 以下のものを使用してください。

注 4) 糊付けについては以下のように行ってください

- 糊付けは点付け(点糊付け)とし、紙端より 12.7mm 以内で行ってください。ただし、送り孔部から糊がはみださないようにしてください。



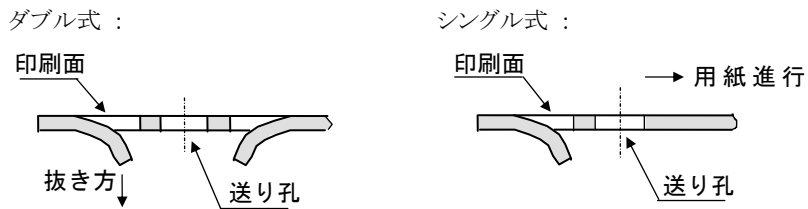
2. 糊付けピッチは送り孔4～5個(約 50mm)おきにしてください。
3. 糊付けによる用紙の厚さの変化は 0.05mm 以内としてください。また糊付け糊が同一個所に重ならない方法を推奨いたします。



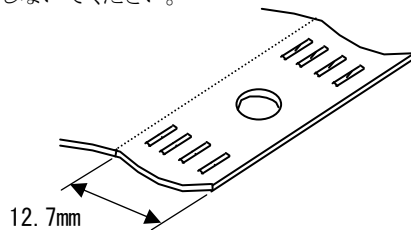
4. 糊付けは均一でシワがないようにしてください。

注5) 紙ホチキスは以下のように行ってください

1. シングル式よりダブル式の方が用紙結合は確実です。ダブル式を推奨します。



2. 紙ホチキスの爪は4本とし紙端より 12.7mm 内にしてください。
3本以下は使用しないでください。



3. 紙ホチキスは充分強く抜くようにしてください。



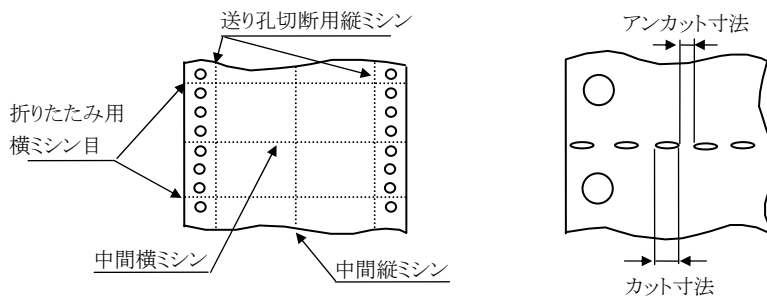
4. 紙ホチキスの抜きピッチは送り孔4～5個(約 50mm)おきにしてください。
5. 紙ホチキスは送り孔やミシン目や紙端に絶対干渉しないようにしてください。
6. 紙ホチキスの抜き方向は印刷面(最上層紙側)から行ってください。

- 注 6) プリンタが複写紙を正しく印刷するために、重ね合わせの方法とその精度、印刷および用紙の収縮、加工精度は重要な条件です。これらはプリンタの印刷結果に影響するため充分注意する必要があります。またこれらの影響を考慮した帳票設計も必要です。
- 注 7) 紙ホチキスは層間ズレが特に大きいいため注意する必要があります。層間ズレが大きくなると用紙のジャムやジャム検出センサの誤検出を発生させる場合がありますので極力小さくしてください。
- 注 8) 紙ホチキスの抜けが悪いとリボンセパレータと干渉し、用紙ジャムやセパレータ破損の原因となります。
- 注 9) 連続糊付け(線糊付け)は、各用紙の精度差や収縮率の差でしわがよるので好ましくありません。
- 注 10) ワンタイムカーボン紙は用紙とカーボン紙の収縮率に大きな差があるためカーボン紙の送り孔はやや大きめにしてください。またカーボン紙は片側のみ糊付けもしくは紙ホチキスとしてください。

ミシン目の入れ方

ミシン目の入れ方によっては、用紙送りに悪影響を与えることがあります。特に1枚用紙の場合、ミシン目を強く入れると使用中にミシン目から破けることがあります。ミシン目の入れ方は、次のようにしてください。

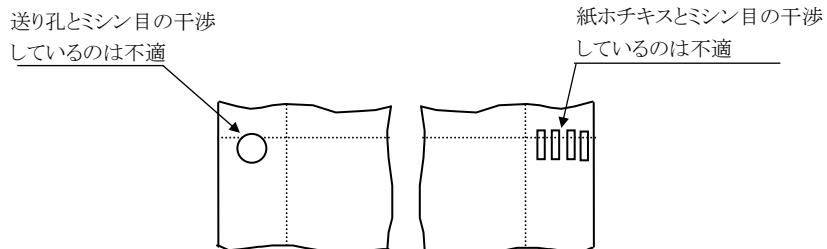
- (1) ミシン目は、横ミシンと縦ミシンがあります。横ミシンは折りたたみ寸法や帳票の縦寸法単位に送り孔のセンターラインに対し直角方向に入れてください。
- (2) ミシン目のカットとアンカットは以下のようにしてください。



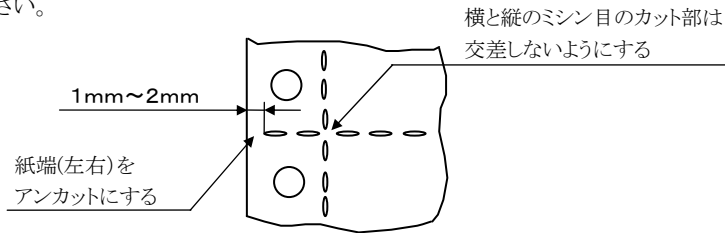
ミシン目		アンカット寸法	カット寸法
横ミシン	折りたたみ用横ミシン	1mm以上	2mm～3mm
	中間横ミシン目	1mm以上	2mm以下
縦ミシン	送り孔切断用縦ミシン目	1mm以上	2mm～3mm
	中間縦ミシン	1mm以上	2mm以下

注) ・アンカット寸法が1mm以下になると、用紙は破断しやすいので注意してください。
 ・ミシン目の引っ張り強さ 90～200g/mm を推奨します。

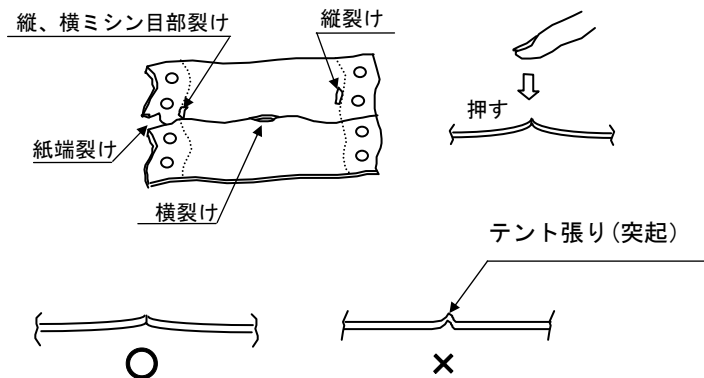
- (3) ミシン目は、送り孔や紙ホチキスなどと干渉しないようにしてください。



- (4) 切断効率を妨げることなくミシン目部の強度を向上させるため、次の様な処置をしてください。



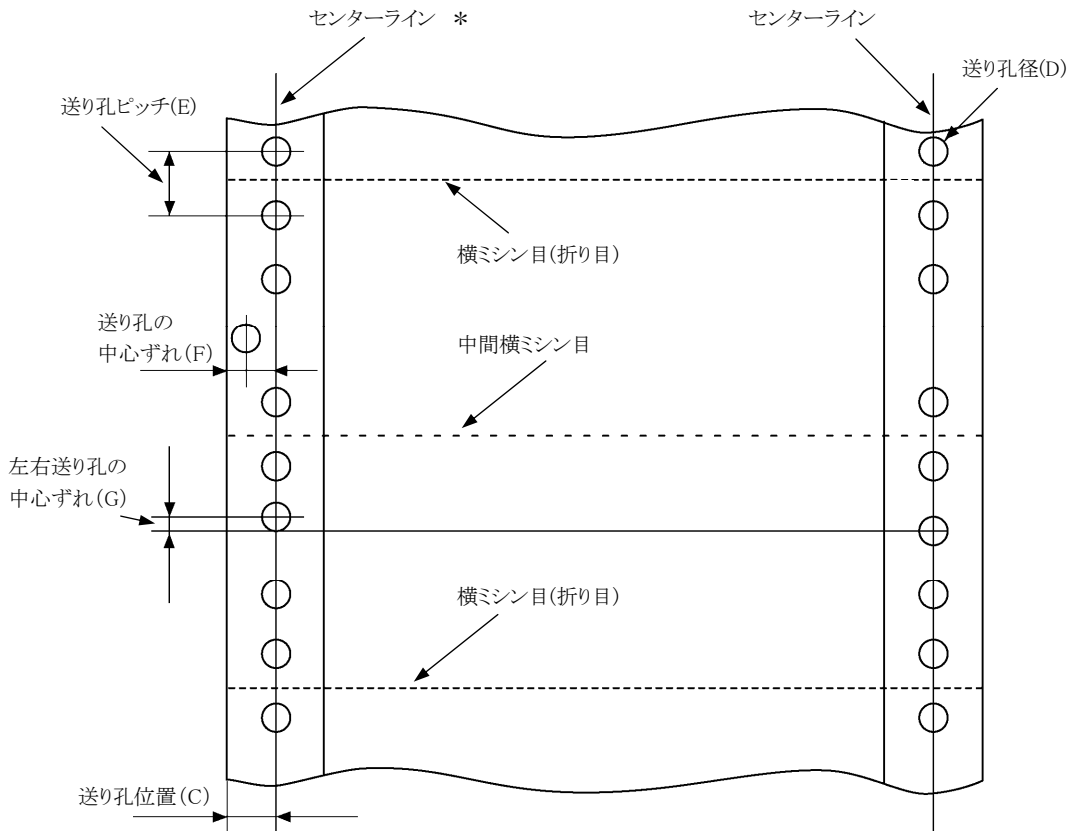
- (5) 帳票出来上がり時、下図のような状態がないようにしてください。



ミシン目の裂け目とテント張り

- 注 1) 中間ミシン目は必要最小限にしてください。多く入れすぎると用紙の腰が弱くなり、折りたたみが悪くなる場合や、用紙のジャムが発生する場合があります。
特に中間縦ミシン目は入れない方が安定した動作ができます。
- 注 2) 横ミシン目を入れる場合は、用紙端の裂け防止のため用紙両端をアンカットにしてください。
- 注 3) テント張り(突起)が大きい用紙は、用紙ジャムやミシン目前後での印刷不良が発生しやすくなります。

送り孔

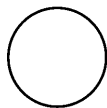


* 送り方向に 254 mm 離れた任意の 2 つの送り孔の中心を結ぶ線分

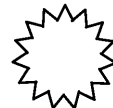
(1) 送り孔の位置 (C): 送り孔のセンターラインと端辺の距離Cは、 $C=6.0 \pm 0.7$ mm

(2) 送り孔の直径 (D): 送り孔の直径Dは、 $D=4.0 \pm 0.1$ mm

ただし、孔の縁が菊状になっている送り孔は、最小直径が 4.0 ± 0.1 mm、最大直径が 4.5 mmを超えないようにしてください。

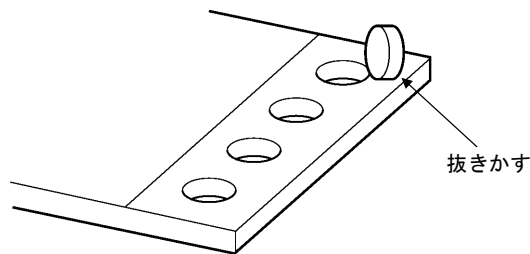


丸 孔



菊 丸

- (3) 送り孔のピッチ (E):隣接する 2 つの送り孔ピッチEは次のとおりとします。
 $E = 12.7 \pm 0.05 \text{ mm}$
- (4) 送り孔のピッチの累積誤差は、254mm 離れた任意の二つの送り孔の間で $\pm 0.3 \text{ mm}$ を超えないようにしてください。
- (5) 送り孔の中心のずれ (F):送り孔のセンターラインに対する左右のずれの最大許容値 Fは、 0.1 mm とします。
- (6) 左右の送り孔の中心ずれ (G):左右の任意の送り孔のセンターラインに垂直な直線と、それに対応する右側の送り孔のセンターラインに垂直な直線とのずれの最大許容値Gは、 0.15 mm とします。
- (7) 左右のセンターラインの傾き :左右のセンターラインを平行に移動して一方の端点と重ねたとき、他方の 2 端点間の距離は 0.15 mm 以内とします。
- (8) 送り孔は必ず用紙の左右両側に入れ、送り孔の抜きかすが絶対にならないようにしてください。



送り孔の抜きかす



- ・送り孔の位置や送り孔の寸法精度が悪いと帳票印刷制度や印刷結果における字並びや改行精度が悪くなるばかりか、用紙ジャムを発生させるので注意する必要があります。
- ・抜きかすがあると、印刷中にその抜きかすがインクリボンと用紙との間に入り、脱字や脱ドットとなる場合があるので、抜きかすが残らないように注意してください。(抜きかすが残っている場合は用紙業者に改善してもらってください。)

用紙の重ね合わせ枚数（用紙部数）と連量

- (1) 用紙の重ね合わせ枚数は、用紙の種類によって異なり、最大は、8部紙(オリジナル含む)ですが、3部紙まで推奨します。
- (2) 連量とは用紙の780mm×1091mm(四六判)1,000枚当たりの質量をkg表示したものです。用紙連量は30、34、40、43、45、55、70、90、110kgから選んでください。
- (3) 用紙部数に対する紙質、質量は下表によります。
() 内の用紙は複写性が低下するので、極力使用しないでください。

種類 紙質 用紙部	1部紙	ケミカルカーボン紙 (発色形ノーカーボン用紙)	裏カーボン紙 (裏カーボン複写用紙)	ワнтаイムカーボン (注1)
	(注2) 上質紙	感圧紙 (ノーカーボン用紙)	複写紙	上質紙
1	55~110	—	—	—
2	—	30~34	34~45	30~34
3	—	30~34	34	30~34
4	—	(30~34)	(34)	(30~34)
5	—	(30~34)	(34)	(30~34)
6	—	(30~34)	(34)	(30~34)
7~8	—	(30~33)	(34)	—

注1) ・ワнтаイムカーボン複写用紙に使用するカーボン紙は11kgの厚さを使用してください。

・鮮明な印刷を得るために3部紙以下の用紙を推奨します。

注2) 上質紙は、インパクト用紙の使用を推奨します。

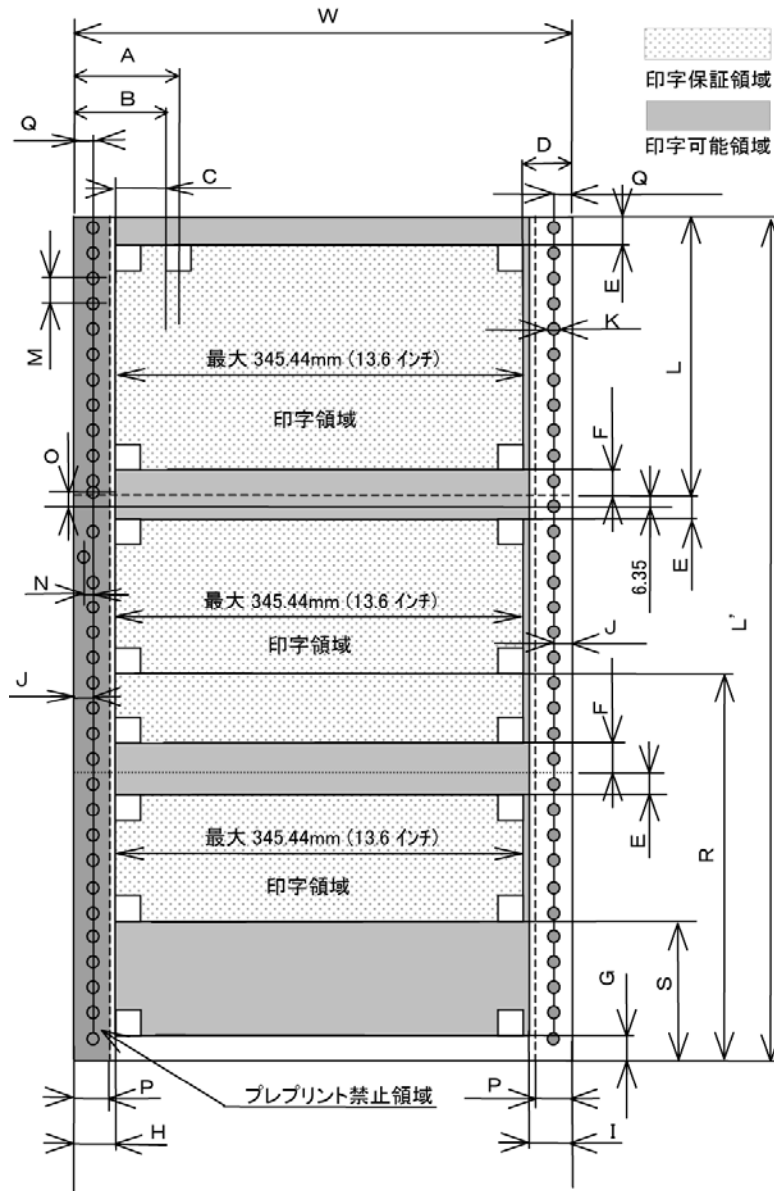
LBP用紙は使用した場合、用紙の性質上静電気の影響を受けやすく、用紙走行時の負荷が増大して用紙ジャムが発生しやすくなります。

- (4) 紙質は、上質紙、感圧紙、複写紙(裏カーボン紙)とします。
何れも用紙の原紙の組織は均一且つ不透明で、特に伸縮が少なく、印刷に適するものである必要があります。
- (5) 用紙の厚さは、次の値を満足させてください。
1部数 : 0.15mm以下(110kg紙)
複写紙の合計 : 0.5mm以下 ただし0.2mm以下を推奨します。

一般用紙（複写紙を含む）

用紙サイズおよび印字領域

連続帳票用紙の印字領域を下記に示します。



各部の寸法を下表に示します。

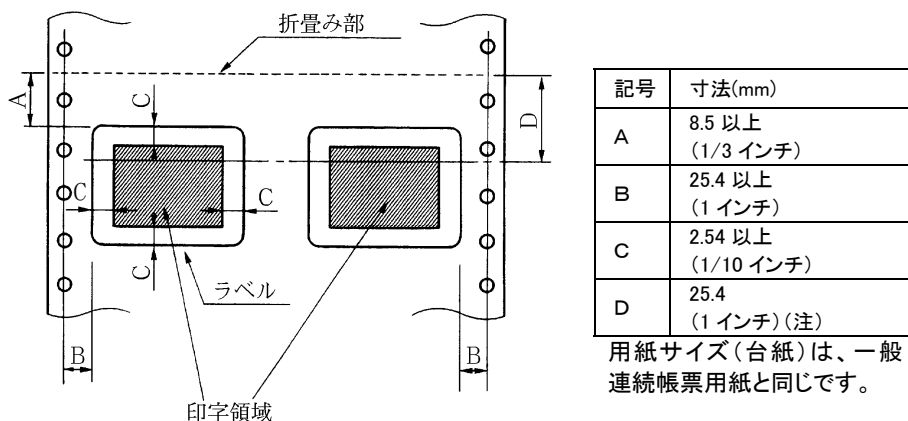
記号	名称	規格値
W	用紙幅	88.9～406.4mm(3.5～16 インチ)
L	用紙長	101.6～304.8mm(4～12 インチ)
L ₁	折りたたみ寸法(注4)	203.2～304.8mm(8～12 インチ) 279.4mm(11 インチ)を標準とし、12.7mm(0.5 インチ)間隔で設定すること。
A	1文字目印字位置 (文字中心)	約60mm(トラクタ位置を左端に設定した場合)
B	最左端ドット位置	約58mm(トラクタ位置を左端に設定した場合)
C	左端ドット位置	用紙幅15インチ使用時の左端ドット位置の可動距離:約42mm
		用紙幅16インチ使用時の左端ドット位置の可動距離:約17mm
D	最右端ドット位置	約30mm(トラクタ位置を右端に設定した場合)
E	上端印字禁止領域(注1)	25.4mm(1 インチ)
F	下端印字禁止領域(注1)	25.4mm(1 インチ)
G	印字停止位置(注1)	用紙下端より約15mm
H	左端印字禁止領域(注1)	16mm以下への印字は禁止する。
I	右端印字禁止領域(注1)	16mm以下への印字は禁止する。
J	送り孔位置	6.0mm±0.7mm
K	送り孔直径	丸孔:φ4.0mm±0.1mm
		菊孔:φ4.0mm±0.1mm(最大直径は4.5mm以内とすること。)
M	送り孔間隔	12.7mm±0.05mm
N	送り孔横方向中心ずれ	0.1mm以下
O	左右送り孔縦方向 中心ずれ	0.15mm以下
P	縦ミシン目位置	12.7mm±0.2mm
Q	センタライン位置	用紙端辺より6.0mm±0.7mm
R	用紙終了検出位置(注6)	約355.6mm
S	最終ページ下端印字保証 領域外位置(注1、注5)	約250mm

- (注1) 印字保証領域外への印字および最終ページ下端印字保証領域外位置への印字は印字品質を保証できません。
- (注2) 横寸法を小さくすると用紙の折りたたみ性が悪くなるため、横寸法を大きくとってください。
- (注3) H部(左端印字禁止領域)へのプレプリントは禁止です。
- (注4) 折りたたみ寸法は、最大305mmとし、203mm～279mm(8インチ～11インチ)を推奨します。また、140mm以下の連続帳票用紙は折りたたみ性向上のため、2ページ以上で折りたたむようにしてください。
- (注5) 印字停止位置はメニュー設定により、次ページのTOF位置および用紙下端約15mmに変更可能です。
- (注6) 用紙終了を検出した場合、データ保証のため印字速度が低下します。

ラベル用紙

ラベル用紙は、使用する環境や用紙メーカーにより、特性が異なりますので、充分確認の上、問題ないことをご確認してから使用してください。

用紙サイズおよび印字領域



注) D範囲内での印字領域では、多少改行が乱れる場合があります。

用紙厚さ

- ・用紙厚さは、ラベル+台紙が 0.2mm 以下となるようにしてください。
- ・台紙の厚さは、0.1mm 以下としてください。
- ・ラベル紙連量はラベル+台紙が 135kg 以下としてください
- ・ラベルの厚さは、0.08mm 以下としてください。

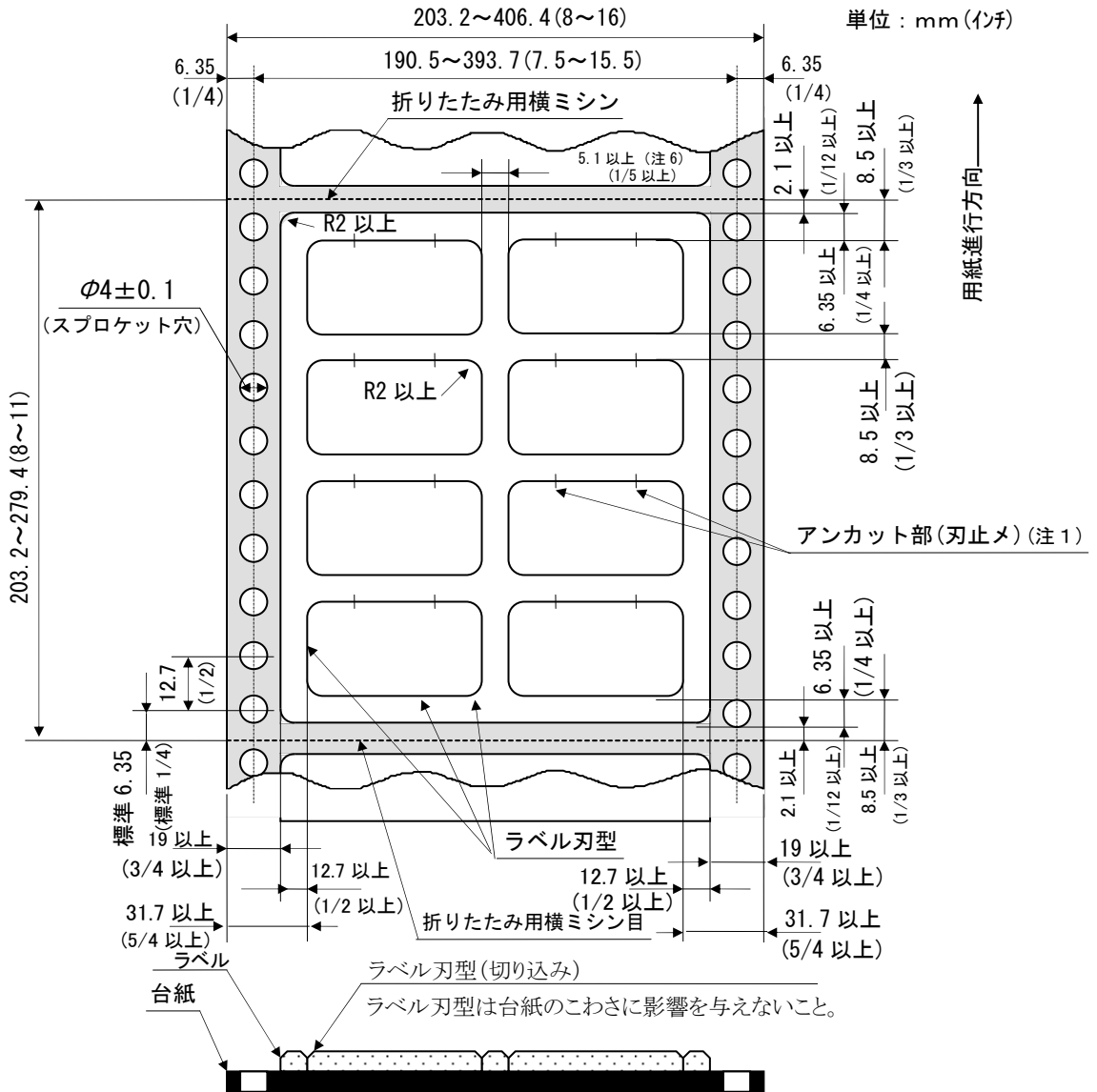
ラベルと台紙の接着には下記のような接着剤を使用してください。

- ①粘着力: 350g/25mm 以上 JIS Z 0237 (180° 引きはがし法)
- ②ボールタック: NO.3 以上 JIS Z 0237 (傾斜角 30°)
- ③ラベル材質となじみがよくにじみ、はみ出しが少ないこと。
アクリル系(架橋タイプ)を推奨します。

ラベルの貼付け強度

用紙の形態

ラベルのはがれによる用紙送行不能、または印字ヘッドの損傷など、重大なトラブルを防止するために下記用紙形態をおすすめいたします。



- 注 1) ラベル上部に2ヶ所アンカット部(刃止メ)を設けてください。アンカット寸法は 0.5mm としてください。
- 注 2) 斜線部はカス取り(不要ラベルのはく離)を行ってください。
- 注 3) ラベル間、およびミシン目とラベル間にスペースを設けてください。
- 注 4) ラベル、およびラベル刃型の各コーナーはR=2mm 以上としてください。
- 注 5) 上記項目以外の仕様は「連続帳票用紙」の項目を参照してください。特にミシン目のテント張りについては注意してください。
- 注 6) ラベル間の水平方向スペースは 5.08mm(1/5 インチ)以上設けることを推奨します。

ラベル紙の保管

用紙は温湿度の違いにより伸縮、変形します。比較的伸縮変形が少ないのは温度20℃前後、相対湿度40～60%ですので、この状態で保管してください。保管状態が不適切な用紙を使用した場合、誤動作の原因となったり、印刷品質を悪くすることがあります。

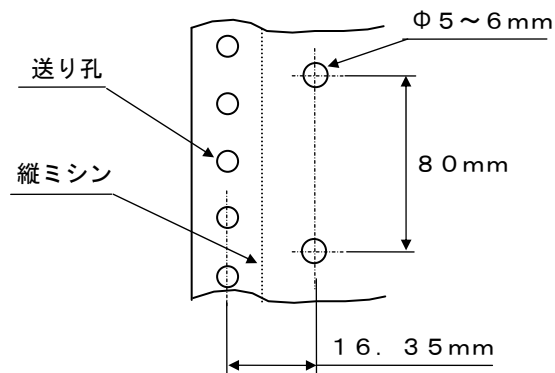
また、使用後はただちにビニールに包んで保管してください。

とじ穴の開けかた

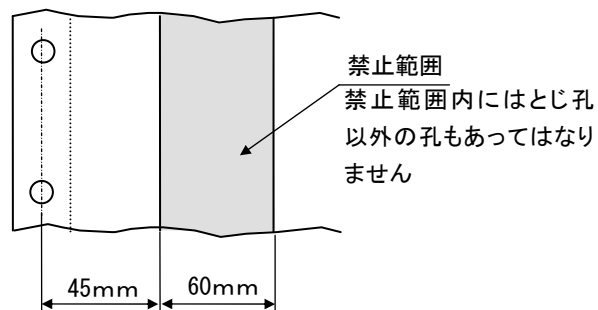
印字領域内にとじ穴を開けないでください。やむをえず印字領域内にとじ穴をあけるときは、とじ穴部と印字が重ならないようにし、以下のことを守ってください。

また、用紙走行中にとじ穴がひっかかったり、PE センサが誤検出する場合がありますので、その際は用紙セット位置をズラしてください。

(1) 縦型2孔



(2) とじ孔空禁止範囲



注1) とじ孔は印刷機講部に干渉し用紙破れなどが発生することがあるので1部紙には空けないでください。また、複写紙の場合最上層紙にも空けないでください。

(とじ孔以外の孔についても同様)

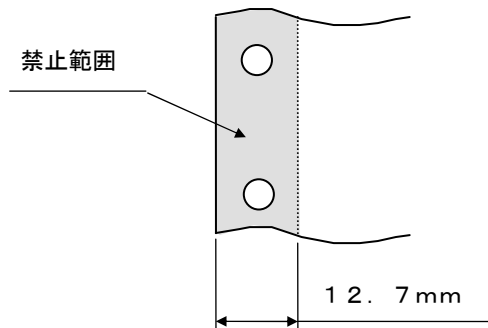
注2) とじ孔の抜きかすを残さないでください。(とじ孔以外の孔についても同様)

プレプリント用紙を使用するとき

あらかじめ文字や枠などを印刷してある用紙(プレプリント用紙)を作成したり、使用したりするときは、次の点に注意してください。
「用紙サイズおよび印字領域」に印刷するとき」に示す幅の条件に従ってください。

(1) プレプリント禁止範囲

左側トラクタ部に光学式用の紙ジャムセンサを設けていますので、用紙にプレプリントするときは、以下に示す禁止範囲にはプレプリントをしないようにしてください。
誤って禁止範囲にプレプリントされると、用紙ジャムセンサが誤検出することがあります。



(2) 用紙の厚さと色

プレプリントの禁止範囲には、光を著しく透過したり、吸収するような紙質のものも使用しないでください。誤って使用しますと用紙ジャムセンサが誤検出することがあります。

取り扱い上のご注意

特殊用紙について

- (1) 紙厚の変化する用紙(段差等のある用紙)は印字ヘッド損傷の原因となりますので極力使用しないでください。
- (2) 裏カーボン紙の複写は、低温時において、薄くなることがあります。
- (3) ラベル紙を使用する場合、ラベル紙のはがれを防止するために、プラテンに巻き付けたまま放置しないでください。
- (4) この章に記述した仕様に合わない特殊用紙を使用するときは、用紙づまりなどのトラブルを予防するため、サンプルを作成して十分なためし印字を行い、使えることを確認してから使用してください。
- (5) 再生紙の種類によってはリボンカセットの寿命が短くなったり、用紙づまりが起きたりすることがあります。このときは、使用を中止して紙質の良いものに変更してください。

用紙の保管および取り扱いについて

用紙を保管したり、取り扱ったりするときは、変形、破損が生じないように注意してください。

- ・用紙は、次の場所に保管しないでください。

高温、多湿の場所

直射日光の当たる場所

火気のある場所

- ・用紙をプリンタ内部にセットしたまま、長時間放置しないでください。

再生紙の利用について

推奨再生紙

製紙メーカー (原反メーカー)	銘柄	用紙の特徴	購入先名 (加工メーカー)
王子製紙(株)	再生紙NIP OKリサイクルフォームNIP	古紙配合率:70%	・小林クリエイト(株)

再生紙の仕様

項目	仕様
用紙寸法 (用紙サイズ)	381mm(15インチ)×用紙長さ 279mm(11インチ)
連 量	55kg 相当紙
用紙の重ね合わせ枚数 (用紙部数)	1部紙(オリジナルのみ)とする。
ミシン目 (中間ミシン目)	中間ミシン目(横ミシン目、縦ミシン目)は使用しない こと。

再生紙の特徴

再生紙は、製紙会社によりかなり品質のバラツキがあります。次頁の表に示すように、再生紙の特性上、不具合を発生させやすいため、ご使用にあたっては本書記載の上質紙での規定に加え、運用テストを充分に行って、業務に支障のない運用形態で使用してください。

特徴（上質紙との差）	不具合内容
<ul style="list-style-type: none"> ・白色度が低い ・紙粉が多い ・温度の影響を受けやすい ・引っ張り強度、剛度が弱い ・紙厚が厚くなる ・表面強度が低い 	<ul style="list-style-type: none"> ・用紙強度、剛度が弱いため、送り孔ガレによる改行精度への影響や用紙詰まり、ミシン目からの切断の発生。 ・吸湿しやすいため用紙カール量、しわ、折れが増大による用紙詰まりの発生。 ・紙粉、抜きカス等による印刷品質への影響、各種センサ系の誤検出。 ・用紙強度、剛度が弱いため、スタック性、折りたたみ性が劣る。

また、再生紙の取り扱いにおいては、次の点もご注意ください。

再生紙の利用環境

常温、常湿の環境でご使用ください。

再生紙の取り扱い

- ・現状では、長期保存性に劣るため、保存文書等へのご使用は避けてください。
- ・変色しやすいため、できるだけ直射日光は避けてください。
- ・紙粉が多いため各機種の取扱説明書に記載されている清掃、点検を確実に実施してください。
- ・用紙を装置に装填したままで、長期間放置しないでください。印刷しない場合は用紙を取り外し、ポリエチレンシートに包んで箱に入れて保管してください。

再生紙の購入・保管

- ・再生紙は、原料として使用されている古紙によって品質が大きく変化します。
このため、再生紙を大量に購入される場合は、事前に実機によるテスト(運用に支障がないことの確認)を実施されることをおすすめします。
- ・再生紙は空調された室内に保管し、包装を開封した用紙は速やかに使用してください。また、残った用紙はポリエチレンシートに包んで箱に入れて保管してください。
なお、空調がない場合は、使用環境で24時間以上馴染ませてからご使用ください。
- ・用紙は、次の場所に保管しないでください。
 - 高温、多湿の場所
 - 直射日光の当たる場所
 - 火気のある場所

紙質

再生紙を使用する場合、用紙の吸湿による剛性低下、紙粉による媒体検出への影響、改行精度の低下等の問題点がありますので、充分確認の上使用してください。

使用できない用紙

次のような用紙は使用しないでください。次のような用紙を使用すると、用紙送りが不安定になり、紙づまり、折れ、および印字ずれの原因となります。最悪の場合には、印字ヘッドのピンが折れる可能性もあります。

- ・折り目、しわのあるもの、湾曲したものは、使用しないでください。
- ・極端に薄い紙または厚い紙(用紙規格を満たさないもの)
- ・小さすぎる紙または大きすぎる紙(用紙規格を満たさないもの)
- ・切り抜き部分や窓のある紙
- ・ピン、クリップ、ホチキスの針など金属の付いている紙
- ・のり付け面が露出している紙、波打っている紙、はがれている紙
- ・浮き彫りのある紙
- ・連続帳票用紙の横ミシン目以外で折りたたんだ紙
- ・複写紙において、オリジナルと複写紙で極端に大きさの異なる紙、または部分的に極端に用紙厚が異なる紙
- ・端または角が破れていたり、折れている紙
- ・表面が光沢処理されている紙
表面がコーティングされ、絵柄などが印刷されている用紙を使用すると、用紙にインクが充分浸透しないため、印刷面が汚れるなどの不良が起こる場合があります。
- ・一度印字した用紙は、使用しないでください。紙詰まりなどの原因になります。

制限事項

とじ穴つき用紙、コーナークット帳票用紙、ミシン目付き単票用紙、色紙などは、保証外のため使用しないでください。使用して問題が発生した場合、性能は保証できません。

やむをえず使用する場合は、本章の「保証外の印字」をご参照ください。

- ・用紙のない部分やプラテンに直接印字しないでください。印字ヘッドピンを傷つけることがあります。

保証外の印字

次の印字は、原則的に禁止です。

やむをえず使用する場合は、次のようにしてください。

また、事前に十分なテストをして、問題のないことを確認してから、印字を行ってください。

ただし、印字性能は保証できませんのであらかじめご了承ください。

目 的	操 作 法
とじ穴のある用紙に印字するには	次の点をチェックし、充分テストをしてからお使いください。とじ穴が用紙検出スイッチなどにかかり、用紙終了やエラーを検出することがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・とじ穴の周囲 6.35 mm以内には印字しないようにする ・とじ穴のパンチくずはとり除く
コーナークットのある用紙に印字するには	次の点をチェックし、充分テストをしてからお使いください。コーナークットが用紙検出スイッチなどにかかり、用紙終了やエラーを検出することがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・コーナークット端から 6.35 mm以内の周辺部には印字しないようにする。 ・コーナークット部のパンチくずはとり除く ・用紙のはがれを防止するために、コーナークット部の周囲には、縦／横ミシン目を入れない
一度印字した用紙に印字するには	次の点をチェックし、充分テストをしてからお使いください。 <ul style="list-style-type: none"> ・用紙の連量は 55 kgとする ・連続帳票のサイズは、幅 381 mm、長さ 279.4 mmを基本とする ・用紙がカールしていないこと

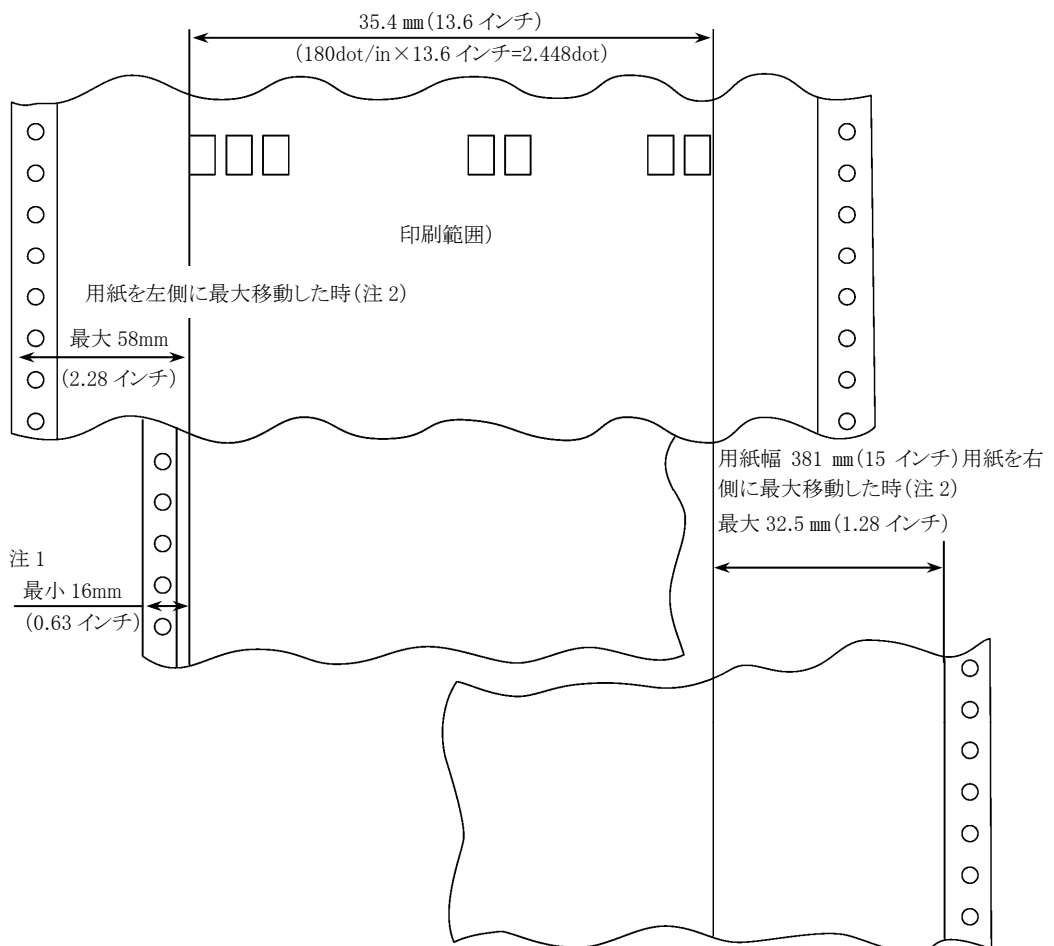
帳票設計時のご注意

帳票設計

ラインプリンタに使用する帳票を設計される場合、特に考慮していただくものについてまとめたものです。帳票設計される場合は、設計に先だち必ず一読ください。

帳票設計等は必ず1～3項を読んでから行ってください。

用紙の左右移動量



- 注 1) 左右用紙端から最初の印刷桁または右側用紙端から最後の印刷桁はリボンや印刷ヘッドの損傷を防止するため、最小 16 mm のマージンをとってください。(ただし、用紙端から送り孔のセンターラインは 6.0 ± 0.7 mm のとき)
- 注 2) 用紙の左右余白寸法は 58 mm、または右側余白寸法は 32.5 mm (用紙横寸法 15 インチの場合) 以内にしてください。
(ただし、用紙端から送り孔のセンターラインは 6.0 ± 0.7 mm のとき)

印刷禁止区域および印刷非推奨区域

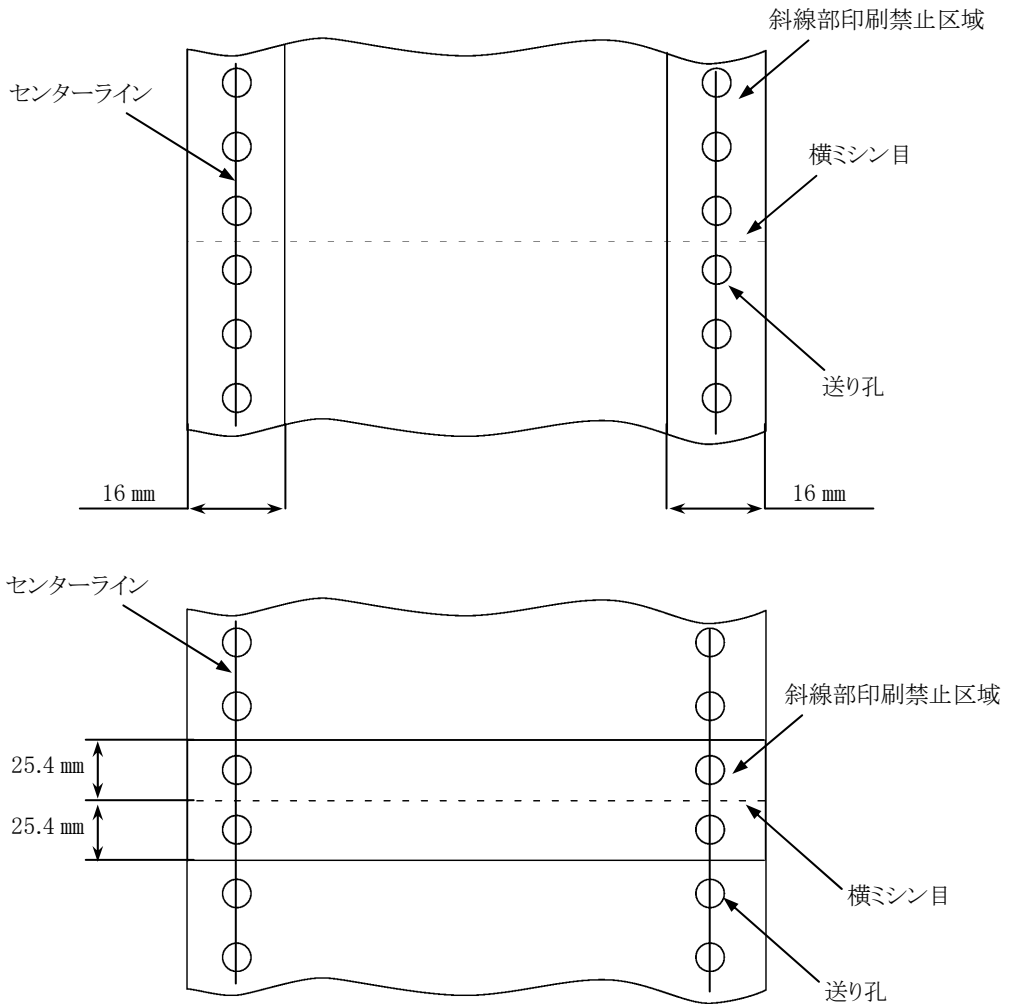
インクリボンや印刷ヘッドの損傷を防止するため、下記に示す区域には印刷しないように帳票を設計してください。

印刷禁止区域

- (1) 送り孔部 (図-付2参照)
- (2) 孔部 (印刷用紙内に空けた孔部)
- (3) ミシン目部

印刷非推奨区域

用紙の左右端から16 mmおよび横ミシン目から上、下、25.4 mm(1インチ)は、送り孔およびミシン目の影響によりリボン等の汚れを避けるため、また横ミシン目のテント張りのため印刷不良が発生するので印刷しないことを推奨します。

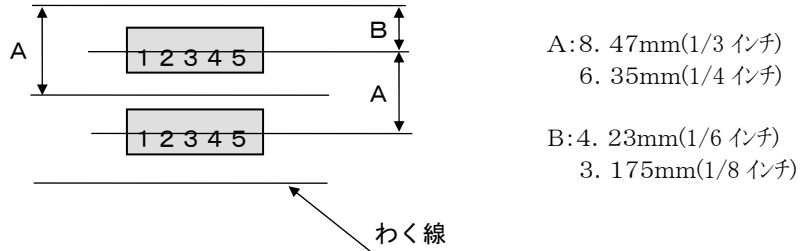


印刷禁止区域および印刷非推奨区域

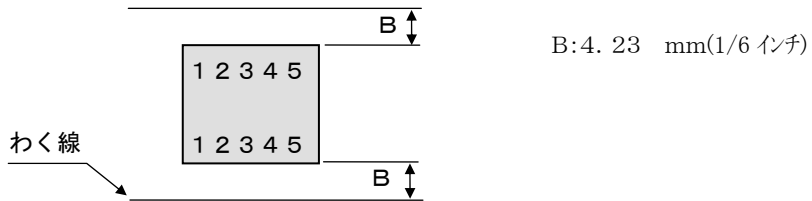
帳票設計時には、用紙の送り公差および印刷・裁断・温湿度・紙質による伸縮等を考慮する必要があります。

また、複写紙は最上層紙と最下層紙の層間ずれが大きいため下述によらない場合は印刷されたうえに文字が印刷されることがありますので注意してください。

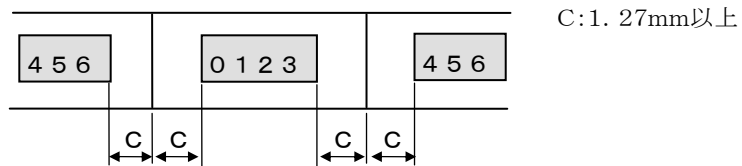
- (1) 印刷文字の上下に、わく線を入れる場合は印刷が中央に来るようにし、原則として1行 (4.23mm)おきに印刷してください。



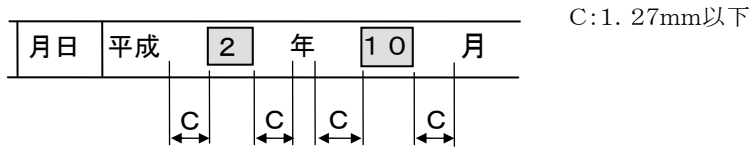
- (3) メッセージ欄等で、毎行印刷する場合は、空白欄に印刷してください。わく線は上下1行 (4.23mm)以上空けてください。




- (4) 縦わく線を入れるときは、前後に2. 54mm(0. 1インチ)以上のスペースを設けてください。



- (5) 印刷行に年、月、日等を印刷する場合は、前後に2.54mm(0.1インチ)以上のスペースを設けてください。



(注)  部はプリンタによる印刷行を示します。

(5) その他

- ・印刷はプリンタによる印刷色と異なった色を使用することを推奨します。
- ・複写用紙における発色形薬品等は、複写を必要とする箇所のみ施すことを推奨いたします。

印刷用紙の選定

業務の運用形態の都合や、印刷後の後処理工程の効率向上のため、印刷用紙の様式、種類は多様化しています。

運用にあたっては必ずサンプル用紙を使用し、当該プリンタでしかも実業務に近い条件で印刷テストを行い、使用の可否をチェックしたうえで用紙を選定してください。

なお、このテストは他機種にて使用していた印刷用紙であっても念のために行ってください。

下表に主な印刷用紙選定時の注意点、および印刷テストを含むチェック内容を示しますので参考にしてください。

印刷用紙選定のチェックリスト

項目		印刷用紙選定時のチェック内容							判定
用紙の寸法	横寸法	88.9 mm(3.5 インチ)～406.4 mm(16 インチ)							
	縦寸法	101.6 mm(4 インチ)～304.8 mm(12 インチ)							
	折りたたみ寸法	縦寸法 × [N=1、2、3] ただし、12.7 mm(0.5 インチ)の整数部で、最大 304.8 mm(12 インチ)まで。							
ミシン目		アンカット:カット(弱) (1～8 部紙)				実測値			
	横ミシン目	1 mm以上:2～3 mm							
	中間横ミシン目	1 mm以上:2 mm以下							
	縦ミシン目	1 mm以上:2～3 mm							
	中間縦ミシン目	1 mm以上:2 mm以下							
送り孔	形状・寸法	丸孔(φ4.0±0.1 mm)または 菊孔(φ4.0±0.1 mm～φ4.5 mm)							
	アライメント	上下孔の左右のいずれ(縦方向):0.1 mm以下 両端孔の上下のいずれ(横方向):0.15 mm以下							
	位置	上下のピッチ:12.7±0.05 mm 紙端からの位置:6.0±0.07 mm							
	抜きかす	完全に抜けていること、付着していないこと							
適量用紙の厚さ	連量(kg)	30 34	45	55	70	90	110	合計	
	1 部数								
	2 部数	注 1							
	3 部数								
	4 部数	注 2							
	5 部数	注 2							
	6～8 部数	注 2							

注 1) 発色形ノーカーボン用紙は 43kg 紙まで、裏カーボン複写用紙は 45kg まで使用可能。

注 2) 部紙を超える場合は、複写性が低下しますので、使用する場合は、十分に確認を行ってください。

項目		印刷用紙選定時のチェック内容		判定
複写枚数		感圧紙(発色形カーボン用紙)(5部紙以下)		
		裏カーボン紙(裏カーボン複写用紙)(5部紙以下)		
		中カーボン紙(ワнтаイムカーボン複写用紙)(4部紙以下)		
重ね	2~3部	点糊付け	片側の送り孔付近とする	
		(紙ホチキス)	両側の送り孔付近とする	
	4~8部	点糊付け	両側の送り孔付近とする	
とじ孔		とじ孔の中心線は送り孔中心線から16.35mmの位置とする とじ孔径は5~6mm、綴じ穴の間隔は80mm		
その他の形状		送り孔とミシン目が交叉していないこと		
		紙ホチキスとミシン目が交叉していないこと		
		紙ミシン目と横ミシン目のカット部が交叉していないこと		
		縦・横ミシン目に裂け目がないこと		
		糊付けの範囲は紙端より12.7mm以内のこと		
		糊付けによる用紙厚さの変化は0.05mm以内のこと		
		紙ホチキスの爪は4本のこと(3本以内でないこと)		
		用紙にしわが生じていないこと		
		重ねせ時、ミシン目でのテント張りがいないこと		
用紙印刷テストを行ってください	用紙の種類	注意点	印刷テスト	
	上質紙	・インパクト用紙を使用する(LBP用紙の中には、用紙走行時の負荷が極端に大きくなり、用紙ジャムが発生しやすいものがあります)	・用紙ジャムが発生しないか ・送り孔の穴ガレは大きくないか	
	複写紙	・規定外の用紙(連量)を使用していないか ・厚みに段差はないか	・複写テストを行う	
	再生紙	・上質紙に比べて紙質が劣ります(送り孔が破れやすいものや紙粉が発生しやすいものがあります)	・用紙ジャムが発生しないか ・送り孔の穴ガレは大きくないか ・紙粉が発生しやすくないか	
	OCR用紙	・70~110kgの範囲の用紙がのぞましい	・印刷サンプルを作成し、OCRで読みとりテストを行うこと	
	ラベル紙(タック紙)	・のりがはみださないこと ・のりは硬めがのぞましい	・ラベルが剥離しないか ・印刷の鮮明度は良いか	
	袋紙	・中に空気が入らないように空気を抜く孔を設けること ・トータル連量は規格内であること	・印刷テストを行う ・紙袋が用紙走行系でジャムらないか	
	その他の特殊用紙	・規定内の用紙を使用しているか	・印刷テストを行う	

第 6 章

保守と点検

この章では、リボンの交換、用紙詰まりやプリンタがうまく動かないときの処置、テスト印字のしかた、清掃のしかた、輸送のしかた、およびアフターサービスについて説明します。

**本装置では保守サービスによる 6 ヶ月点検が必要な装置です。
機能、性能等の品質を維持するために、6 ヶ月点検の実施をお奨めいたします。
詳しくは保守会社へご連絡ください。**

リボンの点検	6-2
リボンの交換	6-4
リボンカセットの交換	6-5
サブリボンの詰め替え	6-7
用紙ジャムの修復	6-14
リボンジャムの修復	6-16
プリンタがうまく動かないとき	6-19
故障個所の診断	6-19
エラーコードとその対応	6-20
こんなときには	6-21
保守メニュー設定モード	6-26
保守員設定モード	6-27
保守員印字モード	6-34
保守員診断モード	6-39
テスト印字	6-44
清掃方法について	6-46
リボン走行路の清掃方法	6-47
用紙走行路の清掃方法	6-49
用紙収納部の清掃方法	6-51
アフターサービス	6-52

リボンの点検

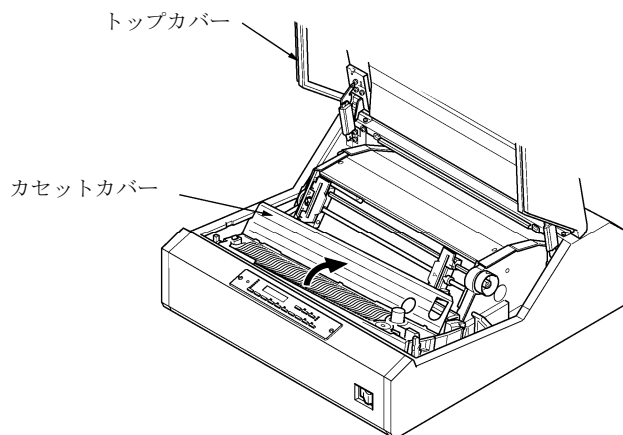
毎日の業務を開始する前に、次の手順でリボンを点検してください。

1 プリンタの電源を切る

電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。

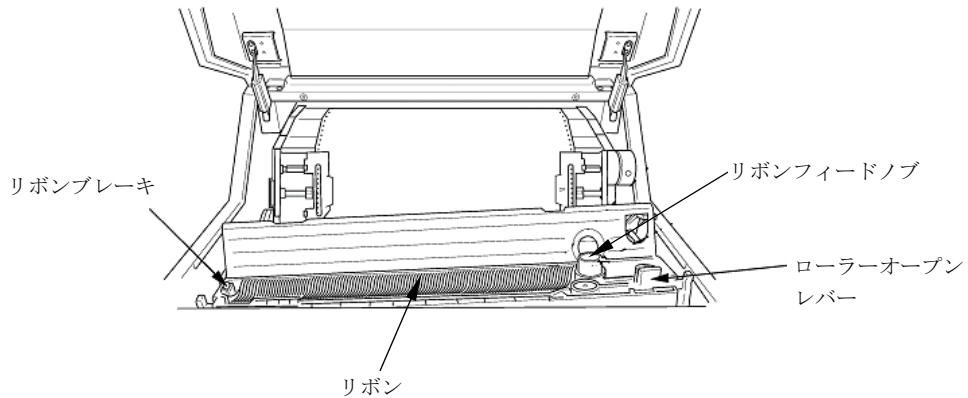
2 カセットカバーを開ける

トップカバーを開き、カセットカバーを開いてください。



3 リボンの走行経路を確認する

リボンが切れたり、ねじれたりしていないか、また、リボンが走行路内に正しく収まっているかを点検してください。



- ・印字が薄くなった場合や、リボンに磨耗や損傷が見られる場合は、早めにリボンを交換してください。
- ・リボンの交換の目安は約 800 万文字です。約 1600～1900 ページ、またはラインカウンタで約 450～1200 カウントまで印字したものに相当します。

注意



一般的禁止

- ・上記の交換時期を過ぎたリボンは使用しないでください。交換せずにそのまま使用していると、印字不良やリボンフィード不良を引き起こし、最終的にはプリンタが損傷を受けることがありますので、早めに新品と交換してください。
- ・印字が薄くなった時に、FTレバーで濃度の調整を行わないでください。リボンが切れる原因となります。

リボンの交換

次のような場合は、早めにリボン交換を行ってください。

- ・印字が薄い
- ・リボンに摩耗や損傷が見られる
- ・表示パネル部に「リボンヲコウカンシテクダサイ」とメッセージが表示されている。

本プリンタで使用できるインクリボンは次の通りです

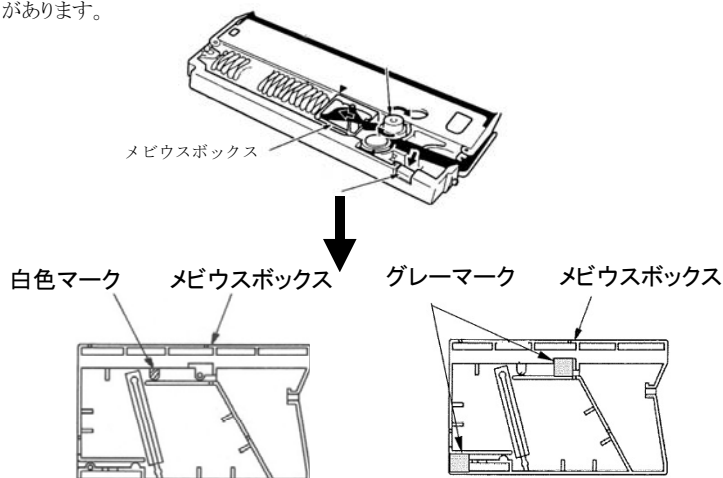
形名	品名	備考
PC-PZ54501	リボンカセット	リボン付カセット (ジョイントスキップ対応)
PC-PZ54502	サブリボンカセット	詰め替え用 (ジョイントスキップ対応)
PC-PZ52001	リボンカセット	リボン付カセット
PC-PZ52002	サブリボンカセット	詰め替え用



お願い

- ・本プリンタには、リボンのつなぎ目を避けて印刷するジョイントスキップ機能があります。ジョイントスキップ機能を使用する場合は、「第6章保守員設定モード 16ジョイントスキップ 検出」を有効 (工場出荷時は有効に設定されています) に設定し、ジョイントスキップ対応リボンを使用してください。ジョイントスキップ非対応のリボンを使用する場合は設定を「無効」にしてください。
- ・ジョイントスキップ検出機能の設定が有効のとき、ジョイントスキップ非対応のリボンを使用すると、しばらくすると「リボンスキップ検出」とメッセージが表示されます。(本メッセージは障害ではありません。メッセージが表示されたままでもプリンタはご使用になれます) ジョイントスキップ非対応のリボンをお使い頂く場合や、メッセージを消去する場合は「第6章保守員設定モード 16ジョイントスキップ 検出」を「無効」に設定してください。
- ・「リボンスキップ検出」のメッセージを表示中、ジョイントスキップ対応リボンに交換した場合、操作パネルの「実行」「選択」「準備完」のスイッチを同時に押して、メッセージを消去してください。

※ジョイントスキップ対応のリボンには下図のようにメビウスボックスに白色またはグレーマークがあります。



リボンカセットの交換

注意



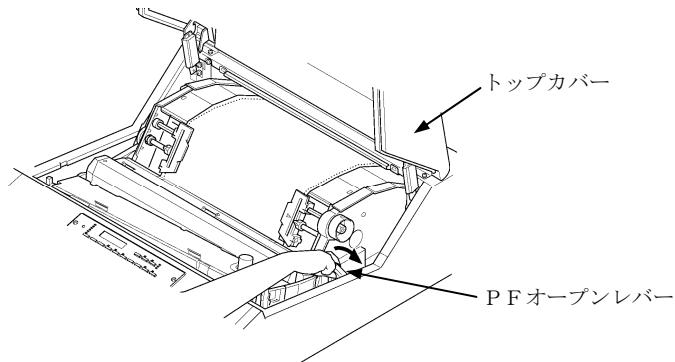
- ・インクで手が汚れますので、手袋を着用してください。
- ・リボンを取り外した状態で印字しないでください。プラテンの構成部品が早期に劣化または損傷してしまいます。

1 プリンタの電源を切る

電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。

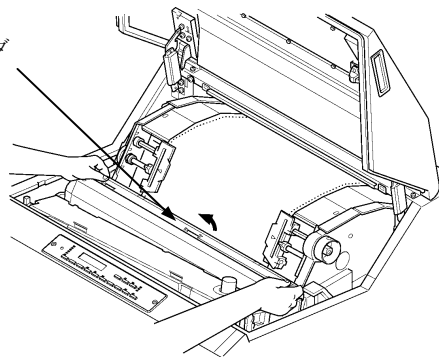
2 トップカバーを開け、PFオープンレバーを用紙セット可能位置に移動する

トップカバーを開け、PFオープンレバーを一番奥の位置まで押してください。



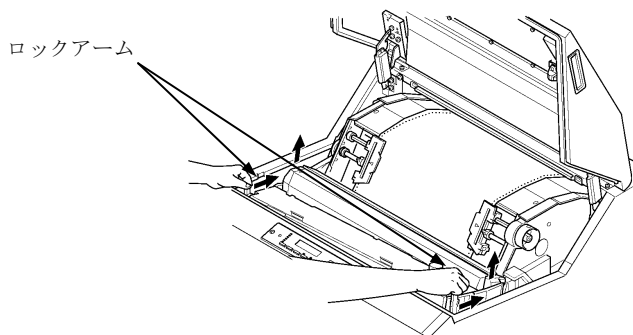
3 ペーパープレスホルダを開ける

ペーパープレスホルダ



4 リボンカセットを取り外す

ロックアームを押し、リボンカセットを取り外します。



5 リボンカセットを取り付ける

第1章「リボンの取り付け」を参照し、リボンカセットを取り付けてください。



お願い

- ・リボンカセット交換後は、リボンクズによる汚れが発生する場合がありますので、「第6章 清掃方法について」に示す手順で、リボン走行経路の清掃を行ってください。
- ・リボンの交換を行ったあとは、「6章 テスト印字」を参照し、テスト印字を実施し、リボン動作・印字品質に異常がないことを確認してください。

6 警告表示をリセットする

「第3章 リボン交換モード」を参照し、警告表示のリセットを行ってください。

警告メッセージがでる前にリボン交換を行った場合でも同様に、「第3章 リボン交換モード」を参照し、警告表示のリセットを行ってください。



お願い

- ・リボンの交換を行っても、警告表示のリセットを実行するまで警告表示が表示され続けます。リボンの交換を行った後、警告表示のリセットを行わないと、適切なリボン交換時期をお知らせできませんのでご注意ください。
- ・警告表示を表示させるタイミングは「第6章 保守メニュー設定モード」にて設定することができます。



お願い

- ・ジョイントスキップ検出機能の設定が有効のとき、ジョイントスキップ非対応のリボンを使用すると、「リボンスキップ検出」とメッセージが表示されます。(本メッセージは障害ではありません。メッセージが表示されたままでもプリンタはご使用になれます) ジョイントスキップ非対応のリボンをお使い頂く場合や、メッセージを消去する場合は「第6章 保守員設定モード 16 ジョイントスキップ検出」を「無効」に設定してください。
- ・「リボンスキップ検出」のメッセージを表示中、ジョイントスキップ対応リボンに交換した場合、操作パネルの「実行」「選択」「準備完」のスイッチを同時に押して、メッセージを消去してください。

サブリボンの詰め替え

注意



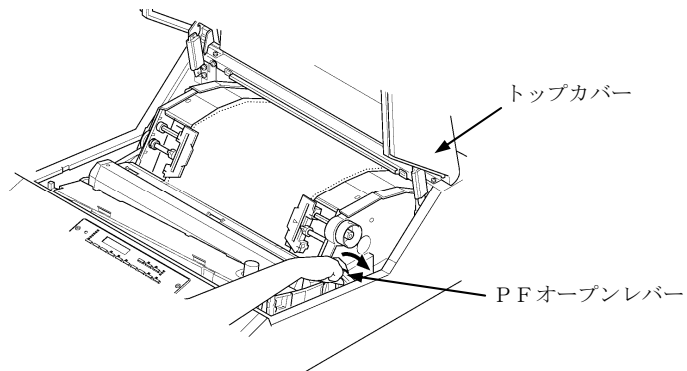
- ・詰め替えリボンの交換回数は、同一リボンカセットで10回までです。カセットに回数を管理する銘板がありますので、交換回数を記入してください。10回以降は、新しいリボンカセットを使用してください。
- ・インクで手が汚れますので、手袋を着用してください。
- ・リボンを取り外した状態で印字しないでください。プラテンの構成部品が早期に劣化または損傷してしまいます。

1 プリンタの電源を切る

電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。

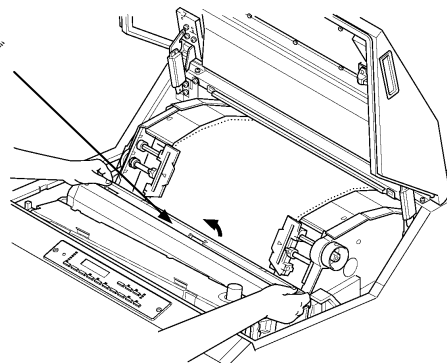
2 トップカバーを開け、PFオープンレバーを用紙セット可能位置に移動する

トップカバーを開け、PFオープンレバーを一番奥の位置まで押してください。



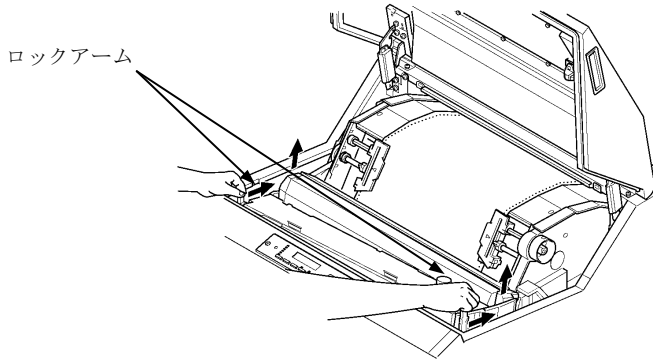
3 ペーパープレスホルダを開ける

ペーパープレスホルダ



4 リボンカセットを取り外す

ロックアームを押し、リボンカセットを取り外します。

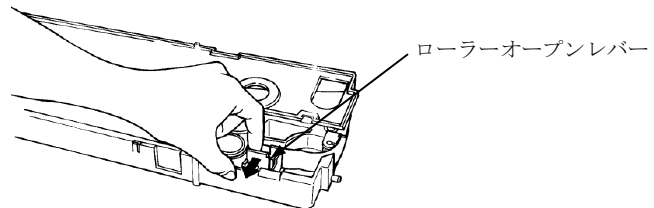


5 リボンカセットカバーを開ける

取り外したリボンカセットのカバーを開けます。

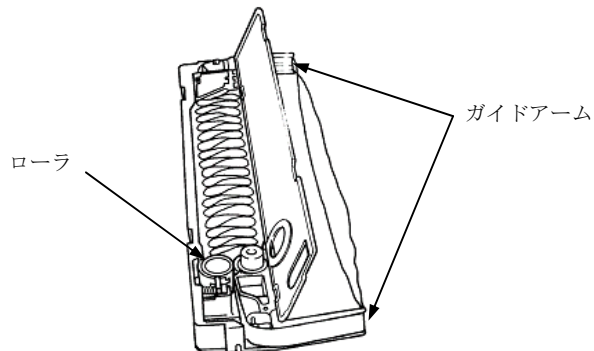
6 ローラーオープンレバーをロックする

ローラーオープンレバーをカチッとロックするまで、手前に引いてください。

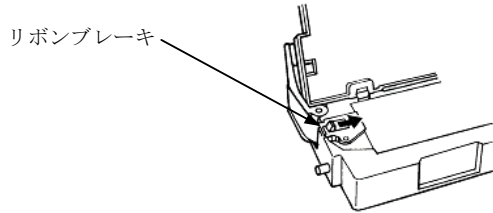


7 ガイドアームからリボンを取り外す

リボンをローラーと左右のガイドアームから ゆっくりと外してください。

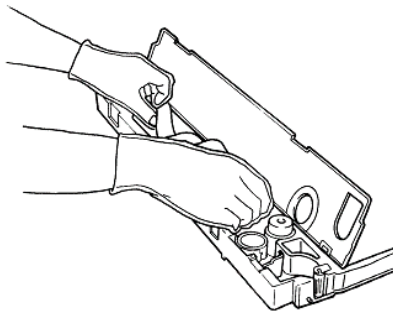


8 リボンブレーキを矢印方向へ押しながらリボンを取り外す



9 リボンを取り出す

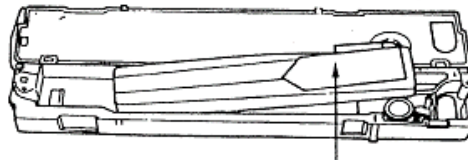
リボンカセットからリボンを取り出してください。使用済みのリボンは、新しい詰め替えリボンの空箱に移し入れてください。



・使用済みリボンは、付録「消耗品の廃棄について」を参照し、適切に処分してください。

10 詰め替えリボンをセットする

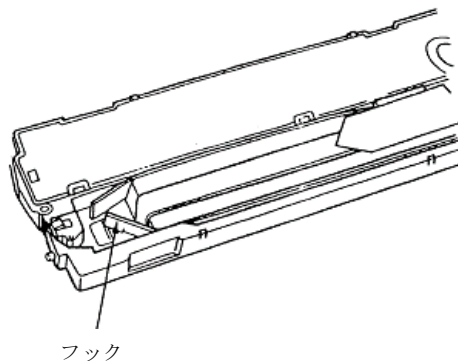
詰め替えリボンの上ぶたを外して、案内板が右側になるように、リボンカセット内にセットしてください。



案内板

11 詰め替えリボンのフックを外す

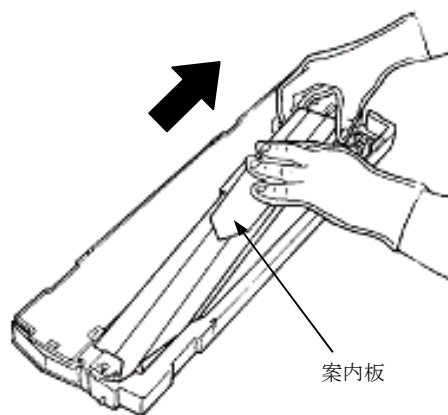
詰め替えリボンの内箱にあるフックを外してください。



12 詰め替えリボンをリボンカセットに移す

詰め替えリボンの案内板を押さえながら、詰め替えリボンの内箱を矢印の方向に引き抜いてください。

その後、案内板を取り除いてください。



注意



案内板は必ず取り外してください。リボンジャムの原因となります。

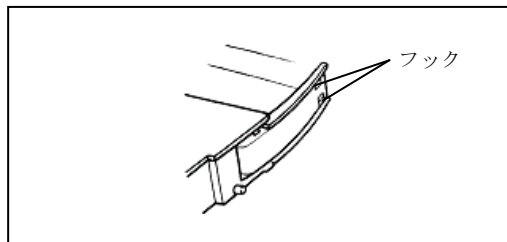
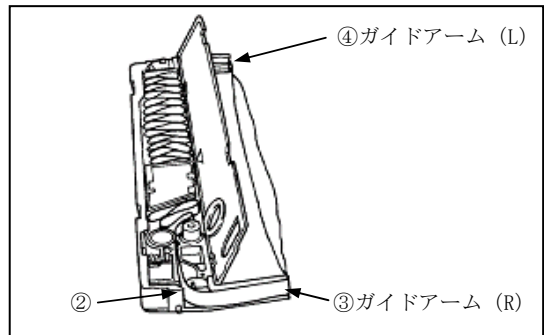
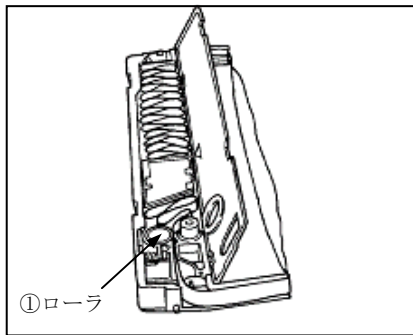
13 リボンカセットにセットする

次の手順で、詰め替えリボンをリボンカセットにセットしてください。



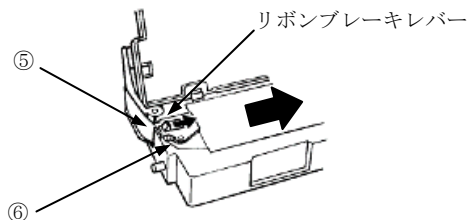
・リボンをセットするとき、よじれたり、ねじれたり しないように注意してください。正常にリボンがセットされていない場合、印字不良やリボンフィード不良を引き起こし、最終的にはプリンタが損傷を受けることがあります。

①ローラから④ガイドアーム(L)まで、ゆっくりと リボンを通します。



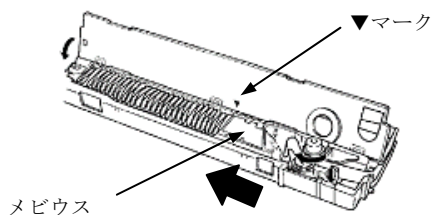
上図のように リボンをガイドアームの先端フックに正しくかけてください。正しくかけられていない場合、リボンジャムの原因となります。

リボンブレーキレバーを矢印の方向に押しながら、⑤と⑥の箇所を通します。



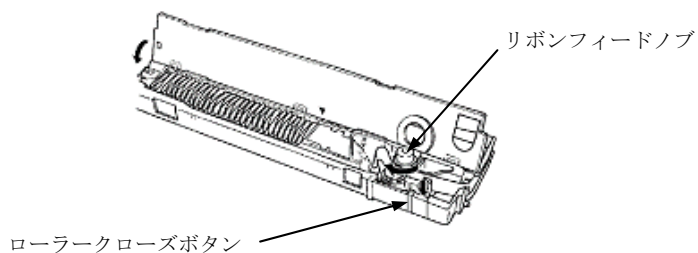
14 リボンの位置を合わせる

メビウスをリボンカセットカバーにある▼マークまで移動します。
このとき、倒れているリボンがあれば起こしてください。



15 リボンのたるみを取る

ローラークローズボタンを押して、ローラーを閉じ、リボンフィードノブを時計回りに回し、リボンのたるみを取ります。



16 リボンカセットを取り付ける

リボンカセットカバーを閉じ、リボン交換回数のチェックラベルの数字を一つ塗りつぶした後、第1章「リボンの取り付け」を参照し、リボンカセットを取り付けてください。



リボン交換回数
チェックラベル



お願い

リボンの交換を行ったあとは、「第6章 テスト印字」を参照し、テスト印字を実施し、リボン動作・印字品質に異常がないことを確認してください。

17 警告表示をリセットする

「第3章 リボン交換モード」を参照し、警告表示のリセットを行ってください。

警告メッセージがでる前にリボン交換を行った場合でも同様に、「第3章 リボン交換モード」を参照し、警告表示のリセットを行ってください。



お願い

- ・リボンの交換を行っても、警告表示のリセットを実行するまで警告表示が表示され続けます。リボンの交換を行った後、警告表示のリセットを行わないと、適切なリボン交換時期をお知らせできませんのでご注意ください。
- ・警告表示を表示させるタイミングは第6章「保守メニュー設定モード」にて設定することができます。



お願い

- ・ジョイントスキップ検出機能の設定が有効のとき、ジョイントスキップ非対応のリボンを使用すると、しばらくすると「リボンスキップ検出」とメッセージが表示されます。(本メッセージは障害ではありません。メッセージが表示されたままでもプリンタはご使用になれます) ジョイントスキップ非対応のリボンをお使いいただく場合や、メッセージを消去する場合は「第6章 保守員設定モード 16 ジョイントスキップ 検出」を「無効」に設定してください。
- ・「リボンスキップ検出」のメッセージを表示中、ジョイントスキップ対応リボンに交換した場合、操作パネルの「実行」「選択」「準備完」のスイッチを同時に押して、メッセージを消去してください。

用紙ジャムの修復

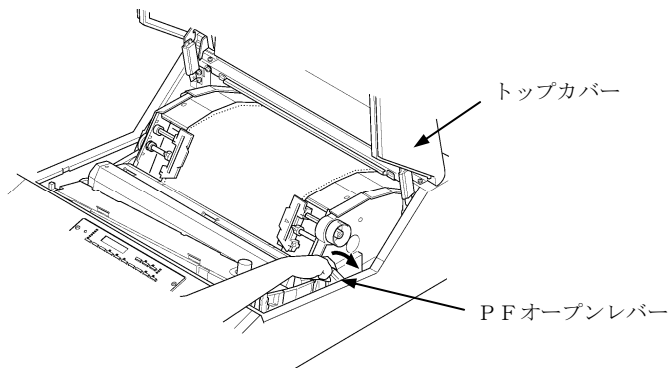
用紙ジャムが発生すると、操作パネルのメッセージ表示部に“05 ヨウシショウガイ”が表示されます。

次の手順に従って用紙ジャムを解除してください。

1 トップカバーを開ける

2 用紙を取り除く

PFオープンレバーを一番奥まで押します。トラクタカバーを開けて、つまった用紙を取り除いてください。



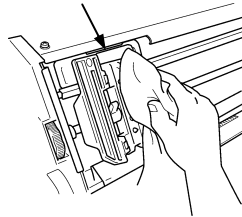
3 次の項目について点検する

- FTレバーの設定は適切ですか？ … (「第4章 用紙厚の調整」を参照)
- 用紙の張力は適切ですか？ … (「第4章 用紙張力の調整」を参照)
- 用紙は正しく装填されていますか？ … (「第4章 印字用紙のセット」を参照)
- 用紙は規格どおりのものを使用していますか？
規格外の用紙は用紙ジャムの原因となります。
- 用紙に湿気はありませんか？
湿度の高い場所に用紙を保管すると、用紙ジャムが起きやすくなります。

4 用紙ジャムセンサの清掃

用紙ジャムセンサ(左側トラクタの上)が汚れているときは、ガーゼで汚れを拭き取ってください。

用紙ジャムセンサ



5 用紙走行路の点検

フロントドアを開き、用紙収納部および用紙走行路を点検してください。

- ・用紙収納部または用紙走行路に用紙くずがたまっている場合は、必ず電源をオフしてから掃除機などで除去してください。
- ・リアドアを開き、用紙が正しく折りたたまれていることを点検してください。

6 用紙位置の調整

トラクタに用紙をセットし、用紙の位置を調整してください。

(「第4章 印字用紙のセット」を参照。)

7 PFオープンレバーを手前に引き、FTレバーを適切に設定する

FT レバーは、「第4章 用紙厚の調整」を参照し適切な設定を行ってください。

8 操作パネルの **リセット** スイッチを押下する

メッセージ表示部から“05 ヨウシショウガイ”が消えたことを確認してください。

9 トップカバーを閉める



お願い

上記の手順に従って処置をしてもまだ頻繁に用紙ジャムが発生する場合は、保守員に連絡してください。

リボンジャムの修復

注意

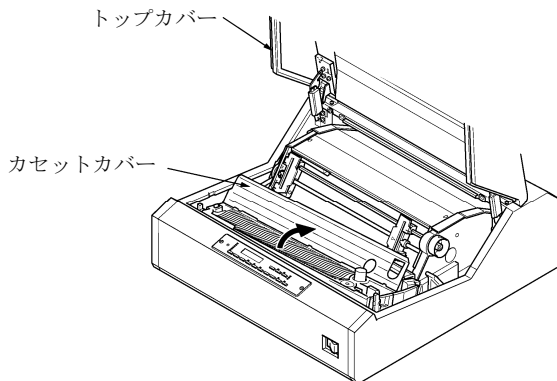


一般的禁止

- ・インクで手が汚れますので、手袋を着用してください。
- ・リボンを取り外した状態で印字しないでください。プラテンの構成部品が早期に劣化または損傷してしまいます。

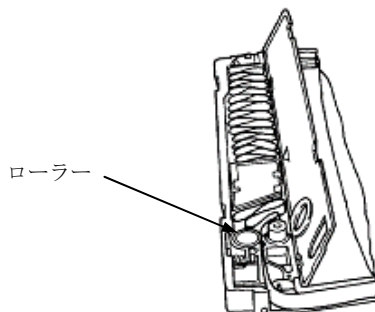
リボンジャムが発生すると、操作パネルのメッセージ表示部に“06 リボンショウガイ”と表示されます。次の手順に従ってリボンジャムを解除してください。

1 トップカバーを開けて、カセットカバーを開ける



2 リボンがリボン走行路に正しく収まっているかどうか点検する

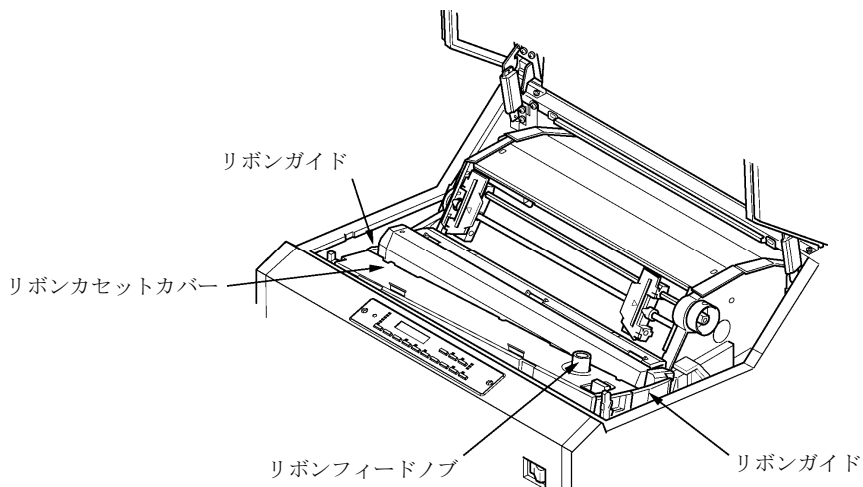
ローラが閉じていることと、スプリングが外れていないことを確認してください。



- ・ リボンが折れたり、たるんだり、ローラに巻き付いたりしている場合は正しくセットし直してください。（「第6章 リボンの交換」を参照）
- ・ リボンが破れていたり、古くなっていたら、リボンを新品と交換してください。（「第6章 リボンの交換」を参照）
- ・ リボンセパレータが破損している場合は保守員に連絡してください。

3 リボンくずを除去する

左右のリボンガイドおよびリボンフィードノブ周囲のリボンくずを除去してください



4 FTレバーが正しく設定されているか確認する

FTレバーが正しく設定されていないとリボンジャムの原因となります。
 （「第4章 用紙厚の調整」を参照）

5 カセットカバーを閉め、トップカバーを閉める

6 操作パネルの **リセット** スイッチを押下する

メッセージ表示部から“06 リボンショウガイ”が消えたことを確認してください。



お願い

上記の手順に従って処置をしてもまだ頻繁に用紙ジャムが発生する場合は、
 保守員に連絡してください。

プリンタがうまく動かないとき

故障個所の診断

故障が起こった場合は、簡単な操作で直る場合もあります。

保守会社に連絡する前に、本章の手順に従って、故障箇所を判断し、機能を回復させるための処置を行ってください。

●電源が入らない場合

- ・電源スイッチを一度切り、30 秒以上経ってから入れ直してください。
- ・電源コードのプラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

●操作パネルの画面にエラーコードが表示されている場合

- ・「第6章 エラーコードとその対応」を参照してください。

●印字品質が不良の場合。

- ・「こんなときには」を参照してください。

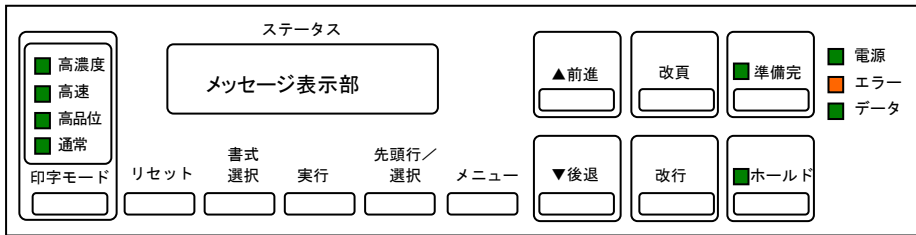
●その他の異常

- ・電源スイッチをオフにし、5 秒後にオンにしてください。

上記いずれの方法でも修復できない場合は、保守員に連絡してください。

その場合、障害発生時の状況(印字サンプル、障害前の操作、環境(温、湿度等)、再発の頻度等)を説明してください。

エラーコードとその対応



エラーランプが点灯し、メッセージ表示部にエラーコードが表示された場合は、次の操作を行ってください。

エラーコードおよびエラー表示	操作方法
02 プラテンオープン	プラテンが後退しています。FTレバーを手前に引きプラテンを閉めてください。
03 ヨウシガ アリマセン	印字用紙がなくなりました。「第4章 印字用紙の交換」を参照して印字用紙を取り付けてください。
04 カバーオープン	ペーパープレスホルダが開いています。ペーパープレスホルダを閉めてください。
05 ヨウシ ショウガイ	用紙ジャムが発生しました。「第6章 用紙ジャムの修復」を参照してください。
06 リボン ショウガイ	リボンジャムが発生しました。「第6章 リボンジャムの修復」を参照してください。
07 プラテン ショウガイ	印字中にプラテンが開きました。FTレバーを手前に引き、プラテンを閉めて、リセットスイッチを押してください。
75 FTレバー オープン	FTレバーが開いています。用紙厚に合わせ、FTレバーを適切な位置に設定してください。
76 FTレバー ショウガイ	印字中にFTレバーが開きました。FTレバーを手前に引き、プラテンを閉めて、リセットスイッチを押してください。
エラーコード 10~74 77~79	プリンタが故障した可能性があります。エラーコード確認後、電源オフ/オンを行ってください。「第1章 電源の投入と切断」を参照してください。
エラーコードなし エラーランプのみ点灯	電源オン/オフを行ってください。「第1章 電源の投入と切断」を参照してください。



上記操作方法で修復しない場合は、エラーコードを確認して保守員に連絡してください。

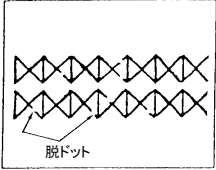
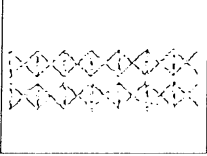
こんなときには

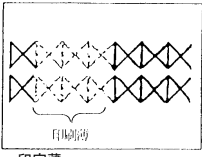
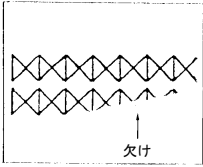
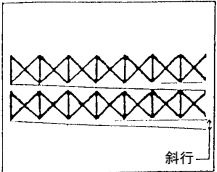
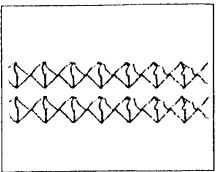
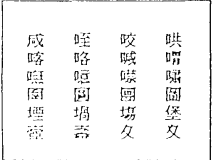
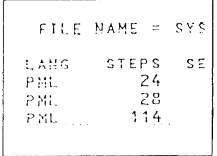
プリンタが動かなくなったり、きれいに印字できなくなったりした場合は、次の表でプリンタの症状に当てはまる項目を探し、それぞれの処置方法に従ってください。
処置を行っても機能が回復しない場合は、保守会社または、HCA センタにご相談ください。

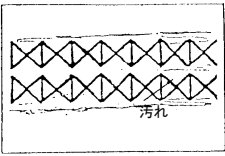
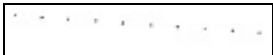
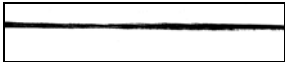
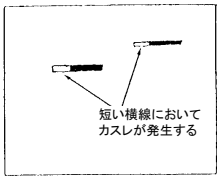
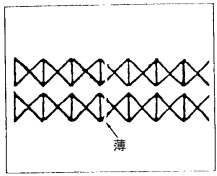
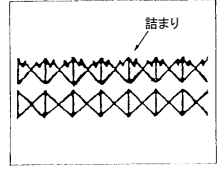
電源ランプが点灯せず、プリンタが動作しない
プリンタの電源を切り、電源コードの接続を確かめてください。 (「第1章 電源コードの接続」参照)
印字ができない
準備完了ランプが消えているとき → 準備完了ランプが消えているときは、印字できません。 準備完了 スイッチを押して、準備完了ランプを点灯させてください。
準備完了ランプが点灯しているとき → プリンタの電源を切り、プリンタとパソコンをつなぐプリンタケーブルの接続を確かめてください。 (「第1章 パソコンとの接続」参照)
印字音はするのに印字しないとき → リボンが取り付けられていません リボンを取り付けてください。 (「第1章 リボンの取り付け」参照) リボンが取り付けられているのに印字しないときは、印字ヘッドとリボンセパレータの間にリボンが入っているかどうかを確かめてください。
うまく用紙送りができない
用紙がつまったとき → 用紙を破らないように、静かに取り除いてください。 (「第6章 用紙ジャムの修復」参照)
通常の給紙の場合にうまく用紙送りできないとき → 用紙がきちんとセットされているかどうかを確かめてください。 (「第4章 印字用紙のセット」参照) → 用紙の仕様が合っていません。仕様に合った用紙を使用してください。 (「第5章 使用できる用紙について」参照) → 折れたり、曲がったりしている用紙は使用しないでください。
「エラー」ランプが点灯する
プリンタが故障しています。 → 電源を切り、再度入れ直しても、エラーランプが消灯しない場合は、表示パネルのエラーメッセージをひかえて、電源を切った後、保守員に連絡してください。

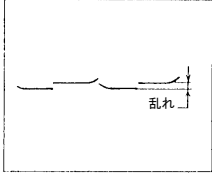
思いどおりに印字ができない	
<p>印字開始位置が上、または下すぎるとき → 印字開始位置を調整してください。 (「第4章 印字開始位置の調整」参照) → ソフトウェアで上端余白の設定が必要な場合があります。 お使いのアプリケーションソフトの説明書で確認してみてください。</p>	
<p>連帳用紙の印字位置がページによってズレるとき → 仕様外の薄い用紙や厚い用紙を使用すると、連帳用紙の場合、ページによって印字位置がズレることがあります。 「第5章 使用できる用紙について」を参照し、仕様に合った用紙を使用してください。</p>	
<p>文字化けや、意味のない文字列を印字してしまうとき → プリンタドライバの選択機種が正しいか確かめてください。 → インタフェースケーブルの接続状態を確かめてください。 → パソコンの画面表示、印字プレビューが、すでにおかしい場合は、パソコンを調査してください。</p>	
印字が薄い、欠けるなどの印字不良がおこる	
<p>次の表「印字不良が発生した場合の確認内容」を参照し、発生している事象に対応する「確認事項」を順番に確認してください。</p>	

印字不良が発生した場合の確認内容

	印字不良内容	確認内容
1	<p>脱ドット</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を小さくしてください。 (「第4章 用紙厚の調整」を参照) 2. 用紙走行路を清掃してください。 (「第6章 用紙走行路の清掃方法」を参照) 3. リボンを交換してください。 (「第6章 リボンの交換」を参照)
2	<p>印字薄(全体)</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を小さくしてください。 (「第4章 用紙厚の調整」を参照) 2. リボンを交換してください。 (「第6章 リボンの交換」を参照)

	印字不良内容	確認内容
3	<p>印字薄(一部分)</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 用紙走行路を清掃してください。 (「第6章 用紙走行路の清掃方法」を参照)
4	<p>印字欠け</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を小さくしてください。 (「第4章 用紙厚の調整」を参照) 2. リボンが折れていないか確認してください。 3. リボンを交換してください。 4. 紙片がプリンタ内部にはさまっているかもしれません。 用紙走行路を清掃してください。 (「第6章 用紙走行路の清掃方法」を参照)
5	<p>斜行</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 用紙のプレプリントに斜行がないか確認してください。 (「第5章 プレプリント用紙を使用するとき」を参照)
6	<p>印字乱れ</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を変更してください。 (「第4章 用紙厚の調整」を参照)
7	<p>文字揺れ</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を変更してください。 (「第4章 用紙厚の調整」を参照)
8	<p>ドット離れ</p>  <pre> FILE NAME = SYS LANG STEPS SE PHL 24 PML 28 PML 114 </pre>	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を変更してください。 (「第4章 用紙厚の調整」を参照)

	印字不良内容	確認内容
9	汚れ 	1. FTレバーの設定値を変更してください。 (「第4章 用紙厚の調整」を参照) 2. リボンを取り付け直してください。 (「第6章 リボン交換」を参照) 3. 用紙走行路およびリボン走行路を清掃してください。 (「第6章 用紙走行路の清掃方法」を参照)
	点汚れ 	1. FTレバーの設定値を変更してください。 (「第4章 用紙厚の調整」を参照) 2. PF オープンレバーをゆっくり閉じてください。
	帯汚れ 	1. FTレバーの設定値を変更してください。 (「第4章 用紙厚の調整」を参照) 2. リボンを交換してください。 (「第6章 リボンの交換」を参照)
10	かすれ 	1. FTレバーの設定値を変更してください。 (「第4章 用紙厚の調整」を参照)
11	印字簿(特定位置) 	1. 用紙走行路を清掃してください。 (「第6章 用紙走行路の清掃方法」を参照)
12	詰まり 	1. 用紙張力を確認してください。 (「第4章 用紙張力の調整」を参照)

	印字不良内容	確認内容
13	<p>横線乱れ</p> 	<p>1. 用紙張力を確認してください。 (「第4章 用紙張力の調整」を参照)</p>



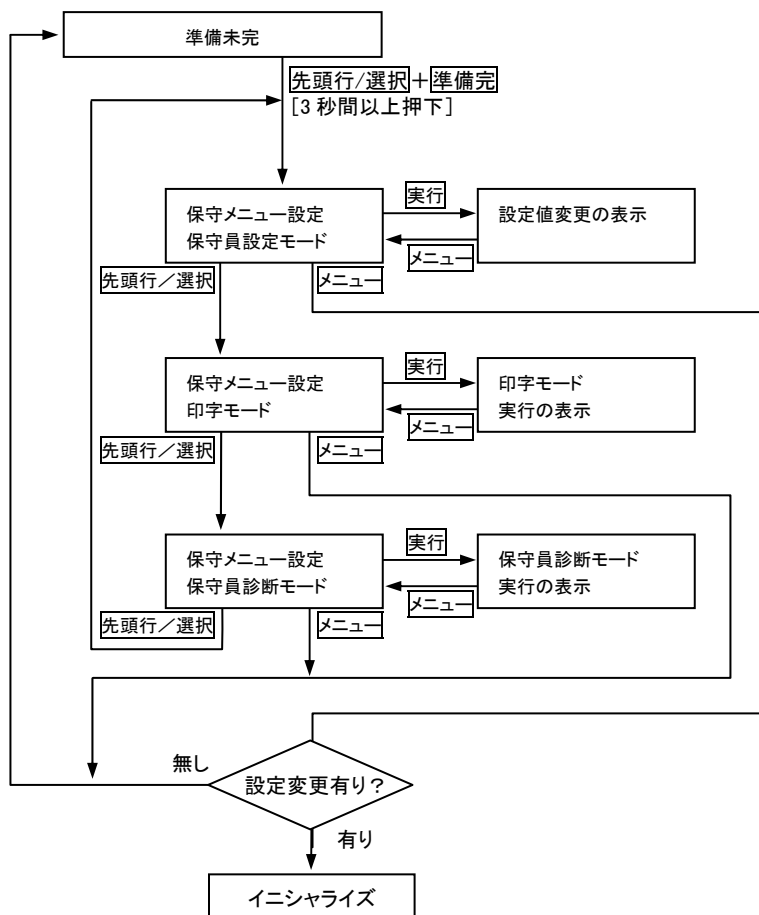
お願い

上記の対処方法で印字不良が修復しない場合は、保守員に連絡してください。

保守メニュー設定モード

このモードは保守員専用です。特別な場合以外は設定を変更しないでください。
 保守メニュー設定モードには「保守員設定モード」「印字モード」「保守員診断モード」の3つがあります。

保守メニュー設定の遷移図



保守員設定モード

設定内容が変更された場合は保守員モードからオフラインに復帰する際にイニシャライズがかかります。設定内容は電源をオフしても記憶されます。

保守員設定モードの変更方法

1 プリンタを保守員設定モードにする

“オフライン”と表示されていることを確認してください。“プリントデキマス”と表示されている場合は **準備完** スイッチを押して、オフラインにします。

先頭行/選択 スイッチと **準備完** スイッチを同時に3秒以上押して、“ホシュメニューセッテイ ホシュインセッテイモード”の表示にします。

2 設定項目を変更する

実行 スイッチを押すと、設定項目を表示します。

以後、**先頭行/選択** スイッチを押すごとに、設定項目が順番に表示されます。

設定値の変更は **前進** スイッチと **後退** スイッチで行います。

3 設定値を登録する

設定値を変更した後、**実行** スイッチを押します。

変更内容が登録されるとともに、次の設定項目が表示されます。登録しない場合には、

メニュー スイッチを押してください。“ホシュメニューセッテイ ホシュインセッテイモード”表示に戻ります。

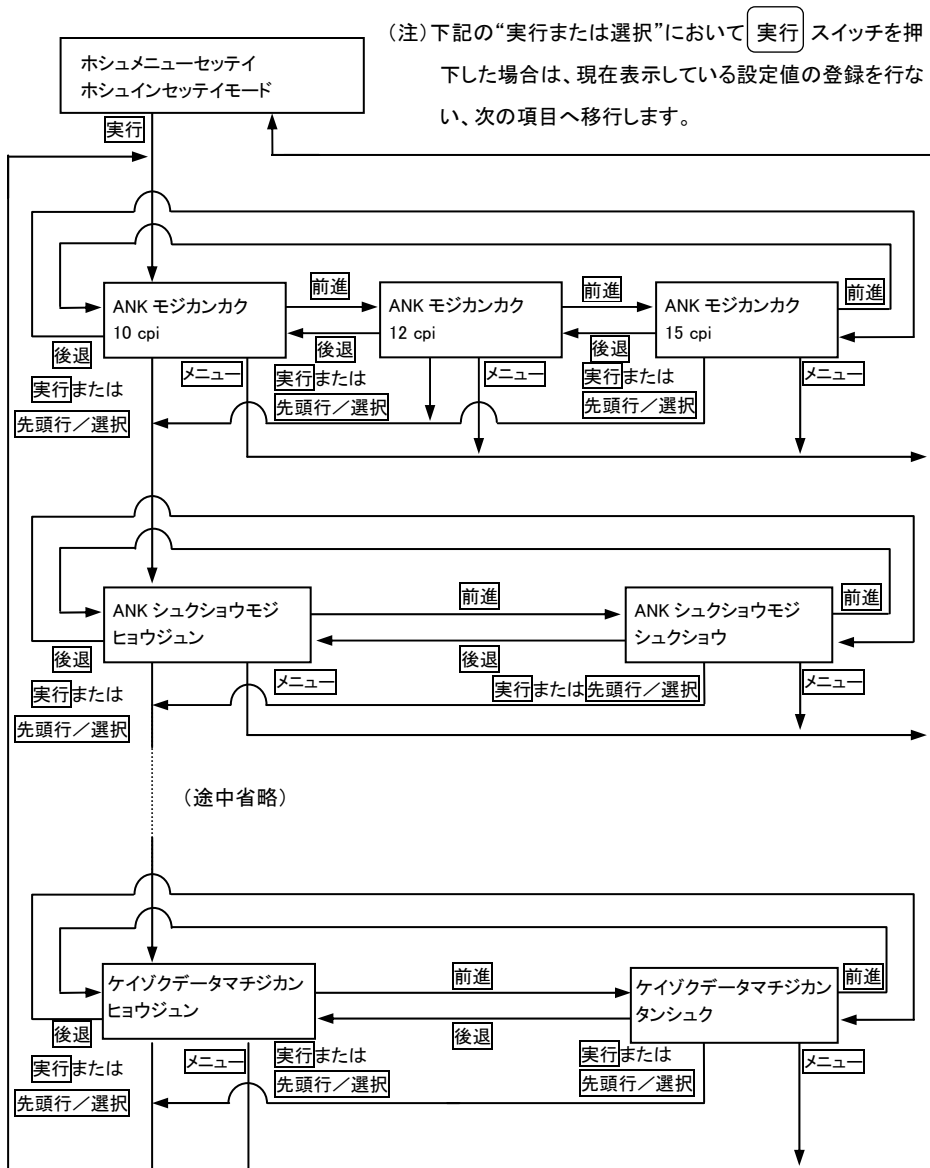
4 プリンタをオンラインモードに戻す

“ホシュメニューセッテイ ホシュインセッテイモード”からオフラインに戻るときは、

メニュー スイッチを1回押してください。(設定値が変更された場合は、イニシャライズが行われます。)

準備完 スイッチを押すと、表示が“プリントデキマス”になり、印字ができます。

保守員設定モードの遷移図



保守員設定モードの設定項目

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
1	ANK文字間隔	ANKの文字間隔設定を行う。 ・ANK文字設定コマンド受信時はコマンドに従う。 (設定内容) ・ 10 cpi : ANK文字を10cpiで印字
	A N K : モ シ ャ カ ン カ ク 1 0 c p i	・12 cpi : ANK文字を12cpiで印字 ・15 cpi : ANK文字を15cpiで印字
	A N K : モ シ ャ カ ン カ ク 1 2 c p i	本設定を「15cpi」にした場合、上位より縮小指定コマンドを受信した場合およびANK縮小文字を「縮小」にした場合は無視する。メニュー設定または、コマンドでOCR-Bフォントを設定した場合はローマンを使用し15cpiで印字を行う。
	A N K : モ シ ャ カ ン カ ク 1 5 c p i	
2	ANK縮小文字	ANK文字を縮小印字させる設定を行う。 ・縮小指定コマンド受信時はコマンドに従う。 (設定内容) ・ 標準 : ANK文字を縮小しない。
	A N K : シ ャ ッ シ ョ ウ モ シ ヒ ョ ウ シ ャ ャ	・縮小 : ANK文字を縮小する。 ANK文字縮小設定コマンドと同一動作
	A N K : シ ャ ッ シ ョ ウ モ シ シ ャ ャ シ ョ ウ	(注) 保守員設定モードの「ANK文字間隔」またはANK文字設定コマンドで15cpiに設定した場合は、本項目による縮小設定は無効となる。
3	最大文字数	1行の最大印字桁数を設定する。(10cpiのANK文字) (設定内容) ・ 136桁 : ANK10cpiで136桁、2448ドットを1行とする。
	サ イ タ : イ モ シ ス ウ 1 3 6 ケ タ	・132桁 : ANK10cpiで132桁、2376ドットを1行とする。
	サ イ タ : イ モ シ ス ウ 1 3 2 ケ タ	(注) 左端は「136桁」選択時と同一とする。

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
4	ANK文字種	ANK文字のカタカナコード、拡張グラフィックスコードを選択する。 ・上位から文字コード表選択コマンド受信時はコマンドに従う。 〈設定内容〉 ・ カタカナ ： <u>カタカナコード表</u> 拡張グラフィックス： 拡張グラフィックスコード表
	A N K : モ シ シ ユ	
	カ タ カ ナ	
	A N K : モ シ シ ユ カ ク チ ヨ ウ ク ラ フ ィ ッ ク ス	
5	ページ長変更契機	ページ長を変更する契機を設定する。 〈設定内容〉 ・パネルノミ：メニュー設定で設定されるページ長のみを有効とする。インチ単位ページ長設定コマンドおよび行単位ページ長設定コマンドでの設定は無視する。 ・ &コマンド ： <u>メニュー設定で設定されるページ長、インチ単位ページ長設定コマンドおよび行単位ページ長設定コマンドによる設定ともに有効とする。実行直前に設定されたページ長を有効とする。</u>
	ヘ シ チ ヨ ウ ヘ ン コ ウ ケ イ キ	
	ハ ネ ル ノ ミ	
	ヘ シ チ ヨ ウ ヘ ン コ ウ ケ イ キ & コ マ ン ド	
6	ANKフォント変更契機	ANKフォント(ローマンフォント、OCR-B フォント)を変更する契機を設定する。 〈設定内容〉 ・パネルノミ：メニュー設定で設定されるANKフォントのみを有効とする。ANK文字の書体選択コマンドでの設定は無視する。 ・ &コマンド ： <u>メニュー設定で設定されるANKフォントおよびANK文字の書体選択コマンドによる設定ともに有効とする。印字直前に設定されたANKフォントを有効とする。</u>
	A N K : フ ォ ン ト ヘ ン コ ウ ケ イ キ	
	ハ ネ ル ノ ミ	
	A N K : フ ォ ン ト ヘ ン コ ウ ケ イ キ & コ マ ン ド	

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
7	漢字フォント変更契機	漢字フォント(明朝体、ゴシック体)を変更する契機を設定する。 <設定内容> ・パネルノミ : メニュー設定で設定される漢字フォントのみを有効とする。漢字文字の書体選択コマンドでの設定は無視する。 ・&コマンド : <u>メニュー設定で設定される漢字フォントおよび漢字文字の書体選択コマンドによる設定とも有効とする。印字直前に設定された漢字フォントを有効とする。</u>
	カ ン シ ッ フ ォ ン ト ヘ ン コ ウ ケ イ キ	
	ハ ネ ル ノ ミ	
	カ ン シ ッ フ ォ ン ト ヘ ン コ ウ ケ イ キ & コ マ ン ド	
8	拡張コマンド	拡張コマンド矩形罫線、指定罫線、矩形罫線太さ指定、矩形罫線線種指定、ラストイメージの使用の有無を設定する。 <設定内容> ・無効 : コマンド無視 ・有効 : コマンド有効
	カ ク チ ョ ウ コ マ ン ド	
	ム コ ウ	
	カ ク チ ョ ウ コ マ ン ド ユ ウ コ ウ	
9	SEL TOF 設定	準備完 スイッチ押下により準備完状態へ移行する際の TOF 位置の設定を行う。 <設定内容> ・しない : <u>設定されているページ長、改行量設定および現時点までに改行された改行量を継続する。</u> ・する : 現在セットされている用紙に対するヘッドの位置を TOF 位置に設定する。
	S E L T O F セ ッ テ イ	
	シ ナ イ	
	S E L T O F セ ッ テ イ ス ル	
10	改行スイッチ設定	改行 スイッチの動作を設定する。 <設定内容> ・メニュー : <u>設定モードの改行ピッチで設定された改行量で紙送りをする。改行量設定コマンドは無視する。</u> ・コマンド : 改行量設定コマンド受信時はコマンドに従う。
	カ イ キ ョ ウ ス イ ッ チ セ ッ テ イ	
	メ ニ ュ -	
	カ イ キ ョ ウ ス イ ッ チ セ ッ テ イ コ マ ン ド	

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
11	受信バッファ シ ュ シン ハ ッ フ ア ム コ ウ シ ュ シン ハ ッ フ ア ユウ コウ	プリンタ内部の受信バッファ使用／不使用を設定する。 〈設定内容〉 ・無効： プリンタ内部の受信バッファを使用しない。 ・有効： プリンタ内部の受信バッファを使用する。
12	PE 停止位置 P E テ イ シ イ チ テ イ シ イ チ 1	用紙なし時の印字停止位置を設定する。 停止位置1: PE検出時のページを印刷し、次のページのTOF位置で停止。 停止位置2: 印字目標位置で停止。 以降はオーバーライド機能により印字する。
13	SELECT 信号 S E L E C T シン コ ウ ハ ント ウ S E L E C T シン コ ウ コ テ イ	SELECT 信号の出力を設定する。 〈設定内容〉 ・変動： プリンタが準備完状態／準備未完状態により、信号を High/Low に切替える。 ・固定： 常に High。
14	ラインバッファオーバー処理 ラ イン ハ ッ フ ア オ - ハ - シ ョ リ A U T O L F ラ イン ハ ッ フ ア オ - ハ - シ ョ リ カ サ ネ イ シ ラ イン ハ ッ フ ア オ - ハ - シ ョ リ オ - ト C R	ラインバッファフルのデータを印字後、以降に受信したデータの印字開始位置を設定する。 〈設定内容〉 ・AUTO LF： バッファフルデータを印字後、改行動作を行い次行から印字を行う。 ・重ね印字： バッファフルデータを印字後、改行動作を行わず、同一行で印字を行う。 ・オート CR： オートCR設定の印字開始位置に従い印字を行う。

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

No	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
15	オート CR	キャリッジリターンコマンド (CR) 受信時の動作を設定する。 <設定内容> ・有効 : AUTO FEED XT 信号に従う。 ・無効1 : <u>CR 受信時、AUTO FEED XT 信号に関わらず CR 動作を行う。</u> ・無効2 : CR 受信時、AUTO FEED XT 信号に関わらず CR+LF 動作を行う。
	オ - ト C R ユウコウ	
	オ - ト C R ムコウ 1	
	オ - ト C R ムコウ 2	
16	ジョイントスキップ検出	ジョイントスキップ検出機能を選択する ジョイントスキップ非対応のリボンを使用する時は設定を「無効」にしてください。 ・有効 : <u>ジョイントスキップ機能を有効とする。ジョイントスキップ対応リボンを使用して、リボンのつなぎ目を避けて印刷を行う。ジョイントスキップ非対応リボンを使用時、もしくはジョイントスキップ対応リボンのリボンつなぎ目を検出しなかった場合、パネルに「リボンスキップデキマセン」とメッセージ表示を行う。</u> ・無効 : ジョイントスキップ機能を無効とする。パネルにメッセージ表示を行わない。
	シ ョ イ ン ト ス キ ッ プ 検 出 ユウコウ	
	シ ョ イ ン ト ス キ ッ プ 検 出 ムコウ	
17	双方向通信	双方向通信の有効/無効を設定する。 ・有効 : <u>双方向通信を行う。</u> ・無効 : 双方向通信を行わず片方向通信を行う。
	ソウホウコウ ツウシン ユウコウ	
	ソウホウコウ ツウシン ムコウ	
18	継続データ待ち時間	継続データ待ち時間を設定する。設定した時間内にデータの受信が無い場合は未印字データの印刷を行う。 <設定内容> ・標準 : <u>約4秒間継続データを待つ</u> ・短縮 : 約 400 ミリ秒間継続データを待つ
	ケイソクデータ待ちシカン ヒョウシユン	
	ケイソクデータ待ちシカン タンシユク	

注) 下線部の設定はデフォルト値です。

保守員印字モード

印字品質を確認するために、テスト印字を行うモードです。「保守員印字モードの内容」のパターンから選択して印字することができます。

保守員印字モードの変更方法

1 プリンタを保守員モードにする

“オフライン”と表示されていることを確認してください。“プリントデキマス”と表示されている場合は **準備完** スイッチを押して、“オフライン”にします。

先頭行/選択 スイッチと **準備完** スイッチを同時に 3 秒以上押して、“ホシュメニューセッテイ ホシュインセッテイモード”の表示にします

先頭行/選択 スイッチを押して、“ホシュメニューセッテイ インジモード”を表示させます。

2 テスト印字項目を変更する

実行 スイッチを押すと、印字選択画面を表示します。

以後、**先頭行/選択** スイッチを押すごとに、印字選択画面が順番に表示されます。

3 テスト印字を実行する

テスト印字したい印字選択画面になったとき、**実行** スイッチを押すと選択されたテストパターンを印字します。テスト印字中に **メニュー** スイッチを押すと、テスト印字を中断します。再度 **メニュー** スイッチを押せば、“ホシュメニューセッテイ インジモード”表示に戻ります。

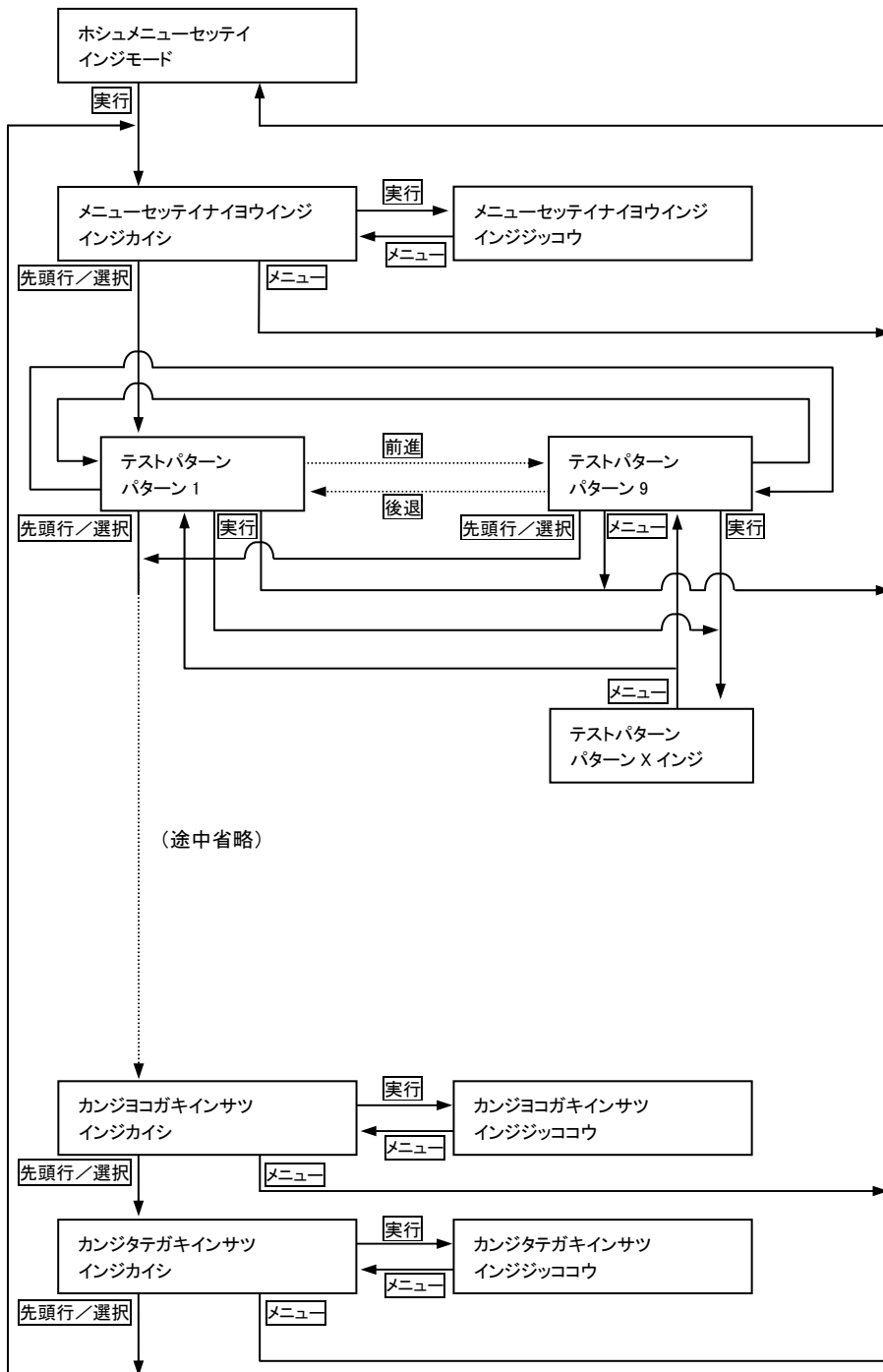
また、印字中断後、**実行** スイッチを押すと、印字を再開します。

4 プリンタをオンラインモードに戻す

“ホシュメニューセッテイ インジモード”からオフラインに戻るときは、**メニュー** スイッチを 1 回押してください。

準備完 スイッチを押すと、表示が“プリントデキマス”になり、印字ができます。

保守員印字モードの遷移図



保守員印字モードの内容

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
1	メニュー設定内容印字	プリンタ型名、プリンタに搭載されている PK 名称、ファームウェア ROM バージョン および設定モード、保守員設定モード現在設定されている内容を印字する。印字中止／終了した場合には、印字開始前の LCD 表示に戻る。 ・ [実行] スイッチ押下により印字を開始する。 ・印字中に [メニュー] スイッチ押下で印字を中止する。
	メ ニ ュ - セ ッ テ イ ナ イ ヨ ウ イ ン シ	
	イ ン シ カ イ シ	
	メ ニ ュ - セ ッ テ イ ナ イ ヨ ウ イ ン シ	
2	テストパターン	9パターンのテスト印字を選択し印字を行う。印字は全桁、改行量は全パターンとも 6lpi で印字。印字を中止した場合は、印字開始前の LCD 表示に戻る。 ・ [前進] スイッチ押下で印字パターンを次のパターンへ送り、 [後退] スイッチ押下で印字パターンを前のパターンに戻す。 ・ [実行] スイッチ押下でテスト印字を開始する。 ・印字中に [メニュー] スイッチ押下で印字を中止する。 〈パターン 1〉 × パターンの連続印字 〈パターン 2〉 1 行 1 ドットラインパターン連続印字 〈パターン 3〉 縦線パターン連続印字 (7.5 本/インチ) 〈パターン 4〉 印字密度 25%パターン連続印字 〈パターン 5〉 印字密度 30%パターン連続印字 〈パターン 6〉 印字密度 40%パターン連続印字 〈パターン 7〉 ベタ黒パターン連続印字 〈パターン 8〉 横線 6 本連続印字 〈パターン 9〉 横線 3 本縞パターン連続印字
	テ ス ト ハ タ ー ン	
	ハ タ ー ン X	
	テ ス ト ハ タ ー ン	
	ハ タ ー ン X イ ン シ	

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
3	<p>16 進ダンプモード</p> <p>1 6 シンタ ンフ モ - ト</p> <p>タ ンフ モ - ト カイシ</p> <p>1 6 シンタ ンフ モ - ト</p> <p>タ ンフ モ - ト シ ッ コウ</p>	<p>上位装置からの受信したデータを 16 進数で印字する。このモードが選択されると、擬似的に準備完状態となり、解除されるまで上位装置から受信したデータを 16 進数で印字し続ける。16 進ダンプモードを中止した場合には、ダンプモード開始前の LCD 表示に戻る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行 スイッチ押下で 16 進ダンプモードを開始する。 ・16 進ダンプモード時 メニュー スイッチ押下で 16 進ダンプモードを中止する。 ・INIT 信号受信時は、1 回受信毎に“スペース”を 1 文字印字する。 ・プリンタ内部に残っているデータは 16 進ダンプモード終了時に 16 進数で印字を行い終了する。
4	<p>ノーマルANK印刷</p> <p>ノ - マル A N K イ ン サ ツ</p> <p>1 0 c p i</p> <p>ノ - マル A N K イ ン サ ツ</p> <p>1 0 c p i イ ン シ シ ッ コウ</p> <p>ノ - マル A N K イ ン サ ツ</p> <p>1 2 c p i</p> <p>ノ - マル A N K イ ン サ ツ</p> <p>1 2 c p i イ ン シ シ ッ コウ</p>	<p>ノーマルANK文字を ASCII コード表の 20H ~ FEH(7FH を除く)を順番に繰り返し印字する。印字を中止した場合には、印字開始前の LCD 表示に戻る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前進 スイッチ / 後退 スイッチ押下で 10cpi 12cpi を切替える。 ・実行 スイッチ押下で印字を開始する。 ・印字中に メニュー スイッチ押下で印字を中止する。
5	<p>ANK OCR-B 印刷</p> <p>A N K O C R - B イ ン サ ツ</p> <p>1 0 c p i</p> <p>A N K O C R - B イ ン サ ツ</p> <p>1 0 c p i イ ン シ シ ッ コウ</p> <p>A N K O C R - B イ ン サ ツ</p> <p>1 2 c p i</p> <p>A N K O C R - B イ ン サ ツ</p> <p>1 2 c p i イ ン シ シ ッ コウ</p>	<p>ANK OCR-B フォントを ASCII コード表の 20H ~ 7EH、A0H ~ DFH を順番に繰り返し印字する。</p> <p>スライディングリップル印字を全行おこなう。印字を中止した場合には、印字開始前の LCD 表示に戻る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前進 スイッチ / 後退 スイッチ押下で 10cpi 12cpi を切替える。 ・実行 スイッチ押下で印字を開始する。 ・印字中に メニュー スイッチ押下で印字を中止する。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要																																												
6	<p>ANKリソッド印刷</p> <table border="1" data-bbox="296 336 758 394"> <tr> <td>A</td><td>N</td><td>K</td><td>ソ</td><td>リ</td><td>ット</td><td>イ</td><td>ン</td><td>サ</td><td>ツ</td> </tr> <tr> <td>H</td><td>4</td><td>8</td><td>H</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="296 425 758 483"> <tr> <td>A</td><td>N</td><td>K</td><td>ソ</td><td>リ</td><td>ット</td><td>イ</td><td>ン</td><td>サ</td><td>ツ</td> </tr> <tr> <td>H</td><td>4</td><td>8</td><td>H</td><td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>シ</td><td>ツ</td><td>コウ</td> </tr> </table>	A	N	K	ソ	リ	ット	イ	ン	サ	ツ	H	4	8	H							A	N	K	ソ	リ	ット	イ	ン	サ	ツ	H	4	8	H	イ	ン	シ	シ	ツ	コウ	<p>ノーマルANK文字をASCIIコード表の20H～7EH、A0H～DFHの中から1文字選択し連続して印字する。 (10cpi で印字)印字を中止した場合には、印字開始前のLCD表示に戻る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前進 スイッチ押下で文字コードを次に進め 後退 スイッチ押下で文字コードを前へ戻す。 ・実行 スイッチ押下で印字を開始する。 ・印字中に メニュー スイッチを押下で印字を中止する。 				
A	N	K	ソ	リ	ット	イ	ン	サ	ツ																																					
H	4	8	H																																											
A	N	K	ソ	リ	ット	イ	ン	サ	ツ																																					
H	4	8	H	イ	ン	シ	シ	ツ	コウ																																					
7	<p>漢字横書き印刷</p> <table border="1" data-bbox="296 805 758 863"> <tr> <td>カ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>ヨ</td><td>コ</td><td>カ</td><td>キ</td><td>イ</td><td>ン</td><td>サ</td><td>ツ</td> </tr> <tr> <td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>カ</td><td>イ</td><td>シ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="296 894 758 952"> <tr> <td>カ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>ヨ</td><td>コ</td><td>カ</td><td>キ</td><td>イ</td><td>ン</td><td>サ</td><td>ツ</td> </tr> <tr> <td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>シ</td><td>ツ</td><td>コウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	カ	ン	シ	ヨ	コ	カ	キ	イ	ン	サ	ツ	イ	ン	シ	カ	イ	シ						カ	ン	シ	ヨ	コ	カ	キ	イ	ン	サ	ツ	イ	ン	シ	シ	ツ	コウ						<p>漢字コード表に定義されている英数、カナ文字、拡張文字およびJIS第1、第2水準を順番に横書き印字を行う。印字を中止した場合には、印字開始前のLCD表示に戻る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行 スイッチ押下で印字を開始する。 ・印字中に メニュー スイッチ押下で印字を中止する。
カ	ン	シ	ヨ	コ	カ	キ	イ	ン	サ	ツ																																				
イ	ン	シ	カ	イ	シ																																									
カ	ン	シ	ヨ	コ	カ	キ	イ	ン	サ	ツ																																				
イ	ン	シ	シ	ツ	コウ																																									
8	<p>漢字縦書き印刷</p> <table border="1" data-bbox="296 1302 758 1360"> <tr> <td>カ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>タ</td><td>テ</td><td>カ</td><td>キ</td><td>イ</td><td>ン</td><td>サ</td><td>ツ</td> </tr> <tr> <td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>カ</td><td>イ</td><td>シ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="296 1391 758 1449"> <tr> <td>カ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>タ</td><td>テ</td><td>カ</td><td>キ</td><td>イ</td><td>ン</td><td>サ</td><td>ツ</td> </tr> <tr> <td>イ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>シ</td><td>ツ</td><td>コウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	カ	ン	シ	タ	テ	カ	キ	イ	ン	サ	ツ	イ	ン	シ	カ	イ	シ						カ	ン	シ	タ	テ	カ	キ	イ	ン	サ	ツ	イ	ン	シ	シ	ツ	コウ						<p>漢字コード表に定義されている英数、カナ文字、拡張文字およびJIS第1、第2水準を順番に縦書き印字を行う。印字を中止した場合には、印字開始前のLCD表示に戻る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行 スイッチ押下で印字を開始する。 ・印字中に メニュー スイッチ押下で印字を中止する。
カ	ン	シ	タ	テ	カ	キ	イ	ン	サ	ツ																																				
イ	ン	シ	カ	イ	シ																																									
カ	ン	シ	タ	テ	カ	キ	イ	ン	サ	ツ																																				
イ	ン	シ	シ	ツ	コウ																																									

保守員診断モード

プリンタの診断テストを行うモードです。

保守員診断モードの変更方法

1 プリンタを保守員診断モードにする

“オフライン”と表示されていることを確認してください。“プリントデキマス”と表示されている場合は **準備完** スイッチを押して、オフラインにします。

先頭行/選択 スイッチと **準備完** スイッチを同時に 3 秒以上押して、“ホシュメニューセッテイ ホシュインセッテイモード”の表示にします。

先頭行/選択 スイッチを 2 回押して、“ホシュメニューセッテイ ホシュインシندانモード”を表示させます。

2 保守診断したい診断画面を選択する

実行 スイッチを押すと、保守診断画面を表示します。

以後、**先頭行/選択** スイッチを押すごとに、保守診断画面が順番に表示されます。

3 保守診断したい診断を実行する

保守診断したい診断画面になったとき、**実行** スイッチを押すと選択された診断テストを実行します。**メニュー** スイッチを押せば、診断テストは終了します。

4 プリンタをオンラインモードに戻す

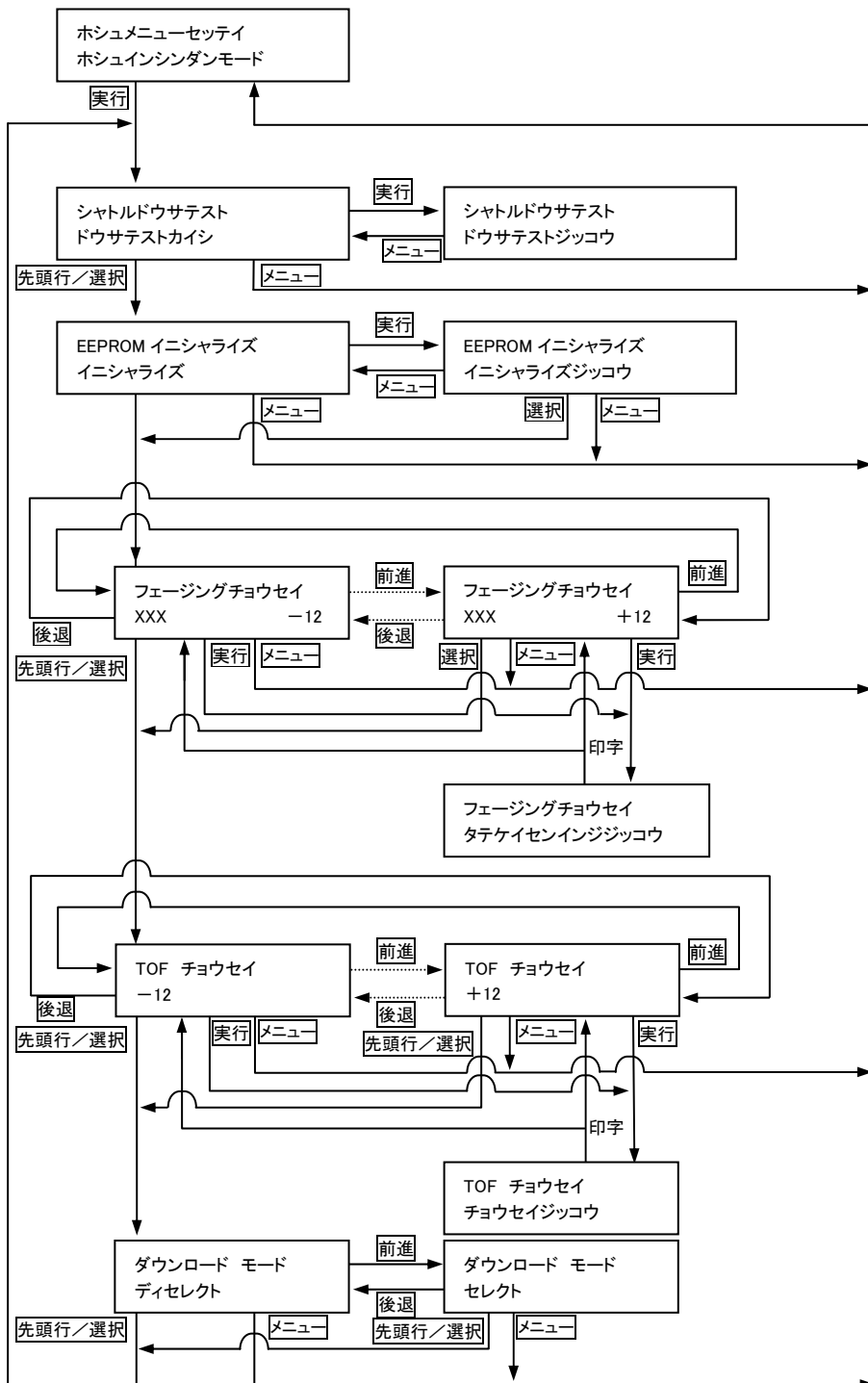
再度 **メニュー** スイッチを押せば、“ホシュメニューセッテイ ホシュインシندانモード”表示に戻ります。

“ホシュメニューセッテイ ホシュインシندانモード”からオフラインに戻るときは、

メニュー スイッチを 1 回押してください (ROM の初期化を実行した場合は、イニシャライズが行われます)。

準備完 スイッチを押すと、表示が“プリントデキマス”になり、印字ができます。

保守員診断モードの遷移図



保守員診断モードの内容

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
1	<p>シャトル動作テスト</p> <p>シャトルトウサテテスト トウサテテストカイシ</p> <p>シャトルトウサテテスト トウサテテストシツコウ</p>	<p>リボン送りを含むシャトル動作を行う。動作を中止した場合は、動作開始前の LCD 表示に戻る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行 スイッチ押下で動作を開始する。 ・動作中に メニュー スイッチ押下で動作を中止する。
2	<p>EEPROM イニシャライズ</p> <p>E E P R O M : イ ニ シ ャ ラ イ ズ イ ニ シ ャ ラ イ ズ</p> <p>E E P R O M : イ ニ シ ャ ラ イ ズ イ ニ シ ャ ラ イ ズ シ ツ コ</p>	<p>EEPROM のイニシャライズおよびペリフェイチェックを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行 スイッチ押下でイニシャライズ実行状態へ移行する。 <p>注意：本項目を実行すると各メニューの設定内容は、工場出荷時の状態に戻ります。</p>
3	<p>書式登録イニシャライズ</p> <p>シ ョ シ キ ト ウ ロ ク イ ニ シ ャ ラ イ ズ イ ニ シ ャ ラ イ ズ 0</p> <p>シ ョ シ キ ト ウ ロ ク イ ニ シ ャ ラ イ ズ イ ニ シ ャ ラ イ ズ シ ツ コ</p>	<p>書式登録のイニシャライズを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行 スイッチ押下でイニシャライズ実行状態へ移行する。
4	<p>フェーシング調整(120dpi)</p> <p>フ エ - シ - ン ク - チ ョ ウ セ イ 1 2 0 D P I コ ウ ソ ク X X X</p> <p>フ エ - シ - ン ク - チ ョ ウ セ イ 1 2 0 D P I ツ ウ シ ョ ウ X X X</p> <p>フ エ - シ - ン ク - チ ョ ウ セ イ 1 2 0 D P I タ ン サ シ X X X</p> <p>フ エ - シ - ン ク - チ ョ ウ セ イ タ テ ケ イ セ ン イ ン シ シ ツ コ ウ</p>	<p>各 DPI 毎に、先頭行/選択 SW で [コウソク]→[ツウジョウ]→[ダンサシ]へと遷移する中から選択する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調整値(xxx)は、+12~-12 まで1単位ずつ調整可能で、1単位は 1/12ドット。 ・前進 SW 押下で調整値を1単位先に進め、後退 SW 押下で1単位前に戻る。最後に選択された設定値が有効となる。 ・実行 SW を押下で、調整用縦罫線パターンを+12~-12 までの各調整値の縦罫線印字を2行ずつ行う。 <p>注意：本調整は工場出荷時に適正の値に調整されています。不用意に変更しないでください。</p>

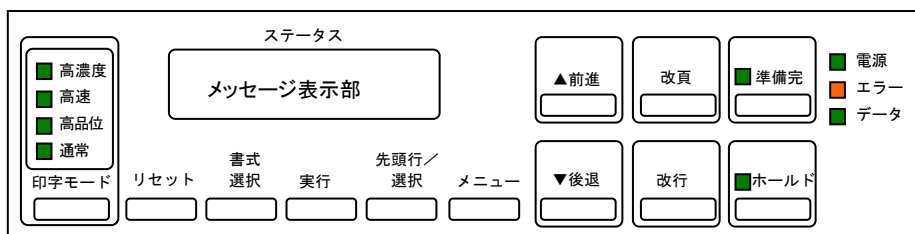
No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
5	フェージング調整(180dpi)	<p>各 DPI 毎に、先頭行／選択 SW で [コウソク]→[ツウジョウ]→[ダンサシ] へと遷移する中から選択する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調整値(xxx)は、+12~-12 まで1単位 ずつ調整可能で、1単位は 1/12ドット。 前進 SW 押下で調整値を1単位先に 進め、後退 SW 押下で1単位前に戻 る。最後に選択された設定値が有効と なる。 実行 SW を押下で、調整用縦罫線 ハターンを+12~-12 までの各調整値の 縦罫線印字を2行ずつ行う。 <p>注意：本調整は工場出荷時に適正の 値に調整されています。不用意 に変更しないでください。</p>
	フエ - シンク チョウセイ	
	180 DPI コウソク X X X	
	フエ - シンク チョウセイ	
	180 DPI ツウシ ヨウ X X X	
	フエ - シンク チョウセイ	
	180 DPI タンサシ X X X	
	フエ - シンク チョウセイ	
タテケイセンインシン ツコウ		
6	フェージング調整(90dpi)	<p>各 DPI 毎に、先頭行／選択 SW で [コウソク]→[ツウジョウ]→[ダンサシ] へと遷移する中から選択する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調整値(xxx)は、+12~-12 まで1単位 ずつ調整可能で、1単位は 1/12ドット。 前進 SW 押下で調整値を1単位先に 進め、後退 SW 押下で1単位前に戻 る。最後に選択された設定値が有効と なる。 実行 SW を押下で、調整用縦罫線 ハターンを+12~-12 までの各調整値の 縦罫線印字を2行ずつ行う。 <p>注意：本調整は工場出荷時に適正の 値に調整されています。不用意 に変更しないでください。</p>
	フエ - シンク チョウセイ	
	90 DPI コウソク X X X	
	フエ - シンク チョウセイ	
	90 DPI ツウシ ヨウ X X X	
	フエ - シンク チョウセイ	
	90 DPI タンサシ X X X	
	フエ - シンク チョウセイ	
タテケイセンインシン ツコウ		

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
7	<p>TOF 調整</p> <p>T O F : チ ョ ウ セ イ</p> <p>T O F : チ ョ ウ セ イ</p> <p>チ ョ ウ セ イ シ ッ コ ウ</p>	<p>先頭行／選択 スイッチ押下時の逆紙送り量の補正量を-12ドット～+12ドットの範囲で設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調整値は、+12～-12まで1単位ずつ調整可能 前進 スイッチ押下で調整値を1単位先に進め、後退 スイッチ押下で1単位前に戻す。最後に選択された設定値が有効となる。 実行 スイッチを押下で、先頭行まで紙送りを実施する。
8	<p>リボン消費量設定</p> <p>リボン消費量モジュールセット</p> <p>50%</p> <p>リボン消費量モジュールセット</p> <p>200%</p>	<p>リボン交換警告開始割合をリボンの平均寿命の50%～200%の範囲で、10%刻みで設定する。</p>
9	<p>ダウンロードモード</p> <p>ダウンロードモード</p> <p>ティセレクト</p> <p>ダウンロードモード</p> <p>セレクト</p>	<p>マイクロプログラム、およびフォントデータのダウンロードを行う。「セレクト」登録後、診断モードからオフラインに復帰する際にプリンタの再起動を行い、ダウンロードモードに遷移する。</p>

テスト印字

印字前に、印字品質を確認するためにテスト印字を行ってください。

操作パネル



1 プリンタの電源を入れる

電源スイッチをオンにします。(「**|**」側に倒します。)

準備未完状態であることを確認します。

2 第4章を参照し、用紙をセットします。

3 **メニュー** スイッチを押し、「メニューセッテイ セッテイモード」の表示にする

4 **先頭行/選択** スイッチを押し、「メニューセッテイ テストインサツモード」の表示にする

5 テスト印字を行う

実行 スイッチを押すとテストインサツモードに設定され、再度 **実行** スイッチを押すとテスト印字が開始します。

テスト印字は、**X**パターン、ノーマルANK (12cpi)、スクリプトANK (12cpi)、ノーマルANK (10cpi)、スクリプトANK (10cpi)、漢字横書き、漢字縦書きのパターンを9頁 (11インチ長) 印字して、自動的に終了します。

注意



一般的禁止

テスト印字する場合は 15 インチ幅以上の用紙をご使用ください。
幅のせまい用紙を使用するとハンマの空打が発生し、ハンマ、プラテン、リボン
などの損傷・寿命低下をまねきます。

5 テスト印字を終了する

テスト印字中に **メニュー** スイッチを押すと、テスト印字が終了します。

6 オンラインモードに戻す

メニュー スイッチを 2 回押すと、オフラインになります。

準備完 スイッチを押します。

プリンタの表示が“プリント デキマス”になり、印字ができます。

清掃方法について

注意



一般的禁止

- ・清掃前に、必ず電源スイッチをオフしてください。

⚠注意



一般的禁止

- ・印字直後は、内部の機構部が高温になっておりやけどを負う恐れがありますので触らないでください。10分以上放置した後で、作業を行ってください。
- ・リボンセパレータのエッジは鋭利なので不用意に触れるとケガをします恐れがありますので、注意してください。

注意



一般的禁止

- ・清掃を行うときは、溶剤などを使用しないでください。
- ・内部の機構部には、強力な磁石がありますので、金属類を近づけないでください。
- ・リボンセパレータ、フリクションプレートおよびハンマピンを傷つけないように注意してください。
- ・時計、フロッピーディスク等は、異常をきたすことがありますので近づけないでください。

使用工具

電気掃除機、ガーゼ

	清掃場所	実施時期	清掃方法
1	リボン走行路	リボン交換時	「第6章 リボン走行路の清掃方法」参照
2	用紙走行路	毎日（終業時間）	「第6章 用紙走行路の清掃方法」参照
3	用紙収納部	毎日（終業時間）	「第6章 用紙収納部の清掃方法」参照

リボン走行路の清掃方法

プリンタの性能を維持するためには、リボン走行経路の清掃が必要です。
リボンの交換時期にあわせて、次の手順で清掃を行ってください。

注意



一般的禁止

- ・電気掃除機の吸入口を無理にプリンタ内部に入れないでください。
- ・リボンセパレータおよびフリクションプレートを電気掃除機の吸入口で曲げないように注意してください。

注意



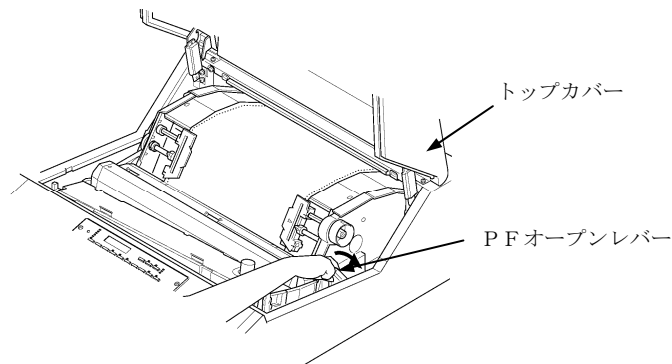
- ・リボンセパレータに変形または破損があった場合は、新品に交換してください。そのまま使用すると、印字品質に悪影響を与えるばかりでなく、装置に損傷を与えることがあります。

1 プリンタの電源を切る

電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。

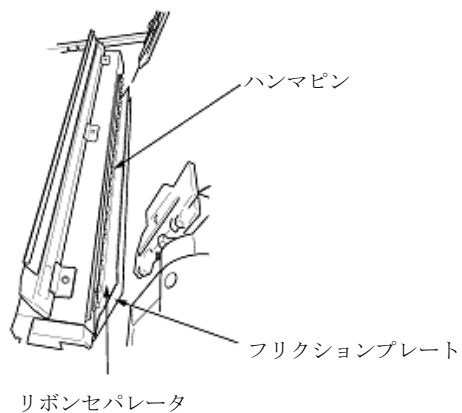
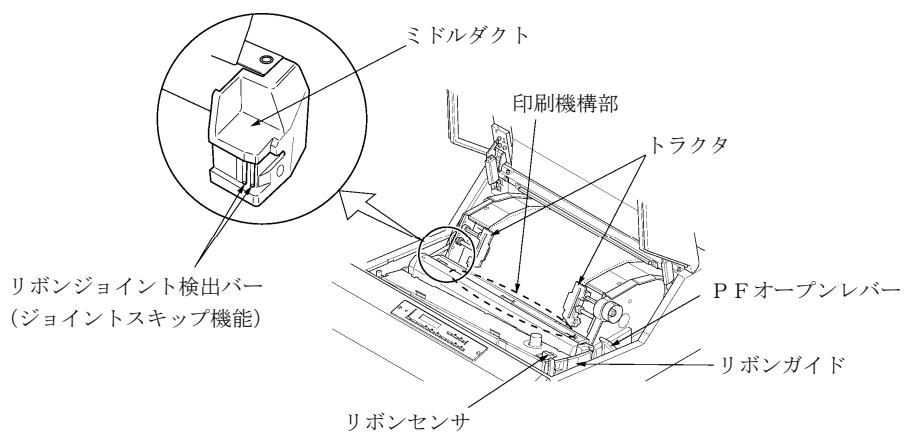
2 トップカバーを開けてPFオープンレバーを一番奥の位置まで押す

用紙が取り付けられている場合は用紙を取り外してください。



3 リボン走行路を清掃する

リボン走行路に付着しているリボンくずを、ガーゼまたは電気掃除機で清掃してください。特に左右のリボンガイドおよびリボンセンサに付着したリボンくずは、インクリボンの走行に悪影響を与えますので忘れずに清掃してください。



用紙走行路の清掃方法

プリンタの性能を維持するためには、用紙走行経路の清掃が必要です。
プリンタを使用した後は次の手順で清掃を行うことをお勧めします。

注意

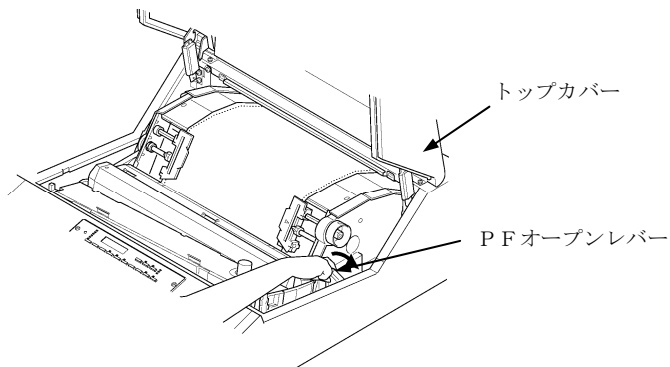
- ・電気掃除機の吸入口を無理にプリンタ内部に入れしないでください。
- ・リボンセパレータおよびフリクションプレートを電気掃除機の吸入口で曲げないように注意してください。

1 プリンタの電源を切る

電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。

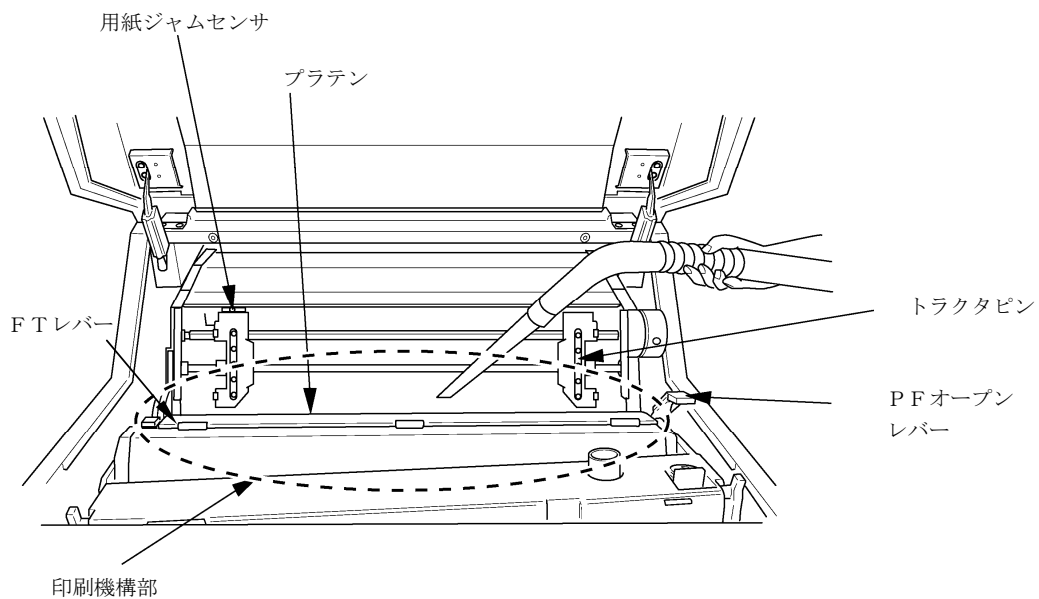
2 トップカバーを開けてPFオープンレバーを一番奥の位置まで押す

用紙が取り付けられている場合は用紙を取り外してください。



3 用紙走行路を清掃する

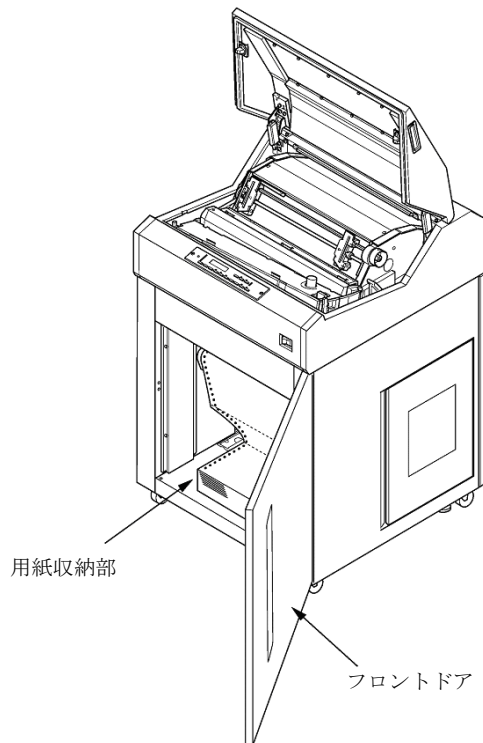
印字機構部、左右のトラクタピン、用紙ジャムセンサおよびプラテンの周辺をガーゼまたは電気掃除機で清掃してください。用紙ジャムセンサのガラス面は必ずガーゼで清掃してください。



用紙収納部の清掃方法

プリンタの性能を維持するためには、用紙収納部の清掃が必要です。
プリンタを使用した後は次の手順で清掃を行うことをお勧めします。

フロントドアを開け、用紙が取り付けられている場合は用紙を取り外してください。
用紙収納部内の用紙くずを電気掃除機で除去してください。



アフターサービス

- ・お買い求めの際に添付されている保証書は、大切に保管してください。
 - ・保証書は、日本国内のみで有効です。
 - ・無償保証期間は、お買い上げ日より1年です。詳細は、保証書をご覧ください。
 - ・保守部品保有期間は、製造中止後5年です。
 - ・分解、改造などを行わないでください。
- 無償保証期間内でも無償修理が受けられないことがあります。
- ・プリンタのご使用に当たっては、当社指定のオプションまたは消耗品をお使いください。指定以外の用品をお使いになったことによる製品の誤動作および故障に関しましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
 - ・操作および機能について不明な点や修理については、お買い求めの販売店、保守会社または本書に記載されている問い合わせ先にご相談ください。

付録

プリンタの概略仕様.....	A-2
印字品質.....	A-3
外観図.....	A-4
標準外観図.....	A-4
インターフェース仕様.....	A-6
ネットワーク接続.....	A-8
ESC/P コマンド.....	A-9
文字コード表.....	A-12
カタカナコード表.....	A-12
拡張グラフィックコード表.....	A-13
漢字コード表.....	A-14
制限事項.....	A-20
消耗品の廃棄について.....	A-22
有償交換部品のご案内.....	A-23

プリンタの概略仕様

項 目		仕 様		
モデル名		Prinfina IMPACT GX5450		
型名		PC-PN5450		
印字方式		ドットインパクトマトリクス方式		
印字速度*1	解像度	高速	90 × 180dpi	680 (640)行/分
		通常	120 × 180dpi	570 (530)行/分
		高品位	180 × 180dpi	410 (380)行/分
ドット径		0.20mm		
ドットピッチ		1/180 インチ(0.14mm) (縦・横共)		
印字ヘッド		144ピン(12ピン×12列)		
印字桁数	漢字全角	90(字/行)		
	ANK(パイカ)	136(字/行)		
複写能力 (コピー能力)	標準モード	5枚		
	高複写モード	8枚		
イメージ印字	行ドット数	2448ドット		
用紙送り	用紙送り方式	引き上げトラクタ方式(連続帳票用紙)		
	改行間隔	1/180 インチ(0.141mm) × n (nはプログラム設定による)		
	紙送り速度*2	最大 約 20 インチ/秒		
給紙排紙容量		2,000シート(1枚紙 55kg 用紙)		
使用環境	動作時	温度 : 5~40°C、湿度 : 30~80%		
	保存時	温度 : -10~43°C、湿度 : 8~90%		
インタフェース		セントロニクス準拠パラレルインターフェイス		
用紙切れ発生時の動作		ページ保証機能あり*3		

*1: 印字速度は、FTレバーを「1」に設定した場合の最大速度です。FTレバーを「1」以外に設定した場合は、()内の印字速度となります。

*2: 用紙折り畳み向上のため、連続 2.5 インチ以上の送りは分割改行します。

*3: 本プリンタは、用紙切れの検知を用紙下端から約356mmの位置で行います。用紙切れ検知後、次の改ページコードまでを印字して、用紙切れをパソコンなどの上位装置に報告します。(このため未印字の用紙が数枚余る場合があります。) 1ページの印字が完了してから用紙切れを報告するため、用紙を掛け替えた後、パソコンから継続される印字データは、ページ先頭のデータとなり印字位置のズレが発生しません。(印字データにページ長と改ページコードが含まれていない場合、本機能を利用することはできません。)

なお、実際用の紙のサイズとメニュー設定のサイズを合わせ、用紙は用紙サイズと同じインデックススケール位置に合わせてセットしてください。サイズやセット位置が合っていないと次のページのTOF位置で印字停止ができません。

項 目		仕 様
電源仕様	入力電源種別	商用单相
	電源電圧	AC100V±10%
	電源周波数	50/60Hz±2Hz
消費電力	最大動作時	1250W 以下
	平均動作時	700W 以下
	待機時	105W 以下
	省電力モード	28W 以下
外形寸法	幅	約 686mm
	奥行	約 700mm
	高さ	約 1,050mm
質量		約 115kg
稼働音	高品位印字時	平均 53dB (A)以下
装置寿命		5 年または 2,736 万行
印字ヘッド寿命		約 10 億ドット/ピン
リボン	種類	エンドレスタイプリボン
	寿命	約 800 万文字(ドラフト ANK 印刷時)

印字品質

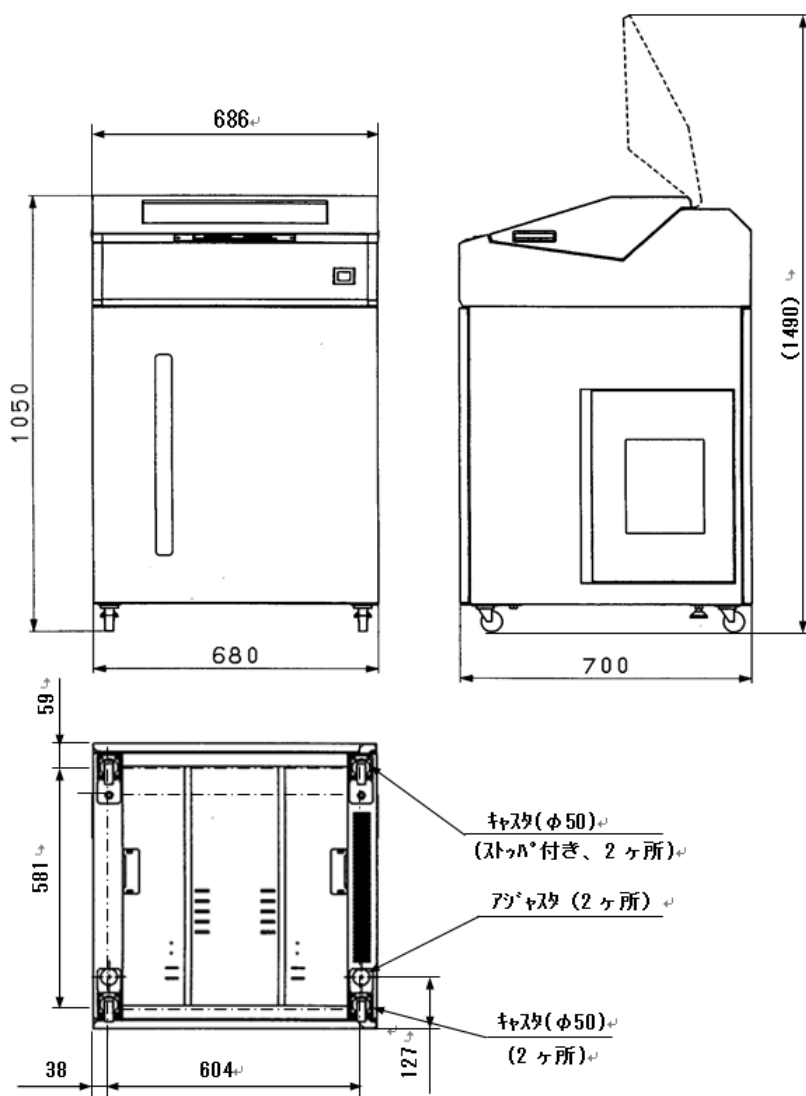
下記範囲内で、装置ごとの個体差が生じる場合があります。

印字ずれ(漢字、イメージ) (縦罫線のつなぎずれ)	0.2mm 以下
改行ピッチ (1/6 インチ(4.23mm)正改行)	・単 一 ±0.35mm 以下 (1 枚紙 55kg 用紙,連帳) ・累 積 ±0.7mm 以下 (4.23mm×60 改行,連帳 1 枚紙 55kg 紙)
斜 行	0.8mm/136 桁以下(連帳1枚紙 55kg 用紙)

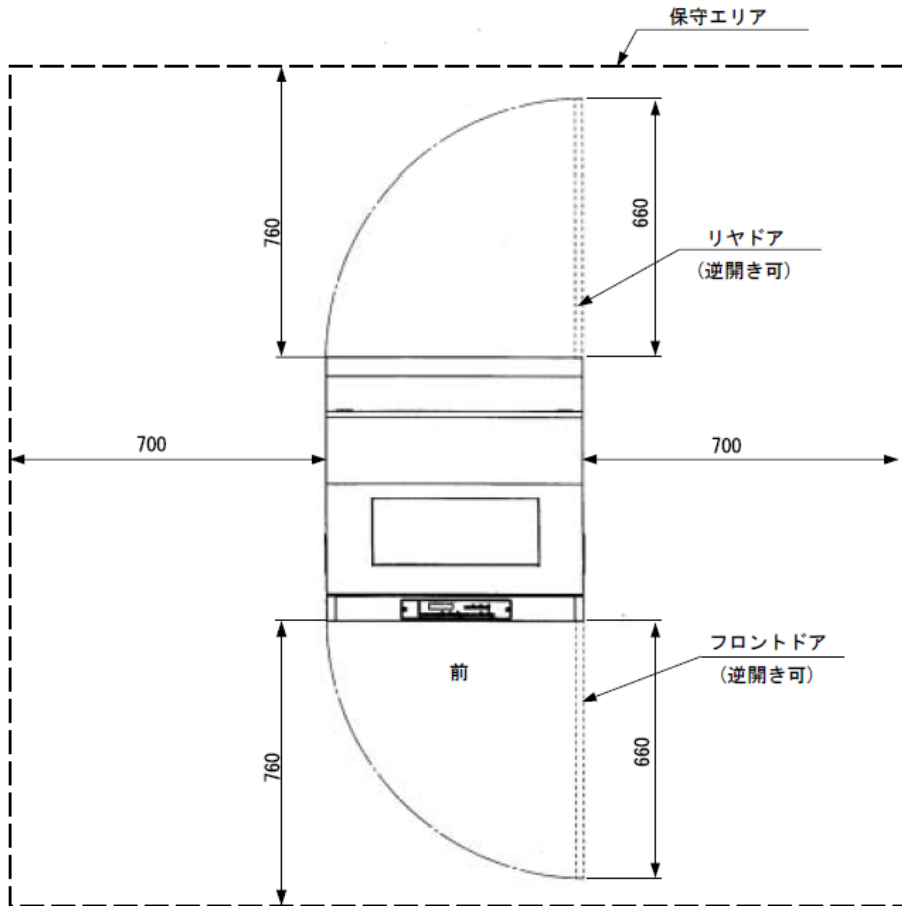
外観図

標準外観図

単位 : mm



単位 mm



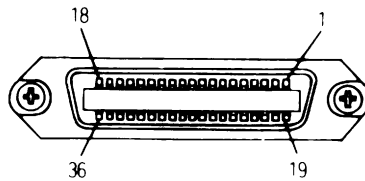
インターフェース仕様

インターフェースコネクタ

プリンタ側：レセプタクル：アンフェノール 36ピン

ケーブル側：プラグ：アンフェノール 36ピン

コネクタピン配列



インターフェースコネクタ(36ピン)

ピン No	信号	ピン No	信号
1	*DSTB	19	*DSTB-RET
2	DATA 1	20	DATA 1-RET
3	DATA 2	21	DATA 2-RET
4	DATA 3	22	DATA 3-RET
5	DATA 4	23	DATA 4-RET
6	DATA 5	24	DATA 5-RET
7	DATA 6	25	DATA 6-RET
8	DATA 7	26	DATA 7-RET
9	DATA 8	27	DATA 8-RET
10	*ACKNLG	28	*ACKNLG-RET
11	BUSY	29	BUSY-RET
12	PE	30	*INIT-RET
13	SLCT	31	*INIT
14	*AFXT	32	*ERROR
15	NC	33	SG
16	SG	34	NC
17	FG	35	NC
18	+5V	36	*SLCT IN

注 1) -RET 信号は、すべて SG に接続されています。

注 2) () 内の信号は、ステータス出力です。

注 3) *は、負論理信号であることを示します。

入力信号の説明

- DATA 1～8 プリンタの受信データです。
 “H”で信号あり、“L”で信号なしです。
- *DSTB DATA1～8 を読み込むためのパルス信号です。
 定常状態では“H”です。“H”から“L”になるとき、データを読み込みま
 す。
- *AFXT 復帰改行する信号です。
 “L”になっていると、CR コードを受信して復帰改行します。
- *SLCT IN DC1/DC3 を無効にする信号です。
 電源投入時に、“L”になっていると、DC1/DC3 コードが無効になります。
- *INIT プリンタを初期状態にする信号です。
 “L”になるとプリンタは初期状態になります。

出力信号の説明

- *ACKNLG *STROBE に対する応答信号です。
 データ入力完了時に出力される負のパルス信号です。
- PE 用紙切れを通知する信号です。
- BUSY プリンタのビジー状態を通知する信号です。
 この信号が“H”のとき、プリンタはビジー状態で、データは受信できませ
 ん。
 以下の状態のとき、この信号は“H”です。
 受信データ処理中、アラーム状態、オフライン状態、電源投入時また
 は*INIT 信号を受信しての初期化動作中。
- SLCT 常に“H”です。
- *ERROR アラーム状態、オフライン状態を通知する信号です。
 この信号が“L”のときは、アラーム状態、オフライン状態です。

ネットワーク接続

オプションのLANアダプタと接続することにより、本プリンタをネットワークプリンタとしてご使用いただけます。

LANアダプタ

PC-PB20301S1 :10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替え

TCP/IP,NetBEUI 対応

PC-PB20211 :10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替え

TCP/IP(C/S560), NetBEUI 対応

PC-PB20111 :10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替え

TCP/IP(C/S560),Netware 対応

接続時の設定

LANアダプタ PC-PB20xxx と接続する場合は、メニュー設定が以下の設定になっていることを確認してください。

設定モード	—TOF位置のでFF	—「無効」
	—接続形態	—「LAN接続」
保守員設定モード	—受信バッファ	—「無効」

ESC/Pコマンド

ESC/Pコマンドコードはプリンタを制御するための命令です。この項は、プリンタの制御に関して必要に応じて参照してください。

ESC/Pコマンドコード一覧

以下にコマンドコードの一覧を示します。

	機 能	コントロールコード	16進表示	パラメータの範囲
紙送り・ 印字・	印字復帰	CR	OD	
	改行	LF	0A	
	改ページ	FF	0C	
	n/180インチ順方向紙送り	ESC J n	1B 4A n	$0 \leq n \leq 255$
印字領域設定	行単位ページ長設定	ESCC n	1B 43 n	$1 \leq n \leq 127$
	インチ単位ページ長設定	ESCC 0 n	1B 43 00 n	$1 \leq n \leq 22$
	ミシン目スキップ設定	ESCN n	1B 4E n	$1 \leq n \leq 127$
	ミシン目スキップ解除	ESC 0	1B 4F	
	右マージン設定	ESC Q n	1B 51 n	$1 \leq n \leq 255$
	左マージン設定	ESC l n	1B 6C n	$0 \leq n \leq 255$
設定 改行量	1/8インチ改行量設定	ESC 0	1B 30	
	1/6インチ改行量設定	ESC 2	1B 32	
	n/180インチ改行量設定	ESC 3 n	1B 33 n	$0 \leq n \leq 255$
タブ設定	水平タブ位置設定	ESC D [n] k NUL	1B 44 [n] _k 00	$1 \leq n \leq 255$ $0 \leq k \leq 32$
	垂直タブ位置設定	ESC B [n] k NUL	1B 42 [n] _k 00	$1 \leq n \leq 255$ $0 \leq k \leq 16$
	水平タブ実行	HT	09	
	垂直タブ実行	VT	0B	
	絶対位置設定	ESC \$ n1 n2	1B 24 n1 n2	$0 \leq (n1+n2 \times 256) \leq 815$
	相対位置設定	ESC ¥ n1 n2	1B 5C n1 n2	$-2448 \leq (n1+n2 \times 256) \leq 2447$
文字設定	書体選択	ESC k n	1B 6B n	$0 \leq n \leq 6$ (1~4,6の場合コマンド)
	プロポーショナル指定/解除	ESC p n	1B 70 n	n = 0 (解除), 1 (設定)
	10 C P I 指定	ESC P	1B 50	
	12 C P I 指定	ESC M	1B 4D	
	15 C P I 指定	ESC g	1B 67	
	スーパー/サブスクリプト指定	ESC S n	1B 53 n	n = 0 (スーパ), 1 (サブ)
	スーパー/サブスクリプト解除	ESC T	1B 54	
調漢 字ビ ツチ 整	全角文字スペース量設定	FSS n1 n2	1C 53 n1 n2	$0 \leq n1 \leq 127$ $0 \leq n2 \leq 127$
	半角文字スペース量設定	FST n1 n2	1C 54 n1 n2	$0 \leq n1 \leq 127$ $0 \leq n2 \leq 127$
文字装飾	漢字縦書き指定	FS J	1C 4A	
	漢字横書き指定	FS K	1C 4B	
	半角縦書き2文字指定	FSD [d] k	1C 44 [d] k	k = 4
	4倍角指定/解除	FS W n	1C 57 n	n = 0 (解除), 1 (設定)
	漢字アンダーライン指定/解除	FS - n	1C 2D n	n = 0 (解除), 1 (細指定) 2 (太指定)
	漢字一括指定	FS ! n	1C 21 n	$0 \leq n \leq 255$

機能		コントロールコード	16進表示	パラメータの範囲
ビット イメージ 選択	ビットイメージ選択	ESC * m n1 n2 [d] k	1B 2Am n1 n2 [d] k	$m = 0 \sim 4, 6, 32, 33, 38 \sim 40,$ $0 \leq n1 \leq 255, 0 \leq n2 \leq 31$ $0 \leq d \leq 255$ $k = (n1 + n2 \times 256) \times j \quad j = 1, 3$
	初期化	ESC @	1B 40	
制 キャ リッジ 御	単方向印字指定/解除	ESC U n	1B 55 n	$n = 0$ (両方向), 1 (単方向)
	漢字高速印字指定	FS x n	1C 78 n	$n = 0$ (解除), 1 (高速指定)
	文字品位選択	ESC x n	1B 78 n	$n = 0$ (ドラフト), 1 (通常)
文 字 セ ット	縮小指定	SI	0F	
	縮小解除	DC2	12	
	アンダーライン指定/解除	ESC - n	1B 2D n	$n = 0$ (解除), 1 (指定)
	縦倍拡大指定/解除	ESC w n	1B 77 n	$n = 0$ (解除), 1 (指定)
	国際文字選択	ESC R n	1B 52 n	$0 \leq n \leq 12, 13, 64$
	文字コード表選択	ESC t n	1B 74 n	$n = 1$ (拡張グラフィック) 3 (カタカナ)
文 字 定 義	ダウンロード文字定義	ESC & 0 n m [a0 a1 a2 p1... ...pk] m - n + 1	1B26 00 n m [a0 a1 a2 p1... ...pk] m - n + 1	$32 \leq n \leq m \leq 127 \quad 0 \leq a0 \leq 127$ $0 \leq a1 \leq 127 \quad -128 \leq a2 \leq 127$ $0 \leq p1 \dots pk \leq 255$
	ダウンロード文字セット指定/解除	ESC % n	1B 25 n	$n = 0$ (解除), 1 (指定)
	文字セットコピー	ESC : 0 n 0	1B 3A00n00	$0 \leq n \leq 6$ (1~4, 6の場合はローマ)
	文字間スペース量設定	ESC SP n	1B 20 n	$0 \leq n \leq 127$
	強調設定	ESC E	1B 45	
	強調解除	ESC F	1B 46	
	二重印字指定	ESC G	1B 47	
	二重印字解除	ESC H	1B 48	
	倍幅拡大指定/解除	ESC W n	1B 57 n	$n = 0$ (解除), 1 (指定)
	自動解除付倍幅拡大指定	S0	0E	
	自動解除付倍幅拡大解除	DC4	14	
一括指定	ESC ! n	1B 21 n	$0 \leq n \leq 255$	

	機能	コントロールコード	16進表示	パラメータの範囲
漢 字 文 字 セ ット	漢字モード指定	FS&	1C 26	
	漢字モード解除	FS.	1C 2E	
	半角文字指定	FS S1	1C 0F	
	半角文字解除	FSDC2	1C 12	
	1/4角文字指定	FS r n	1C 72 n	n = 0 (上付き), 1 (下付き)
	漢字書体選択	FS k n	1C 6B n	n = 0 (明朝), 1 (ゴシック)
字 定 義	外字定義	FS 2a1 a2 「d」k	1C32 a1 a2 [d] k	a 1=77H 21H≤a 2≤7EH k=72
そ の 他	文字スタイル選択	ESC q n	1B 71 n	n = 0, 1, 2, 3
	イタリック指定	ESC 4	1B 34	
	イタリック解除	ESC 5	1B 35	
	半角スペース量補正	FS U	1C 55	
	半角スペース量補正解除	FS V	1C 56	
特 殊 コ マ ン ド	矩形罫線	ESC ·) · DC3 Null · Xs · Ys · Xe · Ye	1B 7C · 3E 13 0 · Xs · Ys · Xe · Ye	0 ≤ X ≤ 2447, 0 ≤ Y ≤ 63
	矩形罫線	ESC ·) · ESC Null · Xs · Ys · Xe · Ye S1 · S2 · S3 · S4	1B 7C · 3E · 1B · 00 · Xs · Ys · Xe · Ye S1 S2 S3 S4	0 ≤ X ≤ 2447, 0 ≤ Y ≤ 63 S1, S2 S3, S4 = "0" (非印字), "1" (印字)
	矩形罫線太さ指定	ESC · w · n1 · n2 d1	1B · 7C · 77 · n1 · n2 · d1	n1=01, n2=0Q d1= "1" (細), "2" (太)
	矩形罫線線種指定	ESC · 1 · n1 · n2 d1	1B 7C · 6C n1 · n2 · d1	n1=01 n2=0Q d1= "1" (実線), "2" (破線)
	ラストイメージ	ESC · I · n1 · n2 N · m1 · m2 · [d] k	1B 7C · 49 · n1 · n2 · N · m1 · m2 · [d] k	0 ≤ N ≤ 63, 0 ≤ (m1+m2×256) ≤ 306, 0 ≤ d ≤ 255, 0 ≤ k ≤ (N×m1+m2×256), 0 ≤ n1+n2×256 ≤ k+3
	バーコードデータ指定	! · @ · & · 4 · E · n1 · n2 · n3 · [d] k	21 · 40 · 26 · 34 · 45 · n1 · n2 · n3 [d] k	31 ≤ n1 ≤ 36 1 ≤ ((n2-30H) × 10 + (n3-30H) = k) ≤ 45
	バーコード印字指定	! · @ · & · 4 · F	21 · 40 · 26 · 34 · 46	
	ANK文字印字指定	! · @ · & · 4 · G	21 · 40 · 26 · 34 · 47	
	郵政カスタマコードデータ指定	! · @ · & · 4 · J · n1 n2 · [d] k	21 · 40 · 26 · 34 · 4A · n1 · n2 [d] k	n 1=31H (チェックデジット生成) =32H (全桁上位指定) n 2=XXH XXXH (データ長指定)
	郵政カスタマコード印字指定	! · @ · & · 4 · K	21 · 40 · 26 · 34 · 4B	
拡大印字指定	! · @ · & · 4 · H · n1 · n2	21 · 40 · 26 · 34 · 48 · n1 · n2	(縦倍率) 3 1 H ≤ n 1 ≤ 38H, 4 1 H ≤ n 1 ≤ 50H (横倍率) 3 1 H ≤ n 2 ≤ 38H, 4 1 H ≤ n 2 ≤ 50H	

文字コード表

カタカナコード表

16進	2進	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
0	0000	NUL	SP	0	@	P	↑	p	-	±	-	-	ク	ミ	ニ	×		
1	0001	DC1	!	1	A	Q	a	q	-	〒	°	ア	チ	ム	フ	円		
2	0010	DC2	"	2	B	R	b	r	-	〒	°	イ	ツ	メ	ホ	年		
3	0011	DC3	#	3	C	S	c	s	-	〒	°	ウ	テ	モ	コ	月		
4	0100	DC4	\$	4	D	T	d	t	-	〒	°	エ	ト	ヤ	日			
5	0101	%	5	5	E	U	e	u	-	〒	°	オ	ナ	ユ	時			
6	0110	&	6	6	F	V	f	v	-	〒	°	カ	ニ	ヨ	分			
7	0111	BEL	'	7	G	W	g	w	-	〒	°	キ	ヌ	ラ	秒			
8	1000	BS	CAN	(8	H	X	h	x	-	〒	°	ク	ネ	リ	〒		
9	1001	HT	EM)	9	I	Y	i	y	-	〒	°	ケ	ノ	ル	市		
A	1010	LF	*	:	J	Z	j	z	-	〒	°	コ	ハ	レ	区			
B	1011	VT	ESC	+	;	K	[k	{	-	〒	°	サ	ヒ	町			
C	1100	FF	FS	,	<	L	¥	l	!	-	〒	°	シ	フ	ワ	村		
D	1101	CR	-	=	M]	m	}	-	〒	°	ス	ヘ	ン	〇	人		
E	1110	SO	.	>	N	^	n	~	-	〒	°	セ	ホ	*	ノ	無		
F	1111	SI	/	?	O	_	o	DEL	+	-	〒	°	マ	.	\	NUL		
			15	31	47	63	79	95	111	127	143	159	175	191	207	223	239	255

注)80_HからFF_Hに対してESC S, ESC g, ESC p コマンドは無視されます。

拡張グラフィックコード表

16進	2進	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0000	NUL	SP	!	@	P	'	p	Ç	É	á	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
1	0001	DC1	!"	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
2	0010	DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
3	0011	DC3	#	3	C	S	c	s	â	ö	ú	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
4	0100	DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
5	0101	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
6	0110	&	6	6	F	V	f	v	ã	û	æ	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
7	0111	BEL	'	7	G	W	g	w	ç	ù	ó	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
8	1000	BS	CAN	(8	H	X	h	x	ê	ÿ	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
9	1001	HT	EM)	9	I	Y	i	y	ë	ÿ	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
A	1010	LF	*	:	J	Z	j	z	è	Û	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
B	1011	VT	ESC	+	;	K	[k	{	ï	ç	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
C	1100	FF	FS	,	<	L	∞	l	î	£	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
D	1101	CR	-	=	M]	m	}	ì	¥	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
E	1110	SO	>	N	^	~	~	~	À	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
F	1111	SI	/	?	O	~	o	DEL	À	f	»	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘

注 1) B0_H~DF_H, F4_H の文字は、最大1/6インチの行幅分まで自動延長して印字されます。

注 2) B0_H~DF_H, F4_H, F5_H に対して、ESC 4, ESC q, ESC - コマンドは無効になります。

注 3) B0_H~DF_H, F0_H~FF_H に対して、ESC S コマンドは無効になります。

第1バイト		第2バイト		区	点	10進		16進											
10進	16進	10進	16進			10進	16進	10進	16進										
33	21	1	~		...	'	"	()	[]	{ }	< >	《 》	「 」	『 』	【 】	+ -	± × ÷		
34	22	2	∩	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	
35	23	3	ち	ぢ	つ	つ	つ	つ	つ	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	
36	24	4	チ	ヂ	ツ	ヅ	ヅ	ヅ	ヅ	テ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	
37	25	5	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	
38	26	6	ア	カ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ノ	
39	27	7																	
40	28	8																	
41	29	9																	
42	2A	10																	
43	2B	11																	
44	2C	12																	
45	2D	13	キ	ク	ケ	コ	カ	キ	ク	ケ	コ	カ	キ	ク	ケ	コ	カ	キ	
46	2E	14																	
47	2F	15																	
48	30	16	拾	安	按	暗	闇	間	鞍	杏	伊	位	依	團	委	威	尉	惟	
49	31	17	苙	餽	管	嬰	嬰	嬰	嬰	嬰	嬰	嬰	嬰	嬰	嬰	嬰	嬰	嬰	嬰
50	32	18	巾	佳	加	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉	嘉
51	33	19	柿	斲	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎	鈎
52	34	20	漢	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗
53	35	21	義	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻	蟻
54	36	22	54	36	22														
55	37	23	形	徑	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶
56	38	24	56	38	24														
57	39	25	57	39	25														
58	3A	26	58	3A	26														
59	3B	27	59	3B	27														
60	3C	28	60	3C	28														
61	3D	29	61	3D	29														
62	3E	30	62	3E	30														
63	3F	31	63	3F	31														
64	40	32	64	40	32														
65	41	33	65	41	33														
66	42	34	66	42	34														
67	43	35	67	43	35														
68	44	36	68	44	36														
69	45	37	69	45	37														
70	46	38	70	46	38														
71	47	39	71	47	39														
72	48	40	72	48	40														
73	49	41	73	49	41														
74	4A	42	74	4A	42														
75	4B	43	75	4B	43														
76	4C	44	76	4C	44														
77	4D	45	77	4D	45														
78	4E	46	78	4E	46														
79	4F	47	79	4F	47														

Prinfina IMPACT GX5450 取扱説明書

第1バイト		点	テン		10進	16進	区	テン																														
10進	16進		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26							
33	21	1	=	≠	<	>	≦	≧	∴	∵	∶	∷	∸	∹	∺	∻	∼	°	′	″	℃	¥	\$	€	£	%	#	&	*	@	#	☆	★	●	◎	◇		
34	22	2	≡	≠	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	○			
35	23	3	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z										
36	24	4	め	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	ら	る	れ	ろ	わ	わ	み	を	ん																				
37	25	5	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ラ	ル	レ	ロ	ワ	ワ	キ	エ	ン																				
38	26	6																																				
39	27	7	π	p	c	T	y	Φ	x	ll	ч	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll	ll		
40	28	8																																				
41	29	9																																				
42	2A	10																																				
43	2B	11																																				
44	2C	12																																				
45	2D	13	„	No.	KK	Tel	Ⓐ	Ⓜ	Ⓣ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ		
46	2E	14																																				
47	2F	15																																				
48	30	16	衣	謂	遠	医	井	域	育	郁	一	溢	逸	菘	芋	歸	允	印	咽	因	姻	引	淫	胤	蔭													
49	31	17	堰	奄	宴	延	掩	援	演	焔	煙	燕	綠	苑	菴	園	遠	鉛	廻	塊	塊	塊	塊	塊	塊													
50	32	18	過	覆	馮	俄	俄	我	活	滑	葛	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻													
51	33	19	遍	癩	馮	俄	俄	我	活	滑	葛	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻	輻													
52	34	20	玩	燕	眼	岩	廣	雁	顧	顧	顧	顧	顧	顧	顧	顧	顧	顧	顧	顧	顧	顧	顧	顧	顧													
53	35	21	求	汲	泣	灸	球	究	竊	竊	級	糾	糾	糾	糾	糾	糾	糾	糾	糾	糾	糾	糾	糾	糾													
54	36	22	近	金	吟	銀	九	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	驅	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢													
55	37	23	戰	鞏	若	遵	醇	順	初	所	暑	曙	諸	庶	緒	署	署	署	署	署	署	署	署	署	署													
56	38	24	午	吳	吾	媿	後	御	悟	檣	濤	濤	濤	濤	濤	濤	濤	濤	濤	濤	濤	濤	濤	濤														
57	39	25	香	高	鴻	劬	劬	合	壕	拷	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕													
58	3A	26	罪	財	涯	坂	堺	肴	啖	崎	崎	崎	崎	崎	崎	崎	崎	崎	崎	崎	崎	崎	崎	崎	崎													
59	3B	27	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	誌	誌	誌	誌	誌	誌	誌	誌	誌	誌													
60	3C	28	積	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	殊	狩	珠	種	腫	腫	腫	腫	腫	腫	腫	腫	腫													
61	3D	29	潤	酒	純	遵	醇	順	初	所	暑	曙	諸	庶	緒	署	署	署	署	署	署	署	署	署	署													
62	3E	30	鐘	鐘	障	鞘	上	丈	乘	元	刺	城	壤	壤	壤	壤	壤	壤	壤	壤	壤	壤	壤	壤	壤													
63	3F	31	吹	垂	帥	推	水	炊	粹	翠	遂	醉	鐘	鐘	鐘	鐘	鐘	鐘	鐘	鐘	鐘	鐘	鐘	鐘	鐘													
64	40	32	節	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	占	宣	專	尖	川	戰	扇	擗	控	泉	泉	泉	泉	泉	泉													
65	41	33	早	曹	棠	檜	槽	燥	爭	瘦	相	窓	槽	綜	綜	綜	綜	綜	綜	綜	綜	綜	綜	綜	綜													
66	42	34	速	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醒	題	瀧	瀧	卓	啄	宅	托	拮	拓	濯	琢	託	託	託													
67	43	35	秩	空	茶	嫡	着	中	仲	忠	抽	虫	柱	注	衷	註	耐	鑄	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢													
68	44	36	鎮	亭	低	停	偵	刺	貞	堤	帝	庭	廷	弟	佛	抵	提	提	提	提	提	提	提	提	提													
69	45	37	刀	唐	塔	套	宕	島	嶋	掉	投	東	桃	棣	棟	盜	淘	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯	湯													
70	46	38	那	內	乍	風	雍	謎	捺	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝													
71	47	39	煤	狼	買	壳	陪	這	蠅	秤	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝	剝													
72	48	40	悲	罪	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誅	費	避	非	飛	樋	備	尾													
73	49	41	普	浮	父	符	腐	膚	芙	護	負	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	舞	舞	舞	舞	舞	舞	舞													
74	4A	42	補	步	甫	輔	穗	募	慕	茂	母	簿	菩	倣	包	呆	報	奉	奉	奉	奉	奉	奉	奉	奉													
75	4B	43	磨	魔	麻	埋	妹	枚	每	哩	禳	慕	膜	枕	蚌	蚌	蚌	蚌	蚌	蚌	蚌	蚌	蚌	蚌	蚌													
76	4C	44	辰	初	賞	問	問	門	匆	也	治	夜	爺	野	弥	矢	厄	役	藥	藥	藥	藥	藥	藥	藥													
77	4D	45	浴	翌	翼	羅	羅	螺	裸	來	萊	雷	洛	落	落	落	落	落	落	落	落	落	落	落	落													
78	4E	46	令	令	例	洽	勵	頤	怡	玲	玲	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴	鈴													
79	4F	47																																				

第1バイト		点		新		10進		16進																																
		10進	16進	10進	16進	10進	16進	10進	16進																															
区		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32							
80	50	48	式	巧	不	个	巾	井	ノ	乂	乖	乘	亂	了	豫	事	舒	式	于	亞	壺	上	京	毫	壹	从	凡	仄	仆	仗	仞									
81	51	49	僉	僂	僃	僄	僆	僇	僈	僉	僊	僋	僌	働	僎	像	僐	僑	僒	僓	僔	僕	僖	僗	僘	僙	僚	僛	僞	僟	僠	僡								
82	52	50	辦	勛	劬	劓	劔	劓	劔	劓	劔	劓	劔	劓	劔	劓	劔	劓	劔	劓	劔	劓	劔	劓	劔	劓	劔	劓	劔	劓	劔	劓								
83	53	51	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃								
84	54	52	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃	囃								
85	55	53	奸	的	妝	侯	姚	姐	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧	媧								
86	56	54	屏	廣	廚	屬	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮								
87	57	55	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶	慶								
88	58	56	悄	俊	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻	悻								
89	59	57	憂	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁	裁							
90	5A	58	醉	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄							
91	5B	59	槽	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄							
92	5C	60	槽	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄	揄							
93	5D	61	髮	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩						
94	5E	62	漾	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉							
95	5F	63	漾	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉							
96	60	64	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩						
97	61	65	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩						
98	62	66	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩						
99	63	67	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩					
100	64	68	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩					
101	65	69	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩					
102	66	70	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩				
103	67	71	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩				
104	68	72	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩				
105	69	73	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩			
106	6A	74	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩			
107	6B	75	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩		
108	6C	76	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩		
109	6D	77	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	
110	6E	78	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	
111	6F	79	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩
112	70	80	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩
113	71	81	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩
114	72	82	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩
115	73	83	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩
116	74	84	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩
117	75	85																																						
118	76	86																																						
119	77	87																																						
120	78	88																																						
121	79	89																																						
122	7A	90																																						
123	7B	91																																						
124	7C	92																																						
125	7D	93																																						
126	7E	94																																						
127	7F	95																																						

外字登録エリア 7721H~777EH

第1バイト		区	第2バイト	
10進	16進		16進	10進
80	50	48	41	65
81	51	49	42	66
82	52	50	43	67
83	53	51	44	68
84	54	52	45	69
85	55	53	46	70
86	56	54	47	71
87	57	55	48	72
88	58	56	49	73
89	59	57	4A	74
90	5A	58	4B	75
91	5B	59	4C	76
92	5C	60	4D	77
93	5D	61	4E	78
94	5E	62	4F	79
95	5F	63	50	80
96	60	64	51	81
97	61	65	52	82
98	62	66	53	83
99	63	67	54	84
100	64	68	55	85
101	65	69	56	86
102	66	70	57	87
103	67	71	58	88
104	68	72	59	89
105	69	73	5A	90
106	6A	74	5B	91
107	6B	75	5C	92
108	6C	76	5D	93
109	6D	77	5E	94
110	6E	78	5F	95
111	6F	79	60	96
112	70	80	61	
113	71	81	62	
114	72	82	63	
115	73	83	64	
116	74	84		
117	75	85		
118	76	86		
119	77	87		
120	78	88		
121	79	89		
122	7A	90		
123	7B	91		
124	7C	92		
125	7D	93		
126	7E	94		
127	7F	95		

外字登録エリア 7721H~777EH

第1バイト		第2バイト		10進	16進	点
10進	16進	16進	16進	61	62	63
80	50	48	倚	倨	僂	恠
81	51	49	山	函	刃	刊
82	52	50	听	聃	吼	吮
83	53	51	嗽	嗽	嗽	嗽
84	54	52	窠	窠	窠	窠
85	55	53	窠	窠	窠	窠
86	56	54	已	卮	窠	窠
87	57	55	恂	恂	恂	恂
88	58	56	恂	恂	恂	恂
89	59	57	恂	恂	恂	恂
90	5A	58	晏	杏	呢	昴
91	5B	59	枅	枅	枅	枅
92	5C	60	藪	藪	藪	藪
93	5D	61	藪	藪	藪	藪
94	5E	62	瀛	游	涑	涑
95	5F	63	焉	烽	焜	焜
96	60	64	珀	珮	珮	珮
97	61	65	痒	痲	痲	痲
98	62	66	矚	矚	矚	矚
99	63	67	窠	窠	窠	窠
100	64	68	窠	窠	窠	窠
101	65	69	縷	縷	縷	縷
102	66	70	縷	縷	縷	縷
103	67	71	縷	縷	縷	縷
104	68	72	施	高	莖	莖
105	69	73	蛛	蛇	蛻	蛻
106	6A	74	袪	衿	衿	衿
107	6B	75	諱	諱	諱	諱
108	6C	76	支	赴	赴	赴
109	6D	77	轆	轆	轆	轆
110	6E	78	鉤	鉤	鉤	鉤
111	6F	79	閻	閻	閻	閻
112	70	80	轄	轄	轄	轄
113	71	81	驢	驢	驢	驢
114	72	82	鱗	鱗	鱗	鱗
115	73	83	鱗	鱗	鱗	鱗
116	74	84				
117	75	85				
118	76	86				
119	77	87				
120	78	88				
121	79	89				
122	7A	90				
123	7B	91				
124	7C	92				
125	7D	93				
126	7E	94				
127	7F	95				

外字登録エリア 7721H~777EH

制限事項

電源について

- ・ 電源は必ず AC100V (50Hz または 60Hz) を使用してください。
- ・ 電源コードの抜き差しは、電源スイッチを必ずオフにして、プラグの部分を持って行ってください。電源コードは引っ張らないでください。
- ・ 電源オフ後再び電源オンする場合、5 秒以上間隔を開けて電源をオンしてください。
- ・ 5 秒以内に再びオンにすると電源がオンできない場合があります。電源がオンできなくなった場合は、一度オフして 30 秒以上たってからオンにしてください。

設置時

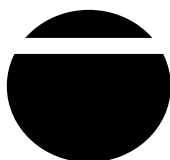
- ・ 凹凸のない水平な所に設置してください。
- ・ 湿気の多い場所、ほこりの多い場所、潮風にさらされる場所では、使用しないでください。
- ・ 直射日光があたる場所や、ヒーターのような熱器具の近くに置かないでください。
- ・ エアコンの前など極端に温度や湿度が変化する場所には置かないでください。
- ・ 強い振動、衝撃の伝わる場所や、強い磁界、腐食性ガスの発生する場所は避けてください。
- ・ 落としたり、ぶつけたりしないでください。
- ・ 電圧、電流が急激に変動する場所は避けてください。

プリンタ機能

- ・ 印字密度制限
プリンタ保護のため、印字内容が高密度の場合、あるいは横罫線を印字する場合には印字ヘッドの駆動を制限するために印字速度が低下します。
- ・ シャトル動作
シャトル停止状態で印字データを受信すると、印字を開始するまでに4～15 秒程度かかります。
- ・ DCブロー
印字をしない状態で2分以上経過すると、冷却用ブローが停止します。

使用時

- ・ 用紙なしで印字しないでください。また、用紙のない領域へは印字しないでください。印字ヘッドを傷つけることがあります。
- ・ 専用リボンを使用してください。ほかのリボンを使用すると、印字ヘッドピンの寿命を早める恐れがあります。
- ・ 用紙は、規格内のものを使用してください。
- ・ リボン交換時、リボンがたるんでいないことを確認してから動作させてください。
- ・ プリンタ内に、クリップや虫ピンなどの異物を落とさないようにしてください。
- ・ 動作中（電源投入時）には、プリンタ内部に手や、異物を入れないでください。
- ・ プリンタを分解しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ・ 印字中は、絶対にトップカバーを開けないでください。
- ・ 紙送り量のバラツキなどで、次のように一部が欠けるような印字になることがあります。ベタ印字で目立ちますが、異常ではありません。



- ・ 縦倍角文字やイメージモードなどのように1つの文字が2行分以上にまたがると、次のようにつまったり、空いて印字されることがあります。文字内で紙送り（改行）が起こるため、用紙送り精度のわずかな誤差で発生します。重要度の高い伝票や書類などへの数字や文字の印字は、プリンタ搭載フォントを使用し印字してください。



- ・ 用紙下端が用紙無し検出のセンサを通過した後は、ページ保証機能が動作するため印字が遅くなります。
- ・ 逆方向への紙送りをともなう印字を行った場合、印字性能と印字精度が低下します。また、用紙障害の原因となりますので、逆方向への紙送りをともなう印字はしないようにしてください。
- ・ 印字性能の向上のために、改行コマンドなどで最終行の印字を終了すると、約4秒間次のデータが送られてくるのを待ってから最終行を印字します。印字性能向上のために、改頁コマンドにて最終行の印字を終了するようにしてください。

消耗品の廃棄について

使用済みの消耗品は、法令・条例に従って産業廃棄物としてお客様にて処分をお願いします。

お客様が処理業者に処理を委託する場合で、(財)日本産業廃棄物処理振興センターが発行する伝票(産業廃棄物マニフェスト)への記載が必要となった場合に、下記に本消耗品の種類・特性などを示しますので、伝票記載時の参考にしてください。

産業廃棄物処理マニフェスト情報

消耗品内訳	マニフェスト情報			
	名称	種類	形状	重金属等有無
・リボンカセット ・サブリボン	廃プラスチック 繊維くず	固形	無し	可燃性

有償交換部品のご案内

有償部品

次に示す部品は、使用により劣化、摩耗しますので一定周期で交換する必要があります。これらの部品は有償にて交換を行います。有償交換部品の交換は専門の保守員が行います。お客さまでの交換はできませんので、本プリンタのお買い求め先、または保守会社に依頼してください。インクリボンなどの消耗品は、保守契約の対象外となります。

- ・ 有償交換部品を交換しないと、きちんと印字ができなくなるだけではなく、用紙ジャムなどの原因となり、故障が多くなる場合があります。
- ・ 有償交換部品の寿命は、プリンタの設置環境や印字量などにより寿命より早く交換が必要になる場合があります。

部品名	交換の目安
LHトラクタ(2)	約1,300万行
RHトラクタ(2)	約1,300万行
ハンマ機構部	約2,100万行
ハンマケーブルフォーミング	約1,200万行
リボンセパレータークミ	約700万行
バランスクミ	約1.2万回
プラテンクミ	約2,580万行
フリクションプレートWクミ	約700万行
キャッチャ	約1.2万回
PFジョデンシート3	約1,200万行
PFジョデンシート4	約1,200万行
デンゲンSPクミ	約5年
CE904クミ	約5年
DR301クミ	約5年

稼働条件

- ・ パワーオン時間:1日あたり10時間使用、印刷時間:1日あたり2時間使用
- ・ 一ヶ月20日稼働

電解コンデンサの寿命について



このプリンタに使用されているアルミ電解コンデンサは有寿命部品です。
設計寿命は、月200時間使用で約5年です。
寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。
特に電源ユニットでの電解液漏れは、発煙の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を越えて使用する場合は、有寿命部品単位で交換してください。また、業務用など昼夜連続運転相当では5年より寿命は短くなります。


HITACHI

株式会社 日立製作所
情報・通信システム社 ITプラットフォーム事業本部

〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下1 番地

■ 製品に関するお問い合わせ ■

HCAセンタ(ハイタック・カスタマ・アンサ・センタ)

 0120-2580-12

ご利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00
(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)



このマニュアルは
再生紙を使用しています。

PN5450-006

製造元 株式会社 リコー

©Hitachi, Ltd. 2014. All rights reserved.